

令和 7 年度

阿賀津川中学校校舎長寿命化改修 建築工事

ト ス リ 面 図

図面番号	図面名称	縮尺	図面番号	図面名称	縮尺	図面番号	図面名称	縮尺
00	表紙	——	31	1階・2階・塔屋屋根平面図(改修後)	1/100	62	2階 普通教室(学習室3)平面詳細図・展開図	1/50
01	図面目録	——	32	立面図1	1/100	63	2階 普通教室(3組B1)平面詳細図・展開図	1/50
02	建築工事特記仕様書1	——	33	立面図2	1/100	64	2階 生徒会室平面詳細図・展開図	1/50
03	建築工事特記仕様書2	——	34	立面図3	1/100	65	2階・3階 廊下1平面詳細図・展開図	1/60
04	建築工事特記仕様書3	——	35	立面図4	1/100	66	1階 校長室平面詳細図・展開図	1/50
05	建築工事特記仕様書4	——	36	立面図5	1/100	67	1階 教務室平面詳細図	1/50
06	建築工事特記仕様書5	——	37	立面図6	1/100	68	1階 教務室展開図	1/50
07	建築工事特記仕様書6	——	38	1階天井伏図(改修前)	1/100	69	1階 廊下2平面詳細図・展開図	1/60
08	共通事項特記仕様書1	——	39	2階天井伏図(改修前)	1/100	70	2階 図書室平面詳細図	1/50
09	共通事項特記仕様書2	——	40	3階天井伏図(改修前)	1/100	71	2階 図書室展開図	1/50
10	工期分け図	1/300	41	1階天井伏図(改修後)	1/100	72	2階 女子更衣室平面詳細図・展開図	1/50
11	案内図・配置図(兼仮設計画図)(1期)	1/400	42	2階天井伏図(改修後)	1/100	73	2階・3階 廊下2平面詳細図・展開図	1/60
12	配置図(兼仮設計画図)(2期)	1/400	43	3階天井伏図(改修後)	1/100	74	3階 美術室平面詳細図・展開図	1/50
13	配置図(兼仮設計画図)(3期)	1/400	44	矩計図(改修前・改修後)	1/50	75	階段室 平面詳細図・展開図	1/20、1/50
14	設計概要・求積図	1/400	45	1階 調理実習室平面詳細図・展開図	1/50	76	1階・2階 建具符号図	1/200
15	外部仕上表	——	46	1階 理科室平面詳細図・展開図	1/50	77	3階・塔屋 建具符号図	1/200
16	内部仕上表1	——	47	1階 理科準備室平面詳細図・展開図	1/50	78	建具表1	1/50
17	内部仕上表2	——	48	1階 保健室平面詳細図・展開図	1/50	79	建具表2	1/50
18	内部仕上表3	——	49	1階 廊下3平面詳細図・展開図	1/60	80	建具表3	1/50
19	内部仕上表4	——	50	2階 普通教室(学習室3-1)平面詳細図	1/50	81	建具表4	1/50
20	内部仕上表5	——	51	2階 普通教室(学習室3-1)展開図	1/50	82	部分詳細図1	1/6、1/20 1/30
21	内部仕上表6	——	52	2階 会議室平面詳細図・展開図	1/50	83	部分詳細図2	1/6
22	1階平面図(改修前)	1/100	53	2階 ころの教室平面詳細図・展開図	1/50	84	昇降機リノベーション図1	1/50
23	2階平面図(改修前)	1/100	54	2階・3階 廊下3平面詳細図・展開図	1/60	85	昇降機リノベーション図2	1/50
24	3階平面図(改修前)	1/100	55	3階 音楽室平面詳細図・展開図	1/50	86	昇降機リノベーション図3	1/50
25	屋上・塔屋平面図(改修前)	1/100	56	3階 被服室平面詳細図・展開図	1/50			
26	1階・2階・塔屋屋根平面図(改修前)	1/100	57	1階 技術室平面詳細図	1/50			
27	1階平面図(改修後)	1/100	58	1階 技術室展開図	1/50			
28	2階平面図(改修後)	1/100	59	1階 相談室平面詳細図・展開図	1/50			
29	3階平面図(改修後)	1/100	60	1階 玄関・昇降口平面詳細図・展開図	1/50			
30	屋上・塔屋平面図(改修後)	1/100	61	1階 廊下1平面詳細図・展開図	1/60			

[illegible]

阿賀津川中学校校長寿命化 改修建築工事 設計図		令和 6 年 1 2 月（全 校）	
仕 様 書			
I 共通仕様			
1. 本共通仕様及び特記仕様に記載されていない事項は、「国土交通省大臣官房官庁営繕部監修 公共建築改修工事標準仕様書（建築工事編）令和4年版」（以下「改修仕様」という。）により、改修標仕に記載されていない事項は、「国土交通省大臣官房官庁営繕部監修 公共建築工事標準仕様書（建築工事編）令和4年版」（以下「標仕」という。）による。			
2. 改修標仕に用いられている用語を、次のとおり読み替える。 (1) 「工事請負契約書」を「新潟県財務規則(昭和57年3月1日新潟県規則第10号)別記(第78条関係)建設工事請負基準約款」（以下「約款」という。）に読み替える。 (2) 「監督職員」を「監督員」に読み替える。 (3) 「特記仕様書」を「特記仕様」に読み替える。			
3. 次の各号に該当する改修標仕の項目について、改修標仕の規定を別表に置き換えて適用する。 (1) 1 章 各章共通事項 1 節 共通事項 1. 1. 2用語の定義の(7)、(ㄮ)及び(㍑) (2) " 1. 4. 2材料の品質等の(1)及び(2) (3) " 1. 4. 4材料の検査等の(1) (4) " 1. 8. 1工事検査の(2)及び(3)			
4. 改修標仕の次の項目の規定は適用しない。 1 章 1. 1. 2 用語の定義の(ㄮ) " 1. 8. 2 技術検査			
別 表（建築改修工事）			
号	項 目	置 き 換 え 後 の 改 修 標 仕 の 規 定	
(1)	1. 1. 2 用語の定義	(7)「監督員」とは、約款第10条に基づき受注者に通知された者をいう。 (ㄮ)「書面」とは発行年月日及び氏名が記載された文書又は新潟県GALSシステム上で電子決済処理された電磁的記録をいう。 (㍑)「工事検査」とは、約款に基づく次の各事項の確認をするために発注者又は検査職員が行う検査をいい、工事の施工体制、施工状況、出来形、品質及び出来ばえの検査を含む。 (ただし、②に係る検査を除く。) ①工事の完成(約款第32条) ②部分払の請求に係る出来形部分又は部分払指定工事材料等(約款第38条) ③部分引渡しの指定部分に係る工事の完成(約款第39条) ④契約の解除時における出来形部分(約款第48条) ⑤必要があると認めたときの臨時検査(約款第50条)	
(2)	1. 4. 2材料の品質等	(1)工事に使用する材料は、「建築材料・設備機材等品質性能評価事業 建築材料等評価名簿（一般社団法人公共建築協会）契約時の最新版」の名簿に記載されている品目については、当該名簿に記載されている材料又は製造所の製品とするほか、設計図書に定める品質及び性能を有するものとし、新品とする。ただし、設計図書に定めのある場合は、この限りでない。 なお、「新品」とは、品質及び性能が製造所から出荷された状態であるものを指し、製造者による使用期限等の定めがある場合を除き、製造後一定期間以内であることを条件とするものではない。 (2)使用する材料が設計図書に定める品質及び性能を有することの証明となる資料を、監督員に提出する。 ただし、設計図書に定めるJ I S又はJ A Sの材料で、J I S又はJ A Sのマーク表示のあるものを使用する場合又はあらかじめ監督員の承諾を受けた場合(次の(7)から(9)のいずれかに該当する材料を使用する場合は、あらかじめ監督員の承諾を受けたとみなすことができる。) は、この限りでない。 (7)建築基準法その他の認定品で、マーク等の確認ができる材料 (4)建築材料・設備機材等品質性能評価事業建築材料等評価名簿に記載されている材料又は製造所の製品（特記で改修標仕及び標仕の規定に基づく品質及び性能以外を規定した場合を除く。） (7)特記により指定された材料又は製造者の製品	
(3)	1. 4. 4 材料の検査等	(1)工事現場に搬入した材料は、種別ごとに監督員の検査を受ける。 ただし、次の(7)若しくは(4)に該当する場合又はあらかじめ監督員の承諾を受けた場合は、この限りでない。 (7)工事完成検査時又は工事写真で、J I S若しくはJ A Sのマークを確認できる場合 (4)建築基準法その他の認定品と指定された材料で、工事完成検査時又は工事写真で品質、性能を証明するマーク等を確認できる場合	
(4)	1. 8. 1 工事検査	(2)約款に基づく部分払を請求する場合は、当該請求に係る出来形部分等の算出方法について監督員の指示を受けるものとする。 (3)(1)の通知又は(2)の請求に基づく検査及び約款第48条及び第50条に規定する検査は、発注者から通知された検査日に受ける。	
II 特記仕様		1. 項目は、番号に 〇印の付いたものを適用する。 2. 特記事項は、〇印の付いたものを適用する。 〇印の付かない場合は、※印の付いたものを適用する。 〇印と※印の付いた場合は、共に適用する。 3. 特記事項の記載の[. . .]内表示番号は、改修標仕の当該項目、当該図又は当該表を示す。 特記事項に記載の(. . .)内表示番号は、標仕の当該項目、当該図または当該表を示す。 4. 製造所名は、五十音順とし「株式会社」等の記載は省略する。また(. . .)内は製品名を示す。	
章	項 目	特 記 事 項	
①	① 工事実績情報 サービス(CORINS)への登録	※請負工事費500万円以上の場合、登録する [1. 1. 4]	
各章共通事項	2 概成工期	※無し ・有(工期 令和 年 月 日) [1. 2. 1]	
③	③ 内部の工事期間等	※着手 令和 年 月 日 ～ 終了 令和 年 月 日までとする。 ※部分使用に係る条件に変更がある場合は、部分使用承諾書により、施設内部の使用を開始する。 ※次の作業は内部工事着手前に行える。ただし、着手日、作業箇所は施設及び監督員と協議のうえ決定する。 ※外部足場組等の仮設工事 ※工場制作のための現場寸法調査	
4	4 品質計画等	建築基準法に基づき指定する条件 [1. 2. 2] ・地区の区分に応じた風速（Vo (m/sec)） ・ 3 0 ・ 3 2 ・地表面粗度区分 ・ I ・ II ・ III ・ IV ・多雪地域の指定 横雪区分 建造示第1455号 別表（ ）	
5	5 工事の記録等	契約書に基づく履行報告に当たり、報告に用いる書式等は「工事運行マニュアル（新潟県土木部都市局営繕課）」による。 [1. 2. 4]	
6	6 電気保安技術者	※要（ ） [1. 3. 3]	
⑦	⑦ 発生材の処理等	1 〇追加特記 7 「発生材の処理等」による。 [1. 3. 12]	
⑧	⑧ 特別な材料の工法	改修標仕及び標仕に記載されていない特別な材料の工法は、材料製造所の指定工法による。	
⑨	⑨ 施工数量調査の方法	目視及び打診(必要に応じて破壊)による調査を行う。調査範囲及び調査内容は各章による。 [1. 6. 2]	
⑩	⑩ 技能士	[1. 7. 2]	
		適用工事種別	技 能 検 定 の 職 種
		防水改修工事	・7アフル防水工事作業 〇塗膜防水工事作業 ・合成ゴム系シート防水工事作業 ・シーリング 防水工事作業 ・左官 ・建築板金(内外装板金作業)
		外壁改修工事	・左官 ・タイル張り ・塗装(建築塗装作業) ・樹脂接着剤注入施工
		建具改修工事	〇サッシ施工 〇ガラス施工
		内装改修工事	・建築大工 ・左官 ・表装(壁装作業) 〇内装仕上げ施工（ ・プラスチック系床仕上げ工事作業 〇ボート仕上げ工事作業 ・鋼製下地工事作業） ・タイル張り
		塗装改修工事	・塗装(建築塗装作業)
		耐震改修工事	・とび ・型枠施工 ・鉄筋施工
		環境配慮改修工事	・防水施工(7アフル防水工事作業) ・鋼製下地工事作業) ・ガラス施工 ・造園
		ブロックALCバルコニー工事	・ブロック建築 ・ALCバルコニー施工
		石工事	・石材施工(石張り作業) ・
		※ これにより難しい場合は監督員と協議する。	
11	11 見本施工	※実施する（ ） [1. 7. 5]	
⑫	⑫ 化学物質の濃度測定	1 〇追加特記 8 「化学物質の濃度測定」による。 [1. 7. 9]	
⑬	⑬ 完成図等	※下記のものを作成し提出する。なお、作成方法・部数等は、監督員の指示による。 提出部数等 (A1 部 A3 部 C A Dデータ) ・案内図及び配置図 〇平面図 〇立面図 〇断面図 [1. 9. 1～1. 9. 3] 〇仕上表 〇建物の保全に関する説明書(取扱説明書を含む。) 〇その他監督員が指示した図面	
⑭	⑭ 施工図等の取扱	施工図等の著作権に係わる当該建築物に限る使用権は、発注者に委譲するものとする。	
⑮	⑮ 工事完成写真	工事完了後、整理のうえ監督員に提出する。 提出部数 1 部 同一箇所の改修前と改修後が比較出来るようにする。	
⑯	⑯ 工事施工状況写真	工事施工状況写真の撮影は、工事に係る材料、施工及び品質管理の状況が確認できるように行うものとし、「国土交通省大臣官房官庁営繕部監修 営繕工事写真撮影要領(令和5年版)」による工事写真撮影ガイドブック建築工事編及び解体工事編(令和5年版)」を参考に、撮影計画書を作成して、監督員に提出する。 ただし、あらかじめ監督員の承諾を受けた場合は、撮影計画書の作成を省略できる。 提出部数 1 部 印刷物若しくは電子データ（DVD 等のメディア）で提出する。	
⑰	⑰ 設備工事との取合い	1 〇追加特記 6 「工事区分表」による。	
②	仮設工事		
①	① 騒音・粉じん等の対策	・防音パネル 〇防音シート [2. 1. 3] 防音パネル等を取り付ける足場等の設置範囲：	
2	2 監督員事務所等	・監督員事務所 ・10 ・20 ・35 ・65 ・ m程度を設ける。 [2. 4. 1] ・仮設事務所の中に監督員用空間を m程度確保する。 ・監督員が使用できる備品として、下記のことを工事期間中現場に用意し、貸与する。 ・保護帽 ケ ・雨具 着 ・長靴 足 ・安全帯 組	
③	③ 工 事 用 水	構内既存の施設 ・利用できない ※利用できる(※有償 ・無償)	
④	④ 工 事 用 電 力	構内既存の施設 〇利用できない ※利用できる(※有償 ・無償)	
⑤	⑤ 仮 設 建 物 等	現場事務所、倉庫、下小屋等の仮設建物の位置はあらかじめ監督員の承諾を受ける。	
⑥	⑥ 足 場	「手すり先行工法に関するガイドライン」に基づく足場の設置に当たっては、 [2. 2. 1] 同ガイドラインの別紙1「手すり先行工法による足場の組立等に関する基準」における2の(2)手すり据置き方式又は(3)手すり先行専用足場方式により行う。	
⑦	⑦ 養生	既存部分の養生 ※ビニールシート、合板等 [2. 3. 1] 既存家具等の養生 ※ビニールシート等 ・ [2. 3. 1] 備品等の移動 [2. 3. 1] ※監督員の指示による施設内移動とする。(対象備品の移動先は、図示による) ・行わない	
⑧	⑧ 仮設間仕切り	仮設間仕切り等の種別 [2. 3. 2][表2. 3. 1] 種 別 下 地 仕上げ材(厚さmm) 充填材(mm) 塗 装 ※A種 ※軽量鉄骨 ※せつこうボード(※9. 5 ・) 厚さ() ※無し ※B種 〇木造 ・合板(※9 ・) ・片面・両面 ・C種 単管 防炎シート 仮設扉 ※木製扉 合板張り程度 ・行う ※無し ・ 厚さ() ・片面・両面	
③	③ ① 施工数量調査	[1. 6. 2] 下記の調査結果について、施工方法、施工箇所、施工数量等をまとめた施工数量調査報告書を提出し、監督員の承諾を得て施工する。 調査範囲 屋根、庇等の防水改修工事の対象となる既存コンクリート面、モルタル面等 調査内容 ひび割れの幅及び長さを屋根面等に図示する。 浮き部分、欠損部を屋根面等に表示する。また、脆弱部を調査する。 部分的な水はけ不良部や勾配不良の箇所を屋根面等に表示する。	
		※防水工事は、新潟県防水工事業協同組合員の施工とし、受注者は新潟県防水工事業協同組合と連名の保証書を提出する。ただし、県が認めた場合は、組合員外の施工とすることができる。この場合は、受注者と施工者との連名の保証書とする。 工 法 種 別 施 工 箇 所 保 証 期 間 〇 X－1 工法 屋根(平面) 1 〇年間 〇 X－2 工法 屋根(立上り) 1 〇年間 ・ 工法 1 〇年間 ※保証書の提出部数 正本 部 副本 部	
3 アスファルト防水		[3. 1. 4][表3. 1. 1][3. 3. 3][表3. 3. 3～表3. 3. 10] 防水改修工法の種類 施 工 箇 所 新規防水工法の種別 立上り部の保護工法 保護 防水 ・P1B ・P1B1 ・P2A1 ・P2A ・M4C ・M3D・POD ・POD1 ・M3D1 ・M4D1 屋内 防水 ・P1E・P2E ・E-1・E-2 ・保護層を設ける 仕上塗料の使用量は製造所の仕様による	
		アスファルトの種類 ※3種 ・ [3. 2. 2][3. 3. 2] ・二重ドレンの設置（ ・POD工法 ・POD1工法） [3. 2. 5] ・既存露出防水層表面の仕上げ塗装の除去（M4C工法、M4D1工法） [3. 2. 6] ・粘着層付改質7アフルトルフィング 厚さ(mm) ※1. 5以上 ・ [3. 3. 2] ・改質7アフルトルフィング 厚さ(mm) ※3. 0以上 ・ [3. 3. 2] ・断熱材（屋根保護又は露出防水断熱工法） [3. 3. 2] 厚さ(mm) ※25 ・ 材質 屋根保護防水断熱工法 ・押出法※リソレンフォーム断熱材3種bA(スチ層付)(JIS A 9521 建築用断熱材) 材質 屋根露出防水断熱工法 ・ビーズ法※リソレンフォーム断熱材 ・押出法※リソレンフォーム断熱材 ・硬質ウレタンフォーム断熱材（2種1号又は2号の場合、透湿係数を除くJIS A 9521の規格に準ずるもの） ・※リソレンフォーム断熱材 ・フェノールフォーム断熱材	
③	③ 3 アスファルト防水	乾式保護材の材料 [3. 3. 2] 種 類 寸法(mm)：厚さ×幅 摘 要 ・押出成型ポリイソシアネート板 ※I 類 × × ※15 × (窯業系ポリイソシアネート板) ・II 種 ・ × ・金属複合板 ※12 × コンクリート仕上りの平たんさ ・a種 ・b種 ・c種 [3. 3. 5][表8. 1. 5] [3. 1. 4][表3. 1. 1][3. 4. 2][3. 4. 3][表3. 4. 1～表3. 4. 3] 防水改修工法の種類 施工箇所 新規防水層の種別 シートの厚さ (mm) 密着工法 ・M4AS ・AS-T1 下層用 ※2. 5以上 ・ 上層用 ※3. 0以上 ・ ・AS-T2 ※4. 0以上 ・ ・AS-U2 ※3. 0以上 ・ 絶縁工法 ・M3AS ・POAS ・AS-T3 下層用 ※1. 5以上 ・ 上層用 ※3. 0以上 ・ ・AS-T4 ※4. 0以上 ・ ・AS-J1 ※1. 5以上 ・ ※2. 0以上 ・ ・AS-J3 ※3. 0以上 ・ 断熱工法 ・M3ASI ・M4ASI ・POASI ・AS1-T1 下層用 ※1. 5以上 ・ 上層用 ※3. 0以上 ・ ・AS1-J1 下層用 ※1. 5以上 ・ 上層用 ※2. 0以上 ・ 仕上塗料の使用量は製造所の仕様による ・二重ドレンの設置（POAS工法及びPOASI工法の場合） [3. 2. 5] ・既存露出防水層表面の仕上げ塗装の除去（M4AS工法及びM4ASI工法） [3. 2. 6] ・断熱工法の断熱材 厚さ(mm) ・ 材質 ・ [3. 4. 2] ・下地に部分的に密着又は接着を行う工法 製造所の標準仕様 ・ [3. 4. 4] [3. 1. 4][表3. 1. 1][3. 2. 5][3. 5. 2][3. 5. 3][表3. 5. 1～表3. 5. 3] 防水改修工法の種類 施 工 箇 所 新規防水層の種別 備 考 脱気装置 二重ドレン ・POS ・S4S ・S-F1(※1. 2 ・) POS工法 POS工法 ・S-F2(※1. 5 ・) ・設ける ・設ける ・S-M1(※1. 5 ・) ・S-M2(※1. 5 ・) ・S3S ・S-F1(※1. 2 ・) ・設ける ・S-F2(※1. 5 ・) ・M4S ・S-M1(※1. 5 ・) ・S-M2(※1. 5 ・) 断熱工法 ・POS1 ・S4S1 ・S-F1(※1. 2 ・) POS1工法 POS1工法 ・S1-F2(※1. 5 ・) ・設ける ・設ける ・S1-M1(※1. 5 ・) ・S1-M2(※1. 5 ・) ・S3S1 ・S1-F1(※1. 2 ・) ・設ける ・S1-F2(※2. 0 ・) ・S1-M1(※1. 5 ・) ・S1-M2(※1. 5 ・) ・M4S1 ・S1-F1(※1. 2 ・) ・S1-F2(※2. 0 ・) ・S1-M1(※1. 5 ・) ・S1-M2(※1. 5 ・) ・P1S ・S-C1(※1. 0 ・) 仕上塗料塗り (S-F1、S1-F1、S-M1、S1-M1の場合) ・シムバー ・カー 新規防水層の使用分類 ※非歩行 ・軽歩行 仕上塗料の使用量は製造所の仕様による 断熱工法の断熱材 厚さ (mm) ・ 材質 ・ [3. 5. 2] プレキャストコンクリート部材下地 [3. 5. 4] 目地処理 (接着工法) ※図示 入隅部の増張り (種別S-F1、S1-F1の場合) ・行う (幅 mm程度) [3. 1. 4][表3. 1. 1][3. 6. 3][表3. 6. 1～表3. 6. 3] 防水改修工法の種類 施 工 箇 所 新規防水層の種別 仕上塗料塗り 〇POX 屋根(平面) 〇X-1・X-2 ・X-1H・X-2H ・シムバー 〇L4X 屋根(立上り) ・X-1 〇X-2 ・X-1H ・X-2H 〇カー ・P1Y ※Y-2 ・P2Y ※Y-2 仕上塗料の使用量は製造所の仕様による ・二重ドレンの設置（POX工法の場合） [3. 2. 5] ・既存塗膜防水層表面仕上げ塗装の除去（L4X工法の場合） [3. 2. 6] ・保護層 ・設ける（P1Y、P2Y工法の場合） [3. 6. 3] [3. 3. 3][表3. 3. 8][表3. 3. 9][3. 4. 3][表3. 4. 2][表3. 4. 3][3. 5. 3][3. 6. 3] 種 類 仕 様 材 料 〇平面部脱気型 ※製造所標準仕様(立上り型) ※アルミ鋳造製 ・ ステンレス製 ・立上り部脱気型 ※製造所標準仕様 ・ ※設置数量は製造所指定数量による。	
		番号に〇印を付けたものを適用する。	
		承認 設計 作図 縮尺	工事名称 阿賀津川中学校校長寿命化改修 建築工事 図面番号
		作図年月日 2024. 10	図面名称 建築工事特記仕様書 1 №
		0 2	

[illegible]

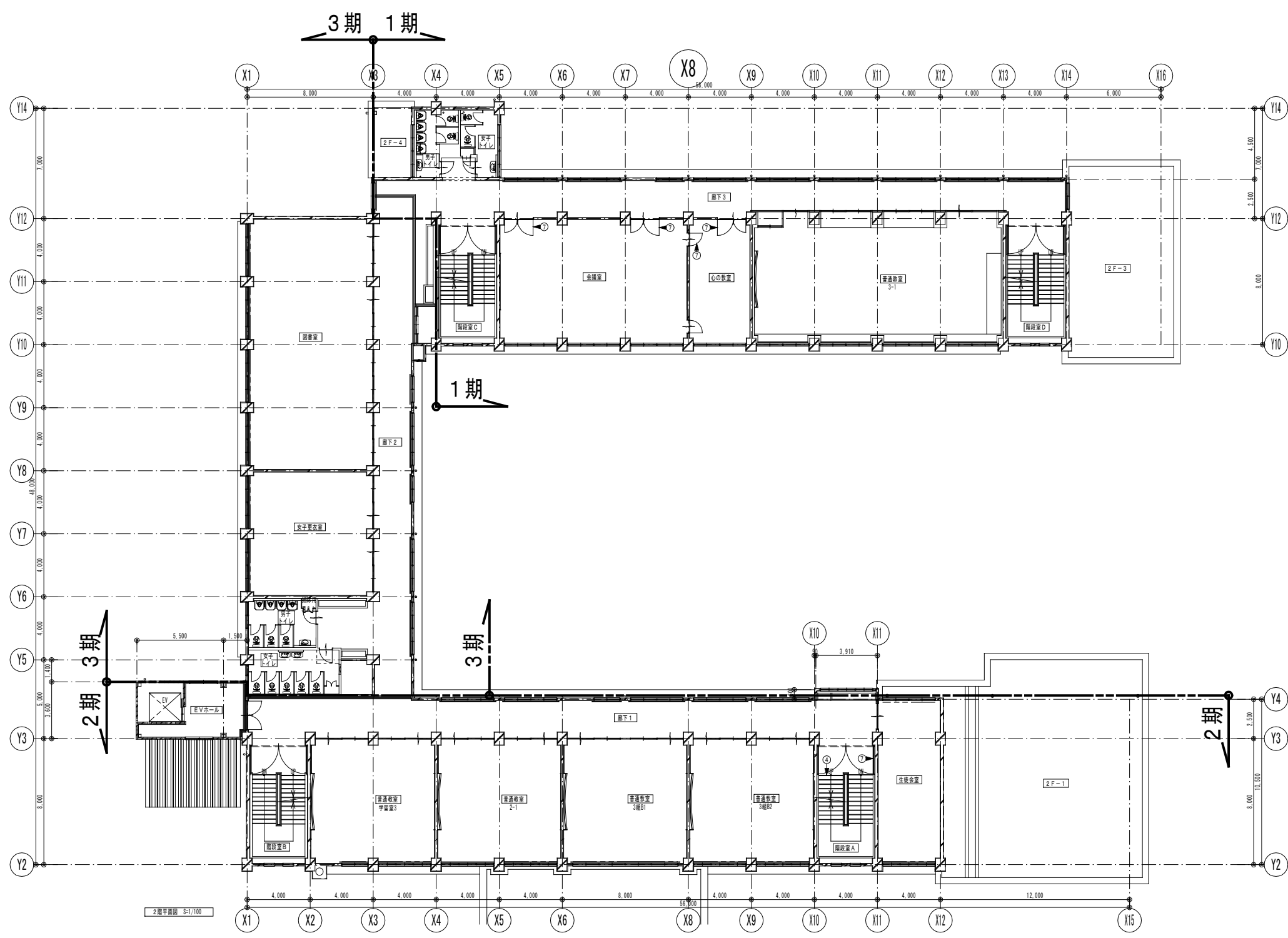
⑥ 21 吸音材	内装改修工事	②② 壁紙張り	<table><tr><th colspan="4">[表6.13.1]</th></tr><tr><th colspan="2">種 類</th><th>記 号</th><th>厚さ (mm)</th></tr><tr><td colspan="2">・ ロックウール吸音板 1号</td><td>RW-B</td><td>※25</td></tr><tr><td colspan="2" rowspan="2">※グラスウール吸音板 32K</td><td>GW-B</td><td>※25</td></tr></table>	[表6.13.1]				種 類		記 号	厚さ (mm)	・ ロックウール吸音板 1号		RW-B	※25	※グラスウール吸音板 32K		GW-B	※25	内装改修工事	②③ 階段滑止り	材 種 形 状	※ステンレス(SUS304) ・ 黄銅 ※ビニル材付入り ・ ビニル材付無し 両端フラットエンド 有り (・ ステンレス製 ※ビニル製) ・ 無し	(20.2.7)	6 42 しっくい塗り	内装改修工事	※施工箇所	室 名	部 位	7 12 スティン塗り	塗装改修工事	13 木材保護塗料塗り (WP)	塗替えの種別 ・ A種 ※B種 新規塗りの種別 ・ A種 ※B種	[7.12.2][表7.12.1]	種 別	適 用 箇 所	塗 料 ・ ビグメントスティン塗り ・ 油性 ・ 水性 ・ オイルスティン塗り (OS) ・ 油性 ・ 水性																																																																																													
[表6.13.1]																																																																																																																																		
種 類		記 号	厚さ (mm)																																																																																																																															
・ ロックウール吸音板 1号		RW-B	※25																																																																																																																															
※グラスウール吸音板 32K		GW-B	※25																																																																																																																															
		<table><tr><th colspan="6">[6.14.2]</th></tr><tr><th colspan="2">施工箇所</th><th colspan="2">壁 紙 の 種 類</th><th colspan="2">防火性能の級別</th></tr><tr><th>紙製</th><th>織物</th><th>ビニル</th><th>化学繊維</th><th>無機質</th><th>備 考</th></tr><tr><td>・</td><td>・</td><td>・</td><td>・</td><td>・</td><td>※不燃・準不燃・難燃</td></tr><tr><td>・</td><td>・</td><td>・</td><td>・</td><td>・</td><td>※不燃・準不燃・難燃</td></tr></table>	[6.14.2]						施工箇所		壁 紙 の 種 類		防火性能の級別		紙製	織物	ビニル	化学繊維	無機質	備 考	・	・	・	・	・	※不燃・準不燃・難燃	・	・	・	・	・	※不燃・準不燃・難燃																																																																																																		
[6.14.2]																																																																																																																																		
施工箇所		壁 紙 の 種 類		防火性能の級別																																																																																																																														
紙製	織物	ビニル	化学繊維	無機質	備 考																																																																																																																													
・	・	・	・	・	※不燃・準不燃・難燃																																																																																																																													
・	・	・	・	・	※不燃・準不燃・難燃																																																																																																																													
23 モルタル塗り			<table><tr><th colspan="4">[6.14.3][7.3.5][表7.3.4]</th></tr><tr><td colspan="4">モルタル、プラスチック等の素地ごしらえ</td></tr><tr><td colspan="4">※B種 ・ A種 (施工箇所：)</td></tr><tr><td colspan="4">コンクリート面の素地ごしらえ</td></tr><tr><td colspan="4">※B種 ・ A種 (施工箇所：)</td></tr><tr><td colspan="4">せつこうボード面の素地ごしらえ</td></tr><tr><td colspan="4">※B種 ・ A種 (施工箇所：)</td></tr></table>	[6.14.3][7.3.5][表7.3.4]				モルタル、プラスチック等の素地ごしらえ				※B種 ・ A種 (施工箇所：)				コンクリート面の素地ごしらえ				※B種 ・ A種 (施工箇所：)				せつこうボード面の素地ごしらえ				※B種 ・ A種 (施工箇所：)				31 黒板及び ホワイトボード		幅 (mm) ○50 ・ 65 ・ 75 ・ 取付け工法 ※接着工法 ・ 埋込み工法 ○かべ工法	(20.2.6)	⑦ 1 塗装業者	2 材料	③ 下地調整 ・ 素地 ごしらえ	※(社)日本塗装工業会の会員 ・ 監督員の承諾する業者	[7.2.1~7.2.7][表7.2.1~表7.2.7][7.3.1~7.3.7][表7.3.1~表7.3.7]	素地の種類	下地調整	素地ごしらえ	施工箇所	木部 (不透明塗料)	・ RA種※RB種・RC種※A種・B種	木部 (透明塗料)	・ RA種※RB種・RC種・A種※B種	鉄鋼面	・ RA種※RB種・RC種・A種・B種※C種	鉄鋼面 (DP塗)	・ RA種※RB種・RC種・A種※B種・C種	垂鉛めっき鋼面	・ RA種※RB種・RC種・A種・B種	モルタル面・せつこうプラスター面	・ RA種※RB種・RC種・A種※B種	コンクリート面・ALC板 外面	・ RA種※RB種・RC種・A種※B種	押出成形セメント板面	・ RA種 ・ RB種・RC種・A種・B種	コンクリート面・ALC板 外面 (DP塗)	・ RA種※RB種・RC種※A種・B種	せつこうボード面等 (終目処理)	・ RA種※RB種・RC種※A種・B種	せつこうボード面等 (上記以外)	・ RA種※RB種・RC種・A種※B種	既存モルタル地面等のひび割れ部の補修	[表7.2.4~表7.2.6] ※行う (補修範囲及び補修方法は監督員の指示による) ・ 行わない	[7.4.2][7.4.3][表7.4.1~表7.4.6]	下地の種類	錆止め塗料の種別	塗替えの種別	新規塗りの種別	鉄鋼面	・ A種 ・ B種 ・ C種	・ A種 ・ B種	見え掛かり部分	※A種 ・ B種	見え隠れ部分	・ A種 ※B種	垂鉛めっき	・ A種 ・ B種 ・ C種	・ A種 ・ B種	新規鋼製建具等	※A種 ・ B種	鋼面	※C種	その他	・ A種 ※B種	[7.5.2~7.5.4][表7.5.1~表7.5.3]	下地の種類	塗替えの種別	新規塗りの種別	木部	・ A種 ※B種 ・ C種	・ A種 ・ B種	鉄鋼面	・ A種 ※B種 ・ C種	・ A種 ・ B種	下地調整は	鉄鋼面	・ A種 ※B種 ・ C種	・ A種 ・ B種	各表の注意	垂鉛めっき	鋼製建具	※A種 ・ B種 ・ C種	・ A種 ※B種	書きによる	鋼面	その他	・ A種 ※B種 ・ C種	・ A種 ※B種	塗替えの種別	・ A種 ※B種	C種の場合、工程2を ・ 適用する (塗料：) ・ 適用しない	新規塗りの種別	・ A種 ※B種	A種の場合、工程2を ・ 適用する (塗料：) ・ 適用しない	[7.7.2][表7.7.1]	下地の種類	塗替えの種別	新規塗りの種別	コンクリート、モルタル面等	・ A種 ※B種	・ A種 ※B種	新規塗りの場合の下地調整は表7.7.1の注記による	[7.8.2]~[7.8.4][表7.8.1]~[表7.8.3]	下地の種類	塗替えの種
[6.14.3][7.3.5][表7.3.4]																																																																																																																																		
モルタル、プラスチック等の素地ごしらえ																																																																																																																																		
※B種 ・ A種 (施工箇所：)																																																																																																																																		
コンクリート面の素地ごしらえ																																																																																																																																		
※B種 ・ A種 (施工箇所：)																																																																																																																																		
せつこうボード面の素地ごしらえ																																																																																																																																		
※B種 ・ A種 (施工箇所：)																																																																																																																																		

[illegible]

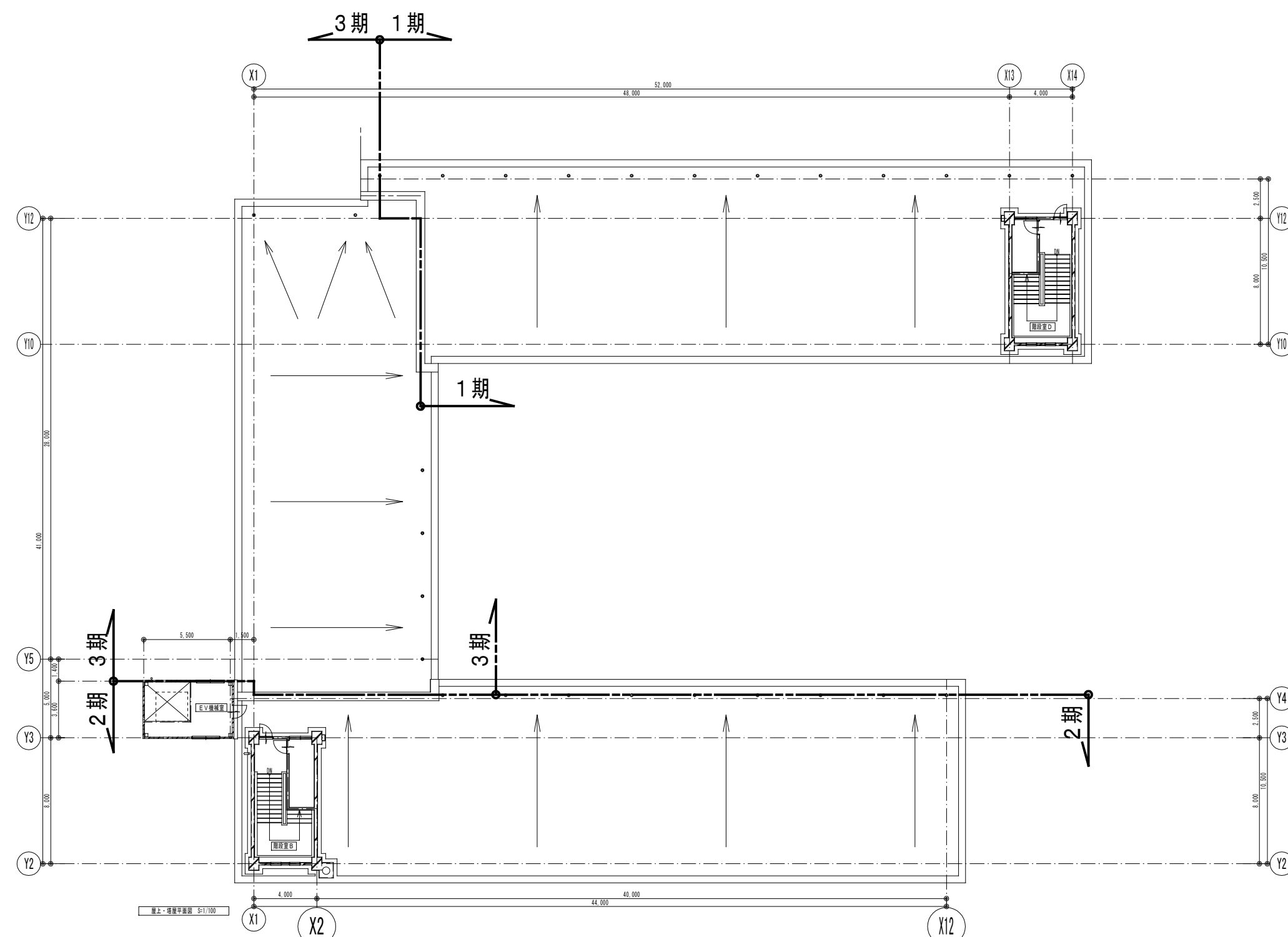
⑨ 追 加 特 記	1 公共事業労務費調査への協力	※協力する																																																																																																	
	2 工事監理方式	共同監理 ・ 有り ・ 無し																																																																																																	
	3 適用基準等	・ 営繕工事電子納品要領（国土交通省大臣官房官庁営繕部整備課施設評価室） ※工事運行マニュアル（新潟県土木部都市局営繕課作成）																																																																																																	
	4 総合図	※作成する																																																																																																	
	5 工事成績評定	※受注者は、工事成績評定の対象となる工事施工において、自ら立案し実施した創意工夫や工事特性に関する項目、または地域社会への貢献として評価できる項目に関する事項について、工事完了までに所定の様式により提出することができる。 （様式等は、工事運行マニュアルによる。）																																																																																																	
	⑥ 工事区分表	注)原則○印を適用する。ただし、複数記載してある項目についての区分はその項目を必要とする施工者に適用する。																																																																																																	
	<table><tr><th>項 目</th><th>建電空衛昇</th><th>備 考</th></tr><tr><td colspan="3">躯体関係</td></tr><tr><td>1.RC造(梁・壁・床)</td><td>貫通スリフ材及び取付け</td><td>○ ○ ○ ○ ○</td></tr><tr><td rowspan="4">の貫通孔・開口部</td><td>補強を要する型枠材及び取付け</td><td>○</td></tr><tr><td>補強を要しない型枠材及び取付け</td><td>○ ○ ○ ○ ○</td></tr><tr><td>貫通孔・開口部の墨出し</td><td>○ ○ ○ ○ ○</td></tr><tr><td>貫通孔・開口部の補強</td><td>○</td></tr><tr><td rowspan="4">2.S・SRC造・はり貫通口</td><td>スリフ・型枠の穴埋め</td><td>○ ○ ○ ○ ○</td></tr><tr><td>S・SRC造貫通鋼管鋼管スリフ・補強</td><td>○</td></tr><tr><td>使用されたスリフの穴埋め</td><td>○ ○ ○ ○ ○</td></tr><tr><td>予備スリフの穴埋め</td><td>○ ○ ○ ○ ○</td></tr><tr><td rowspan="8">3.設備機器の基礎</td><td>建築設計図に記入のあるもの</td><td>○</td></tr><tr><td>室内の基礎（建築設計図に記入のないもの）</td><td>○ ○ ○</td></tr><tr><td>屋外・屋上の基礎</td><td>○</td></tr><tr><td>屋上基礎で押さえコンにアタッチしない軽微なもの</td><td>○ ○ ○</td></tr><tr><td>機器取付け用アンカー・架台</td><td>○ ○ ○</td></tr><tr><td>屋内受水タンク用の基礎</td><td>○</td></tr><tr><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td></tr><tr><td colspan="3">仕 上 げ 関 係</td></tr><tr><td rowspan="3">軽鉄天井・壁下地</td><td>補強を用いるボルトの切り込み及び下地の補強</td><td>○</td></tr><tr><td>補強を要しないボルトの切り込み</td><td>○ ○ ○</td></tr><tr><td>開口部の墨出し</td><td>○ ○ ○</td></tr><tr><td colspan="3">電 気 関 係</td></tr><tr><td rowspan="3">電気配管配線</td><td>機器付属の制御盤以降の配管配線(接地線共)</td><td>○ ○ ○</td></tr><tr><td>機器付属の制御盤への電源供給配管配線</td><td>○</td></tr><tr><td>機器付属操作スイッチの取付及び渡り配管配線</td><td>○ ○ ○</td></tr><tr><td colspan="3">その他（工事区分を特に間違えやすい項目）</td></tr><tr><td>天井材</td><td>取外し再取付(各種配管配線作業用)</td><td>○ △ △ △ △</td></tr><tr><td>床はつり補修</td><td>各種配管配線作業用</td><td>○ △ △ △ △</td></tr><tr><td>流し台、ガス台</td><td></td><td>○</td></tr><tr><td>便所手洗いカウンター</td><td></td><td>○</td></tr><tr><td>洗面化粧台</td><td></td><td></td></tr><tr><td>ガス漏れ警報器</td><td></td><td>○</td></tr><tr><td>24換気扇</td><td>機器納入</td><td>○</td></tr><tr><td>連動スイッチ</td><td>取付</td><td>○</td></tr><tr><td>湯沸器</td><td>機器納入</td><td>○</td></tr><tr><td>連動スイッチ</td><td>取付</td><td>○</td></tr></table>	項 目	建電空衛昇	備 考	躯体関係			1.RC造(梁・壁・床)	貫通スリフ材及び取付け	○ ○ ○ ○ ○	の貫通孔・開口部	補強を要する型枠材及び取付け	○	補強を要しない型枠材及び取付け	○ ○ ○ ○ ○	貫通孔・開口部の墨出し	○ ○ ○ ○ ○	貫通孔・開口部の補強	○	2.S・SRC造・はり貫通口	スリフ・型枠の穴埋め	○ ○ ○ ○ ○	S・SRC造貫通鋼管鋼管スリフ・補強	○	使用されたスリフの穴埋め	○ ○ ○ ○ ○	予備スリフの穴埋め	○ ○ ○ ○ ○	3.設備機器の基礎	建築設計図に記入のあるもの	○	室内の基礎（建築設計図に記入のないもの）	○ ○ ○	屋外・屋上の基礎	○	屋上基礎で押さえコンにアタッチしない軽微なもの	○ ○ ○	機器取付け用アンカー・架台	○ ○ ○	屋内受水タンク用の基礎	○					仕 上 げ 関 係			軽鉄天井・壁下地	補強を用いるボルトの切り込み及び下地の補強	○	補強を要しないボルトの切り込み	○ ○ ○	開口部の墨出し	○ ○ ○	電 気 関 係			電気配管配線	機器付属の制御盤以降の配管配線(接地線共)	○ ○ ○	機器付属の制御盤への電源供給配管配線	○	機器付属操作スイッチの取付及び渡り配管配線	○ ○ ○	その他（工事区分を特に間違えやすい項目）			天井材	取外し再取付(各種配管配線作業用)	○ △ △ △ △	床はつり補修	各種配管配線作業用	○ △ △ △ △	流し台、ガス台		○	便所手洗いカウンター		○	洗面化粧台			ガス漏れ警報器		○	24換気扇	機器納入	○	連動スイッチ	取付	○	湯沸器	機器納入	○	連動スイッチ	取付	○	
項 目	建電空衛昇	備 考																																																																																																	
躯体関係																																																																																																			
1.RC造(梁・壁・床)	貫通スリフ材及び取付け	○ ○ ○ ○ ○																																																																																																	
の貫通孔・開口部	補強を要する型枠材及び取付け	○																																																																																																	
	補強を要しない型枠材及び取付け	○ ○ ○ ○ ○																																																																																																	
	貫通孔・開口部の墨出し	○ ○ ○ ○ ○																																																																																																	
	貫通孔・開口部の補強	○																																																																																																	
2.S・SRC造・はり貫通口	スリフ・型枠の穴埋め	○ ○ ○ ○ ○																																																																																																	
	S・SRC造貫通鋼管鋼管スリフ・補強	○																																																																																																	
	使用されたスリフの穴埋め	○ ○ ○ ○ ○																																																																																																	
	予備スリフの穴埋め	○ ○ ○ ○ ○																																																																																																	
3.設備機器の基礎	建築設計図に記入のあるもの	○																																																																																																	
	室内の基礎（建築設計図に記入のないもの）	○ ○ ○																																																																																																	
	屋外・屋上の基礎	○																																																																																																	
	屋上基礎で押さえコンにアタッチしない軽微なもの	○ ○ ○																																																																																																	
	機器取付け用アンカー・架台	○ ○ ○																																																																																																	
	屋内受水タンク用の基礎	○																																																																																																	
仕 上 げ 関 係																																																																																																			
軽鉄天井・壁下地	補強を用いるボルトの切り込み及び下地の補強	○																																																																																																	
	補強を要しないボルトの切り込み	○ ○ ○																																																																																																	
	開口部の墨出し	○ ○ ○																																																																																																	
電 気 関 係																																																																																																			
電気配管配線	機器付属の制御盤以降の配管配線(接地線共)	○ ○ ○																																																																																																	
	機器付属の制御盤への電源供給配管配線	○																																																																																																	
	機器付属操作スイッチの取付及び渡り配管配線	○ ○ ○																																																																																																	
その他（工事区分を特に間違えやすい項目）																																																																																																			
天井材	取外し再取付(各種配管配線作業用)	○ △ △ △ △																																																																																																	
床はつり補修	各種配管配線作業用	○ △ △ △ △																																																																																																	
流し台、ガス台		○																																																																																																	
便所手洗いカウンター		○																																																																																																	
洗面化粧台																																																																																																			
ガス漏れ警報器		○																																																																																																	
24換気扇	機器納入	○																																																																																																	
連動スイッチ	取付	○																																																																																																	
湯沸器	機器納入	○																																																																																																	
連動スイッチ	取付	○																																																																																																	
7 発生材の処理等	[1.3.12]																																																																																																		
1 再生資材の利用	下記資料の使用に際し、再生資材を利用すること。																																																																																																		
	<table><tr><th>再 生 資 材 名</th><th>規 格</th><th>使 用 箇 所</th><th>再資源化施設名・所在地</th><th>備 考</th></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table>	再 生 資 材 名	規 格	使 用 箇 所	再資源化施設名・所在地	備 考																																																																																													
再 生 資 材 名	規 格	使 用 箇 所	再資源化施設名・所在地	備 考																																																																																															
2 建設発生土の利用	盛土等に使用する発生土は、下記の工事からの建設発生土を利用すること。																																																																																																		
	<table><tr><th>発 注 機 関</th><th>工 事 名</th><th>発 生 場 所</th><th>施工会社名・連絡先</th><th>備 考</th></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table>	発 注 機 関	工 事 名	発 生 場 所	施工会社名・連絡先	備 考																																																																																													
発 注 機 関	工 事 名	発 生 場 所	施工会社名・連絡先	備 考																																																																																															
3 建設発生土の搬出	工事の施工により発生する建設発生土は、下記の場所に搬出するものとして積算している。																																																																																																		
	<table><tr><td>受入工事名／施設名称</td></tr><tr><td>工事場所／施設所在地</td></tr><tr><td>連絡先</td></tr><tr><td>仮置場所の有無</td></tr><tr><td>備考</td></tr></table>	受入工事名／施設名称	工事場所／施設所在地	連絡先	仮置場所の有無	備考																																																																																													
受入工事名／施設名称																																																																																																			
工事場所／施設所在地																																																																																																			
連絡先																																																																																																			
仮置場所の有無																																																																																																			
備考																																																																																																			
⑩ 追 加 特 記	4 建設廃棄物の搬出 工事の施工により発生する廃棄物は、下記の場所に搬出するものとし積算している。																																																																																																		
	<table><tr><td>搬出する廃棄物名</td></tr><tr><td>処 理 施 設 名 称</td></tr><tr><td>施 設 所 在 地</td></tr><tr><td>連 絡 先</td></tr><tr><td>備 考</td></tr></table>	搬出する廃棄物名	処 理 施 設 名 称	施 設 所 在 地	連 絡 先	備 考																																																																																													
搬出する廃棄物名																																																																																																			
処 理 施 設 名 称																																																																																																			
施 設 所 在 地																																																																																																			
連 絡 先																																																																																																			
備 考																																																																																																			
	上表は積算上の条件であり、処理施設を指定するものではない。なお、受注者の提示する施設と異なる場合においても設計変更の対象としない。ただし、現場条件や数量の変更等、受注者の責によるものでない事項についてはこの限りではない。																																																																																																		
	5 建設リサイクル法の対象建設工事において、特定建設資材廃棄物の再資源化等が完了したときは、同法第18条に基づき再資源化等完了報告書を提出すること。																																																																																																		
	6 自ら産業廃棄物を運搬・処分する以外は、委託契約書の写しを提出すること。																																																																																																		
	7 協議について 建設工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、上記の指定や条件によりがたい場合は、速やかに監督員に報告し、協議すること。																																																																																																		
⑩ 追 加 特 記	⑧ 化学物質の濃度測定	[1.7.9] 測定時期は家具設置等の別途工事が行われる前とする。ただし、内装又は塗装等の施工が終了し、その後十分な換気が行われていること、及び中央式空調調和設備のように換気を行いながら空気調和を行う設備がある場合は、設備の試運転が終了していることとする。 測定時期は工事完了時とする。なお、内部工事期間等が特記されている場合は、内部工事完了時とする。 ※ 測定時期の決定は、測定結果が指針値を超えた場合に、6) の措置を講じる時間を見込むこと。 2)測定対象物質 ※ホルムアルデヒド （指定値0.08ppm以下） ※トルエン （指定値0.07ppm以下） ※キシレン （指定値0.05ppm以下） ※エチルベンゼン （指定値0.88ppm以下） ※ステレン （指定値0.05ppm以下） ・パラジクロロベンゼン （指定値0.04ppm以下） 3)測定室 ○ 1期工事 ○ 3 室（測定箇所 3 箇所） ○ 2期工事 ○ 3 室（測定箇所 3 箇所） ○ 3期工事 ○ 3 室（測定箇所 3 箇所） 4)測定方法 測定機器 ※パッシブ型採取機器 ・ 監督員の承諾する機器 測定要領（パッシブ型測定法の場合） ※ 測定前の措置 測定を開始する前に、測定対象室のすべての窓及び扉（造りつけ家具、押入等の収納部分の扉を含む。）を開放し、30分間換気する。その後、測定対象室のすべての窓及び扉を5時間閉鎖する。ただし、造りつけ家具、押入等の収納部分の扉は開放したままとする。 ※ 測定は次のイ～ハによる。 イ 上記測定前の措置の状態のまま測定する。 ロ 測定時間は、原則として24時間とする。ただし、工程等の都合により、24時間測定が行えない場合は、8時間測定とする。なお、8時間測定の場合は、午後2時～3時が測定時間帯の中央となるよう10時30分から18時30分までの時間帯で測定する。 ハ 測定回数は1回とし、複数回の測定は不要とする。 ※ その他 上記測定前の措置及び測定においては、換気設備又は空気調和設備は稼働させたままとする。ただし、局所的な換気扇等で常時稼働させないものは停止させたままとする。 5) 測定結果の分析 測定対象化学物質を採取したパッシブ型採取機器を分析機関に送付し濃度を測定する。 6)測定結果が指針値を超えた場合の措置 ※測定結果が厚生労働省の指針値を超えていた場合は、発散源を特定し、換気等の措置を講じた後、再度4)、5)により、測定を行う。 7)報告書の提出 ※測定結果の報告書を完了検査日までに監督員に提出する。なお、内部工事期間等が特記されている場合は、内部工事完了までに測定結果速報を監督員に提出する。 低入札価格調査基準価格を下回った額で契約となった場合は、中間技術検査を1回実施する。検査時期については、工事現場着手前に監督員と協議すること。																																																																																																	
9 中間技術検査																																																																																																			

[illegible]

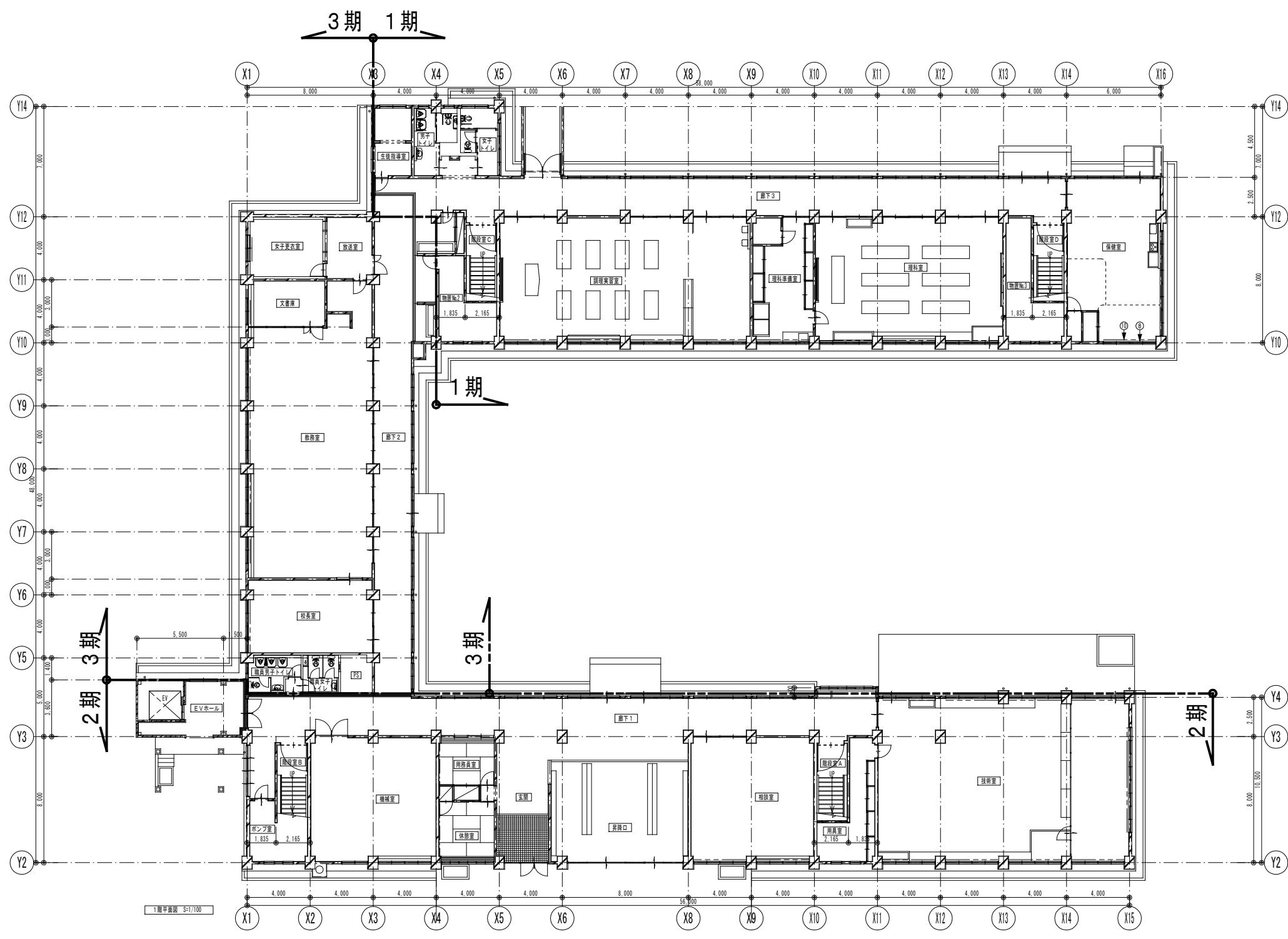
※排ガス対策型建設機械等に関する特記仕様書																																	
		本工事において以下に示す建設機械を使用する場合は、「特定特殊自動車排出ガスの規制等に関する法律(平成17年法律第51号)」に基づく技術基準に適合する機械、または、「排出ガス対策型建設機械指定要領(最終改正、平成22年3月18日付け国総施第291号)」、「排出ガス対策型建設機械の普及促進に関する規程(平成18年3月17日付け国土交通省告示第348号)」もしくは「第3次排出ガス対策型建設機械指定要領(平成18年3月17日付け国総施第215号)」に基づき指定された排ガス対策型建設機械を使用するものとする。 ただし、平成7年度建設技術評価制度公募課題「建設機械の排出ガス浄化装置の開発」、またはこれと同等の開発目標で実施された民間開発建設技術の技術審査証明事業、あるいは建設技術審査証明事業により評価された排出ガス浄化装置を装着した建設機械は、排出ガス対策型建設機械と同等とみなす。なお、これにより難しい場合は、監督員と協議すること。 排出ガス対策型建設機械、あるいは排出ガス浄化装置を装着した建設機械を使用する場合、受注者は施工現場において使用する建設機械の写真撮影を行い、監督員に提出するものとする。																															
		<table><thead><tr><th>機 種</th><th>備 考</th></tr></thead><tbody><tr><td>一般工事用建設機械</td><td></td></tr><tr><td>・バックホウ ・トラクタショベル(車輪式) ・ブルドーザ</td><td>ディーゼルエンジン</td></tr><tr><td>・発動発電機(可搬式) ・空気圧縮機(可搬式)</td><td>(エンジン出力7.5KW以上260KW以下)を</td></tr><tr><td>・油圧ユニット類</td><td>搭載した建設機械に限る。</td></tr><tr><td>以下に示す基礎工事用機械のうち、ベースシとは別に独立したディーゼルエンジン駆動の油圧ユニットを搭載するもの</td><td></td></tr><tr><td>油圧ハンマ・パイロハンマ・油圧式鋼管圧入・引抜機、油圧式杭圧入引抜機、アース・オールドリル、掘削機、リバー・スケーショントリル</td><td></td></tr><tr><td>アースドリル、地下連続壁施工機、全回転型オールドリル掘削機</td><td></td></tr><tr><td>・ロードローラ、タイヤローラ、振動ローラ</td><td></td></tr><tr><td>・ホイールクレーン</td><td></td></tr><tr><td colspan="2">※上記建設機械は、低騒音・低振動型とする。</td></tr></tbody></table>		機 種	備 考	一般工事用建設機械		・バックホウ ・トラクタショベル(車輪式) ・ブルドーザ	ディーゼルエンジン	・発動発電機(可搬式) ・空気圧縮機(可搬式)	(エンジン出力7.5KW以上260KW以下)を	・油圧ユニット類	搭載した建設機械に限る。	以下に示す基礎工事用機械のうち、ベースシとは別に独立したディーゼルエンジン駆動の油圧ユニットを搭載するもの		油圧ハンマ・パイロハンマ・油圧式鋼管圧入・引抜機、油圧式杭圧入引抜機、アース・オールドリル、掘削機、リバー・スケーショントリル		アースドリル、地下連続壁施工機、全回転型オールドリル掘削機		・ロードローラ、タイヤローラ、振動ローラ		・ホイールクレーン		※上記建設機械は、低騒音・低振動型とする。									
機 種	備 考																																
一般工事用建設機械																																	
・バックホウ ・トラクタショベル(車輪式) ・ブルドーザ	ディーゼルエンジン																																
・発動発電機(可搬式) ・空気圧縮機(可搬式)	(エンジン出力7.5KW以上260KW以下)を																																
・油圧ユニット類	搭載した建設機械に限る。																																
以下に示す基礎工事用機械のうち、ベースシとは別に独立したディーゼルエンジン駆動の油圧ユニットを搭載するもの																																	
油圧ハンマ・パイロハンマ・油圧式鋼管圧入・引抜機、油圧式杭圧入引抜機、アース・オールドリル、掘削機、リバー・スケーショントリル																																	
アースドリル、地下連続壁施工機、全回転型オールドリル掘削機																																	
・ロードローラ、タイヤローラ、振動ローラ																																	
・ホイールクレーン																																	
※上記建設機械は、低騒音・低振動型とする。																																	
※労災補償に必要な法定外の保険契約																																	
		受注者は「公共工事の品質確保の促進に関する法律の一部を改正する法律(令和元年6月14日法律第35号)」に基づき、公共工事等に従事する者の業務上の負傷等に対する補償に必要な金額を担保するための保険(法定外の労災保険)へ加入すること。 また、受注者は法定外の労災保険の契約を締結したときは、その証券等の写しを監督員に提出すること。																															
※遠隔臨場に関する特記仕様書																																	
		・ 本工事は、建設現場における「遠隔臨場(発注者指定型)」の試行対象案件である。 試行にあたっては、「新潟県営繕工事の建設現場における遠隔臨場に関する試行要領」に基づき行うものとする。 ※ 本工事は、建設現場における「遠隔臨場(受注者希望型)」の試行対象案件である。 (1) 受注者は、施工計画書作成前に、本工事における遠隔臨場の適用希望の有無について、打合せ簿により監督員と協議を行うものとする。 (2) 協議により適用する場合は、「新潟県営繕工事の建設現場における遠隔臨場に関する試行要領」に基づき行うものとする。 ・ 本工事は、建設現場における「遠隔臨場」の試行対象案件ではない。 ※試行要領は、新潟県ホームページから入手できる。 (https://www.pref.niigata.lg.jp/sec/eizen/20240214enkaku.html)																															
番号に○印を付けたものを適用する。																																	
								承認設計作図縮尺		工事名称		図面番号																					
										阿賀津川中学校校舎長寿命化改修 建築工事		09																					
								作図年月日2024.10		図面名称		共通事項仕様書2																					
												No.																					



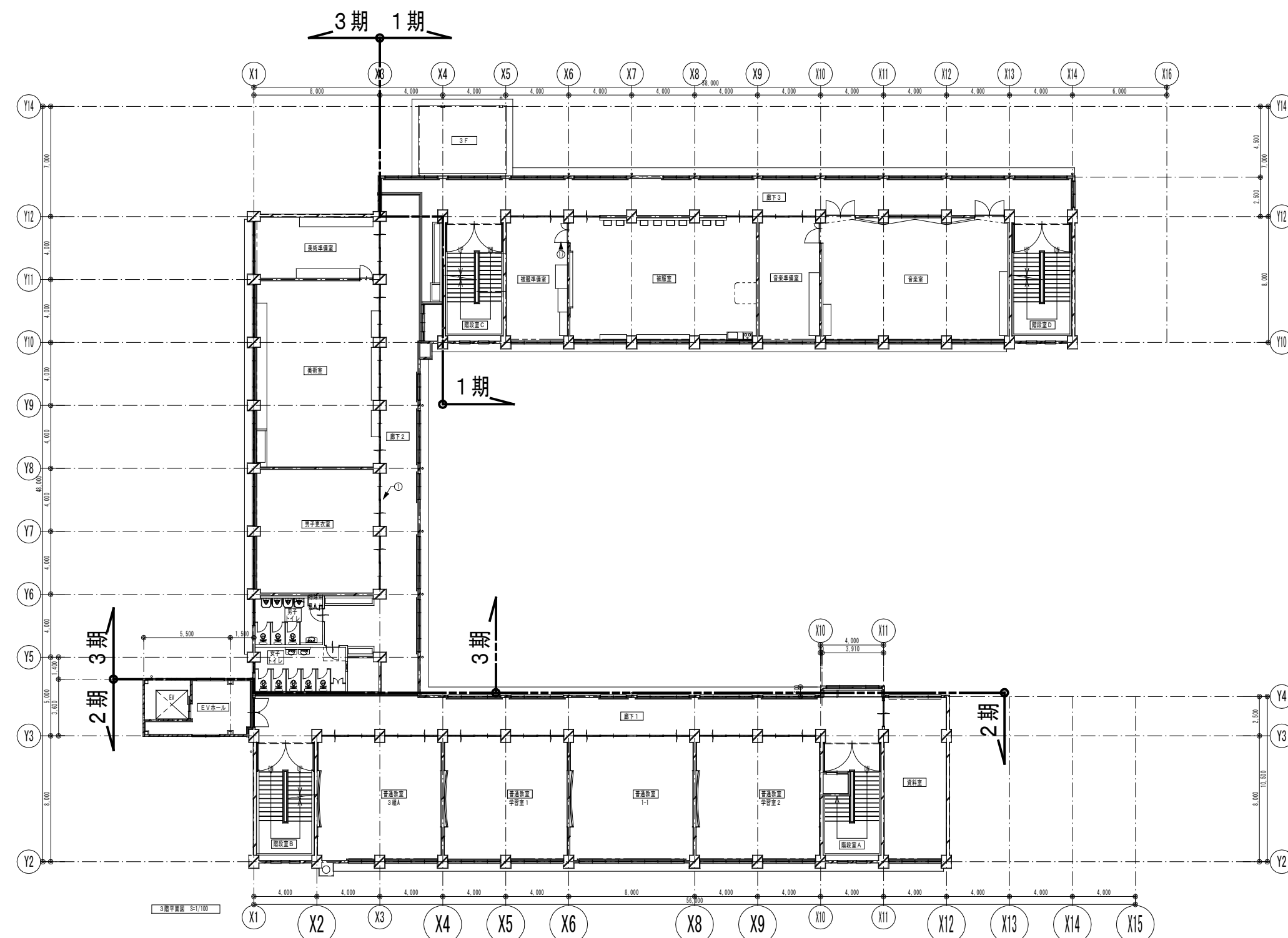
2階平面図 S=1/300



R階平面図 S=1/300

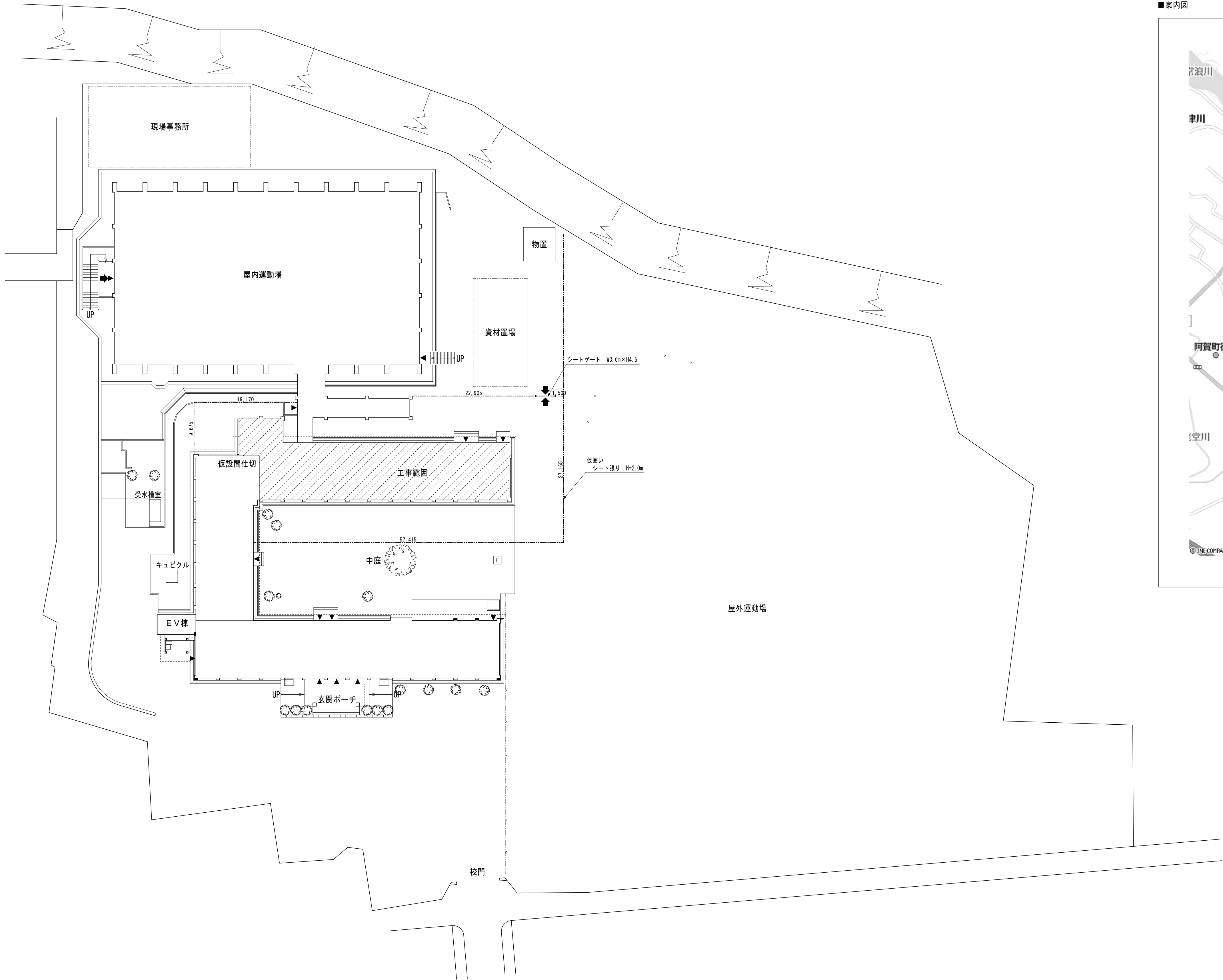
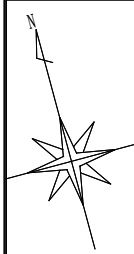


1階平面図 S=1/300



3階平面図 S=1/300

				縮尺 A1:1/300 A3:1/600 作図年月日 2024.10	工事名称 阿賀津川中学校校舎長寿命化改修 建築工事 図面名称 工期分付図	図面番号 10 No.

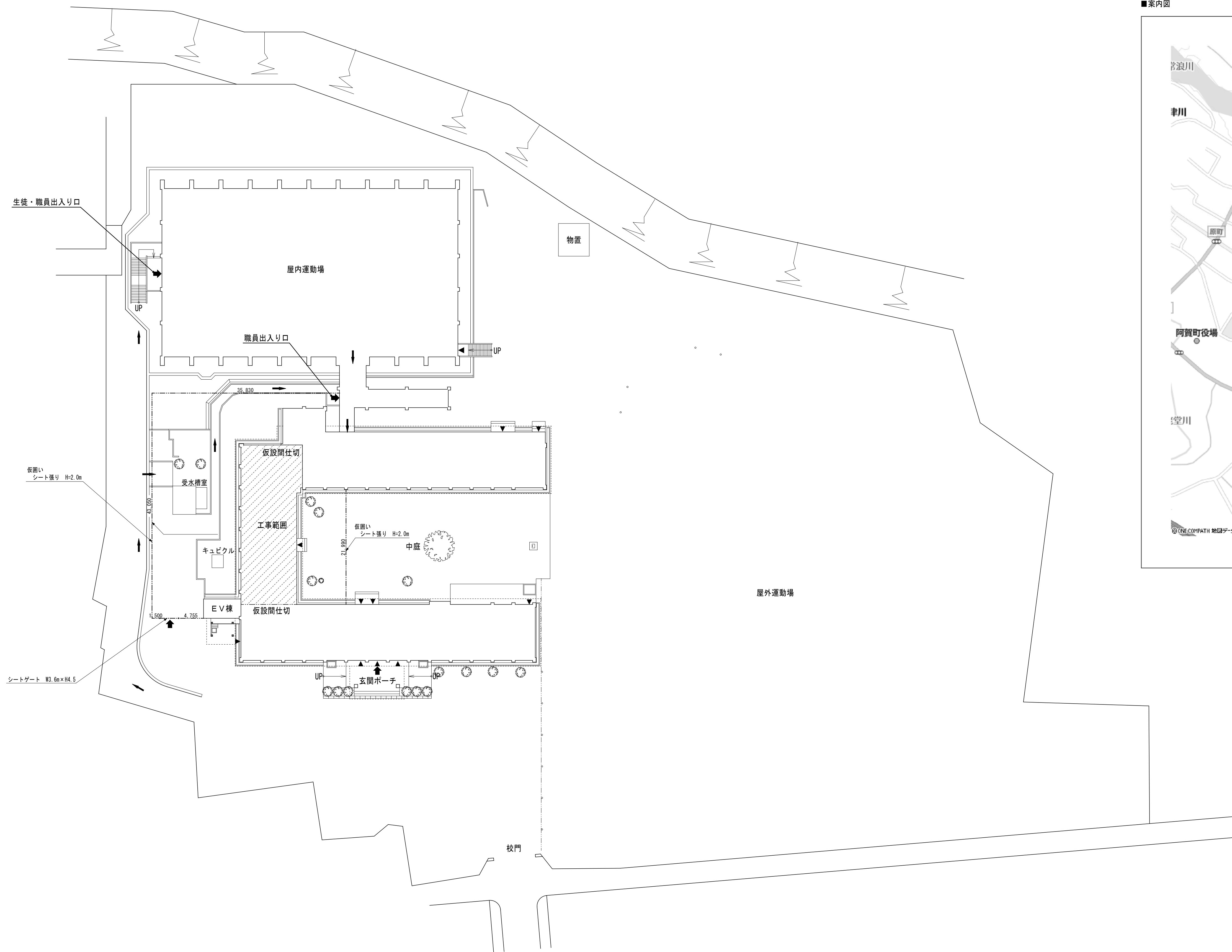


案内図・配置図（兼仮設計画図） S=1/400



				承 認	設 計	作 図	縮 尺	工事名称	図面番号
							A1:1/400 A3:1/800	阿賀津川中学校校舎長寿命化改修 建築工事	1 1
							作図年月日 2024.10	図面名称 案内図・配置図（兼仮設計画図）（1期）	No.

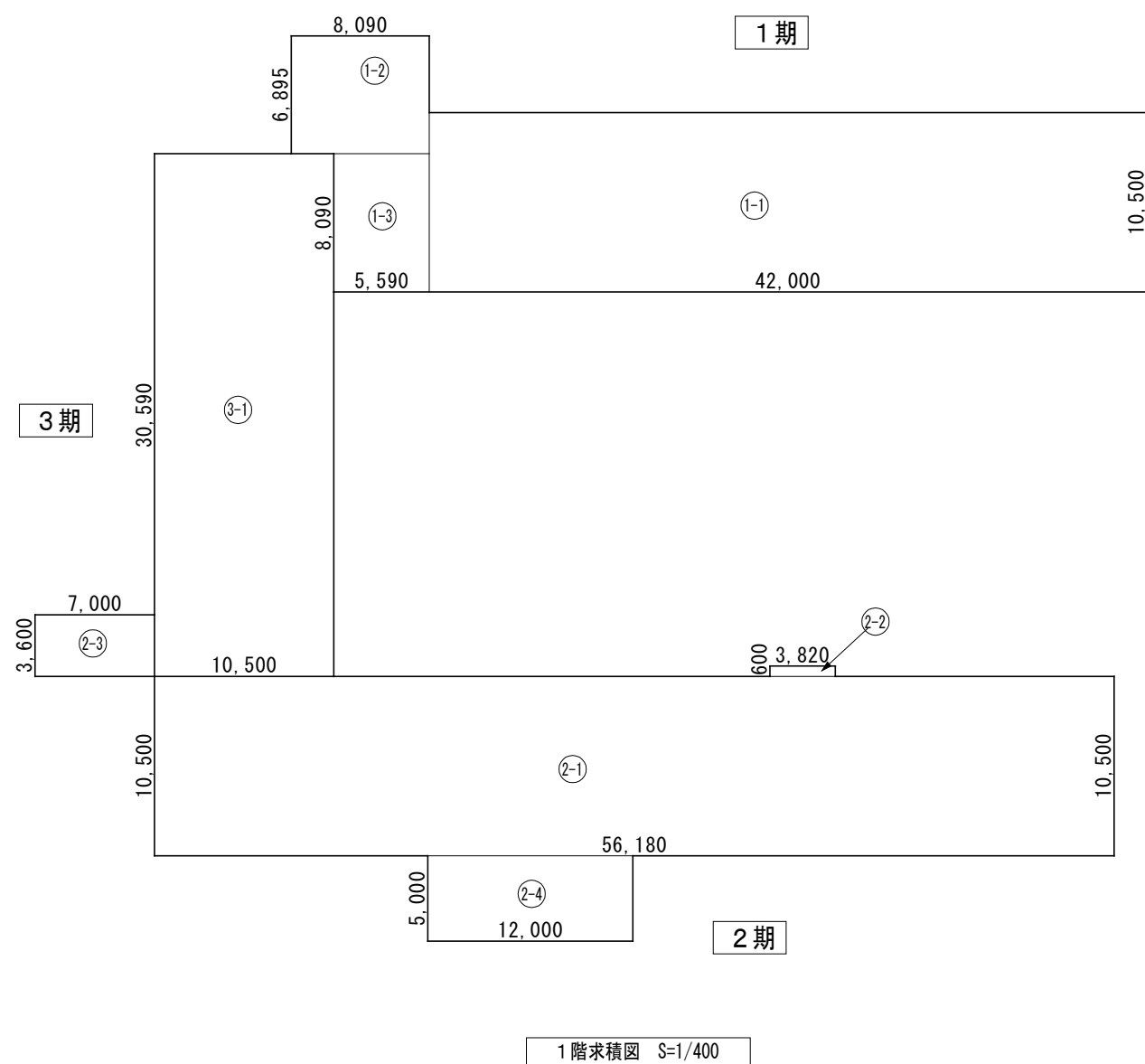
[illegible]



■案内図

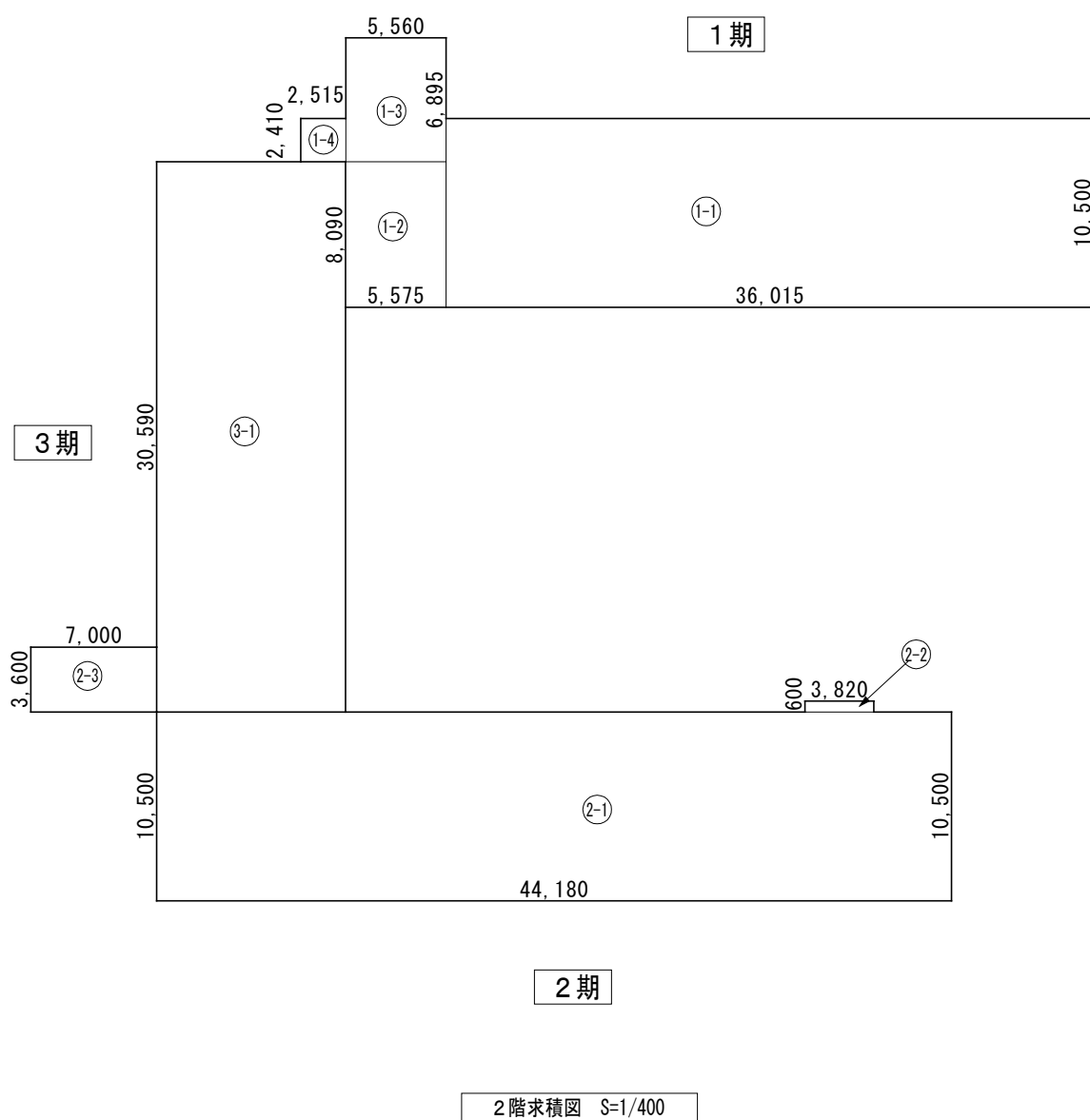
						縮尺	A1:1/400 A3:1/800	工事名称	阿賀津川中学校校舎長寿命化改修 建築工事	図面番号
								作図年月日		
								2024.10	配置図（兼仮設計画図）（3期）	13

■設計概要

[illegible]

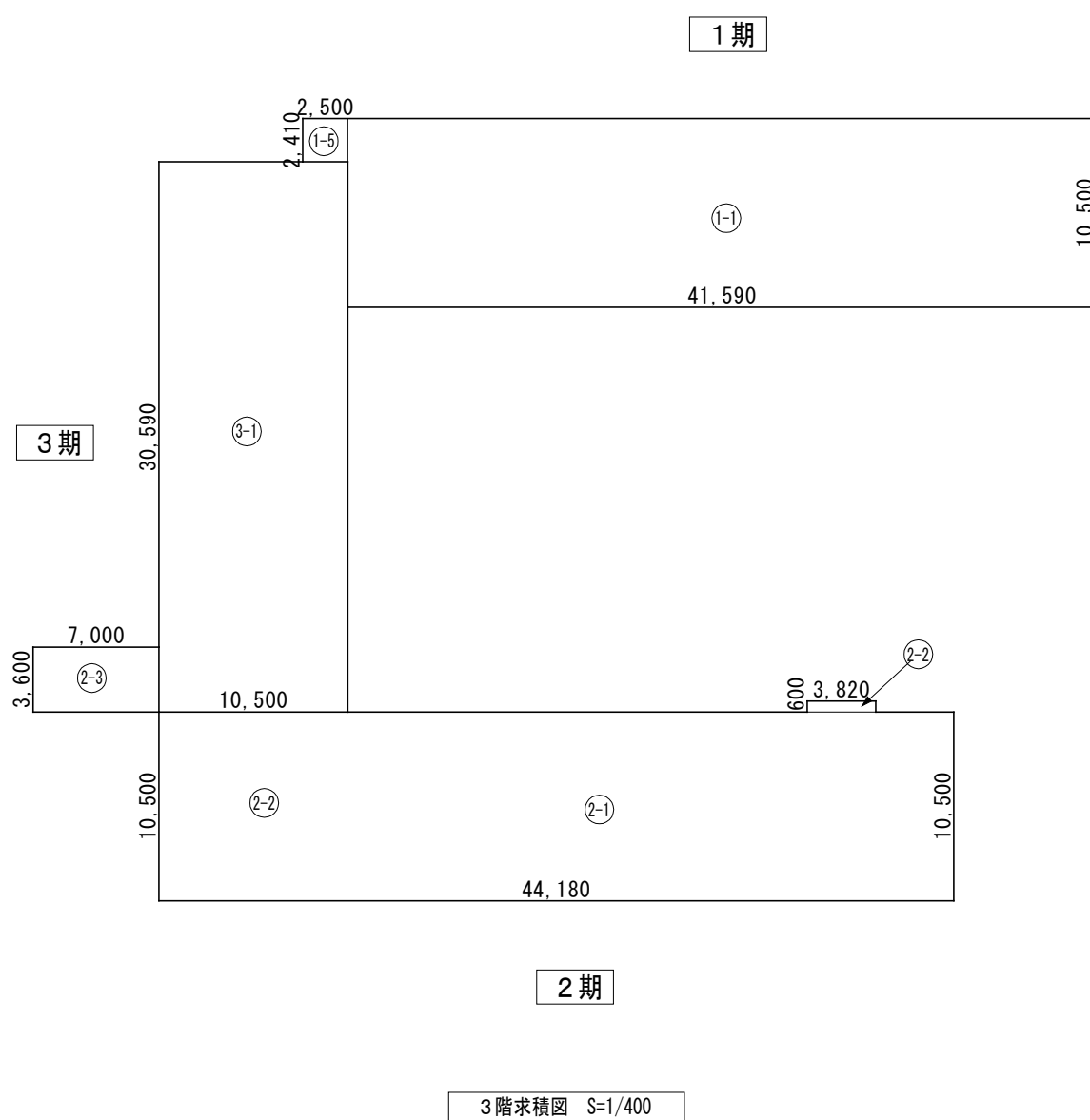
■ 1階面積表

期	符号	計算式	面積 (㎡)	期面積 (㎡)	1階面積 (㎡)
1期	①-1	42.00 × 10.50	441.00	542.00	1,540.57
	①-2	8.09 × 6.895	55.78		
	①-3	5.59 × 8.09	45.22		
2期	②-1	56.18 × 10.50	589.89	677.38	
	②-2	3.82 × 0.60	2.29		
	②-3	7.00 × 3.60	25.20		
	②-4	12.00 × 5.00	60.00		
3期	③-1	10.50 × 30.59	321.195	321.19	



■ 2階面積表

期	符号	计算式	面积 (m ²)	期面积 (m ²)	1期面积 (m ²)
1期	(1-1)	36.015×10.50	378.15	467.64	1,280.21
	(1-2)	5.575×8.59	45.10		
	(1-3)	5.56×6.895	38.33		
	(1-4)	2.515×2.41	6.06		
2期	(2-1)	44.18×10.50	463.89	491.38	
	(2-2)	3.82×0.60	2.29		
	(2-3)	7.00×3.60	25.20		
3期	(3-1)	10.50×30.59	321.19	321.19	



■ 3 階面積表

期	符号	计算式	面积 (m ²)	屋面面积 (m ²)	1层面积 (m ²)	
1期	①-1	41.59 × 10.50	436.69	442.71	1,255.28	
	①-2	2.50 × 2.41	6.02			
2期	②-1	44.18 × 10.50	463.89	491.38		
	②-2	3.82 × 0.60	2.29			
	②-3	7.00 × 3.60	25.20			
3期	③-1	30.59 × 10.50	321.19	321.19		



■塔屋面積表

棟	符号	計算式	面積 (㎡)	塔壁面積 (㎡)
1期	①-①	4.18×8.00	33.44	33.44
2期	②-①	4.18×8.00	33.44	53.24
	②-②	5.50×3.60	19.80	

工 事 個 所		現 況	改 修					改修歴	
部 位	位 置		撤 去	現況のまま	下地処理・調製	仕 上	備 考		
屋上	平面部分	カラーウレタン塗膜防水 X－１工法 脱気工法	損傷・劣化部撤去		ケレン・清掃の上 欠損部：樹脂モルタル塗り補修 損傷・劣化部は撤去し、樹脂モルタル塗り補修	カラーウレタン塗膜防水 X－１工法 機械的固定 脱気工法		平成10,11年改修	
	パラベット天端 立ち上り部内面	カラーウレタン塗膜防水 X－２工法			ケレン・清掃の上 欠損部：樹脂モルタル塗り補修 損傷・劣化部は撤去し、樹脂モルタル塗り補修	カラーウレタン塗膜防水 X－２工法	既存アルミ笠木・水切 取外し・再取付 防水端部押え：アルミアングル(L-1.7×40×100) 既製品	平成10,11年改修	
	ルーフドレン	鑄鉄製縦型ルーフドレン φ100	鑄鉄製ストレナー 撤去			改修用ルーフドレン新設 ストレナー新設			
外部	外壁	コンクリート打放し下地 複層塗材E吹付け	コンクリートのひび割れ・欠損部のみ下地調整材及び仕上塗膜材撤去 ※既存下地調整材および仕上塗膜材撤去は「剥離剤併用手工具ケレン工法」による 目地シーリング撤去		塗材ひび割れ部：下地挙動緩衝材塗布 高圧水洗浄 (15Mpa) 仕上塗材の製造所の仕様による下地調整材	外壁用塗膜防水材 (JIS A 6021)	目地：シーリング (MS－２) ※シーリング材は、外壁用塗膜防水材との適合性が確認されたものを選定すること	平成10,11年改修 平成10,11年改修	
	パラベット	コンクリート打放し下地 複層塗材E吹付け	コンクリートのひび割れ部・欠損部のみ下地調整材及び仕上塗膜材撤去 ※既存下地調整材および仕上塗膜材撤去は「剥離剤併用手工具ケレン工法」による		塗材ひび割れ部：下地挙動緩衝材塗布 高圧水洗浄 (15Mpa) 仕上塗材の製造所の仕様による下地調整材			平成10,11年改修	
	軒裏	コンクリート打放し下地 外装薄塗材E吹付け 砂壁状仕上	コンクリートのひび割れ部・欠損部のみ下地調整材及び仕上塗膜材撤去 ※既存下地調整材および仕上塗膜材撤去は「剥離剤併用手工具ケレン工法」による		塗材ひび割れ部：下地挙動緩衝材塗布 高圧水洗浄 (15Mpa) 仕上塗材の製造所の仕様による下地調整材	外装薄塗材E吹付け 砂壁状仕上		平成10,11年改修	
	地覆	モルタル塗刷毛引き下地 複層塗材E吹付け	コンクリートのひび割れ部・欠損部のみ下地調整材及び仕上塗膜材撤去 ※既存下地調整材および仕上塗膜材撤去は「剥離剤併用手工具ケレン工法」による		塗材ひび割れ部：下地挙動緩衝材塗布 高圧水洗浄 (15Mpa) 仕上塗材の製造所の仕様による下地調整材	外壁用塗膜防水材 (JIS A 6021)		平成10,11年改修	
外部建具	教室室	フロート板ガラスt=3 型板ガラスt=4 アルミ製サッシ 見込70mm	障子・無目・方立・ガラス撤去 サッシ周囲シーリング撤去		かぶせ工法による改修 複層ガラス	複層ガラスFL3・A6・FL3 サッシ周囲シーリング (MS－２)	※シーリング材は、外壁用塗膜防水材との適合性が確認されたものを選定すること		
	廊下１・２・３	フロート板ガラスt=3 型板ガラスt=4 アルミ製サッシ 見込70mm	障子・方立・ガラス撤去 サッシ周囲シーリング撤去		かぶせ工法による改修 複層ガラス	複層ガラスFL3・A6・FL3 サッシ周囲シーリング (MS－２)	※シーリング材は、外壁用塗膜防水材との適合性が確認されたものを選定すること		
その他	縦樋	縦樋：硬質塩化ビニル管 (V P) φ 1 0 0 (内径)	縦樋 撤去			硬質塩化ビニル管 (V P) φ 1 0 0 (内径)	支持金物：ステンレス製 市販品 @1000		
	E X P ・ J 金物	ステンレス製 (クリア60)	E X P ・ J 金物撤去 周囲シーリング 撤去			E X P ・ J 金物 (ステンレス) (クリア60) 周囲シーリング	周囲目地：シーリング (MS－２) ※シーリング材は、外壁用塗膜防水材との適合性が確認されたものを選定すること		
	搭屋点検用タラップ				ケレン・清掃	S O P 塗装			

※外壁・軒裏の既存塗材及び下地調整材はアスベスト含有建材として取り扱うこと。

■外部下地処理仕様

部 位	下地処理部	下地処理工法
モルタル塗り	浮き部分	モルタル浮き部の既存下地調整材及び塗膜材の除去：剥離剤併用手工具ケレン工法 アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法 (S U S304 φ4.0 全ネジピン使用)
	ひび割れ部分 (幅0.2mm以上)	モルタルひび割れ部周囲の既存下地調整材及び塗膜材の除去：剥離剤併用手工具ケレン工法 Uカットエポキシ樹脂充填工法
	欠損部分	樹脂モルタル薄付又は、モルタル塗り刷毛引き仕上 鉄筋露出部分 現場錆止め＋アルカリ付与材塗布＋ポリマーセメントモルタル補修
コンクリート打放し	ひび割れ部分 (幅0.2mm以上)	モルタルひび割れ部周囲の既存下地調整材及び塗膜材の除去：剥離剤併用手工具ケレン工法 Uカットエポキシ樹脂充填工法
	欠損部分	樹脂モルタル薄付又は、モルタル塗り刷毛引き仕上 鉄筋露出部分 現場錆止め＋アルカリ付与材塗布＋ポリマーセメントモルタル補修
既存仕上塗膜材	ひび割れ部分 (幅0.2mm以上2.0mm以下)	下地挙動緩衝材の塗布
	ふくれ部分	既存下地調整剤及び塗膜材の除去：剥離剤併用手工具ケレン工法 仕上塗材の製造所の仕様により下地調整塗材C－１を塗りつけ平滑にする
	全面	高圧水洗浄 (15Mpa)

			承認	設計	作図	縮 尺	工事名称	阿賀津川中学校校舎長寿命化改修 建築工事	図面番号
						作図年月日	図面名称	外部仕上表	1 5
						2024.10			No.

階	室 名		床		巾 木		腰 壁		壁		梁 型		廻り縁		天 井		天井高	室名札	掲示板	黒板・ホワイトボード	カーテン・ブラインド	備 考					
			下地調整	仕 上	下地調整	仕 上	下地調整	仕 上	下地調整	仕 上	下地調整	仕 上	下地調整	仕 上	下地調整	仕 上											
1	調理実習室	現況		木床組+サニーパネルt=25+合板t=12+フローリング貼りt=15 撤去 出入口部、ビニル床シート貼り 撤去		木製 H=100 撤去		モルタル塗り下地 E P 塗装		モルタル塗り下地 E P 塗装		モルタル塗り下地 E P 塗装		――		化粧石膏ボード貼りt=9.5 (910×910)	3,090	突出し型撤去	1,000W×900H 1,200W×900H	2,700W×1,800H	カーテン撤去	カーテンボックス：S O P 塗装、配膳台：UC塗装 配膳台天板：メラミン化粧板上貼り、ライニング天端：エポキシ系塗床仕上 調理実習台 撤去					
		改修	F 1	ビニル床シートt=2.0貼り	B 1	モルタル塗り E P H=100 塗装替え	W 1	E P 塗装替え	W 1	E P 塗装替え	G 1	E P 塗装替え		塩ビ製		既存の上 化粧石膏ボードt=9.5貼り	3,250	突出し型新設	貼替え	既存のまま	カーテン新設						
	理科室	現況		木床組+サニーパネルt=25+合板t=12+フローリング貼りt=15 撤去 出入口部、ビニル床シート貼り 撤去		木製 H=100 撤去		モルタル塗り下地 E P 塗装		モルタル塗り下地 E P 塗装		モルタル塗り下地 E P 塗装		――		化粧石膏ボード貼りt=9.5 (910×910)	3,060	突出し型撤去	1,200W×900H 3,300W×1,200H	2,700W×1,800H	カーテン撤去	流し・作業台：エポキシ系塗床仕上 実験台 取外し・再取付					
		改修	F 1	ビニル床シートt=2.0貼り	B 1	モルタル塗り E P H=100 塗装替え	W 1	E P 塗装替え	W 1	E P 塗装替え	G 1	E P 塗装替え		塩ビ製		既存の上 化粧石膏ボードt=9.5貼り	3,250	突出し型新設	貼替え	既存のまま	カーテン新設						
	理科準備室	現況	±0	ビニル床シート貼り		モルタル塗り E P 塗装 一部、木製 H=100 S O P 塗装		モルタル塗り下地 E P 塗装 一部、ケイカル板下地 E P 塗装		モルタル塗り下地 E P 塗装 一部、ケイカル板下地 E P 塗装		モルタル塗り下地 E P 塗装		――		化粧石膏ボード貼りt=9.5 (910×910)	3,210	突出し型撤去	――	――	――						
		改修	F 2	ビニル床シートt=2.0貼り	B 1	E P 塗装替え	W 1	E P 塗装替え	W 1	E P 塗装替え	G 1	E P 塗装		塩ビ製		既存の上 化粧石膏ボードt=9.5貼り	3,210	突出し型新設	――	――	――						
	保健室	現況		木床組+サニーパネルt=25+合板t=12+フローリング貼りt=15 撤去 出入口部、ビニル床シート貼り 撤去		木製 H=100 撤去		モルタル塗り下地 E P 塗装		モルタル塗り下地 E P 塗装		モルタル塗り下地 E P 塗装		――		化粧石膏ボード貼りt=9.5 (910×910)	3,060	面付撤去	2,700W×900H	――	カーテン撤去 ホスビタルカーテン撤去	流し台撤去・ガス湯沸し器撤去・電気湯沸し器新設(機械設備工事) ライニング天端・洗濯機置場：エポキシ系塗床仕上					
		改修	F 1	ビニル床シートt=2.0貼り	B 1	モルタル塗り E P H=100 塗装替え	W 1	E P 塗装替え	W 1	E P 塗装替え	G 1	E P 塗装替え		塩ビ製		既存の上 化粧石膏ボードt=9.5貼り	3,250	面付新設	貼替え	――	カーテン新設 ホスビタルカーテン新設						
	生徒指導室	現況		ビニル床タイル貼り		モルタル塗り H=100 E P 塗装		モルタル塗り下地 E P 塗装		モルタル塗り下地 E P 塗装		――		――		化粧石膏ボード貼りt=9.5 (910×910)	2,790	面付き型撤去	――	――	――	カーテンボックス：S O P 塗装替え					
		改修	F 1	ビニル床シートt=2.0貼り	B 1	E P 塗装替え	W 1	E P 塗装替え	W 1	E P 塗装替え		――		塩ビ製		既存の上 化粧石膏ボードt=9.5貼り	2,790	面付き型新設	――	――	――						
	廊下3	現況		ビニル床シート貼り 撤去		モルタル塗り H=100 E P 塗装		モルタル塗り下地 E P 塗装		モルタル塗り下地 E P 塗装		――		――		化粧石膏ボード貼りt=9.5 (910×910)	2,800	――	2,000W×1,000H	――	――						
		改修	F 2	ビニル床シートt=2.0貼り	B 1	E P 塗装替え	W 1	E P 塗装替え	W 1	E P 塗装替え		――		――		既存の上 化粧石膏ボードt=9.5貼り	2,800	――	貼替え	――	――						
	物置2・3	現況		モルタル塗り金ごて		モルタル塗り H=100		モルタル塗り		モルタル塗り		――		――		モルタル塗り	――	面付き型撤去	――	――	――						
		改修		既存のまま		既存のまま		既存のまま		既存のまま		――		――		既存のまま	――	面付き型新設	――	――	――						
	階段室C	現況		ビニル床シート貼り 撤去		モルタル塗り E P 塗装		モルタル塗り E P 塗装		モルタル塗り E P 塗装		モルタル塗り下地 E P 塗装		――		モルタル塗り E P 塗装 化粧石膏ボード貼り	――	――	――	――	――	ボーダー・ササラ：モルタル塗り既存 EP塗装替え 手摺：木製45×120既存 UC塗装替え 手摺子：丸鋼φ19 SOP塗装替え 段鼻滑り止金物：カバー工法新設					
		改修	F 1	ビニル床シートt=2.0貼り	B 1	E P 塗装替え	W 1	E P 塗装替え	W 1	E P 塗装替え	G 1	E P 塗装替え		――	C 2	E P 塗装替え	――	――	――	――	――						
	階段室D	現況		ビニル床シート貼り 撤去		モルタル塗り E P 塗装		モルタル塗り E P 塗装		モルタル塗り E P 塗装		モルタル塗り下地 E P 塗装		――		モルタル塗り E P 塗装	――	――	――	――	――	ボーダー・ササラ：モルタル塗り既存 EP塗装替え 手摺：木製45×120既存 UC塗装替え 手摺子：丸鋼φ19 SOP塗装替え 段鼻滑り止金物：カバー工法新設					
		改修	F 1	ビニル床シートt=2.0貼り	B 1	E P 塗装替え	W 1	E P 塗装替え	W 1	E P 塗装替え	G 1	E P 塗装替え		――	C 2	E P 塗装替え	――	――	――	――	――						
			現況																								
			改修																								
2	普通教室(3-1)	現況		木床組+サニーパネルt=25+合板t=12+フローリング貼りt=15 撤去 出入口部、ビニル床シート貼り 撤去		木製 H=100 撤去		木板貼り		木板貼り		木板貼り		木製		木板貼り	2,960	突出し型撤去	1,780W×1,100H(2か所) 1,790W×1,200H	3,600W×1,100H 3,600W×1,200H	カーテン撤去	カーテンボックス：S O P 塗装替え 棚：UC塗装替え 転落防止手摺：アルミ□-40×25×3.0					
		改修	F 1	ビニル床シートt=2.0貼り		木製 H=100 UC塗装 新設		UC 塗装		UC 塗装		UC 塗装		UC 塗装		UC 塗装	3,250	突出し型新設	貼替え	既存のまま	カーテン新設						
	会議室	現況		ビニル床タイル		モルタル塗り H=100 E P 塗装 一部、ビニル巾木 H=75 撤去		モルタル塗り下地 E P 塗装 一部、石膏ボード下地 E P 塗装		モルタル塗り下地 E P 塗装 一部、石膏ボード下地 E P 塗装		モルタル塗り下地 E P 塗装		――		化粧石膏ボード貼りt=9.5 (910×910)	3,250	突出し型撤去	3,300W×1,200H 3,600W×1,200H	3,600W×1,200H	ブラインド	カーテンボックス：S O P 塗装替え 転落防止手摺：アルミ□-40×25×3.0					
		改修	F 2	ビニル床シートt=2.0貼り	B 1	E P 塗装替え H=100 一部、ビニル巾木H=75 新設	W 1	E P 塗装替え	W 1	E P 塗装替え	G 1	E P 塗装		塩ビ製		既存の上 化粧石膏ボードt=9.5貼り	3,250	突出し型新設	貼替え	既存のまま	既存のまま						
	心の教室	現況		木床組+合板t=12+カーベット 出入口部、ビニル床シート貼り 撤去		木製巾木 撤去 一部ビニル巾木H=75 撤去		モルタル塗り下地 E P 塗装 一部、石膏ボード下地 E P 塗装		モルタル塗り下地 E P 塗装 一部、石膏ボード下地 E P 塗装		モルタル塗り下地 E P 塗装		――		化粧石膏ボード貼りt=9.5 (910×910)	3,200	突出し型撤去	――	――	――	カーテンボックス：S O P 塗装替え 転落防止手摺：アルミ□-40×25×3.0					
		改修	F 2	ビニル床シートt=2.0貼り	B 1	E P 塗装替え H=100 一部、ビニル巾木H=75 新設	W 1	E P 塗装替え	W 1	E P 塗装替え	G 1	E P 塗装替え		塩ビ製		既存の上 化粧石膏ボードt=9.5貼り		突出し型新設	――	――	――						
	男子トイレ	現況		ビニル床シート貼り		ビニル巾木 H=75		化粧ケイカル板貼り		化粧ケイカル板貼り		――		塩ビ製		化粧石膏ボード貼りt=9.5 (455×910)	2,500	――	――	――	――						
		改修		既存のまま		既存のまま		既存のまま		既存のまま		――		既存のまま		既存のまま	2,500	――	――	――	――						
	女子トイレ	現況		ビニル床シート貼り		ビニル巾木 H=75		化粧ケイカル板貼り		化粧ケイカル板貼り		――		塩ビ製		化粧石膏ボード貼りt=9.5 (455×910)	2,500	――	――	――	――						
		改修		既存のまま		既存のまま		既存のまま		既存のまま		――		既存のまま		既存のまま	2,500	――	――	――	――						
	廊下3	現況		ビニル床シート貼り 撤去		モルタル塗り H=100 E P 塗装		モルタル塗り下地 E P 塗装		モルタル塗り下地 E P 塗装		――		――		化粧石膏ボード貼りt=9.5 (910×910)	2,800	――	1,800W×1,000H(2か所)	――	――	転落防止手摺：ステンレスパイプφ34 取外し・再取付					
		改修	F 2	ビニル床シートt=2.0貼り	B 1	E P 塗装替え	W 1	E P 塗装替え	W 1	E P 塗装替え		――		――		既存の上 化粧石膏ボードt=9.5貼り	2,800	――	貼替え	――	――						
階段室C	現況		ビニル床シート貼り 撤去		モルタル塗り E P 塗装		モルタル塗り E P 塗装		モルタル塗り E P 塗装		モルタル塗り下地 E P 塗装		――		モルタル塗り E P 塗装 化粧石膏ボード貼り	――	――	3,000W×1,000H	――	――	ボーダー・ササラ：モルタル塗り既存 EP塗装替え 手摺：木製45×120既存 UC塗装替え 手摺子：丸鋼φ19 SOP塗装替え 段鼻滑り止金物：カバー工法新設						
	改修	F 1	ビニル床シートt=2.0貼り	B 1	E P 塗装替え	W 1	E P 塗装替え	W 1	E P 塗装替え	G 1	E P 塗装替え		――	C 2	E P 塗装替え 既存の上、化粧石膏ボードt=9.5貼り	――	――	貼替え	――	――							
階段室D	現況		ビニル床シート貼り 撤去		モルタル塗り E P 塗装		モルタル塗り E P 塗装		モルタル塗り E P 塗装		モルタル塗り下地 E P 塗装		――		モルタル塗り E P 塗装	――	――	3,000W×1,000H	――	――	ボーダー・ササラ：モルタル塗り既存 EP塗装替え 手摺：木製45×120既存 UC塗装替え 手摺子：丸鋼φ19 SOP塗装替え 段鼻滑り止金物：カバー工法新設						
	改修	F 1	ビニル床シートt=2.0貼り	B 1	E P 塗装替え	W 1	E P 塗装替え	W 1	E P 塗装替え	G 1	E P 塗装替え		――	C 2	E P 塗装替え	――	――	貼替え	――	――							
■下地調整 凡例																											
	床			巾 木		壁		天 井		■記号 凡例																	
F 1	ビニル床材重ね張り用水性系粘接着型接着剤塗	B 1	モルタル面 R C種	W 1	モルタル面 R C種	G 1	モルタル面 R C種	C 1	軽量鉄骨天井下地	C L	クリヤラッカー																
F 2	セメント系セルフレベリング材塗	B 2	モルタル面 R C種	W 2	薄塗りモルタル塗り t5 既調合品	C 2	モルタル面 R C種	E P	合成樹脂エマルジョンペイント																		
F 3	清掃	B 3	木部 R C種	W 3	木胴縁 横45×24 縦45×40 @450																						
F 4								U C	ポリウレタン樹脂ワニス																		
																		承認	設計	作図	縮 尺	工事名称	阿賀津川中学校校長寿命化改修 建築工事				図面番号
																					作図年月日	図面名称	内部仕上表 1				16
																					2024.10					No.	

階	室 名		床		巾 木		腰 壁		壁		梁 型		廻り縁		天 井		天井高	室名札	掲示板	黒板・ホワイトボード	カーテン・ブラインド	備 考	
			下地調整	仕 上	下地調整	仕 上	下地調整	仕 上	下地調整	仕 上	下地調整	仕 上	下地調整	仕 上									
3	音楽室	現況		木床組+サニーパネルt=25+合板t=12 +フローリング貼りt=15 撤去 出入口部、ビニル床シート貼り 撤去		木製 H=100 撤去		しなベニヤ下地 E P塗装 H=760		穴あきベニヤ E P塗装		――		――		穴あきベニヤ E P塗装	3, 150	突出し型 撤去	1, 000W×1, 200H 6, 800W×1, 255H	2, 800W×1, 800H	カーテン撤去	カーテンボックス：S O P 塗装替え 転落防止手摺：ステンレスパイプφ34 撤去、アルミ□-40×25×3.0 新設	
		改修	F 1	ビニル床シートt=2.0貼り		モルタル塗りE P H=100 塗装替え	W 1	E P 塗装替え	W 1	E P 塗装替え		――		――		E P 塗装替え	3, 300	突出し型 新設	貼替え	既存のまま	カーテン新設		
	音楽準備室	現況		ビニル床シート貼り 撤去		モルタル塗り H=100 E P塗装		モルタル塗り下地 E P塗装		モルタル塗り下地 E P塗装		モルタル塗り下地 E P塗装		――		化粧石膏ボード貼りt=9.5 (910×910)	3, 300	突出し型 撤去	――	――	カーテン撤去	カーテンボックス：S O P 塗装替え 転落防止手摺：ステンレスパイプφ34 撤去、アルミ□-40×25×3.0 新設	
		改修	F 2	ビニル床シートt=2.0貼り	B 1	E P 塗装替え	W 1	E P 塗装替え	W 1	E P 塗装替え	G 1	E P 塗装		塩ビ製		既存の上 化粧石膏ボードt=9.5貼り	3, 300	突出し型 新設	――	――	カーテン新設		
	被服室	現況		木床組+サニーパネルt=25+合板t=12 +フローリング貼りt=15 撤去 出入口部、ビニル床シート貼り 撤去		木製 H=100 撤去		モルタル塗り下地 E P塗装		モルタル塗り下地 E P塗装		モルタル塗り下地 E P塗装		――		化粧石膏ボード貼りt=9.5 (910×910)	3, 150	突出し型 撤去	450W×1, 200H 600W×1, 200H 1, 800W×1, 200H (2か所)	3, 600W×1, 200H	カーテン撤去	カーテンボックス：S O P 塗装、アイロン台：UC塗装 アイロン台天板：メラミン化粧板上貼り、ライニング天端：エポキシ系塗床仕上 転落防止手摺：ステンレスパイプφ34 撤去、アルミ□-40×25×3.0 新設	
		改修	F 1	ビニル床シートt=2.0貼り	B 1	モルタル塗りE P H=100 塗装替え	W 1	E P 塗装替え	W 1	E P 塗装替え	G 1	E P 塗装替え		塩ビ製		既存の上 化粧石膏ボードt=9.5貼り	3, 300	突出し型 新設	貼替え	既存のまま	カーテン新設		
	被服準備室	現況		ビニル床シート貼り 撤去		モルタル塗り H=100 E P塗装		モルタル塗り下地 E P塗装		モルタル塗り下地 E P塗装		モルタル塗り下地 E P塗装		――		化粧石膏ボード貼りt=9.5 (910×910)	3, 150	突出し型 撤去	――	――	カーテン撤去	カーテンボックス：S O P 塗装替え 転落防止手摺：ステンレスパイプφ34 撤去、アルミ□-40×25×3.0 新設	
		改修	F 2	ビニル床シートt=2.0貼り	B 1	E P 塗装替え	W 1	E P 塗装替え	W 1	E P 塗装替え	G 1	E P 塗装		塩ビ製		既存の上 化粧石膏ボードt=9.5貼り	3, 300	突出し型 新設	――	――	カーテン新設		
	廊下3	現況		ビニル床シート貼り 撤去		モルタル塗り H=100 E P塗装		モルタル塗り下地 E P塗装		モルタル塗り下地 E P塗装		――		――		化粧石膏ボード貼りt=9.5 (910×910)	2, 800	――	2, 000W×1, 000H	――	――		転落防止手摺：ステンレスパイプφ34 取外し・再取付
		改修	F 2	ビニル床シートt=2.0貼り	B 1	E P 塗装替え	W 1	E P 塗装替え	W 1	E P 塗装替え		――		――		既存の上 化粧石膏ボードt=9.5貼り	2, 800	――	――	――	――		
	階段室C	現況		ビニル床シート貼り 撤去		モルタル塗り E P塗装		モルタル塗り E P塗装		モルタル塗り E P塗装		モルタル塗り下地 E P塗装		――		モルタル塗り E P塗装	――	――	――	――	――		ボーダー・ササラ：モルタル塗り既存 EP塗装替え 手摺：木製45×120既存 UC塗装替え 手摺子：丸鋼φ19 SOP塗装替え 段鼻滑り止金物：カバー工法新設
		改修	F 2	ビニル床シートt=2.0貼り	B 1	E P 塗装替え	W 1	E P 塗装替え	W 1	E P 塗装替え	G 1	E P 塗装替え		――	C 2	E P 塗装替え	――	――	――	――	――		
	階段室D	現況		ビニル床シート貼り 撤去		モルタル塗り E P塗装		モルタル塗り E P塗装		モルタル塗り E P塗装		モルタル塗り下地 E P塗装		――		モルタル塗り E P塗装	――	――	――	――	――		ボーダー・ササラ：モルタル塗り既存 EP塗装替え 手摺：木製45×120既存 UC塗装替え 手摺子：丸鋼φ19 SOP塗装替え 段鼻滑り止金物：カバー工法新設
		改修	F 2	ビニル床シートt=2.0貼り	B 1	E P 塗装替え	W 1	E P 塗装替え	W 1	E P 塗装替え	G 1	E P 塗装替え		――	C 2	E P 塗装替え	――	――	――	――	――		
			現況																				
			改修																				
P H	階段室D	現況		ビニル床シート貼り 撤去		モルタル塗り EP塗装		モルタル塗り EP塗装		モルタル塗り EP塗装		プaster塗り仕上		――		木毛板下地 白セメント吹付け	――	――	――	――	――		ボーダー・ササラ：モルタル塗り既存 EP塗装替え 手摺：木製45×120既存 UC塗装替え 手摺子：丸鋼φ19 SOP塗装替え 段鼻滑り止金物：カバー工法新設
		改修	F 1	ビニル床シートt=2.0貼り	B 1	E P 塗装替え	W 1	E P 塗装替え	W 1	E P 塗装替え	W 1	E P 塗装		塩ビ製		LGS天井下地組 新設 化粧石膏ボードt=9.5貼り 新設	2, 500	――	――	――	――		
	物置	現況		モルタル塗り		モルタル塗り		モルタル塗り		モルタル塗り		モルタル塗り		――		木毛板下地 白セメント吹付け	――	――	――	――	――		
		改修		既存のまま		既存のまま		既存のまま		既存のまま		既存のまま		――		既存のまま	――	――	――	――	――		
			現況																				
			改修																				
			現況																				
			改修																				
			現況																				
			改修																				
			現況																				
			改修																				
			現況																				
			改修																				
			現況																				
			改修																				
		現況																					
		改修																					

■下地調整 凡例												■記号 凡例		
床		巾 木		壁		天 井		S O P		合成樹脂調合ペイント				
F 1	ビニル床材重ね張り水性系粘接着型接着剤塗装	B 1	モルタル面 RB種	W 1	モルタル面 RB種	G 1	プaster一面 RB種	C 1	軽量鉄骨天井下地	C L	クリヤラッカー			
F 2	セメント系セルフレベリング材塗	B 2	モルタル面 B種	W 2	薄塗りモルタル塗り t5 既調合品			C 2	プaster一面 RB種	E P	合成樹脂エマルジョンペイント			
F 3	清掃	B 3	木部 RB種	W 3	木胴縁 横45×24 縦45×40 @450					U C	ポリウレタン樹脂ワニス			
F 4														

工事名称												図面番号	
阿賀津川中学校舎長寿命化改修 建築工事												1 7	
作図年月日												図面名称	
2024. 10												内部仕上表 2	
No.													

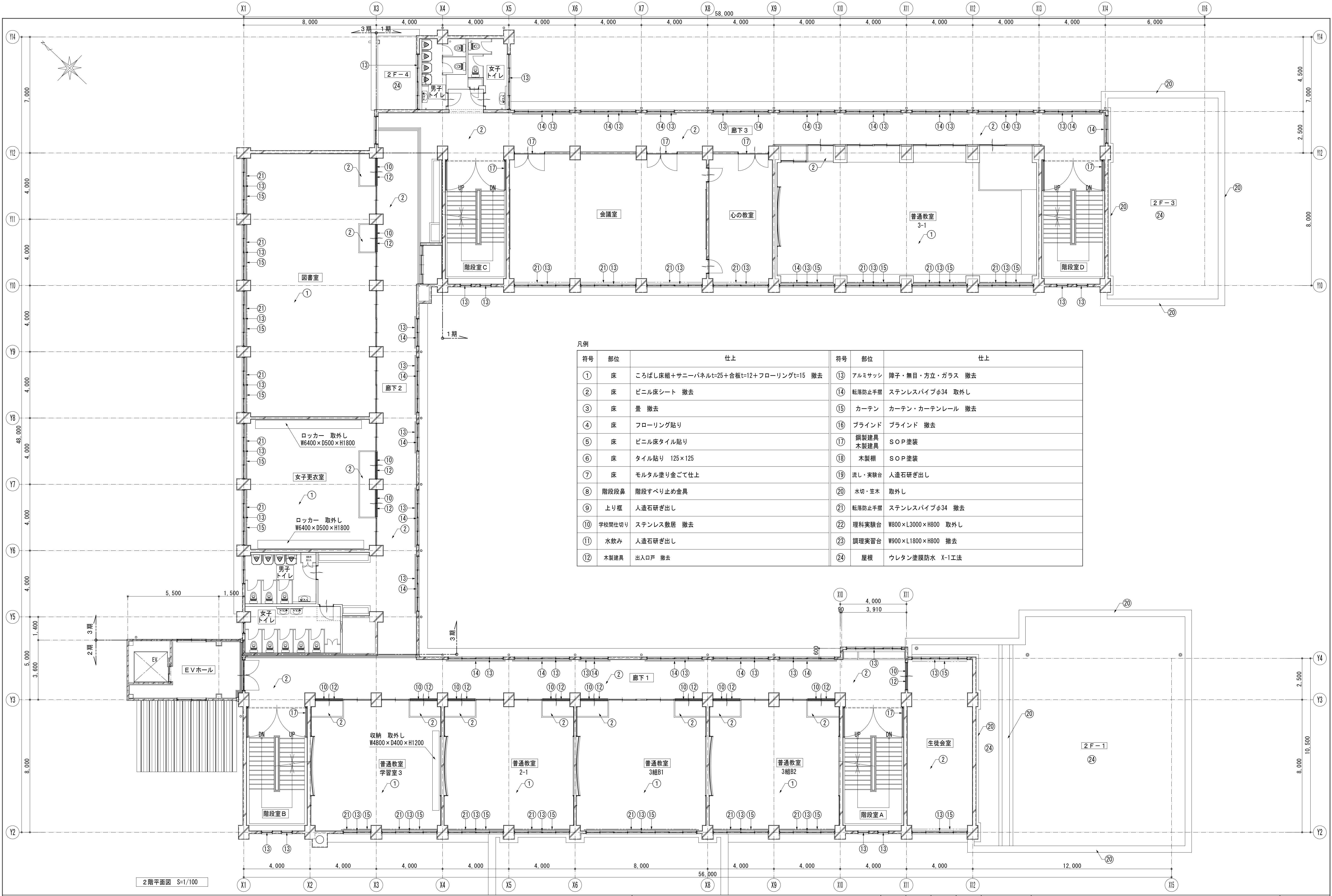
階	室 名		床		巾 木		腰 壁		壁		梁 型		廻り縁		天 井		天井高	室名札	掲示板	黒板・ホワイトボード	カーテン・ブラインド	備 考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
			下地調整	仕 上	下地調整	仕 上	下地調整	仕 上	下地調整	仕 上	下地調整	仕 上	下地調整	仕 上	下地調整	仕 上																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
1	技術室	現況		フローリング貼り 一部モルタル塗り		モルタル塗りH=100 E P 塗装		モルタル塗り下地 E P 塗装		モルタル塗り下地 E P 塗装		モルタル塗り下地 E P 塗装		――		化粧石膏ボード貼りt=9.5 (910×910)	3,200	面付き型 撤去	700W×900H 1,800W×900H	3,700W×1,800H	カーテン撤去	カーテンボックス：S O P 塗装替え、万力台：U C 塗装替え 流し：エポキシ系塗床仕上、フェンス：S O P 塗装替え																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
		改修	F 3	ビニル床シートt=2.0貼り 一部、弾性ウレタン系塗床仕上	B 1	E P 塗装替え	W 1	E P 塗装替え	W 1	E P 塗装	G 1	E P 塗装		塩ビ製		既存の上 化粧石膏ボードt=9.5貼り	3,200	面付き型 新設	貼替え	既存のまま	カーテン 新設																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
	相談室	現況		木床組+サニーパネルt=25+合板t=12 +フローリング貼りt=15 撤去 出入口部、ビニル床シート貼り 撤去		木製H=100 撤去 モルタル塗りH=100 E P 塗装		モルタル塗り下地 E P 塗装		モルタル塗り下地 E P 塗装		モルタル塗り下地 E P 塗装		――		化粧石膏ボード貼りt=9.5 (910×910)	3,080	突出し型 撤去	3,900W×900H	3,600W×1,200H	カーテン撤去	カーテンボックス：S O P 塗装替え																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
		改修	F 1	ビニル床シートt=2.0貼り	B 1	E P 塗装替え	W 1	E P 塗装替え	W 1	E P 塗装	G 1	E P 塗装		――		既存の上 化粧石膏ボードt=9.5貼り	3,250	突出し型 新設	貼替え	既存のまま	カーテン 新設																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
	用務員室	現況		畳敷き 撤去		畳寄せ		繊維壁塗り		繊維壁塗り		――		木製廻り縁		杉桎プリント合板	2,550	――	――	――	――																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
		改修		建材量t=55敷き		既存のまま		石膏ボードt=9.5貼り 新設 ビニルクロス貼り		石膏ボードt=9.5貼り 新設 ビニルクロス貼り		――		既存のまま		既存の上 化粧石膏ボードt=9.5貼り	2,550	――	――	――	――																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
	休憩室	現況		畳敷き 撤去		畳寄せ		繊維壁塗り		繊維壁塗り		――		木製廻り縁		杉桎プリント合板	2,550	――	――	――	ブラインド 撤去																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
		改修		建材量t=55敷き		既存のまま		石膏ボードt=9.5貼り下地 新設 ビニルクロス貼り 新設		石膏ボードt=9.5貼り下地 新設 ビニルクロス貼り 新設		――		既存のまま		既存の上 化粧石膏ボードt=9.5貼り	2,550	――	――	――	カーテン 新設																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
	昇降口	現況		タイル貼り 一部、モルタル塗り		モルタル塗り H=300		モルタル塗り下地 E P 塗装		モルタル塗り下地 E P 塗装		――		――		化粧石膏ボード貼りt=9.5 (910×910)	2,800 ～3,000	――	掲示板(1,200×1,000)	――	――	下足入 撤去																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
		改修	F 2	弾性ウレタン系塗床仕上		弾性ウレタン系塗床仕上 H=300	W 1	E P 塗装替え	W 1	E P 塗装		――		――		既存の上 化粧石膏ボードt=9.5貼り	2,790 ～2,990	――	貼替え	――	――																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
	玄関	現況		タイル貼り		タイル貼り		モルタル塗り下地 E P 塗装		モルタル塗り下地 E P 塗装		――		――		化粧石膏ボード貼りt=9.5 (910×910)	2,800 ～2,990	――	――	――	――																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
		改修	F 3	既存のまま		既存のまま 清掃	W 1	E P 塗装替え	W 1	E P 塗装		――		――		既存の上 化粧石膏ボードt=9.5貼り	2,790 ～2,980	――	――	――	――																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
	廊下 1	現況		ビニル床シート貼り 撤去		モルタル塗り H=100 E P 塗装		モルタル塗り下地 E P 塗装		モルタル塗り下地 E P 塗装		――		――		化粧石膏ボード貼りt=9.5 (910×910)	2,800	――	700W×1,000H、900W×900H、1,500W×1,000H 1,800W×900H、1,800W×1200H	――	――	水飲み場：エポキシ系塗床仕上																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
		改修	F 2	ビニル床シートt=2.0貼り	B 1	E P 塗装替え	W 1	E P 塗装替え	W 1	E P 塗装替え		――		――		既存の上 化粧石膏ボードt=9.5貼り	2,800	――	貼替え	――	――																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
	機械室	現況		モルタル塗り		モルタル塗り		モルタル塗り		モルタル塗り		モルタル塗り下地 E P 塗装		――		木毛板下地 白セメント吹付け		突出し型 撤去			――																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
		改修		既存のまま		既存のまま		既存のまま		既存のまま		既存のまま		――		既存のまま		突出し型 新設			――																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
	用具室(階段A下)	現況		モルタル塗り金ごて		モルタル塗り H=100		モルタル塗り		モルタル塗り		――		――		モルタル塗り	――	面付き型 撤去	――	――	――																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
		改修		既存のまま		既存のまま		既存のまま		既存のまま		――		――		既存のまま	――	面付き型 新設	――	――	――																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
	ポンプ室(階段B下)	現況		モルタル塗り金ごて		モルタル塗り H=100		モルタル塗り		モルタル塗り		――		――		モルタル塗り				――	――																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
		改修		既存のまま		既存のまま		既存のまま		既存のまま						既存のまま				――	――																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
	階段室A	現況		ビニル床シート貼り 撤去		モルタル塗り E P 塗装		モルタル塗り E P 塗装		モルタル塗り E P 塗装		モルタル塗り下地 E P 塗装		――		モルタル塗り E P 塗装	――	――	3,000W×1,000H	――	――	ボーダー・ササラ：モルタル塗り既存 EP塗装替え 手摺：木製45×120既存 U C 塗装替え 手摺子：丸鋼φ19 S O P 塗装替え 段鼻滑り止金物：カバー工法新設																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
		改修	F 1	ビニル床シートt=2.0貼り	B 1	E P 塗装替え	W 1	E P 塗装替え	W 1	E P 塗装替え	G 1	E P 塗装替え		――	C 2	E P 塗装替え	――	――	貼替え	――	――																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
	階段室B	現況		ビニル床シート貼り 撤去		モルタル塗り E P 塗装		モルタル塗り E P 塗装		モルタル塗り E P 塗装		モルタル塗り下地 E P 塗装		――		モルタル塗り E P 塗装	――	――	3,000W×1,000H	――	――	ボーダー・ササラ：モルタル塗り既存 EP塗装替え 手摺：木製45×120既存 U C 塗装替え 手摺子：丸鋼φ19 S O P 塗装替え 段鼻滑り止金物：カバー工法新設																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
		改修		ビニル床シートt=2.0貼り	B 1	E P 塗装替え	W 1	E P 塗装替え	W 1	E P 塗装替え	G 1	E P 塗装替え		――	C 2	E P 塗装替え	――	――	貼替え	――	――																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
	エレベーターホール	現況		ビニル床タイル貼り		ビニル巾木H=75 撤去		ケイカル板下地 E P 塗装		ケイカル板下地 E P 塗装		――		――		化粧石膏ボード貼りt=9.5 (910×910)	2,800	――	――	――	――	アルミEXP.J撤去・新設 エレベーターのリニューアル																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
		改修	F 2	ビニル床シートt=2.0貼り		ビニル巾木 H=75	W 1	E P 塗装替え	W 1	E P 塗装替え		――		塩ビ製		既存の上 化粧石膏ボードt=9.5貼り	2,800	――	――	――	――																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
		現況																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
		改修																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
2	普通教室(学習室3)	現況		木床組+サニーパネルt=25+合板t=12 +フローリング貼りt=15 撤去 出入口部、ビニル床シート貼り 撤去		木製H=100 撤去 モルタル塗りH=100 E P 塗装		モルタル塗り下地 E P 塗装		モルタル塗り下地 E P 塗装		モルタル塗り下地 E P 塗装		――		化粧石膏ボード貼りt=9.5 (910×910)	3,150	突出し型 撤去	1,820W×1,200H 1,780W×1,100H 1,800W×1,100H	3,600W×1,200H 600W×1,100H 3,600W×1,100H		カーテンボックス：S O P 塗装替え 転落防止手摺：ステンレスパイプφ34 撤去、アルミ□-40×25×3.0 新設																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
		改修		ビニル床シートt=2.0貼り	B 1	E P 塗装替え	W 1	E P 塗装替え	W 1	E P 塗装替え	G 1	E P 塗装		塩ビ製		既存の上 化粧石膏ボードt=9.5貼り	3,300	突出し型 新設	貼替え	既存のまま																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
	普通教室(2-1)	現況		木床組+サニーパネルt=25+合板t=12 +フローリング貼りt=15 撤去 出入口部、ビニル床シート貼り 撤去		木製H=100 撤去 モルタル塗りH=100 E P 塗装		モルタル塗り下地 E P 塗装		モルタル塗り下地 E P 塗装		ブラスター塗り仕上		――		化粧石膏ボード貼りt=9.5 (910×910)	3,150	突出し型 撤去	1,820W×1,200H 1,780W×1,100H 1,800W×1,100H	3,600W×1,200H 600W×1,100H 3,600W×1,100H	カーテン 撤去	カーテンボックス：S O P 塗装替え 転落防止手摺：ステンレスパイプφ34 撤去、アルミ□-40×25×3.0 新設																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
		改修	F 1	ビニル床シートt=2.0貼り	B 1	E P 塗装替え	W 1	E P 塗装替え	W 1	E P 塗装替え	G 1	E P 塗装		塩ビ製		既存の上 化粧石膏ボードt=9.5貼り	3,300	突出し型 新設	貼替え	既存のまま	カーテン 新設																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
	普通教室(3組B1)	現況		木床組+サニーパネルt=25+合板t=12 +フローリング貼りt=15 撤去 出入口部、ビニル床シート貼り 撤去		木製H=100 撤去 モルタル塗りH=100 E P 塗装		モルタル塗り下地 E P 塗装		モルタル塗り下地 E P 塗装		ブラスター塗り仕上		――		化粧石膏ボード貼りt=9.5 (910×910)	3,150	突出し型 撤去	1,820W×1,200H 1,780W×1,100H 1,800W×1,100H	3,600W×1,200H 600W×1,100H 3,600W×1,100H	カーテン 撤去	カーテンボックス：S O P 塗装替え 転落防止手摺：ステンレスパイプφ34 撤去、アルミ□-40×25×3.0 新設																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
		改修	F 1	ビニル床シートt=2.0貼り	B 1	E P 塗装替え	W 1	E P 塗装替え	W 1	E P 塗装替え	G 1	E P 塗装		塩ビ製		既存の上 化粧石膏ボードt=9.5貼り	3,300	突出し型 新設	貼替え	既存のまま	カーテン 新設																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
	普通教室(3組B2)	現況		木床組+サニーパネルt=25+合板t=12 +フローリング貼りt=15 撤去 出入口部、ビニル床シート貼り 撤去		木製H=100 撤去 モルタル塗りH=100 E P 塗装		モルタル塗り下地 E P 塗装		モルタル塗り下地 E P 塗装		ブラスター塗り仕上		――		化粧石膏ボード貼りt=9.5 (910×910)	3,150	突出し型 撤去	1,820W×1,200H 1,780W×1,100H 1,800W×1,100H	3,600W×1,200H 600W×1,100H 3,600W×1,100H	カーテン 撤去	カーテンボックス：S O P 塗装替え 転落防止手摺：ステンレスパイプφ34 撤去、アルミ□-40×25×3.0 新設																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
		改修	F 1	ビニル床シートt=2.0貼り	B 1	E P 塗装替え	W 1	E P 塗装替え	W 1	E P 塗装替え	G 1	E P 塗装		塩ビ製		既存の上 化粧石膏ボードt=9.5貼り	3,300	突出し型 新設	貼替え	既存のまま	カーテン 新設																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
■下地調整 凡例																■記号 凡例																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
符号	床			符号	巾 木			符号	壁			符号	天 井			S O P	合成樹脂調合ペイント																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
F 1	ビニル床材重ね張り用水性系粘接着型接着剤塗			B 1	モルタル面 R C種			W 1	モルタル面 R B種			G 1	ブラスター面 R C種			C 1	軽量鉄骨天井下地																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
F 2	セメント系セルフレベリング材塗			B 2	モルタル面 R C種			W 2	薄塗りモルタル塗り t 5 既調合品			G 2	モルタル面 R C種			C 2	モルタル面 R C種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
F 3	清掃			B 3	木部 R C種			W 3	木胴縁 横45×24 縦45×40 @450							C 3	ブラスター面 R C種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														

階	室 名		床		巾 木		腰 壁		壁		梁 型		廻り縁		天 井		天井高	室名札	掲示板	黒板・ホワイトボード	カーテン・ブラインド	備 考									
			下地調整	仕 上	下地調整	仕 上	下地調整	仕 上	下地調整	仕 上	下地調整	仕 上	下地調整	仕 上																	
2	生徒会室	現況		ビニル床シート貼り 撤去		モルタル塗り H=100 EP塗装		モルタル塗り下地 EP塗装		モルタル塗り下地 EP塗装		プaster塗り仕上		――		化粧石膏ボード貼りt=9.5 (910×910)	3.300	面付き型撤去	1,820W×920H	――	カーテン 撤去	カーテンボックス：SOP塗装替え 転落防止手摺：アルミ□-40×25×3.0									
		改修	F 2	ビニル床シートt=2.0貼り	B 1	EP塗装替え	W 1	EP塗装替え	W 1	EP塗装替え	G 1	EP塗装		塩ビ製		既存の上 化粧石膏ボードt=9.5貼り	3.300	面付き型新設	貼替え	――	カーテン 新設										
	廊下 1	現況		ビニル床シート貼り 撤去		モルタル塗り H=100 EP塗装		モルタル塗り下地 EP塗装		モルタル塗り下地 EP塗装		――		――		化粧石膏ボード貼りt=9.5 (910×910)	2.800	――	3,000W×1,000H	1,500W×1,000H	――	水飲み場：エポキシ系塗床仕上 転落防止手摺：ステンレスパイプφ34 取外し・再取付									
		改修	F 2	ビニル床シートt=2.0貼り	B 1	EP塗装替え	W 1	EP塗装替え	W 1	EP塗装替え		――		塩ビ製		既存の上 化粧石膏ボードt=9.5貼り	2.800	――	貼替え	既存のまま	――										
	階段室 A	現況		ビニル床シート貼り 撤去		モルタル塗り EP塗装		モルタル塗り EP塗装		モルタル塗り EP塗装		モルタル塗り下地 EP塗装		――		モルタル塗り EP塗装	――	――	――	――	――	ボーダー・ササラ：モルタル塗り既存 EP塗装替え 手摺：木製45×120既存 UC塗装替え 手摺子：丸鋼φ19 SOP塗装替え 段鼻滑り止金物：カバー工法新設									
		改修	F 1	ビニル床シートt=2.0貼り	B 1	EP塗装替え	W 1	EP塗装替え	W 1	EP塗装替え	G 1	EP塗装替え		――	C 2	EP塗装替え	――	――	――	――	――										
	階段室 B	現況		ビニル床シート貼り 撤去		モルタル塗り EP塗装		モルタル塗り EP塗装		モルタル塗り EP塗装		モルタル塗り下地 EP塗装		――		モルタル塗り EP塗装	――	――	――	――	――	ボーダー・ササラ：モルタル塗り既存 EP塗装替え 手摺：木製45×120既存 UC塗装替え 手摺子：丸鋼φ19 SOP塗装替え 段鼻滑り止金物：カバー工法新設									
		改修	F 1	ビニル床シートt=2.0貼り	B 1	EP塗装替え	W 1	EP塗装替え	W 1	EP塗装替え	G 1	EP塗装替え		――	C 2	EP塗装替え	――	――	――	――	――										
	エレベーターホール	現況		ビニル床タイル貼り		ビニル巾木H=75 撤去		モルタル塗り下地 EP塗装		モルタル塗り下地 EP塗装		――		――		化粧石膏ボード貼りt=9.5 (910×910)	2.800	――	――	――	――	アルミEXP. J撤去・新設 エレベーターのリニューアル									
		改修	F 1	ビニル床シートt=2.0貼り		ビニル巾木 H=75	W 1	EP塗装替え	W 1	EP塗装替え		――		塩ビ製		既存の上 化粧石膏ボードt=9.5貼り	2.800	――	――	――	――										
	現況																														
	改修																														
3	普通教室(3組A)	現況																													
		改修																													
	普通教室(学習室1)	現況		木床組+サニーパネルt=25+合板t=12 +フローリング貼りt=15 撤去 出入口部、ビニル床シート貼り 撤去		木製H=100 撤去 モルタル塗りH=100 EP塗装		モルタル塗り下地 EP塗装		モルタル塗り下地 EP塗装		プaster塗り仕上		――		化粧石膏ボード貼りt=9.5 (910×910)	3.150	突出し型撤去	1,820W×1,200H 1,780W×1,100H 1,800W×1,100H	3,600W×1,200H 600W×1,100H 3,600W×1,100H	カーテン 撤去	カーテンボックス：SOP塗装替え 転落防止手摺：ステンレスパイプφ34 撤去、アルミ□-40×25×3.0 新設									
		改修	F 1	ビニル床シートt=2.0貼り	B 1	EP塗装替え	W 1	EP塗装替え	W 1	EP塗装替え	G 1	EP塗装		塩ビ製		既存の上 化粧石膏ボードt=9.5貼り	3.300	突出し型新設	貼替え	既存のまま	カーテン 新設										
	普通教室(1-1)	現況		木床組+サニーパネルt=25+合板t=12 +フローリング貼りt=15 撤去 出入口部、ビニル床シート貼り 撤去		木製H=100 撤去 モルタル塗りH=100 EP塗装		モルタル塗り下地 EP塗装		モルタル塗り下地 EP塗装		プaster塗り仕上		――		化粧石膏ボード貼りt=9.5 (910×910)	3.150	突出し型撤去	1,820W×1,200H 1,780W×1,100H 1,800W×1,100H	3,600W×1,200H 600W×1,100H 3,600W×1,100H	カーテン 撤去	カーテンボックス：SOP塗装替え 転落防止手摺：ステンレスパイプφ34 撤去、アルミ□-40×25×3.0 新設									
		改修	F 1	ビニル床シートt=2.0貼り	B 1	EP塗装替え	W 1	EP塗装替え	W 1	EP塗装替え	G 1	EP塗装		塩ビ製		既存の上 化粧石膏ボードt=9.5貼り	3.300	突出し型新設	貼替え	既存のまま	カーテン 新設										
	普通教室(学習室2)	現況		木床組+サニーパネルt=25+合板t=12 +フローリング貼りt=15 撤去 出入口部、ビニル床シート貼り 撤去		木製H=100 撤去 モルタル塗りH=100 EP塗装		モルタル塗り下地 EP塗装		モルタル塗り下地 EP塗装		プaster塗り仕上		――		化粧石膏ボード貼りt=9.5 (910×910)	3.150	突出し型撤去	1,820W×1,200H 1,780W×1,100H 1,800W×1,100H	3,600W×1,200H 600W×1,100H 3,600W×1,100H	カーテン 撤去	カーテンボックス：SOP塗装替え 転落防止手摺：ステンレスパイプφ34 撤去、アルミ□-40×25×3.0 新設									
		改修	F 1	ビニル床シートt=2.0貼り	B 1	EP塗装替え	W 1	EP塗装替え	W 1	EP塗装替え	G 1	EP塗装		塩ビ製		既存の上 化粧石膏ボードt=9.5貼り	3.300	突出し型新設	貼替え	既存のまま	カーテン 新設										
	資料室	現況		ビニル床シート貼り 撤去		モルタル塗り H=100 EP塗装		モルタル塗り下地 EP塗装		モルタル塗り下地 EP塗装		モルタル塗り下地 EP塗装		――		化粧石膏ボード貼りt=9.5 (910×910)	3.250	面付き型撤去	――	――	――	カーテンボックス：SOP塗装替え 転落防止手摺：ステンレスパイプφ34 撤去、アルミ□-40×25×3.0 新設									
		改修	F 2	ビニル床シートt=2.0貼り	B 1	EP塗装替え	W 1	EP塗装替え	W 1	EP塗装替え	G 1	EP塗装		塩ビ製		既存の上 化粧石膏ボードt=9.5貼り	3.250	面付き型新設	――	――	――										
	廊下 1	現況		ビニル床シート貼り 撤去		モルタル塗り H=100 EP塗装		モルタル塗り下地 EP塗装		モルタル塗り下地 EP塗装		――		――		化粧石膏ボード貼りt=9.5 (910×910)	2.800	――	3,000W×1,000H	1,500W×1,000H	――	水飲み場：エポキシ系塗床仕上 転落防止手摺：アルミ□-40×25×3.0									
		改修	F 2	ビニル床シートt=2.0貼り	B 1	EP塗装替え	W 1	EP塗装替え	W 1	EP塗装替え		――		――		既存の上 化粧石膏ボードt=9.5貼り	2.800	――	貼替え	既存のまま	――										
	階段室 A	現況		ビニル床シート貼り 撤去		モルタル塗り EP塗装		モルタル塗り EP塗装		モルタル塗り EP塗装		モルタル塗り下地 EP塗装		――		モルタル塗り EP塗装	――	――	――	――	――	ボーダー・ササラ：モルタル塗り既存 EP塗装替え 手摺：木製45×120既存 UC塗装替え 手摺子：丸鋼φ19 SOP塗装替え 段鼻滑り止金物：カバー工法新設									
		改修	F 1	ビニル床シートt=2.0貼り	B 1	EP塗装替え	W 1	EP塗装替え	W 1	EP塗装替え	G 1	EP塗装替え		――	C 2	EP塗装替え	――	――	――	――	――										
	階段室 B	現況		ビニル床シート貼り 撤去		モルタル塗り EP塗装		モルタル塗り EP塗装		モルタル塗り EP塗装		モルタル塗り下地 EP塗装		――		モルタル塗り EP塗装	――	――	――	――	――	ボーダー・ササラ：モルタル塗り既存 EP塗装替え 手摺：木製45×120既存 UC塗装替え 手摺子：丸鋼φ19 SOP塗装替え 段鼻滑り止金物：カバー工法新設									
		改修	F 1	ビニル床シートt=2.0貼り	B 1	EP塗装替え	W 1	EP塗装替え	W 1	EP塗装替え	G 1	EP塗装替え		――	C 2	EP塗装替え	――	――	――	――	――										
エレベーターホール	現況		ビニル床タイル貼り		ビニル巾木H=75 撤去		モルタル塗り下地 EP塗装		モルタル塗り下地 EP塗装		――		――		化粧石膏ボード貼りt=9.5 (910×910)	2.800	――	――	――	――	アルミEXP. J撤去・新設 エレベーターのリニューアル										
	改修	F 1	ビニル床シートt=2.0貼り		ビニル巾木 H=75	W 1	EP塗装替え	W 1	EP塗装替え		――		塩ビ製		既存の上 化粧石膏ボードt=9.5貼り	2.800	――	――	――	――											
PH	階段室 B	現況		ビニル床シート貼り 撤去		モルタル塗り EP塗装		モルタル塗り EP塗装		モルタル塗り EP塗装		――		――		モルタル塗り EP塗装	――	――	――	――	――	ボーダー・ササラ：モルタル塗り既存 EP塗装替え 手摺：木製45×120既存 UC塗装替え 手摺子：丸鋼φ19 SOP塗装替え 段鼻滑り止金物：カバー工法新設									
		改修	F 1	ビニル床シートt=2.0貼り	B 1	EP塗装替え	W 1	EP塗装替え	W 1	EP塗装替え		――		――	C 2	EP塗装替え	――	――	――	――											
	物置	現況		モルタル塗り		モルタル塗り		モルタル塗り		モルタル塗り		モルタル塗り		――		木毛板下地 白セメント吹付け															
		改修		既存のまま		既存のまま		既存のまま		既存のまま		既存のまま		――		既存のまま															
エレベーターホール	現況		ビニル床タイル貼り		ビニル巾木H=75 撤去		モルタル塗り下地 EP塗装		モルタル塗り下地 EP塗装		――		――		化粧石膏ボード貼りt=9.5 (910×910)	2.500	――	――	――	――	アルミEXP. J撤去・新設 エレベーターのリニューアル										
	改修	F 2	ビニル床シートt=2.0貼り		ビニル巾木 H=75	W 1	EP塗装替え	W 1	EP塗装替え		――		塩ビ製		既存の上 化粧石膏ボードt=9.5貼り	2.500	――	――	――	――											
■下地調整 凡例															■記号 凡例																
	床				巾 木				壁				天 井				SOP	合成樹脂調合ペイント													
F 1	ビニル床材重ね張り用水性系粘接着剤接着剤塗			B 1	モルタル面 RB種			W 1	モルタル面 RB種			G 1	プaster面 RB種			C 1	軽量鉄骨天井下地			CL	クリヤラッカー										
F 2	セメント系セルフレベリング材塗			B 2	モルタル面 B種			W2	薄塗りモルタル塗り t5 既調合品							C 2	プaster面 RB種			EP	合成樹脂エマルジョンペイント										
F 3	清掃			B 3	木部 RB種			W3	木胴縁 横45×24 縦45×40 @450											UC	ポリウレタン樹脂ワニス										
F 4																															

階	室 名			床		巾 木		腰 壁		壁		梁 型		廻り縁		天 井		天井高	室名札	掲示板	黒板・ホワイトボード	カーテン・ブラインド	備 考	
				下地調整	仕 上	下地調整	仕 上	下地調整	仕 上	下地調整	仕 上	下地調整	仕 上	下地調整	仕 上	下地調整	仕 上							
1	校長室	現況		木床組+サニーパネルt=25+合板t=12+フローリング貼りt=15 撤去 出入口部、ビニル床シート貼り 撤去		木製H=100 撤去 モルタル塗りH=100 E P 塗装		モルタル塗り下地 E P 塗装		モルタル塗り下地 E P 塗装		モルタル塗り下地 E P 塗装		モルタル塗り下地 E P 塗装		モルタル塗り下地 E P 塗装		3.080	突出し型 撤去				カーテン 撤去	
		改修	F 1	ビニル床シートt=2.0貼り	B 1	E P 塗装替え	W 1	E P 塗装替え	W 1	E P 塗装替え	G 1	E P 塗装替え		塩ビ製		既存の上 ロックウール吸音板t=9貼り	3.250	突出し型 新設				カーテン 新設		
	教務室	現況		木床組+サニーパネルt=25+合板t=12+フローリング貼りt=15 撤去 出入口部、ビニル床シート貼り 撤去		木製H=100 撤去 モルタル塗りH=100 E P 塗装		モルタル塗り下地 E P 塗装		モルタル塗り下地 E P 塗装		モルタル塗り下地 E P 塗装		モルタル塗り下地 E P 塗装		化粧石膏ボード貼りt=9.5 (910×910)	3.080	突出し型 撤去				カーテン 撤去	カーテンボックス：S O P 塗装替え	
		改修	F 1	ビニル床シートt=2.0貼り	B 1	E P 塗装替え	W 1	E P 塗装替え	W 1	E P 塗装替え	G 1	E P 塗装替え		塩ビ製		既存の上 化粧石膏ボードt=9.5貼り	3.250	突出し型 新設				カーテン 新設		
	女子更衣室	現況		ビニル床シート貼り 撤去		木製 H=100 S O P 塗装		穴あき合板貼り		穴あき合板貼り						化粧石膏ボード貼りt=9.5 (910×910)	2.750	――				カーテン 撤去	カーテンボックス：S O P 塗装替え	
		改修	F 2	ビニル床シートt=2.0貼り		木製 H=100 S O P 塗装替え		石膏ボードt=9.5貼り 新設 ビニルクロス貼り		石膏ボードt=9.5貼り 新設 ビニルクロス貼り				塩ビ製		木天井下地組 化粧石膏ボードt=9.5貼り	2.750	――				カーテン 新設		
	文書庫	現況		ビニル床シート貼り 撤去		木製 H=100 S O P 塗装		モルタル塗り下地 E P 塗装		モルタル塗り下地 E P 塗装								3.080	――					カーテンボックス：S O P 塗装替え
		改修	F 2	ビニル床シートt=2.0貼り		木製 H=100 S O P 塗装替え	W 1	E P 塗装替え	W 1	E P 塗装替え				塩ビ製		既存の上 化粧石膏ボードt=9.5貼り	3.070	――						
	放送機械室	現況		ビニル床シート貼り 撤去		木製 H=100 S O P 塗装		モルタル塗り下地 E P 塗装		モルタル塗り下地 E P 塗装								3.080	――					
		改修	F 2	ビニル床シートt=2.0貼り			W 1	E P 塗装替え	W 1	E P 塗装替え				塩ビ製		既存の上 化粧石膏ボードt=9.5貼り	3.070	――						
	職員男子トイレ	現況		ビニル床シート貼り		ビニル巾木 H=75		化粧ケイカル板貼り		化粧ケイカル板貼り				塩ビ製		化粧石膏ボード貼りt=9.5 (455×910)	2.500	――						
		改修		既存のまま		既存のまま		既存のまま		既存のまま				既存のまま		既存のまま	2.500	――						
	職員女子トイレ	現況		ビニル床シート貼り		ビニル巾木 H=75		化粧ケイカル板貼り		化粧ケイカル板貼り				塩ビ製		化粧石膏ボード貼りt=9.5 (455×910)	2.500	――						
		改修		既存のまま		既存のまま		既存のまま		既存のまま				既存のまま		既存のまま	2.500	――						
	廊下 2	現況		ビニル床シート貼り 撤去		モルタル塗り H=100 E P 塗装		モルタル塗り下地 E P 塗装		モルタル塗り下地 E P 塗装						化粧石膏ボード貼りt=9.5 (910×910)	2.800	――	1,400W×1,100H 1,800W×900H	900W×900H 2,000W×1,000H				水飲み場：エポキシ系塗床仕上
		改修	F 2	ビニル床シートt=2.0貼り	B 1	E P 塗装替え	W 1	E P 塗装替え	W 1	E P 塗装替え						既存の上 化粧石膏ボードt=9.5貼り	2.800	――	貼替え	既存のまま				
		現況																						
		改修																						
2	図書室	現況		木床組+サニーパネルt=25+合板t=12+フローリング貼りt=15 撤去 出入口部、ビニル床シート貼り 撤去		木製H=100 撤去 モルタル塗りH=100 E P 塗装		モルタル塗り下地 E P 塗装		モルタル塗り下地 E P 塗装		モルタル塗り下地 E P 塗装		モルタル塗り下地 E P 塗装		化粧石膏ボード貼りt=9.5 (910×910)	3.150	突出し型 撤去		3,600W×1,200H			カーテンボックス：S O P 塗装替え 転落防止手摺：ステンレスパイプφ34 撤去、アルミ□-40×25×3.0 新設	
		改修	F 1	ビニル床シートt=2.0貼り		E P 塗装替え								既存の上 化粧石膏ボードt=9.5貼り	3.250	突出し型 新設								
	女子更衣室	現況		木床組+サニーパネルt=25+合板t=12+フローリング貼りt=15 撤去 出入口部、ビニル床シート貼り 撤去		木製H=100 撤去 モルタル塗りH=100 E P 塗装		モルタル塗り下地 E P 塗装		モルタル塗り下地 E P 塗装		モルタル塗り下地 E P 塗装		モルタル塗り下地 E P 塗装		化粧石膏ボード貼りt=9.5 (910×910)	3.150	突出し型 撤去				カーテンボックス：S O P 塗装替え 転落防止手摺：ステンレスパイプφ34 撤去、アルミ□-40×25×3.0 新設		
		改修	F 1	ビニル床シートt=2.0貼り		E P 塗装替え											3.250	突出し型 新設						
	男子トイレ	現況		ビニル床シート貼り		ビニル巾木 H=75		化粧ケイカル板貼り		化粧ケイカル板貼り				塩ビ製		化粧石膏ボード貼りt=9.5 (455×910)	2.500	――						
		改修		既存のまま		既存のまま		既存のまま		既存のまま				既存のまま		既存のまま	2.500	――						
	女子トイレ	現況		ビニル床シート貼り		ビニル巾木 H=75		化粧ケイカル板貼り		化粧ケイカル板貼り				塩ビ製		化粧石膏ボード貼りt=9.5 (455×910)	2.500	――						
		改修		既存のまま		既存のまま		既存のまま		既存のまま				既存のまま		既存のまま	2.500	――						
	廊下 2	現況		ビニル床シート貼り 撤去		モルタル塗り H=100 E P 塗装		モルタル塗り下地 E P 塗装		モルタル塗り下地 E P 塗装						化粧石膏ボード貼りt=9.5 (910×910)	2.800	――	1,600W×1,000H(4か所)				水飲み場：エポキシ系塗床仕上 転落防止手摺：アルミ□-40×25×3.0	
		改修	F 2	ビニル床シートt=2.0貼り	B 1	E P 塗装替え	W 1	E P 塗装替え	W 1	E P 塗装替え						既存の上 化粧石膏ボードt=9.5貼り	2.790	――	貼替え					
			現況																					
			改修																					
	3	美術室	現況		木床組+サニーパネルt=25+合板t=12+フローリング貼りt=15 撤去 出入口部、ビニル床シート貼り 撤去		木製H=100 撤去 モルタル塗りH=100 E P 塗装		モルタル塗り下地 E P 塗装		モルタル塗り下地 E P 塗装		モルタル塗り下地 E P 塗装		モルタル塗り下地 E P 塗装		化粧石膏ボード貼りt=9.5 (910×910)	3.240	突出し型 撤去	1,200W×1,200H 1,000W×1,000H 7,150W×1,800H	2,760W×1,870H			カーテンボックス：S O P 塗装替え 転落防止手摺：ステンレスパイプφ34 撤去、アルミ□-40×25×3.0 新設
			改修	F 1	ビニル床シートt=2.0貼り	B 1	E P 塗装替え	W 1	E P 塗装替え	W 1	E P 塗装替え	G 1	E P 塗装替え		塩ビ製		既存の上 化粧石膏ボードt=9.5貼り	3.300	突出し型 新設	貼替え	既存のまま			
		美術準備室	現況		ビニル床シート貼り 撤去		モルタル塗り H=100 E P 塗装		モルタル塗り下地 E P 塗装		モルタル塗り下地 E P 塗装		モルタル塗り下地 E P 塗装		モルタル塗り下地 E P 塗装		化粧石膏ボード貼りt=9.5 (910×910)	3.240	突出し型 撤去					カーテンボックス：S O P 塗装替え 転落防止手摺：ステンレスパイプφ34 撤去、アルミ□-40×25×3.0 新設
			改修			B 1	E P 塗装替え									既存の上 化粧石膏ボードt=9.5貼り	3.300	突出し型 新設						
男子更衣室		現況		木床組+サニーパネルt=25+合板t=12+フローリング貼りt=15 撤去 出入口部、ビニル床シート貼り 撤去		木製H=100 撤去 モルタル塗りH=100 E P 塗装		モルタル塗り下地 E P 塗装		モルタル塗り下地 E P 塗装		モルタル塗り下地 E P 塗装		モルタル塗り下地 E P 塗装		化粧石膏ボード貼りt=9.5 (910×910)	3.150	突出し型 撤去					カーテンボックス：S O P 塗装替え 転落防止手摺：ステンレスパイプφ34 撤去、アルミ□-40×25×3.0 新設	
		改修	F 1	ビニル床シートt=2.0貼り	B 1	E P 塗装替え	W 1	E P 塗装替え	W 1	E P 塗装替え	G 1	E P 塗装替え		塩ビ製		既存の上 化粧石膏ボードt=9.5貼り	3.300	突出し型 新設						
■下地調整 凡例															■記号 凡例									
	床				巾 木			壁		天 井					S O P	合成樹脂調合ペイント								
F 1	ビニル床材重ね張り用水性系粘接着剤接着剤塗	B 1	モルタル面 R B種		W 1	モルタル面 R B種		G 1	プラスター面 R B種			C 1	軽量鉄骨天井下地		C L	クリヤラッカー								
F 2	セメント系セルフレベリング材塗	B 2	モルタル面 B種		W 2	薄塗りモルタル塗り t 5 既調合品			C 2	プラスター面 R B種			E P	合成樹脂エマルジョンペイント										
F 3	清掃	B 3	木部 R B種		W 3	木胴縁 横45×24 縦45×40 @450							U C	ポリウレタン樹脂ワニス										
F 4																								
															承 認	設 計	作 図	縮 尺	工事名称	阿賀津川中学校校長寿命化改修 建築工事		図面番号		
																			作図年月日	図面名称		2 0		
																			2024.10	内部仕上表 5		№		

階	室 名		床		巾 木		腰 壁		壁		梁 型		廻り縁		天 井		天井高	室名札	掲示板	黒板・ホワイトボード	カーテン・ブラインド	備 考						
			下地調整	仕 上	下地調整	仕 上	下地調整	仕 上	下地調整	仕 上	下地調整	仕 上	下地調整	仕 上	下地調整	仕 上												
	男子トイレ	現況		ビニル床シート貼り		ビニル巾木 H=75		化粧ケイカル板貼り		化粧ケイカル板貼り		_____		塩ビ製		化粧石膏ボード貼りt=9.5 (455×910)	2,500	_____	_____	_____	_____							
		改修		既存のまま		既存のまま		既存のまま		既存のまま		_____		既存のまま		既存のまま	2,500	_____	_____	_____	_____							
	女子トイレ	現況		ビニル床シート貼り		ビニル巾木 H=75		化粧ケイカル板貼り		化粧ケイカル板貼り		_____		塩ビ製		化粧石膏ボード貼りt=9.5 (455×910)	2,500	_____	_____	_____	_____							
		改修		既存のまま	B 1	既存のまま	W 1	既存のまま	W 1	既存のまま		_____		既存のまま		既存のまま	2,500	_____	_____	_____	_____							
	廊下 2	現況		ビニル床シート貼り 撤去		モルタル塗り H=100 EP塗装		モルタル塗り下地 EP塗装		モルタル塗り下地 EP塗装		_____		_____		化粧石膏ボード貼りt=9.5 (910×910)	2,800	_____	_____	_____	_____	水飲み場：エポキシ系塗床仕上 転落防止手摺：アルミ□-40×25×3.0						
		改修	F 2 F 3	ビニル床シートt=2.0貼り	B 1	EP塗装替え	W 1	EP塗装替え	W 1	EP塗装替え		_____		_____		既存の上 化粧石膏ボードt=9.5貼り	2,800	_____	_____	_____	_____							
		現況																										
		改修																										
			現況																									
			改修																									
		現況																										
		改修																										
		現況																										
		改修																										
		現況																										
		改修																										
		現況																										
		改修																										
		現況																										
		改修																										
		現況																										
		改修																										
		現況																										
		改修																										
		現況																										
		改修																										
		現況																										
		改修																										
		現況																										
		改修																										
		現況																										
		改修																										
		現況																										
		改修																										
	現況																											
	改修																											
	現況																											
	改修																											
■下地調整 凡例														■記号 凡例														
	床			巾 木				壁				天 井			S O P 合成樹脂調合ペイント													
F 1	ビニル床材重ね張り用水性系粘接着型接着剤塗		B 1	モルタル面 RB種			W 1	モルタル面 RB種			G 1	プラスター面 RB種			C 1	軽量鉄骨天井下地		C L	クリヤラッカー									
F 2	セメント系セルフレベリング材塗		B 2	モルタル面 B種			W 2	薄塗りモルタル塗り t5 既調合品							C 2	プラスター面 RB種		E P	合成樹脂エマルジョンペイント									
F 3	清掃		B 3	木部 RB種			W 3	木胴縁 横45×24 縦45×40 @450										U C	ポリウレタン樹脂ワニス									
F 4																												
																			承認	設計	作 図	縮 尺	工事名称	阿賀津川中学校校舎長寿命化改修 建築工事			図面番号	
																						作図年月日				2 1		
																						2024.10	内部仕上表 6					
																												No.





凡例

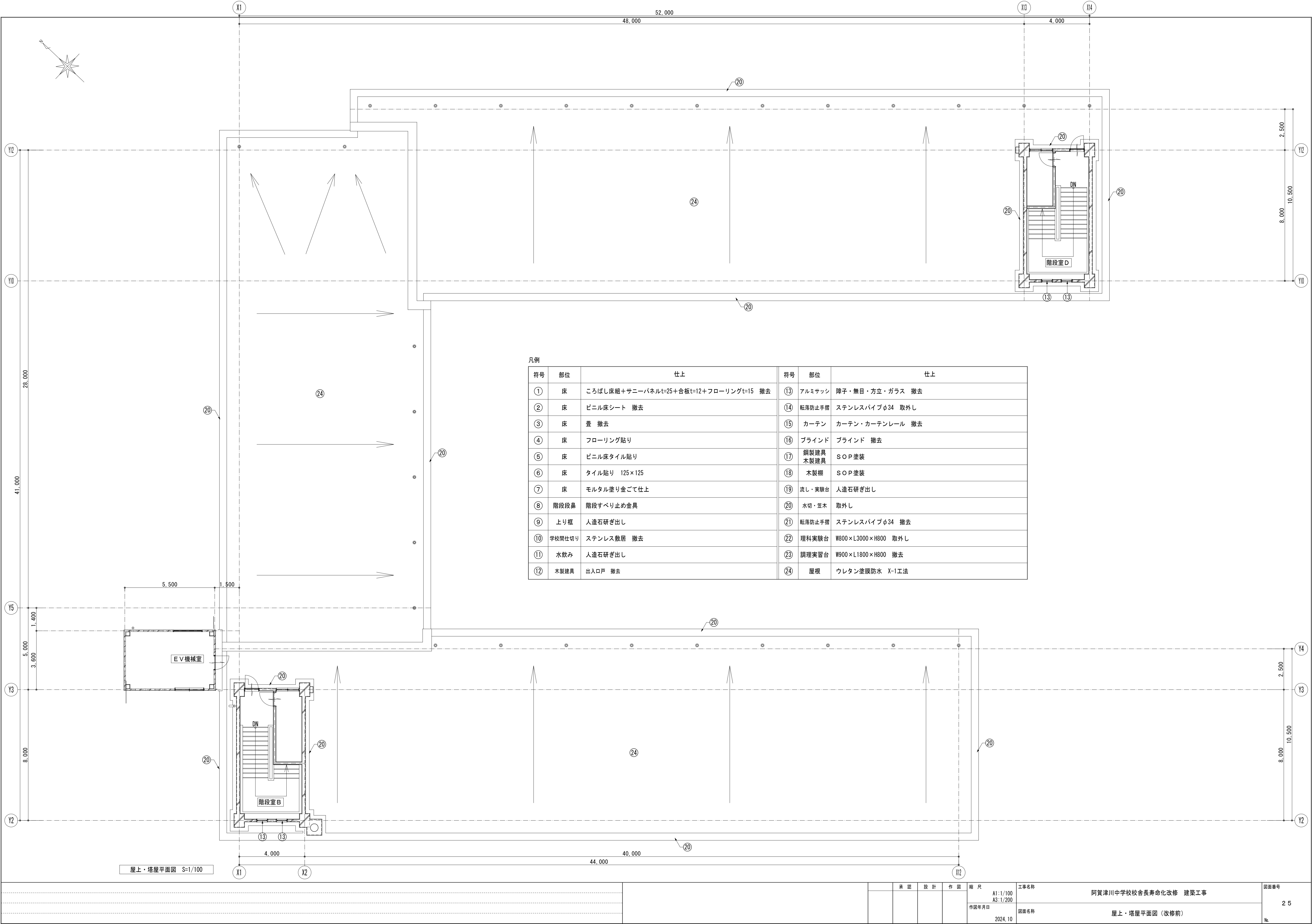
符号	部位	仕上	符号	部位	仕上
①	床	ころばし床組+サニールパネルt=25+合板t=12+フローリングt=15 撤去	⑬	アルミサッシ	障子・無目・方立・ガラス 撤去
②	床	ビニル床シート 撤去	⑭	転落防止手摺	ステンレスパイプφ34 取外し
③	床	畳 撤去	⑮	カーテン	カーテン・カーテンレール 撤去
④	床	フローリング貼り	⑯	ブラインド	ブラインド 撤去
⑤	床	ビニル床タイル貼り	⑰	鋼製建具 木製建具	SOP塗装
⑥	床	タイル貼り 125×125	⑱	木製棚	SOP塗装
⑦	床	モルタル塗り金ごて仕上	⑲	流し・実験台	人造石研ぎ出し
⑧	階段段鼻	階段すべり止め金具	⑳	水切・笠木	取外し
⑨	上り框	人造石研ぎ出し	㉑	転落防止手摺	ステンレスパイプφ34 撤去
⑩	学校間仕切り	ステンレス敷居 撤去	㉒	理科実験台	W800×L3000×H800 取外し
⑪	水飲み	人造石研ぎ出し	㉓	調理実習台	W900×L1800×H800 撤去
⑫	木製建具	出入口戸 撤去	㉔	屋根	ウレタン塗膜防水 X-1工法



凡例

符号	部位	仕上	符号	部位	仕上
①	床	ころばし床組+サニーパネルt=25+合板t=12+フローリングt=15 撤去	⑬	アルミサッシ	障子・無目・方立・ガラス 撤去
②	床	ビニル床シート 撤去	⑭	転落防止手摺	ステンレスパイプφ34 取外し
③	床	畳 撤去	⑮	カーテン	カーテン・カーテンレール 撤去
④	床	フローリング貼り	⑯	ブラインド	ブラインド 撤去
⑤	床	ビニル床タイル貼り	⑰	鋼製建具 木製建具	S O P塗装
⑥	床	タイル貼り 125×125	⑱	木製棚	S O P塗装
⑦	床	モルタル塗り金こて仕上	⑲	流し・実験台	人造石研ぎ出し
⑧	階段段鼻	階段すべり止め金具	⑳	水切・笠木	取外し
⑨	上り框	人造石研ぎ出し	㉑	転落防止手摺	ステンレスパイプφ34 撤去
⑩	学校間仕切り	ステンレス敷居 撤去	㉒	理科実験台	W800×L3000×H800 取外し
⑪	水飲み	人造石研ぎ出し	㉓	調理実習台	W900×L1800×H800 撤去
⑫	木製建具	出入口戸 撤去	㉔	屋根	ウレタン塗膜防水 X-1工法

3階平面図 S=1/100



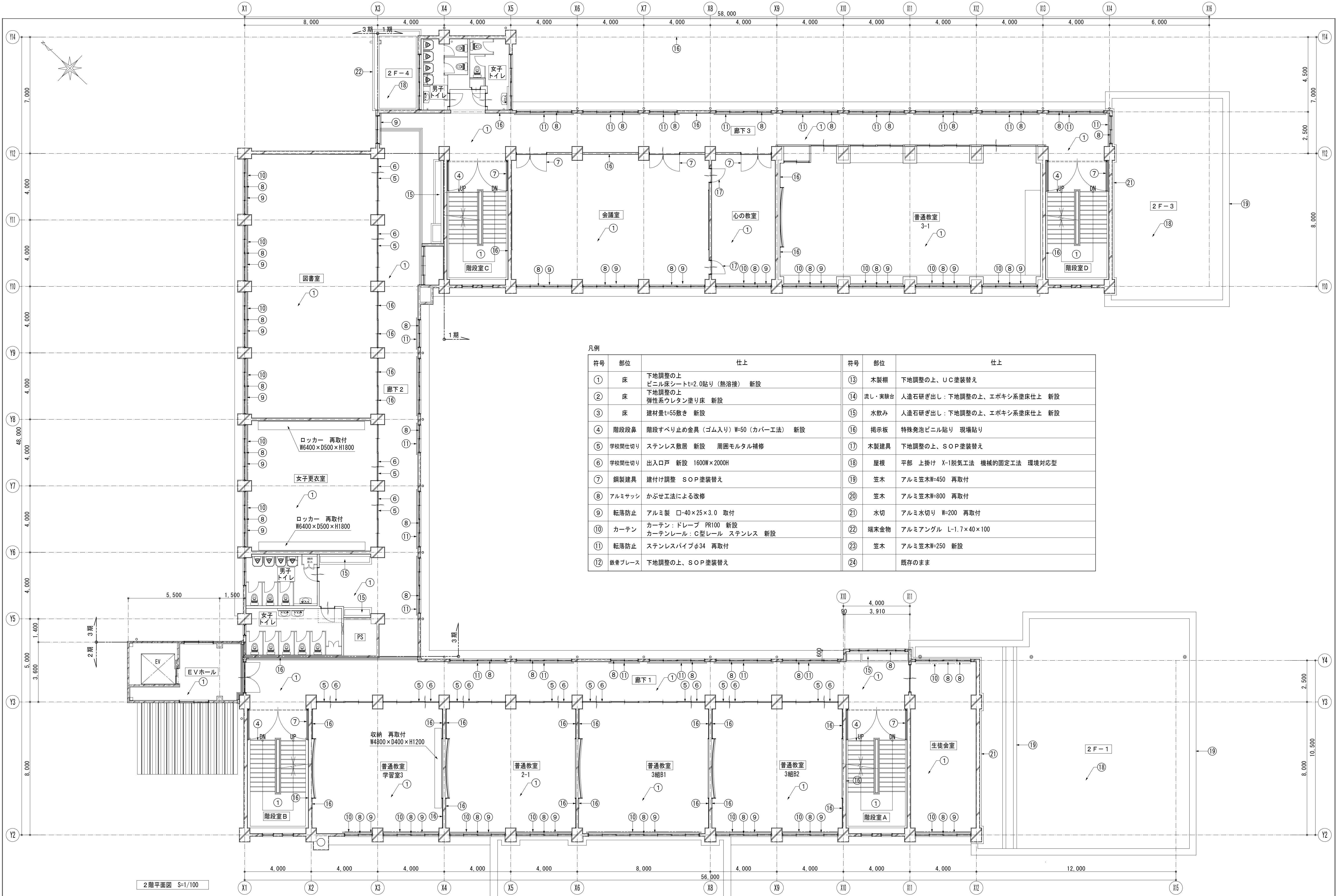
凡例

符号	部位	仕上	符号	部位	仕上
①	床	ころばし床組+サニーパネルt=25+合板t=12+フローリングt=15 撤去	⑬	アルミサッシ	障子・無目・方立・ガラス 撤去
②	床	ビニル床シート 撤去	⑭	転落防止手摺	ステンレスパイプφ34 取外し
③	床	畳 撤去	⑮	カーテン	カーテン・カーテンレール 撤去
④	床	フローリング貼り	⑯	ブラインド	ブラインド 撤去
⑤	床	ビニル床タイル貼り	⑰	鋼製建具 木製建具	S O P 塗装
⑥	床	タイル貼り 125×125	⑱	木製棚	S O P 塗装
⑦	床	モルタル塗り金ごて仕上	⑲	流し・実験台	人造石研ぎ出し
⑧	階段段鼻	階段すべり止め金具	⑳	水切・笠木	取外し
⑨	上り框	人造石研ぎ出し	㉑	転落防止手摺	ステンレスパイプφ34 撤去
⑩	学校間仕切り	ステンレス敷居 撤去	㉒	理科実験台	W800×L3000×H800 取外し
⑪	水飲み	人造石研ぎ出し	㉓	調理実習台	W900×L1800×H800 撤去
⑫	木製建具	出入口戸 撤去	㉔	屋根	ウレタン塗膜防水 X-1工法



凡例					
符号	部位	仕上	符号	部位	仕上
①	床	下地調整の上 ビニル床シートt=2.0貼り（熱溶接） 新設	⑮	水飲み	人造石研ぎ出し：下地調整の上、エポキシ系塗床仕上 新設
②	床	下地調整の上 弾性系ウレタン塗り床 新設	⑯	掲示板	特殊発泡ビニル貼り 現場貼り
③	床	建材疊t=55敷き 新設	⑰	木製建具	下地調整の上、SOP塗装替え
④	階段段鼻	階段すべり止め金具（ゴム入り）W=50（カバー工法） 新設	⑱	屋根	平部 上掛け X-1脱気工法 機械的固定工法 環境対応型
⑤	学校間仕切り	ステンレス敷居 新設 周囲モルタル補修	⑲	笠木	アルミ笠木W=450 再取付
⑥	学校間仕切り	出入口戸 新設 1600W×2000H	⑳	笠木	アルミ笠木W=800 再取付
⑦	鋼製建具	建付け調整 SOP塗装替え	㉑	水切	アルミ水切り W=200 再取付
⑧	アルミサッシ	かぶせ工法による改修	㉒	端金物	アルミアングル L=1.7×40×100
⑨	転落防止	アルミ製 □=40×25×3.0 取付	㉓	笠木	アルミ笠木W=250 新設
⑩	カーテン	カーテン：ドレープ PR100 新設 カーテンレール：C型レール ステンレス 新設	㉔	転落防止	ステンレスパイプ 再取付
⑪	ブラインド	ブラインド（横型）スラット幅25 新設	㉕	備品	棚類 再取付
⑫	鉄骨ブレース	下地調整の上、SOP塗装替え	㉖	理科実験台	W800×L3000×H800 再取付
⑬	木製棚	下地調整の上、UC塗装替え	㉗	フェンス	下地調整の上、SOP塗装替え
⑭	流し・実験台	人造石研ぎ出し：下地調整の上、エポキシ系塗床仕上 新設	㉘		既存のまま

1階平面図 S=1/100



凡例

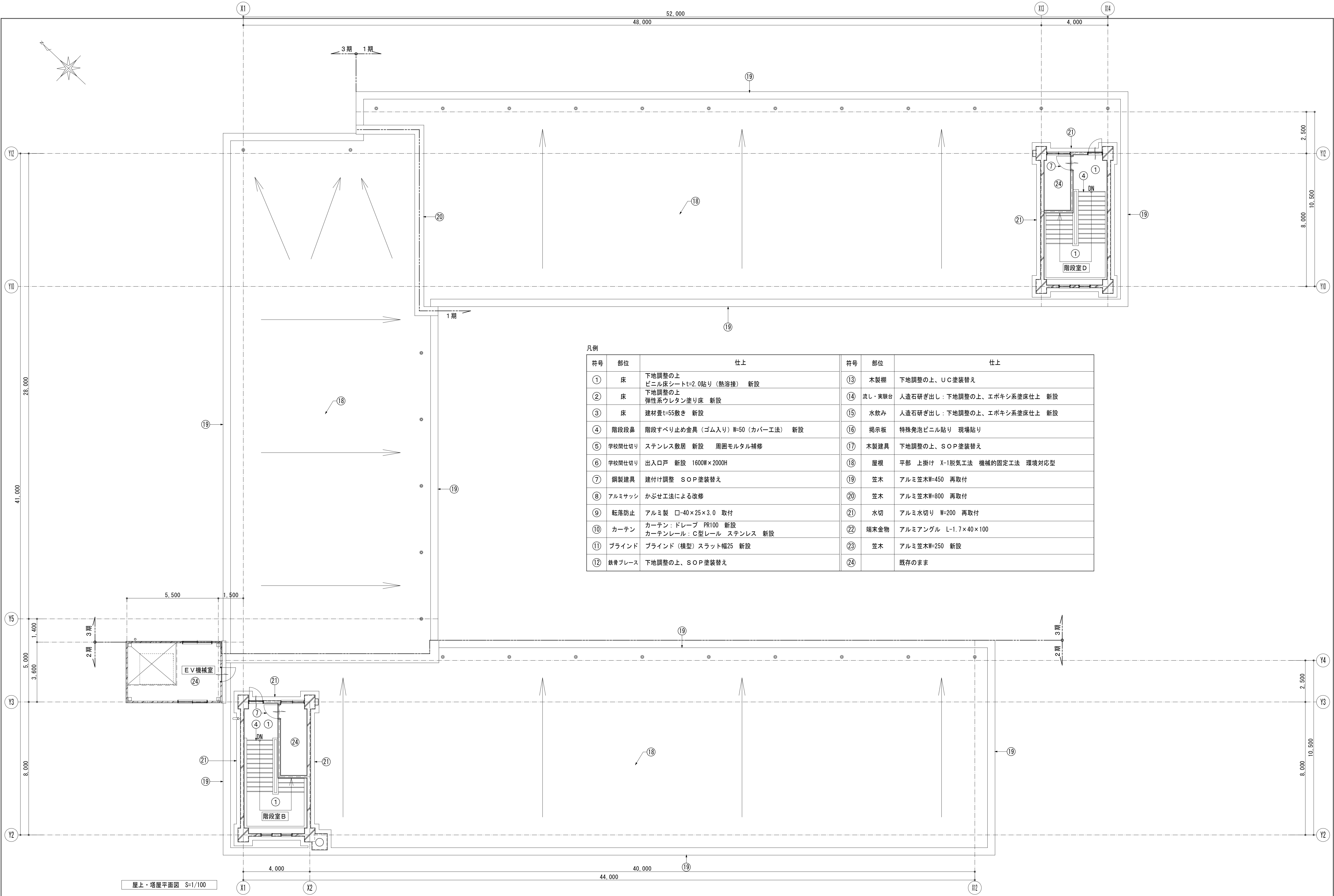
符号	部位	仕上	符号	部位	仕上
①	床	下地調整の上 ビニル床シートt=2.0貼り（熱溶接） 新設	⑬	木製棚	下地調整の上、UC塗装替え
②	床	下地調整の上 弾性系ウレタン塗り床 新設	⑭	流し・実験台	人造石研ぎ出し：下地調整の上、エポキシ系塗床仕上 新設
③	床	建材質t=55敷き 新設	⑮	水飲み	人造石研ぎ出し：下地調整の上、エポキシ系塗床仕上 新設
④	階段段鼻	階段すべり止め金具（ゴム入り）W=50（カバー工法） 新設	⑯	掲示板	特殊発泡ビニル貼り 現場貼り
⑤	学校間仕切り	ステンレス敷居 新設 周囲モルタル補修	⑰	木製建具	下地調整の上、SOP塗装替え
⑥	学校間仕切り	出入口戸 新設 1600W×2000H	⑱	屋根	平部 上掛け X-1脱気工法 機械的固定工法 環境対応型
⑦	鋼製建具	建付け調整 SOP塗装替え	⑲	笠木	アルミ笠木W=450 再取付
⑧	アルミサッシ	かぶせ工法による改修	⑳	笠木	アルミ笠木W=800 再取付
⑨	転落防止	アルミ製 口=40×25×3.0 取付	㉑	水切	アルミ水切り W=200 再取付
⑩	カーテン	カーテン：ドレープ PR100 新設 カーテンレール：C型レール ステンレス 新設	㉒	端金物	アルミアングル L=1.7×40×100
⑪	転落防止	ステンレスパイプφ34 再取付	㉓	笠木	アルミ笠木W=250 新設
⑫	鉄骨ブレース	下地調整の上、SOP塗装替え	㉔		既存のまま

2階平面図 S=1/100



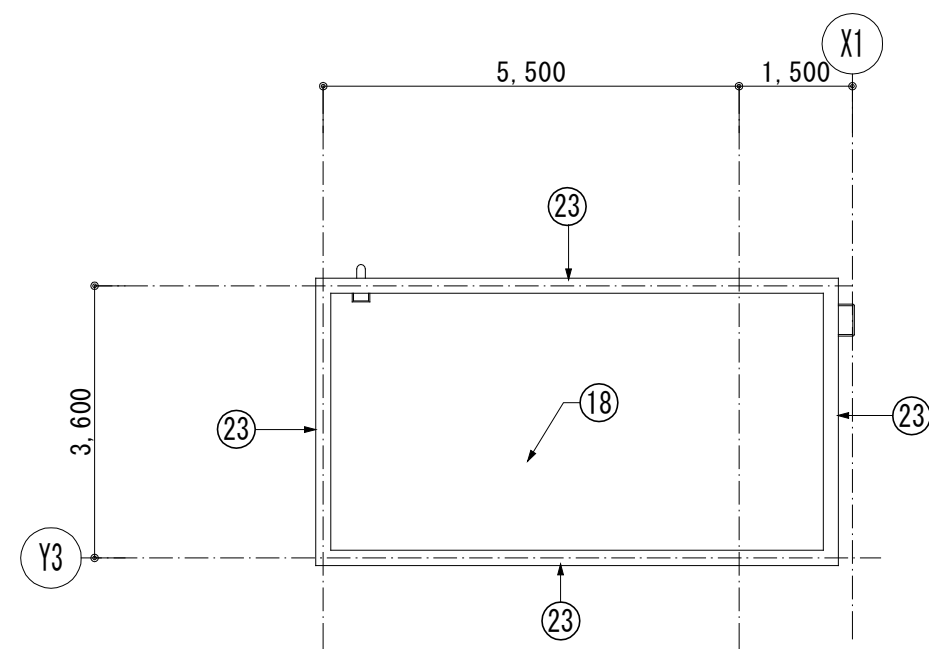
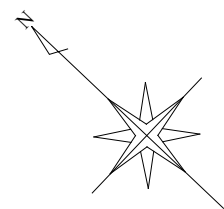
凡例

符号	部位	仕上	符号	部位	仕上
①	床	下地調整の上 ビニル床シートt=2.0貼り（熱溶接） 新設	⑬	木製棚	下地調整の上、ＵＣ塗装替え
②	床	下地調整の上 弾性系ウレタン塗り床 新設	⑭	流し・実験台	人造石研ぎ出し：下地調整の上、エポキシ系塗床仕上 新設
③	床	建材量t=55敷き 新設	⑮	水飲み	人造石研ぎ出し：下地調整の上、エポキシ系塗床仕上 新設
④	階段段鼻	階段すべり止め金具（ゴム入り）W=50（カバー工法） 新設	⑯	掲示板	特殊発泡ビニル貼り 現場貼り
⑤	学校間仕切り	ステンレス敷居 新設 周囲モルタル補修	⑰	木製建具	下地調整の上、ＳＯＰ塗装替え
⑥	学校間仕切り	出入口戸 新設 1600W×2000H	⑱	屋根	平部 上掛け X-1脱気工法 機械的固定工法 環境対応型
⑦	鋼製建具	建付け調整 ＳＯＰ塗装替え	⑲	笠木	アルミ笠木W=450 再取付
⑧	アルミサッシ	かぶせ工法による改修	⑳	笠木	アルミ笠木W=800 再取付
⑨	転落防止	アルミ製 □40×25×3.0 取付	㉑	水切	アルミ水切り W=200 再取付
⑩	カーテン	カーテン：ドレープ PR100 新設 カーテンレール：C型レール ステンレス 新設	㉒	端末金物	アルミアングル L=1.7×40×100
⑪	転落防止	ステンレスパイプφ34 再取付	㉓	笠木	アルミ笠木W=250 新設
⑫	鉄骨ブレース	下地調整の上、ＳＯＰ塗装替え	㉔		既存のまま

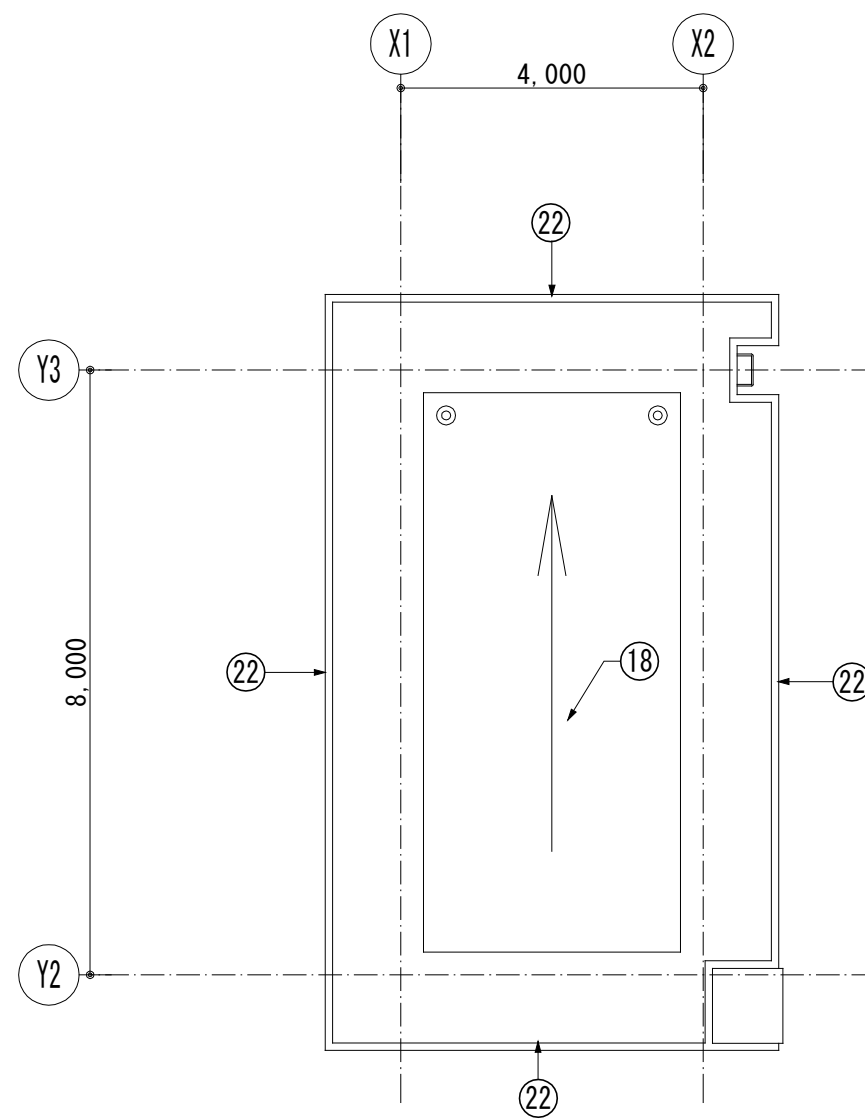


凡例

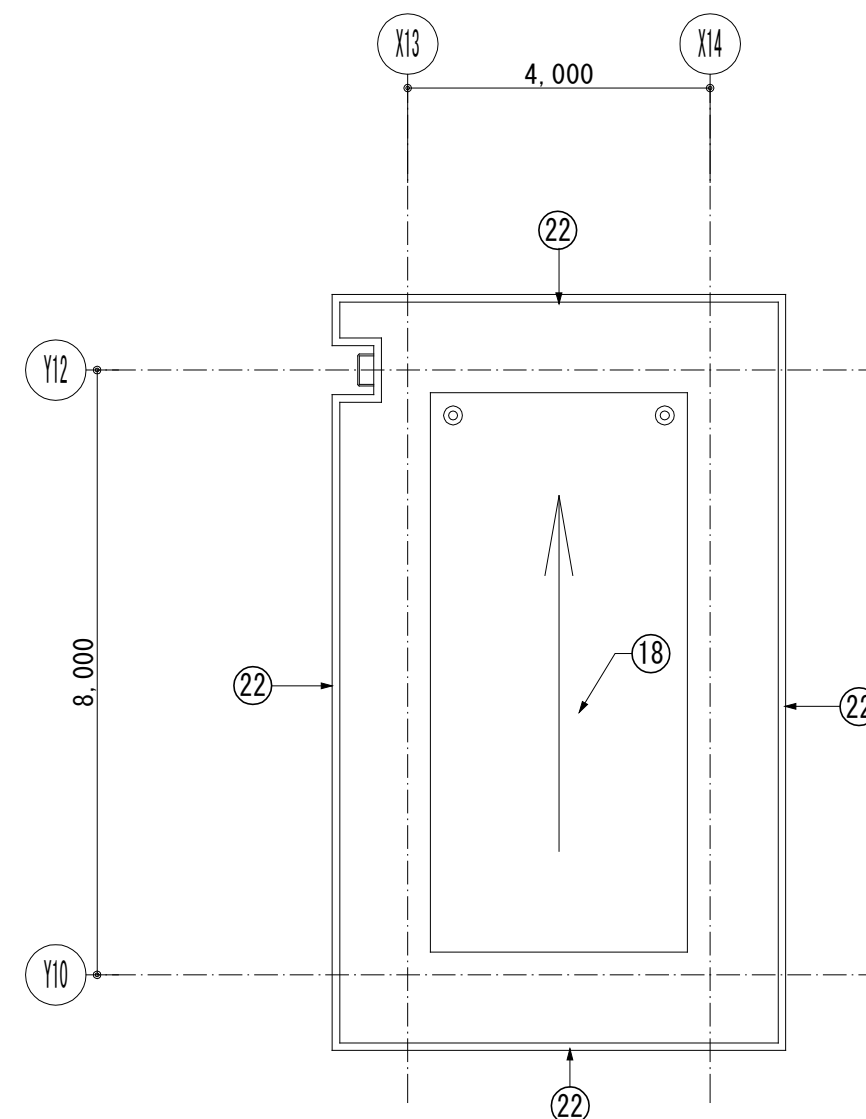
符号	部位	仕上	符号	部位	仕上
①	床	下地調整の上 ビニル床シートt=2.0貼り（熱溶接） 新設	⑬	木製棚	下地調整の上、UC塗装替え
②	床	下地調整の上 弾性系ウレタン塗り床 新設	⑭	流し・実験台	人造石研ぎ出し：下地調整の上、エポキシ系塗床仕上 新設
③	床	建材量t=55敷き 新設	⑮	水飲み	人造石研ぎ出し：下地調整の上、エポキシ系塗床仕上 新設
④	階段段鼻	階段すべり止め金具（ゴム入り）W=50（カバー工法） 新設	⑯	掲示板	特殊発泡ビニル貼り 現場貼り
⑤	学校間仕切り	ステンレス敷居 新設 周囲モルタル補修	⑰	木製建具	下地調整の上、SOP塗装替え
⑥	学校間仕切り	出入口戸 新設 1600W×2000H	⑱	屋根	平部 上掛け X-1脱気工法 機械的固定工法 環境対応型
⑦	鋼製建具	建付け調整 SOP塗装替え	⑲	笠木	アルミ笠木W=450 再取付
⑧	アルミサッシ	かぶせ工法による改修	⑳	笠木	アルミ笠木W=800 再取付
⑨	転落防止	アルミ製 □-40×25×3.0 取付	㉑	水切	アルミ水切り W=200 再取付
⑩	カーテン	カーテン：ドレープ PR100 新設 カーテンレール：C型レール ステンレス 新設	㉒	端金物	アルミアングル L-1.7×40×100
⑪	ブラインド	ブラインド（横型）スラット幅25 新設	㉓	笠木	アルミ笠木W=250 新設
⑫	鉄骨ブレース	下地調整の上、SOP塗装替え	㉔		既存のまま



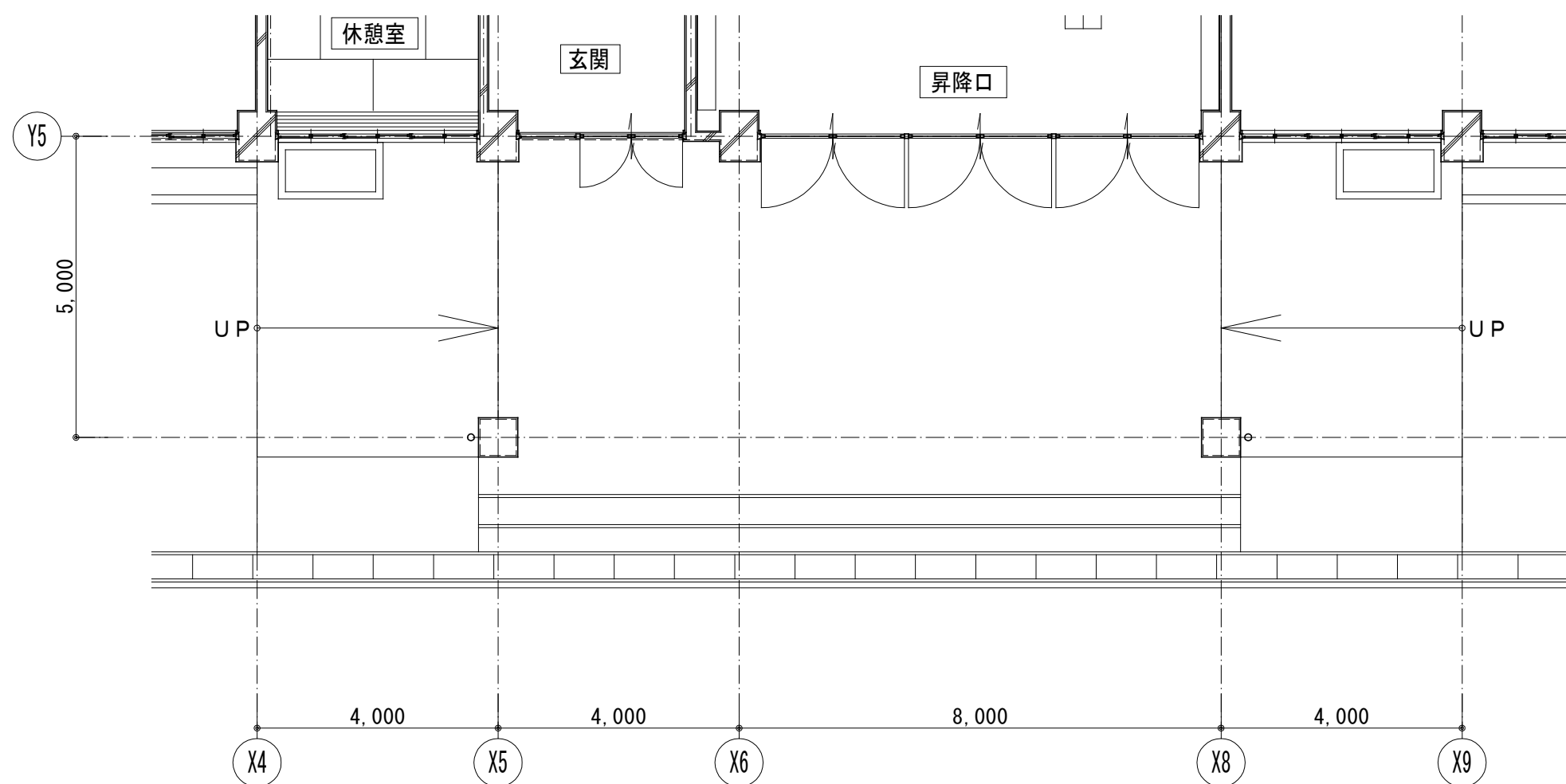
エレベーター棟屋根平面図 S=1/100



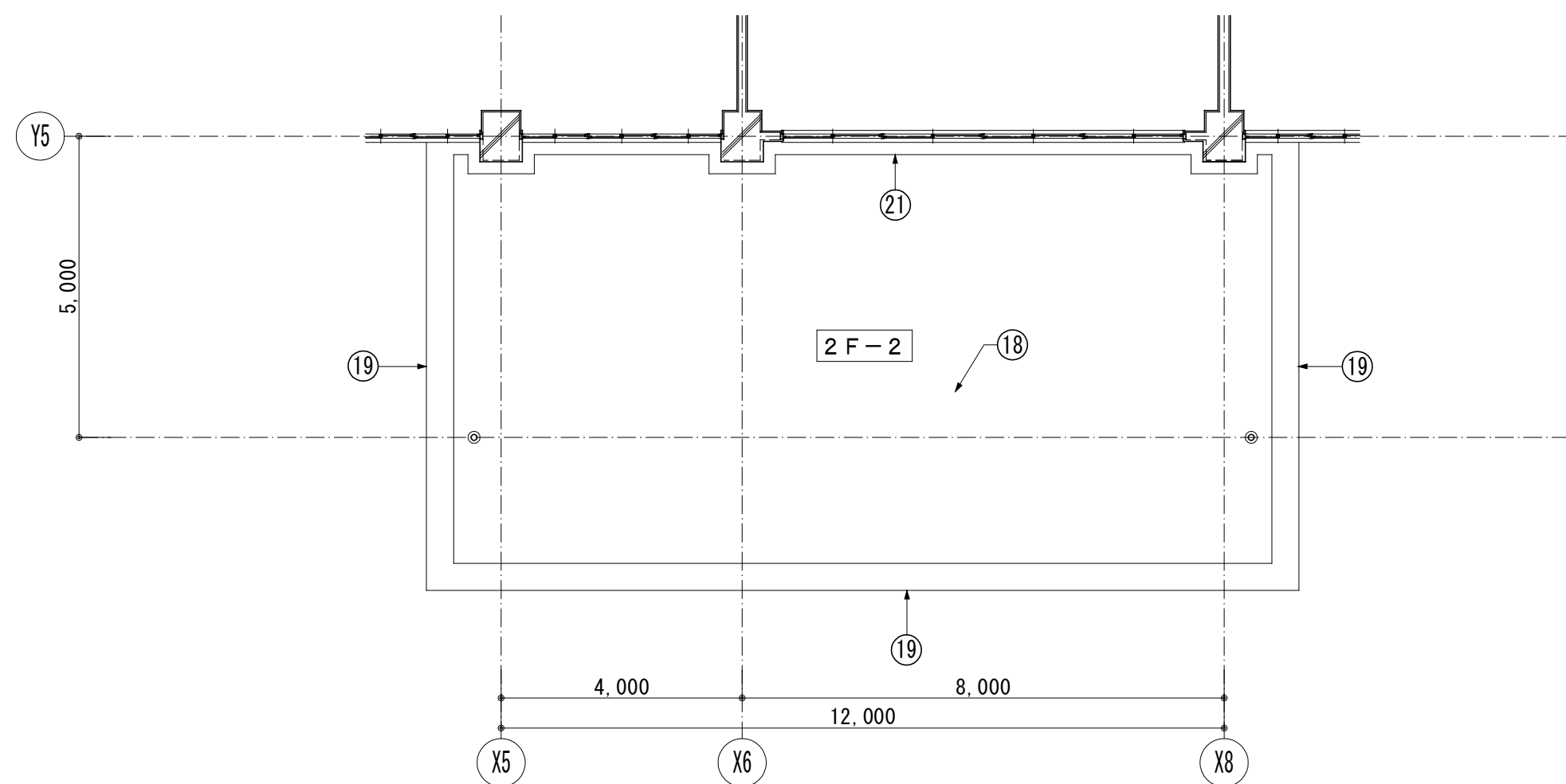
階段室B屋根平面図 S=1/100



階段室D屋根平面図 S=1/100

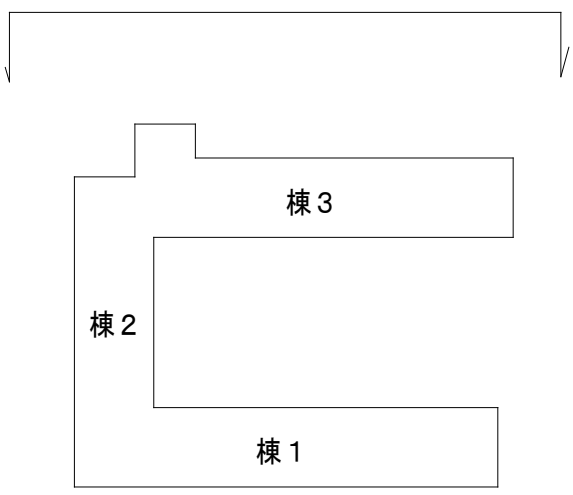
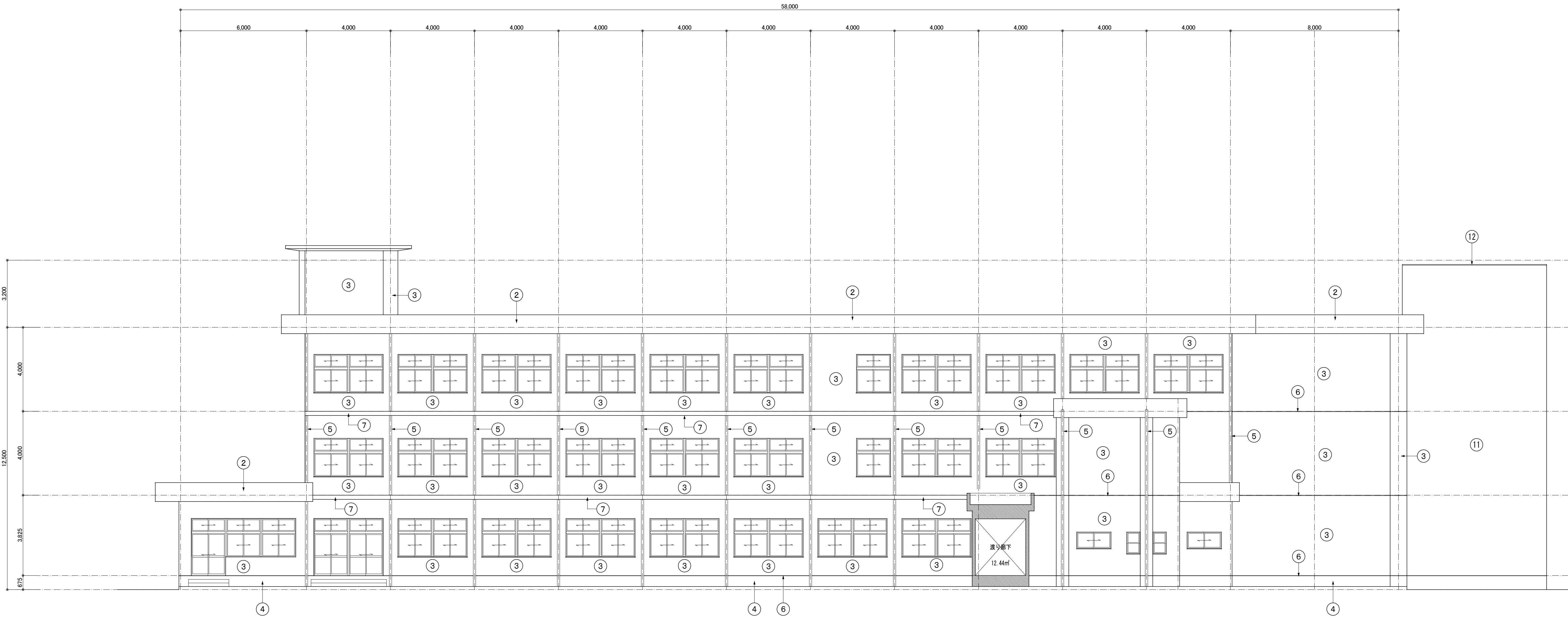


1階平面図 S=1/100



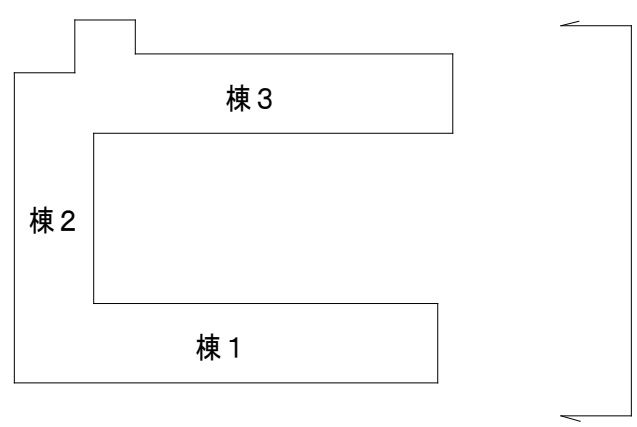
1階平面図 S=1/100

凡例			
(18)	屋根	平部 上掛け X-1脱気工法 機械的固定工法 環境対応型	
(19)	笠木	アルミ笠木W=450 再取付	
(20)	笠木	アルミ笠木W=800 再取付	
(21)	水切	アルミ水切り W=200 再取付	
(22)	端金物	アルミアングル L-1.7×40×100	
(23)	笠木	アルミ笠木W=250 新設	
(24)		既存のまま	

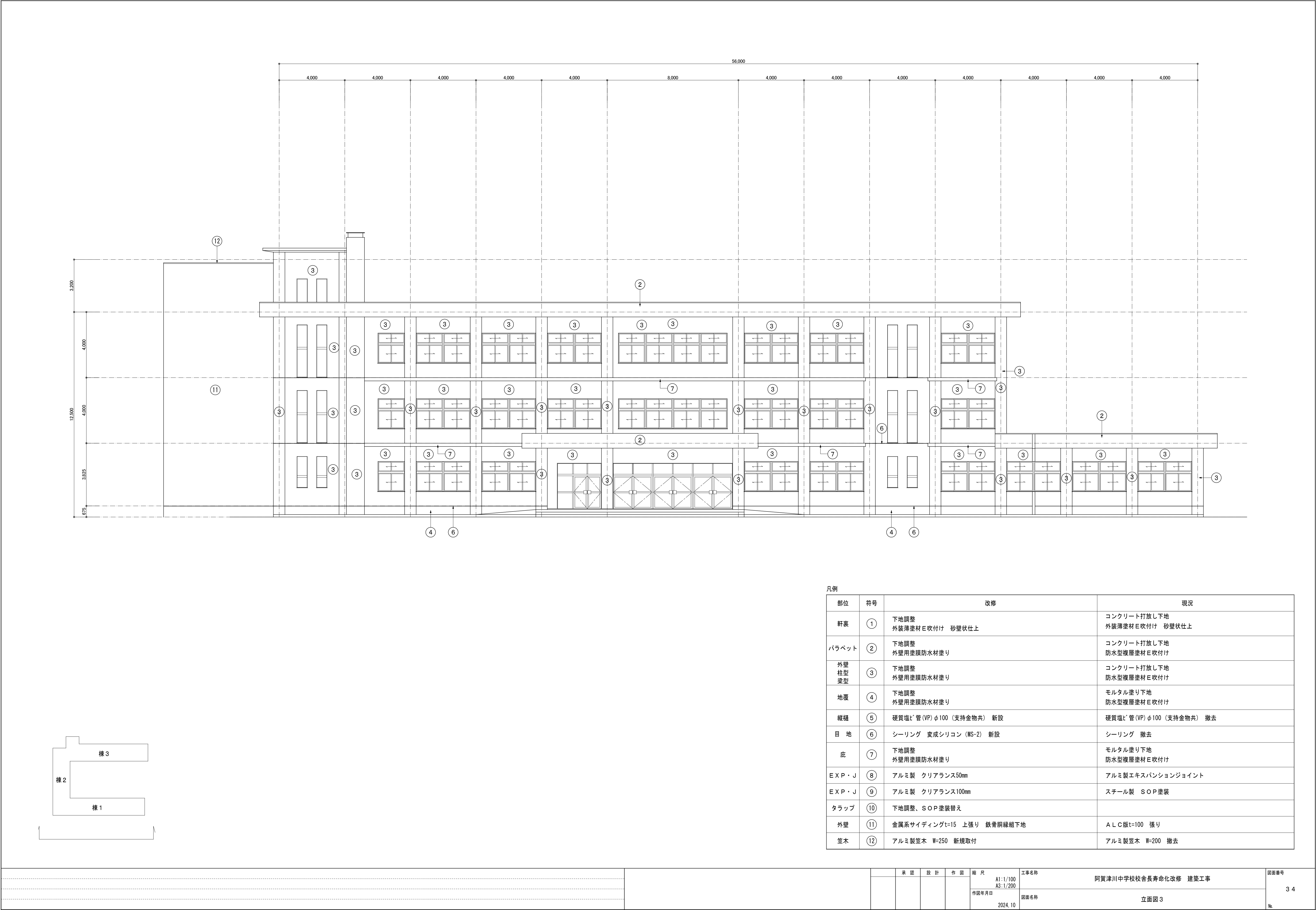


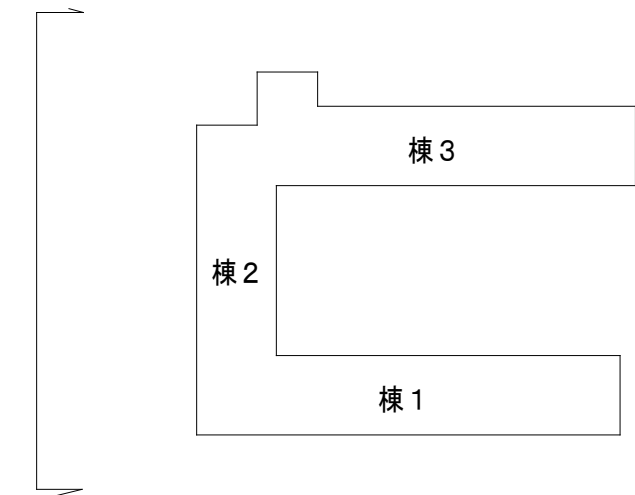
凡例

部位	符号	改修	現況
軒裏	①	下地調整 外装薄塗材E吹付け 砂壁状仕上	コンクリート打放し下地 外装薄塗材E吹付け 砂壁状仕上
パラペット	②	下地調整 外壁用塗膜防水材塗り	コンクリート打放し下地 防水型複層塗材E吹付け
外壁 柱型 梁型	③	下地調整 外壁用塗膜防水材塗り	コンクリート打放し下地 防水型複層塗材E吹付け
地覆	④	下地調整 外壁用塗膜防水材塗り	モルタル塗り下地 防水型複層塗材E吹付け
縦樋	⑤	硬質塩ビ管(VP)φ100(支持金物共) 新設	硬質塩ビ管(VP)φ100(支持金物共) 撤去
目地	⑥	シーリング 変成シリコン(MS-2) 新設	シーリング 撤去
庇	⑦	下地調整 外壁用塗膜防水材塗り	モルタル塗り下地 防水型複層塗材E吹付け
E×P・J	⑧	アルミ製 クリアランス50mm	アルミ製エキスパンションジョイント
E×P・J	⑨	アルミ製 クリアランス100mm	スチール製 SOP塗装
タラップ	⑩	下地調整、SOP塗装替え	
外壁	⑪	金属系サイディングt=15 上張り 鉄骨胴縁組下地	A L C版t=100 張り
笠木	⑫	アルミ製笠木 W=250 新規取付	アルミ製笠木 W=200 撤去

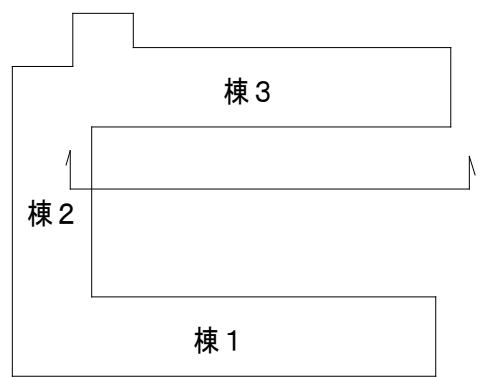


凡例	部位	符号	改修	現況
	軒裏	①	下地調整 外装薄塗材 E 吹付け 砂壁状仕上	コンクリート打放し下地 外装薄塗材 E 吹付け 砂壁状仕上
	バラベツト	②	下地調整 外壁用塗膜防水材塗り	コンクリート打放し下地 防水型複層塗材 E 吹付け
	外壁 柱型 梁型	③	下地調整 外壁用塗膜防水材塗り	コンクリート打放し下地 防水型複層塗材 E 吹付け
	地覆	④	下地調整 外壁用塗膜防水材塗り	モルタル塗り下地 防水型複層塗材 E 吹付け
	縦樋	⑤	硬質塩ビ管 (VP) φ100 (支持金物共) 新設	硬質塩ビ管 (VP) φ100 (支持金物共) 撤去
	目地	⑥	シーリング 変成シリコン (MS-2) 新設	シーリング 撤去
	庇	⑦	下地調整 外壁用塗膜防水材塗り	モルタル塗り下地 防水型複層塗材 E 吹付け
	E X P ・ J	⑧	アルミ製 クリアランス50mm	アルミ製エキスパンションジョイント
	E X P ・ J	⑨	アルミ製 クリアランス100mm	スチール製 S O P 塗装
	トラップ	⑩	下地調整、S O P 塗装替え	
	外壁	⑪	金属系サイディングt=15 上張り 鉄骨鋼縁組下地	A L C 版t=100 張り
	笠木	⑫	アルミ製笠木 W=250 新規取付	アルミ製笠木 W=200 撤去

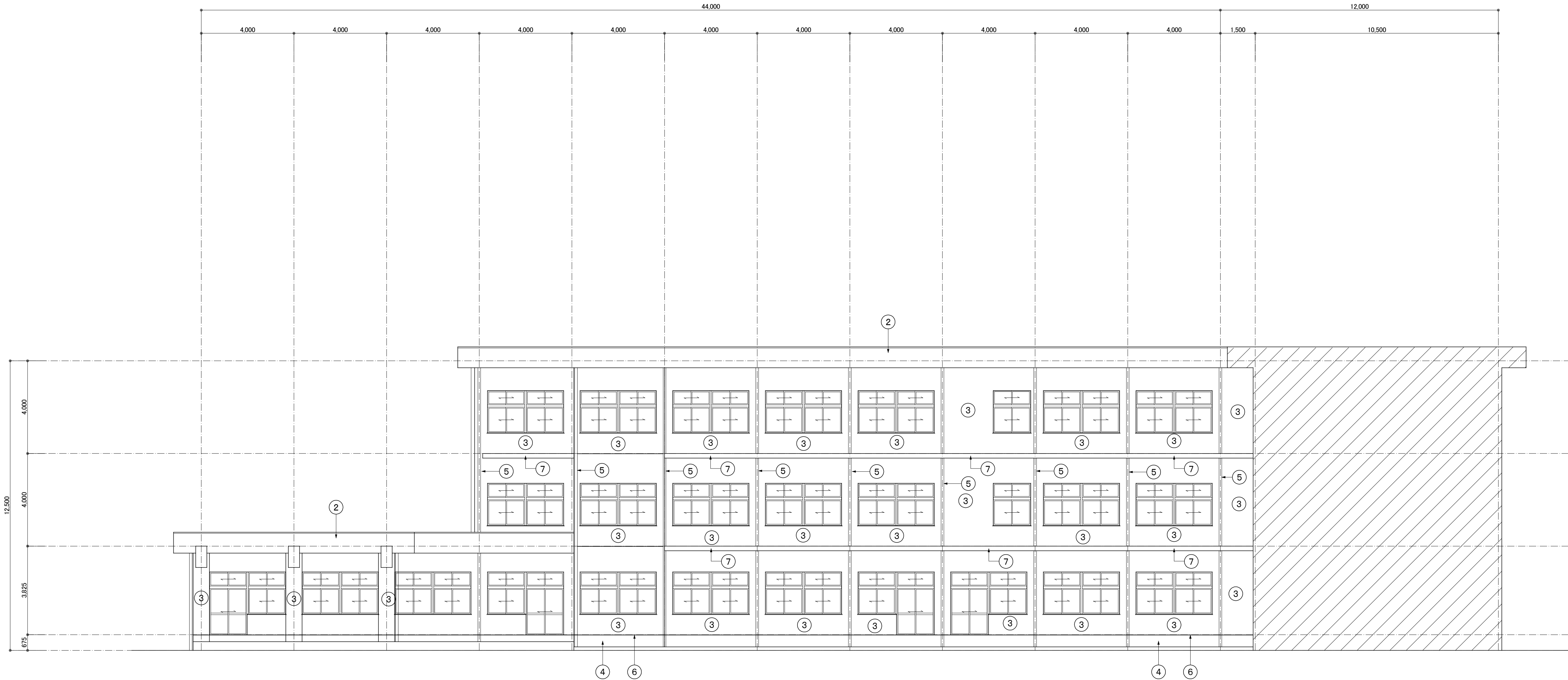




凡例	部位	符号	改修	現況
	軒裏	①	下地調整 外装薄塗材 E 吹付け 砂壁状仕上	コンクリート打放し下地 外装薄塗材 E 吹付け 砂壁状仕上
	バラベツト	②	下地調整 外壁用塗膜防水材塗り	コンクリート打放し下地 防水型複層塗材 E 吹付け
	外壁 柱型 梁型	③	下地調整 外壁用塗膜防水材塗り	コンクリート打放し下地 防水型複層塗材 E 吹付け
	地覆	④	下地調整 外壁用塗膜防水材塗り	モルタル塗り下地 防水型複層塗材 E 吹付け
	縦樋	⑤	硬質塩ビ管 (VP) φ100 (支持金物共) 新設	硬質塩ビ管 (VP) φ100 (支持金物共) 撤去
	目地	⑥	シーリング 変成シリコン (MS-2) 新設	シーリング 撤去
	庇	⑦	下地調整 外壁用塗膜防水材塗り	モルタル塗り下地 防水型複層塗材 E 吹付け
	E X P ・ J	⑧	アルミ製 クリアランス50mm	アルミ製エキスパンションジョイント
	E X P ・ J	⑨	アルミ製 クリアランス100mm	スチール製 S O P 塗装
	トラップ	⑩	下地調整、S O P 塗装替え	
	外壁	⑪	金属系サイディングt=15 上張り 鉄骨鋼縁組下地	A L C 版t=100 張り
	笠木	⑫	アルミ製笠木 W=250 新規取付	アルミ製笠木 W=200 撤去

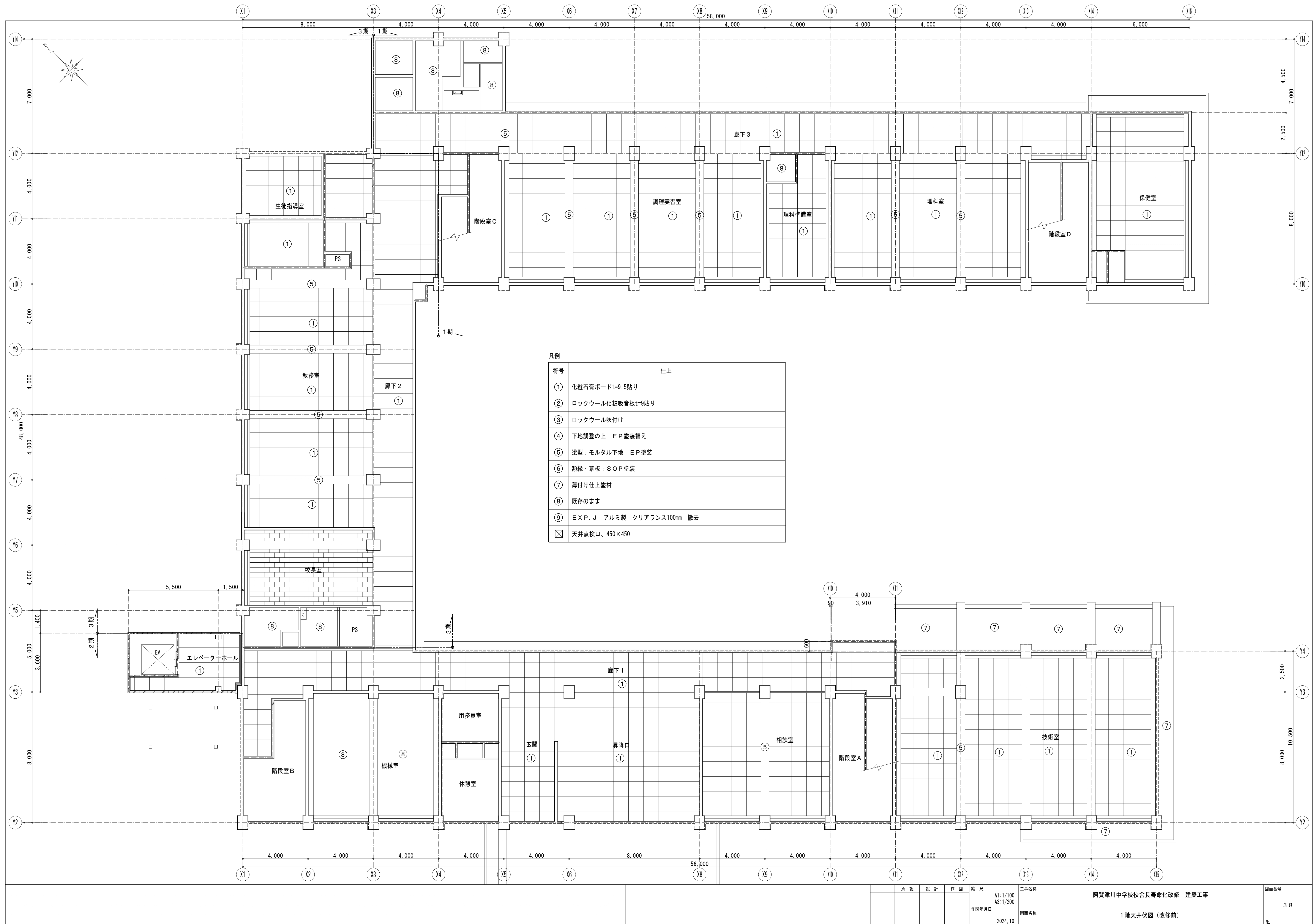


凡例			
部位	符号	改修	現況
軒裏	①	下地調整 外装薄塗材 E 吹付け 砂壁状仕上	コンクリート打放し下地 外装薄塗材 E 吹付け 砂壁状仕上
パラベット	②	下地調整 外壁用塗膜防水材塗り	コンクリート打放し下地 防水型複層塗材 E 吹付け
外壁 柱型 梁型	③	下地調整 外壁用塗膜防水材塗り	コンクリート打放し下地 防水型複層塗材 E 吹付け
地覆	④	下地調整 外壁用塗膜防水材塗り	モルタル塗り下地 防水型複層塗材 E 吹付け
縦樋	⑤	硬質塩ビ管 (VP) φ100 (支持金物共) 新設	硬質塩ビ管 (VP) φ100 (支持金物共) 撤去
目地	⑥	シーリング 変成シリコン (MS-2) 新設	シーリング 撤去
庇	⑦	下地調整 外壁用塗膜防水材塗り	モルタル塗り下地 防水型複層塗材 E 吹付け
E X P ・ J	⑧	アルミ製 クリアランス50mm	アルミ製エキスパンションジョイント
E X P ・ J	⑨	アルミ製 クリアランス100mm	スチール製 S O P 塗装
タラップ	⑩	下地調整、S O P 塗装替え	
外壁	⑪	金属系サイディングt=15 上張り 鉄骨胴縁組下地	A L C 版t=100 張り
笠木	⑫	アルミ製笠木 W=250 新規取付	アルミ製笠木 W=200 撤去



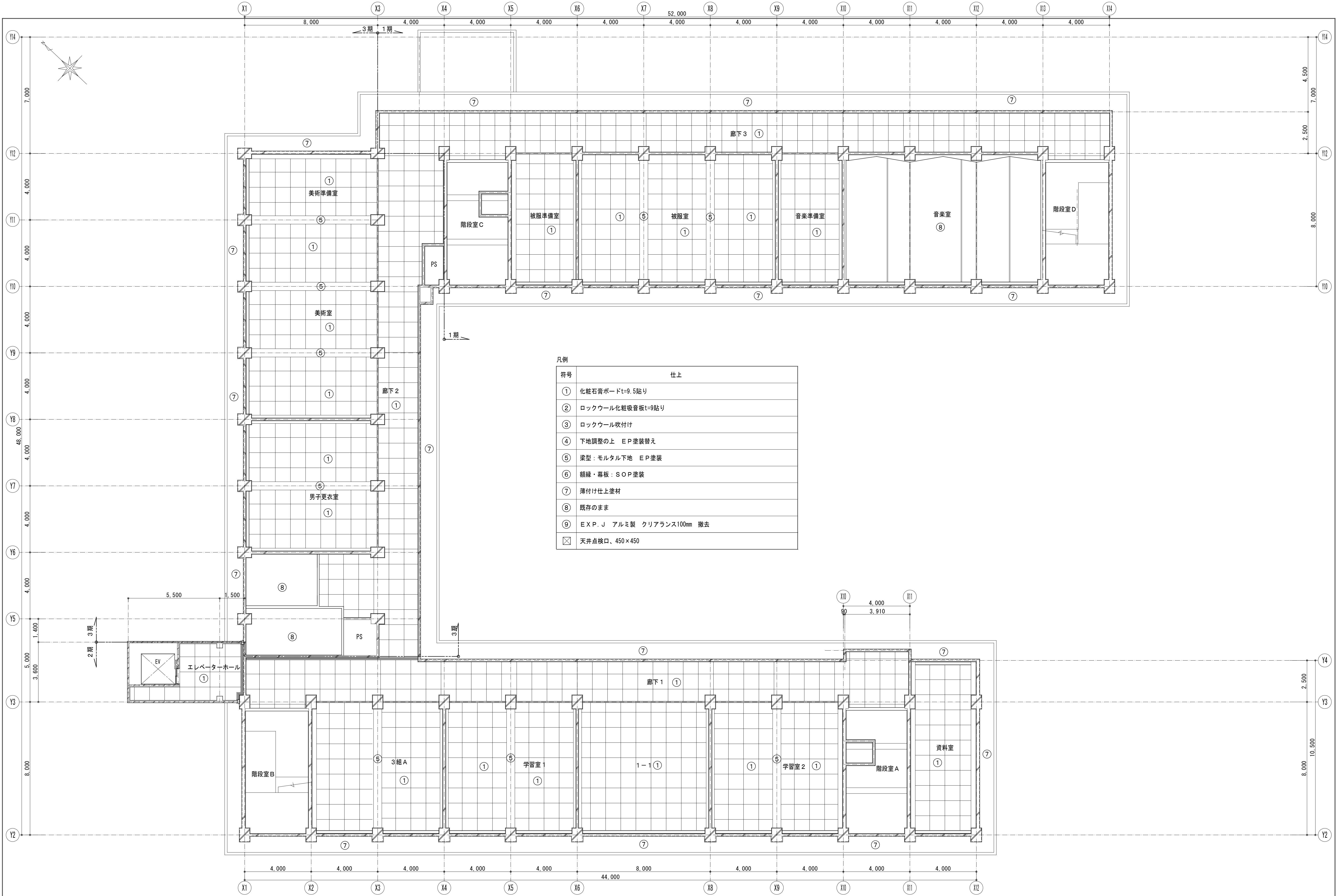
凡例

部位	符号	改修	現況
軒裏	①	下地調整 外装薄塗材 E 吹付け 砂壁状仕上	コンクリート打放し下地 外装薄塗材 E 吹付け 砂壁状仕上
パラペット	②	下地調整 外壁用塗膜防水材塗り	コンクリート打放し下地 防水型複層塗材 E 吹付け
外壁 柱型 梁型	③	下地調整 外壁用塗膜防水材塗り	コンクリート打放し下地 防水型複層塗材 E 吹付け
地覆	④	下地調整 外壁用塗膜防水材塗り	モルタル塗り下地 防水型複層塗材 E 吹付け
縦樋	⑤	硬質塩ビ管 (VP) φ100 (支持金物共) 新設	硬質塩ビ管 (VP) φ100 (支持金物共) 撤去
目地	⑥	シーリング 変成シリコン (MS-2) 新設	シーリング 撤去
庇	⑦	下地調整 外壁用塗膜防水材塗り	モルタル塗り下地 防水型複層塗材 E 吹付け
E × P ・ J	⑧	アルミ製 クリアランス50mm	アルミ製エクスパンションジョイント
E × P ・ J	⑨	アルミ製 クリアランス100mm	スチール製 S O P 塗装
タラップ	⑩	下地調整、S O P 塗装替え	
外壁	⑪	金属系サイディングt=15 上張り 鉄骨胴縁組下地	A L C 版t=100 張り
笠木	⑫	アルミ製笠木 W=250 新規取付	アルミ製笠木 W=200 撤去

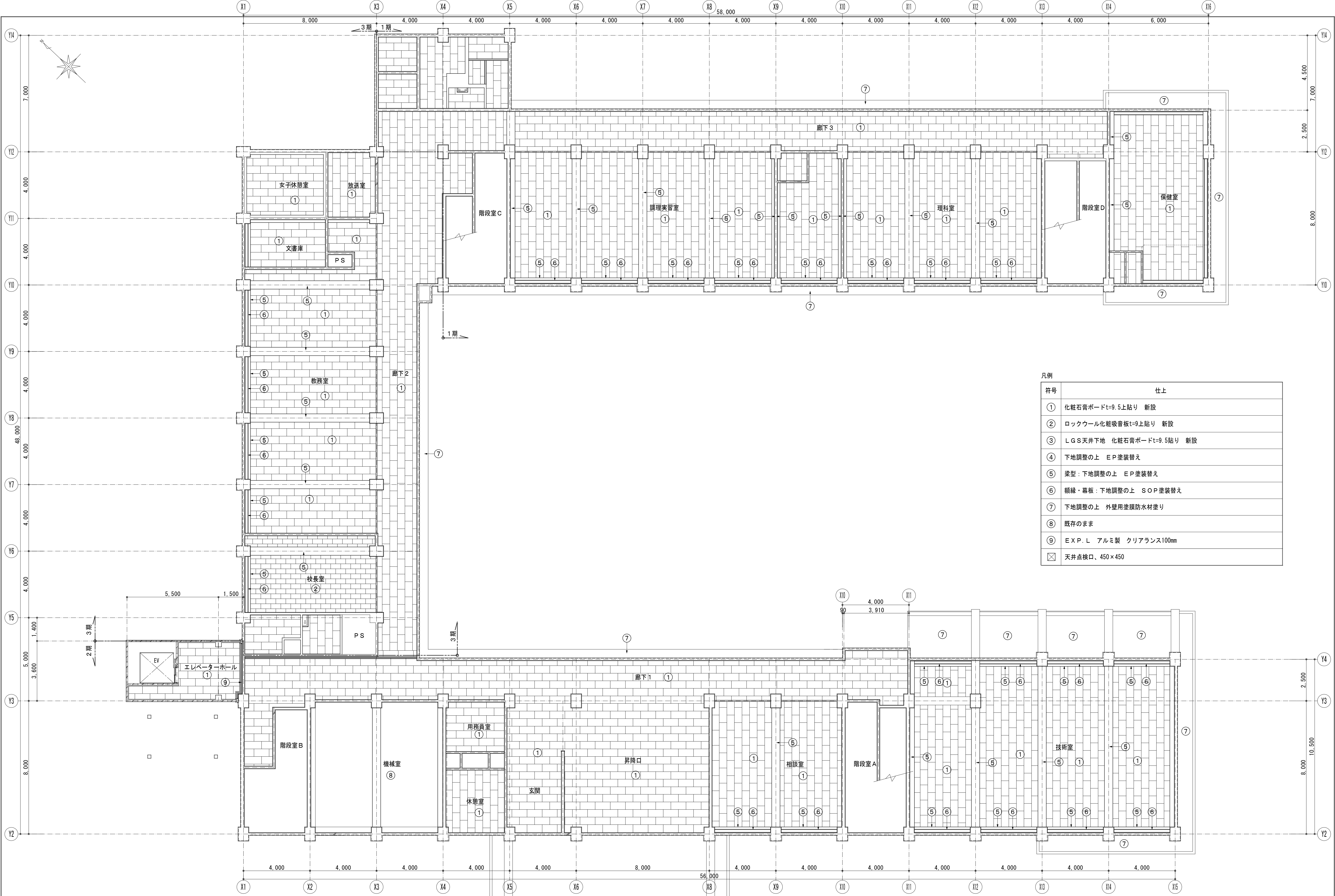




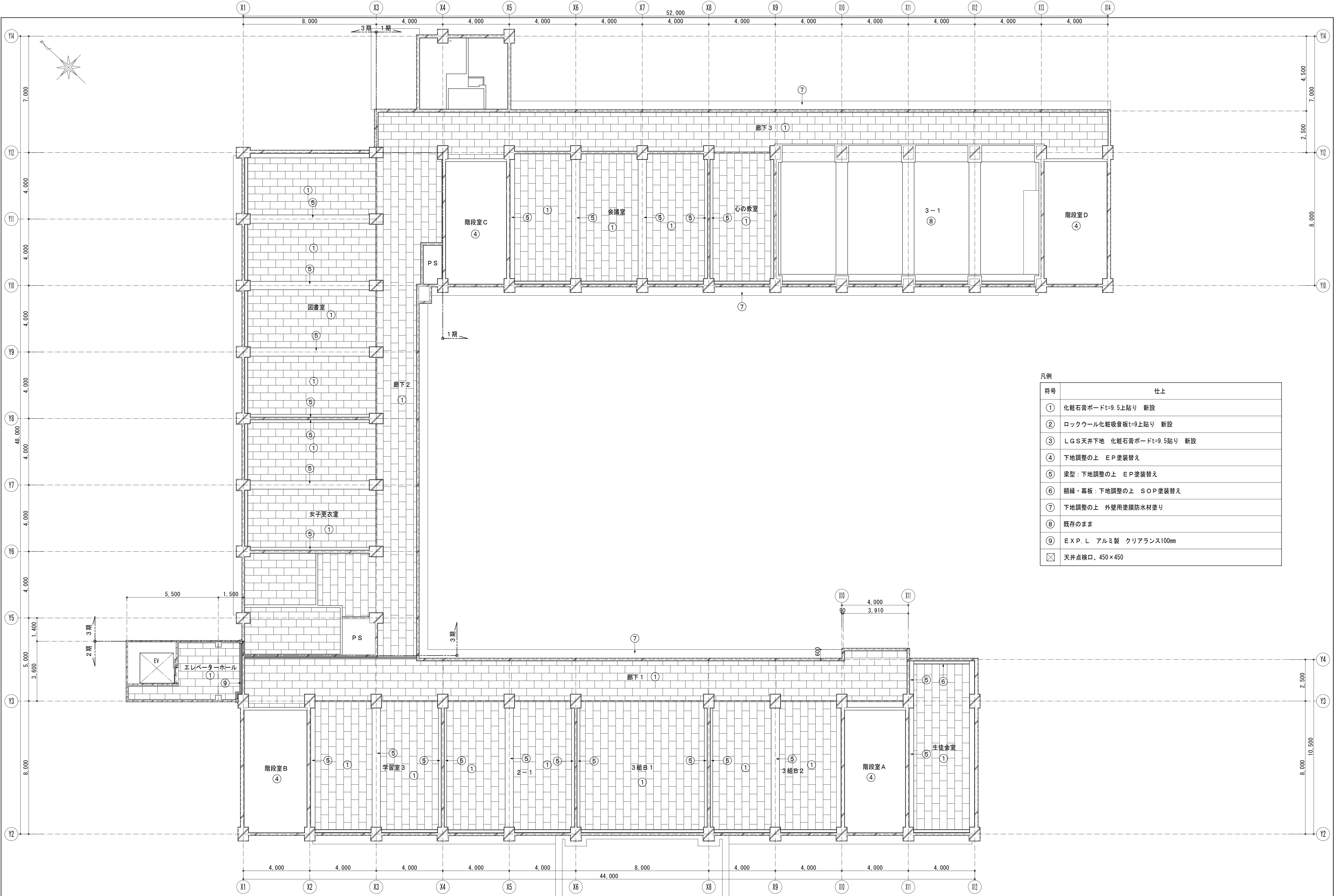
凡例	
符号	仕上
①	化粧石膏ボードt=9.5貼り
②	ロックウール化粧吸音板t=9貼り
③	ロックウール吹付け
④	下地調整の上 EP塗装替え
⑤	梁型：モルタル下地 EP塗装
⑥	額縁・幕板：SOP塗装
⑦	薄付け仕上塗材
⑧	既存のまま
⑨	EXP.J アルミ製 クリアランス100mm 撤去
☒	天井点検口、450×450



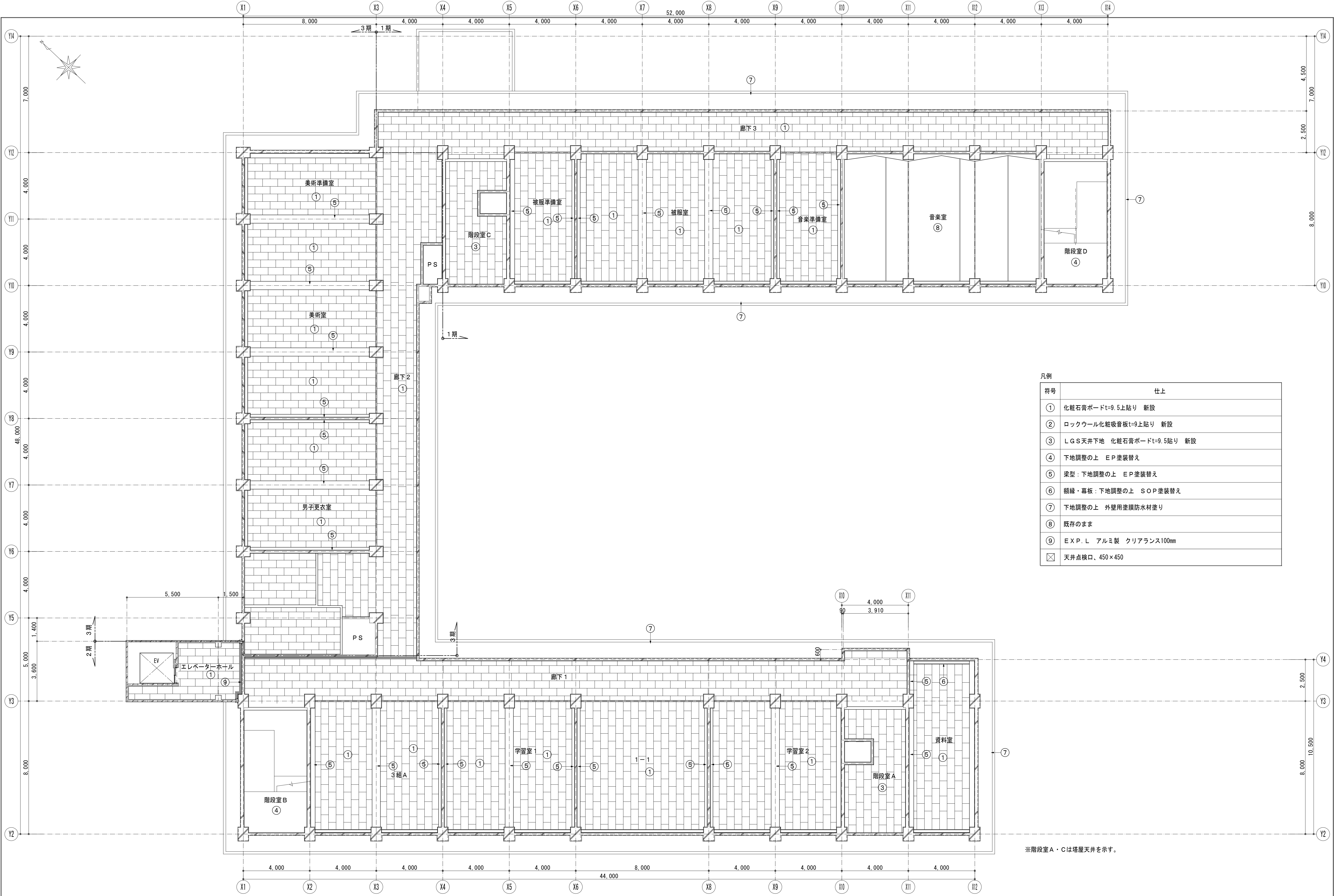
凡例	
符号	仕上
①	化粧石膏ボードt=9.5貼り
②	ロックウール化粧吸音板t=9貼り
③	ロックウール吹付け
④	下地調整の上 EP塗装替え
⑤	梁型：モルタル下地 EP塗装
⑥	額縁・幕板：SOP塗装
⑦	薄付け仕上塗材
⑧	既存のまま
⑨	EXP.J アルミ製 クリアランス100mm 撤去
☒	天井点検口、450×450



符号	仕上
①	化粧石膏ボードt=9.5上貼り 新設
②	ロックウール化粧吸音板t=9上貼り 新設
③	LGS天井下地 化粧石膏ボードt=9.5貼り 新設
④	下地調整の上 EP塗装替え
⑤	梁型：下地調整の上 EP塗装替え
⑥	額縁・幕板：下地調整の上 SOP塗装替え
⑦	下地調整の上 外壁用塗膜防水材塗り
⑧	既存のまま
⑨	EXPL アルミ製 クリアランス100mm
☒	天井点検口、450×450

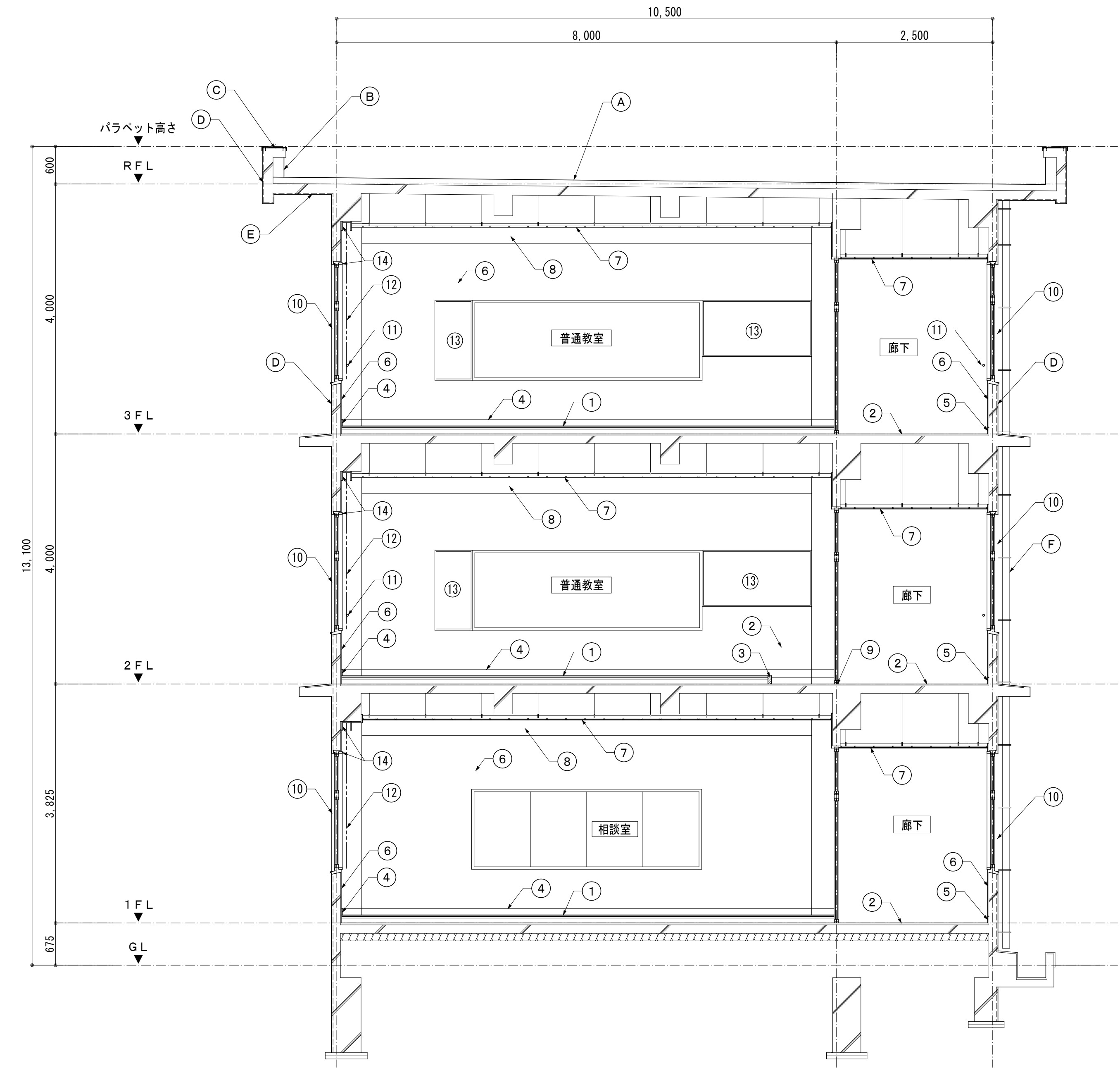


凡例	
符号	仕上
①	化粧石膏ボードt=9.5上貼り 新設
②	ロックウール化粧吸音板t=9上貼り 新設
③	LGS天井下地 化粧石膏ボードt=9.5貼り 新設
④	下地調整の上 EP塗装替え
⑤	梁型：下地調整の上 EP塗装替え
⑥	額縁・幕板：下地調整の上 SOP塗装替え
⑦	下地調整の上 外壁用塗膜防水材塗り
⑧	既存のまま
⑨	EX P. L アルミ製 クリアランス100mm
	天井点検口、450×450



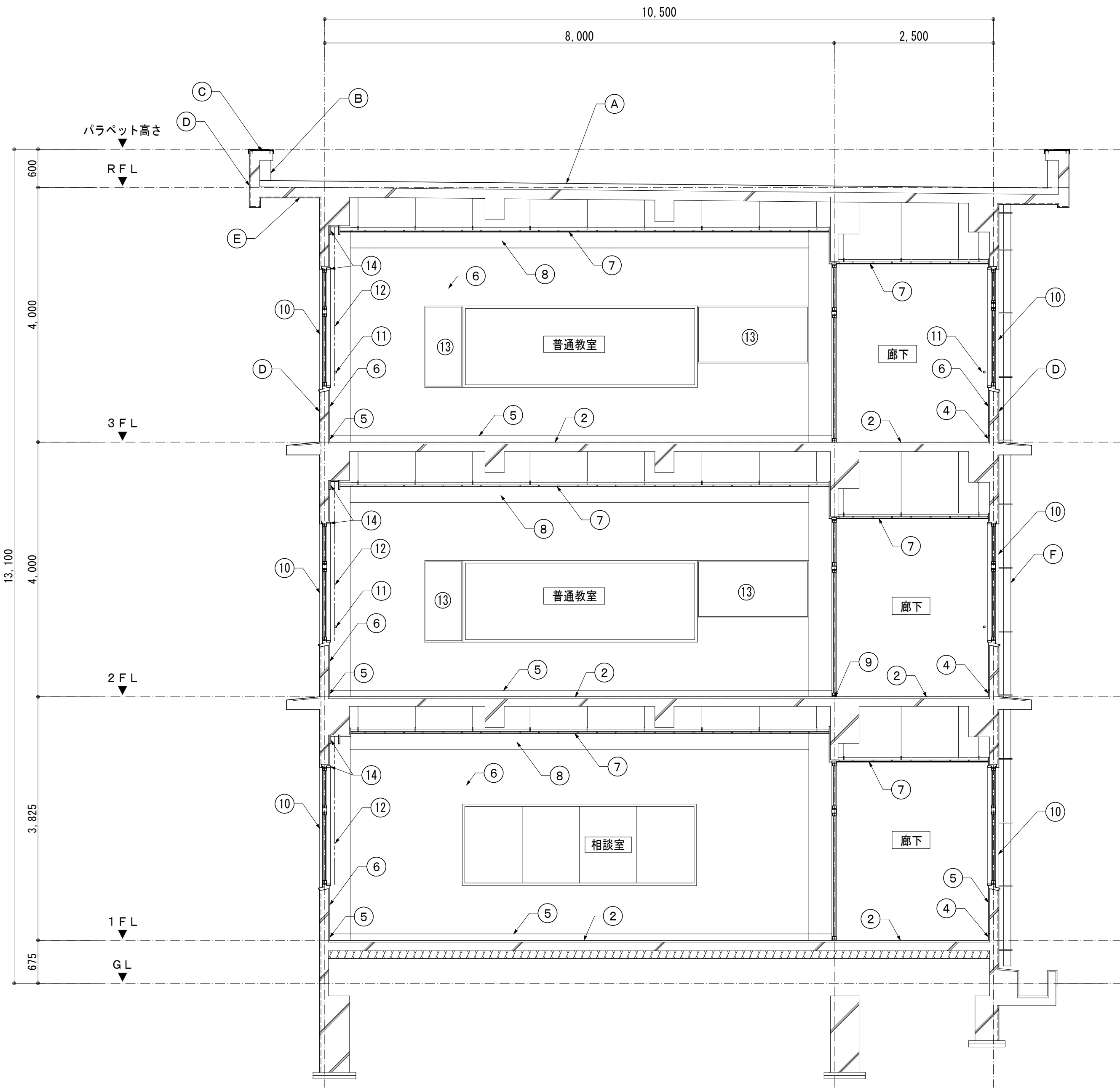
凡例	
符号	仕上
①	化粧石膏ボードt=9.5上貼り 新設
②	ロックウール化粧吸音板t=9上貼り 新設
③	LGS天井下地 化粧石膏ボードt=9.5貼り 新設
④	下地調整の上 EP塗装替え
⑤	梁型：下地調整の上 EP塗装替え
⑥	額縁・幕板：下地調整の上 SOP塗装替え
⑦	下地調整の上 外壁用塗膜防水材塗り
⑧	既存のまま
⑨	EX P. L アルミ製 クリアランス100mm
☒	天井点検口、450×450

※階段室A・Cは塔屋天井を示す。



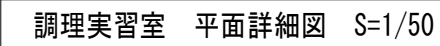
凡例

部位	符号	現況	部位	符号	現況
床	①	ころばし床組+サニーパネルt=25+合板t=12 +フローリングt=15 撤去	屋根	(A)	平面部 ウレタン塗膜防水 X-1工法
	②	ビニル床シート 撤去		(B)	立上り部 ウレタン塗膜防水 X-2工法
	③	上り框 撤去		(C)	笠木 アルミ製 W=450 取外し
巾木	④	木製巾木 撤去	外壁 柱型 梁型 パラベット	(D)	防水型複層塗材 E 凸凹状模様仕上げ
	⑤	モルタル塗金ごてH=100 E P塗装		(E)	外装薄塗材吹付け 砂壁状仕上げ
壁	⑥	モルタル塗金ごて E P塗装	上裏	(F)	硬質塩化ビニル管 (V P) φ100 撤去
天井	⑦	化粧石膏ボードt=9.5 貼り			
梁型	⑧	モルタル塗金ごて E P塗装			
学校間仕切り	⑨	ステンレス敷居 撤去			
アルミサッシ	⑩	障子・無目・方立・ガラス 撤去			
転落防止手摺	⑪	ステンレスパイプφ34 撤去			
カーテン	⑫	カーテン・カーテンレール 撤去			
掲示板	⑬	ペルフォーム貼り			
縦線 カーテンボックス	⑭	木製 SOP塗装			



凡例

部位	符号	現況	部位	符号	現況
床	②	下地調整の上、ビニル床シートt=2.0貼り 新設	屋根	(A)	カラーウレタン塗膜防水 X-1工法 上掛け 機械的固定工法
巾木	⑤	下地調整の上、E P塗装替え		(B)	立上り部 カラーウレタン塗膜防水 X-2工法 上掛け
壁	⑥	下地調整の上、E P塗装替え		(C)	笠木 アルミ製 W=450 再取付
天井	⑦	既存に化粧石膏ボードt=9.5 上貼り	外壁 柱型 梁型 パラベット	(D)	高圧水洗浄（水圧：15MPa以上） カチオン系フィラー吹付け（1.0kg/m ³ ） 防水型複層塗材 E 凸凹状模様仕上げ
梁型	⑧	下地調整の上、E P塗装替え		(E)	高圧水洗浄（水圧：15MPa以上） カチオン系フィラー吹付け（1.0kg/m ³ ） 外装薄塗材吹付け 砂壁状仕上げ
アルミサッシ	⑩	カバー工法による改修	上裏	(F)	カラー硬質塩化ビニル管（V P）φ100 新設 支持金物：ステンレス製市販品 φ1000 新設
転落防止手摺	⑪	アルミ製 □-40×25×3.0 新設			
カーテン	⑫	カーテンレール、カーテン 新設			
掲示板	⑬	特殊発泡ビニール貼替え 現場貼り			
縦線 カーテンボックス	⑭	下地調整の上、SOP塗装替え			

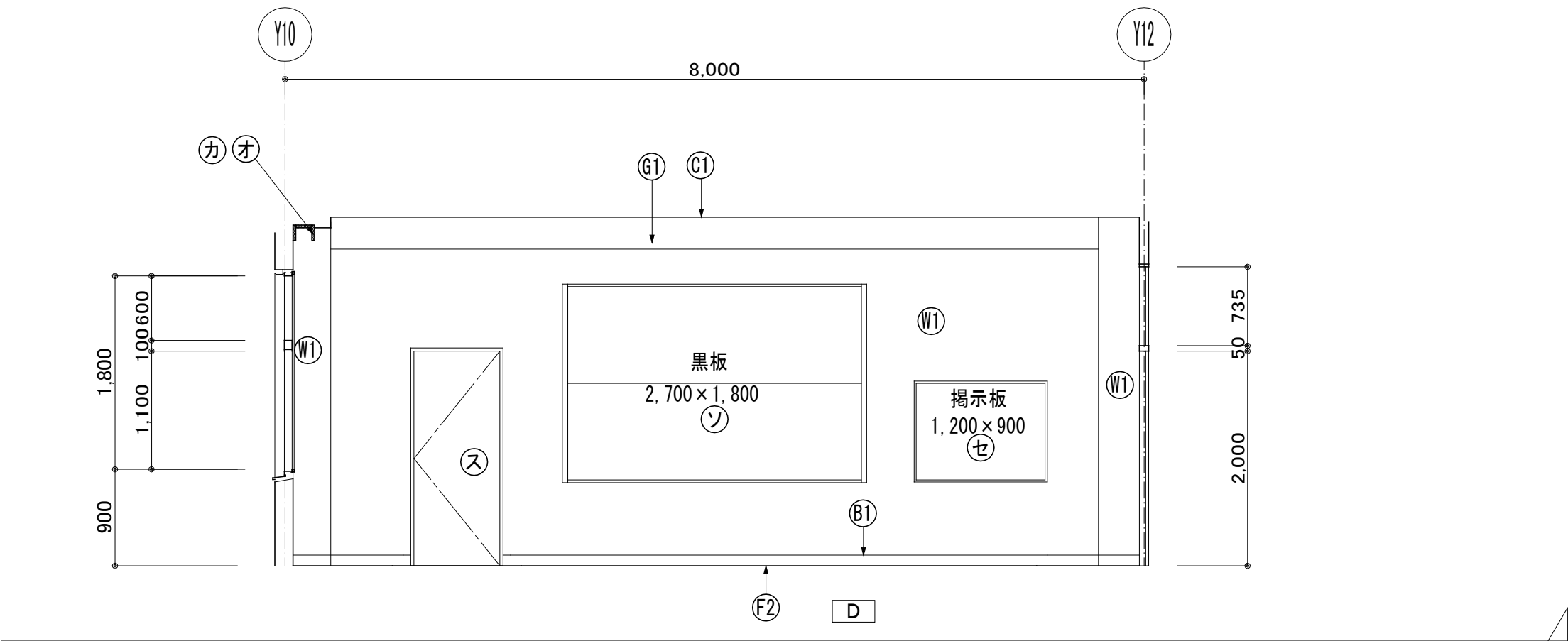
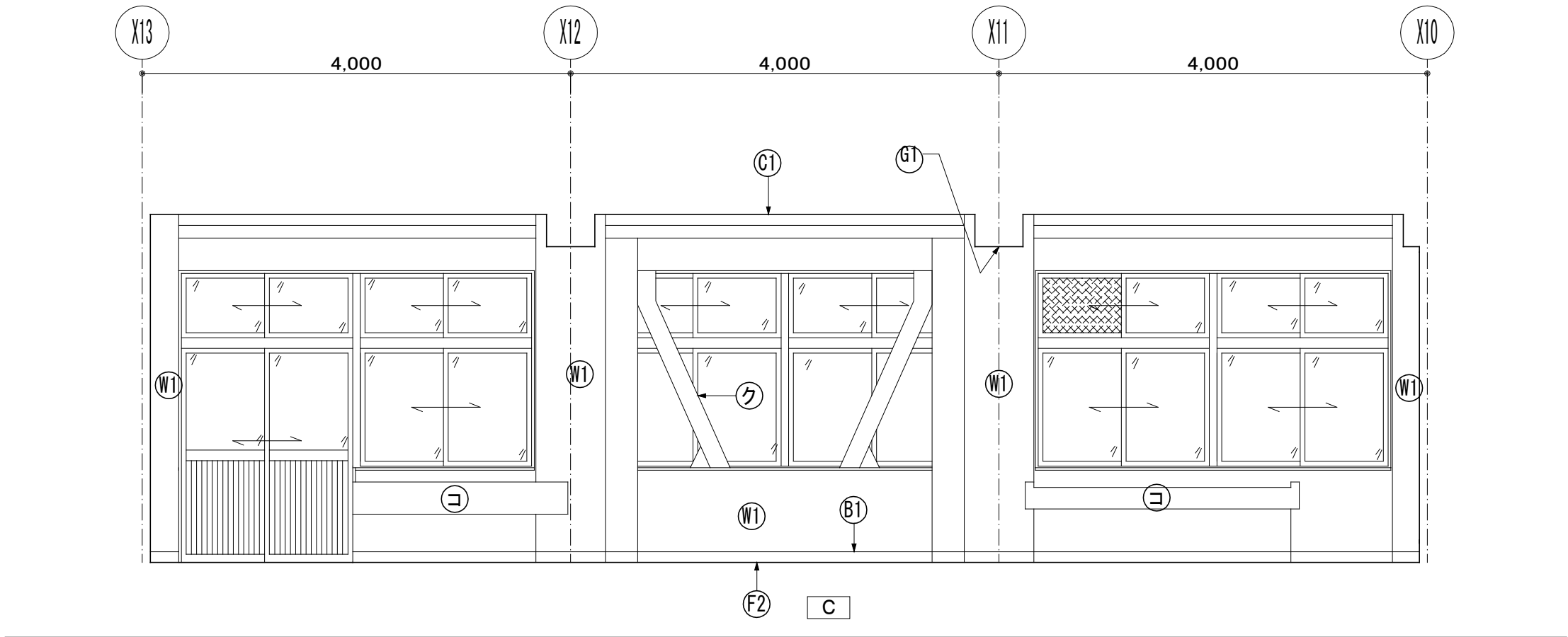
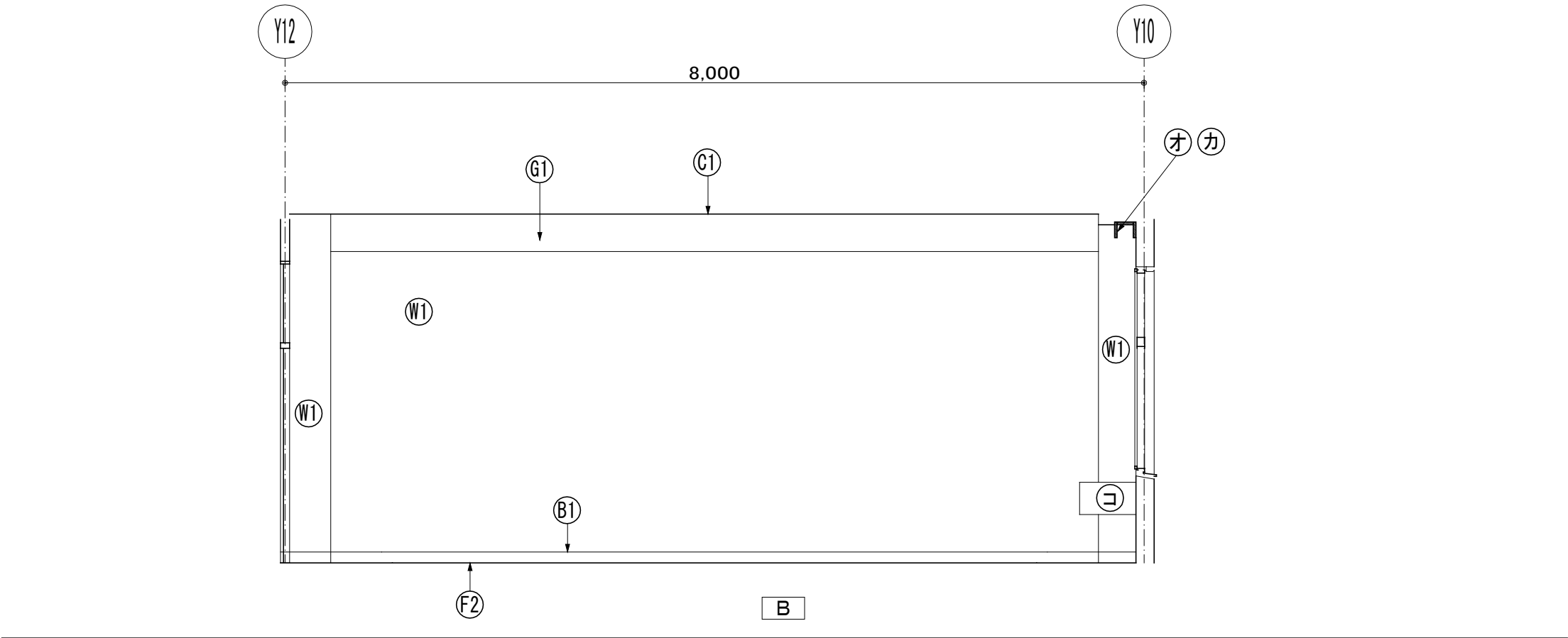
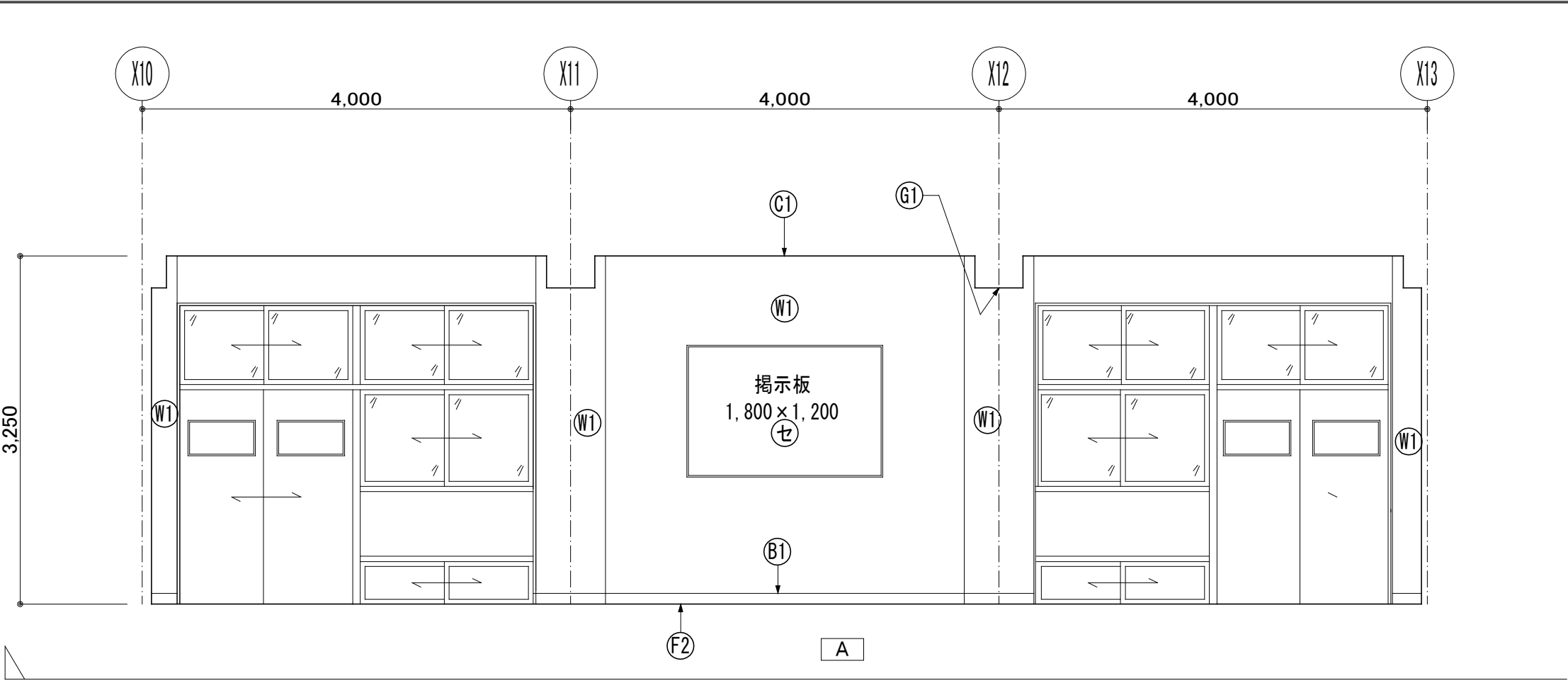
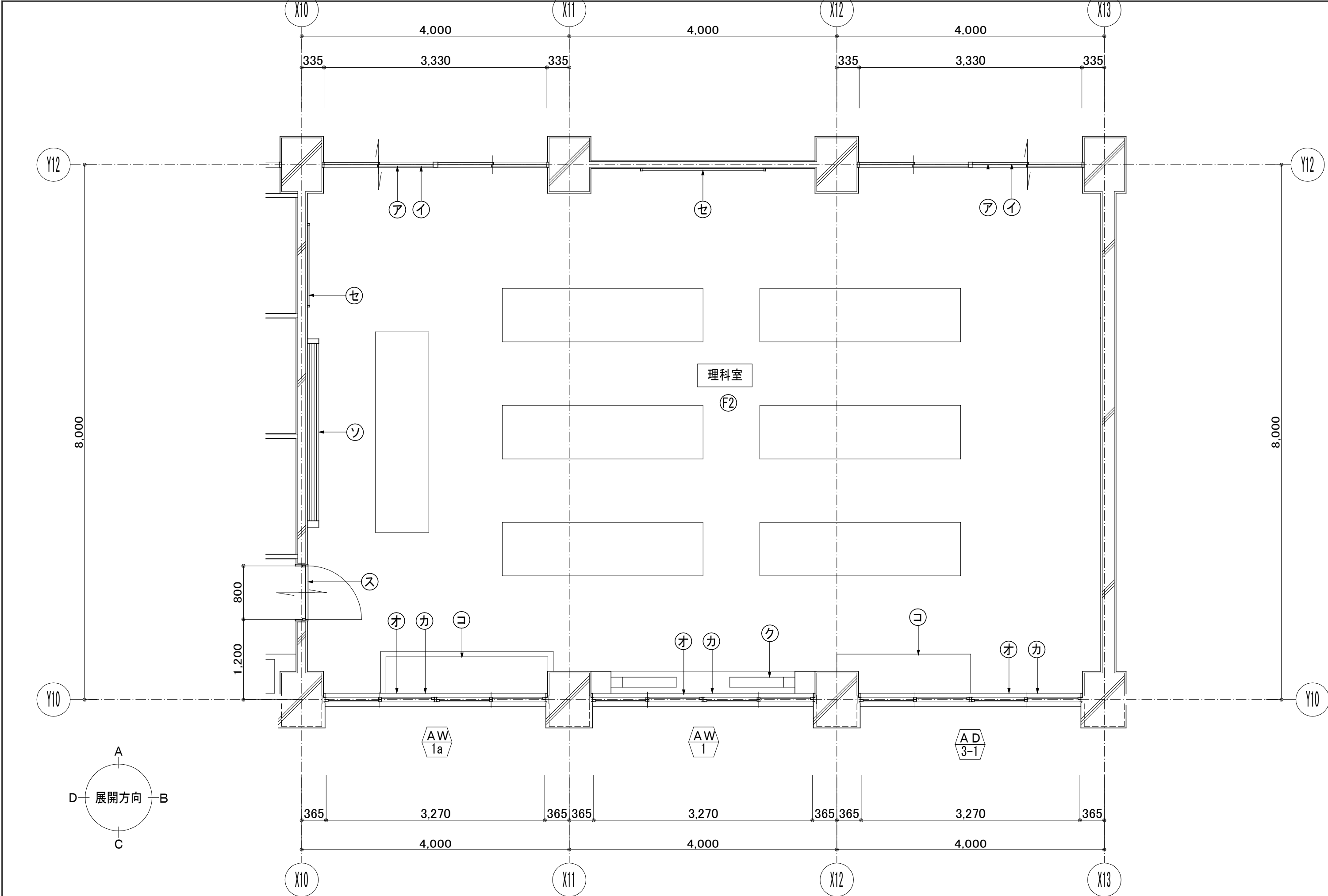


例 (下地調整符号)			
部位	符号	仕 様	
床	f 1	ビニル床シート貼り仕様 1、清掃 2、穴埋め等部分補修	汚れ、油脂、接着剤等除去 合成樹脂エマルジョン系充填材塗 ($\pm 0.5 \sim 2.0\text{mm}$ 程度)
	f 2	ビニル床シート貼り仕様 1、サンダー掛け 2、清掃 3、穴埋め等部分補修	汚れ、油脂、接着剤等除去 合成樹脂エマルジョン系充填材塗 ($\pm 0.5 \sim 2.0\text{mm}$ 程度)
	f 3	清掃	
	f 4	プライマー塗り	
	f 5	セルフレベリング (セメント系)	
巾木	b 1	モルタル面	R C種
	b 2	木部	R C種
壁 柱型	w 1	モルタル面	R C種
	c 1	モルタル面	R C種
天井	c 2	LG S天井下地	
	梁型 g 1	モルタル・プaster面	R B種

 撤去建具
  改修建具

 新設建具
  既存のまま



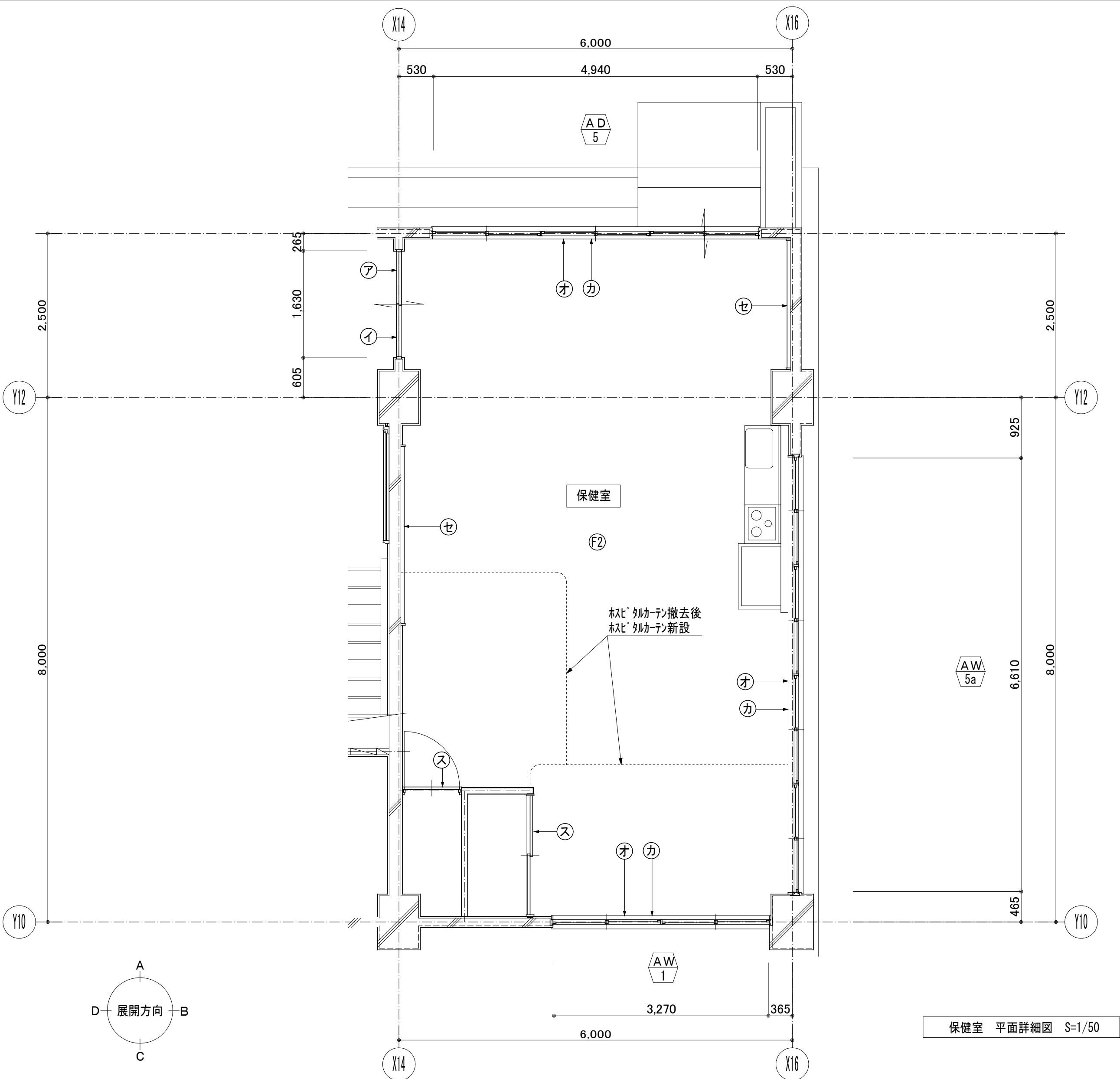


室名		理科室		
部位	符号	下地調整	改 修	現 況
床	㉑	f1	ビニル床シート t=2.0貼り 新設	ビニル床タイル 既存のまま
	㉒	f2	ビニル床シート t=2.0貼り 新設	ビニル床シート 撤去
	㉓	f3	ビニル床シート t=2.0貼り 新設	フローリング貼り 既存のまま
	㉔	f4	弾性系ウレタン塗り床 新設	モルタル塗り金ゴテ
	㉕	f5	弾性系ウレタン塗り床 新設	磁気質タイル貼り
	㉖		畳敷き 新設	畳敷き 撤去
巾木	㉗	b1	E P 塗装替え	モルタル塗り下地 E P 塗装
	㉘	b2	木製 S O P 塗装替え	木製 S O P 塗装
	㉙	b1	床材立上げ H=300	モルタル塗り下地 E P 塗装
	㉚		ビニル巾木 H=75 新設	ビニル巾木 H=75 撤去
壁	㉛	w1	E P 塗装替え	モルタル塗り下地 E P 塗装
	㉜	w2	しな合板t=5.5+ビニルクロス貼り 新設	モルタル塗り
天井	㉝	c1	化粧石膏ボード t=9.5貼り 上貼り	化粧石膏ボード t=9.5貼り
	㉞	c2	化粧石膏ボード t=9.5貼り 新設	モルタル塗り下地 E P 塗装
	㉟		ロックウール吸音板t=9貼り 上貼り	ロックウール吸音板 t=9貼り
	㊱		化粧石膏ボード t=9.5貼り 上貼り	杉板プリント合板
	㊲		化粧石膏ボード t=9.5貼り 新設	木毛板下地 白セメント吹付け
梁型	㉟	g1	E P 塗装替え	モルタル塗り下地 E P 塗装
符号		部位	仕 上	
備考	㊳	学校間仕切り	ステンレス敷居 新設 周囲モルタル補修	
	㊴	学校間仕切り	出入口戸 新設 1800W×2000H	
	㊵	銅製建具	下地調整の上、S O P 塗装替え	
	㊶	額縁・幕板 木製 カンパウガラス	下地調整の上、S O P 塗装替え	
	㊷	カーテン	カーテン：ドレープ PRI00 新設 カーテンレール：C型レール ステンレス 新設	
	㊸	鉄骨プレース	下地調整の上、S O P 塗装替え	
	㊹	木製棚	下地調整の上、U C 塗装替え 天板：メラミン化粧板貼り	
	㊺	流し・実験台	人造石研ぎ出し：下地調整の上、エポキシ系塗床仕上 新設	
	㊻	木製建具	下地調整の上、S O P 塗装替え	
	㊼	掲示板	特殊発泡ビニル貼替え	
	㊽		既存のまま	

理科室 平面詳細図 S=1/50

凡例 (下地調整符号)		
部位	符号	仕 様
床	f 1	ビニル床シート貼り仕様 1、清掃 汚れ、油脂、接着剤等除去 2、穴埋め等部分補修 合成樹脂エマルジョン系充填材塗 (t 0.5～2.0mm程度)
	f 2	ビニル床シート貼り仕様 1、サンダー掛け 2、清掃 汚れ、油脂、接着剤等除去 3、穴埋め等部分補修 合成樹脂エマルジョン系充填材塗 (t 0.5～2.0mm程度)
	f 3	清掃
	f 4	プライマー塗り
	f 5	セルフレベリング (セメント系)
巾木	b 1	モルタル面 R C 種
	b 2	木部 R C 種
壁	w 1	モルタル面 R C 種
柱型	c 1	モルタル面 R C 種
	c 2	L G S 天井下地
梁型	g 1	モルタル・プaster面 R B 種

凡例 (建具)			
	撤去建具		改修建具
	新設建具		既存のまま

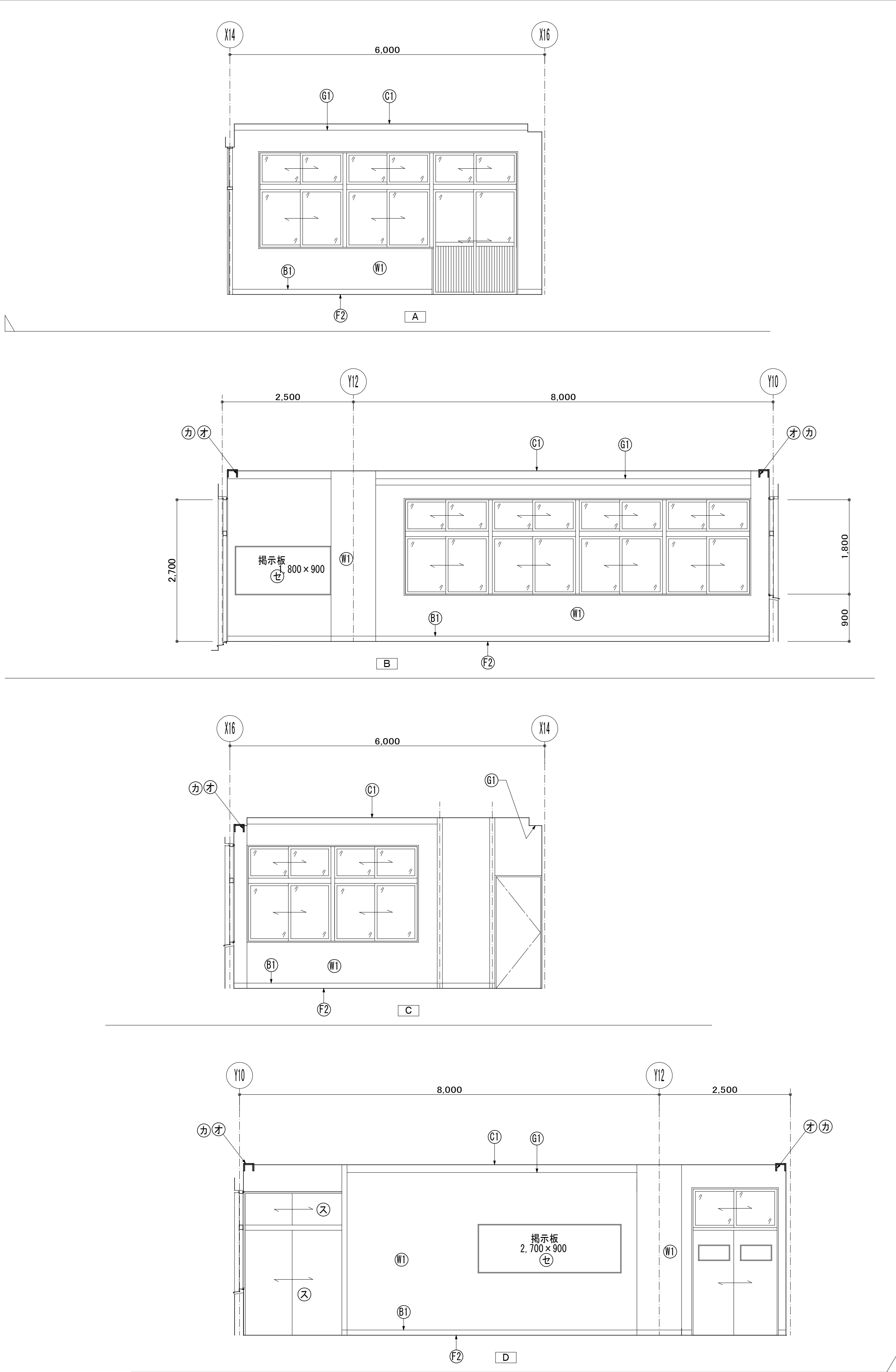


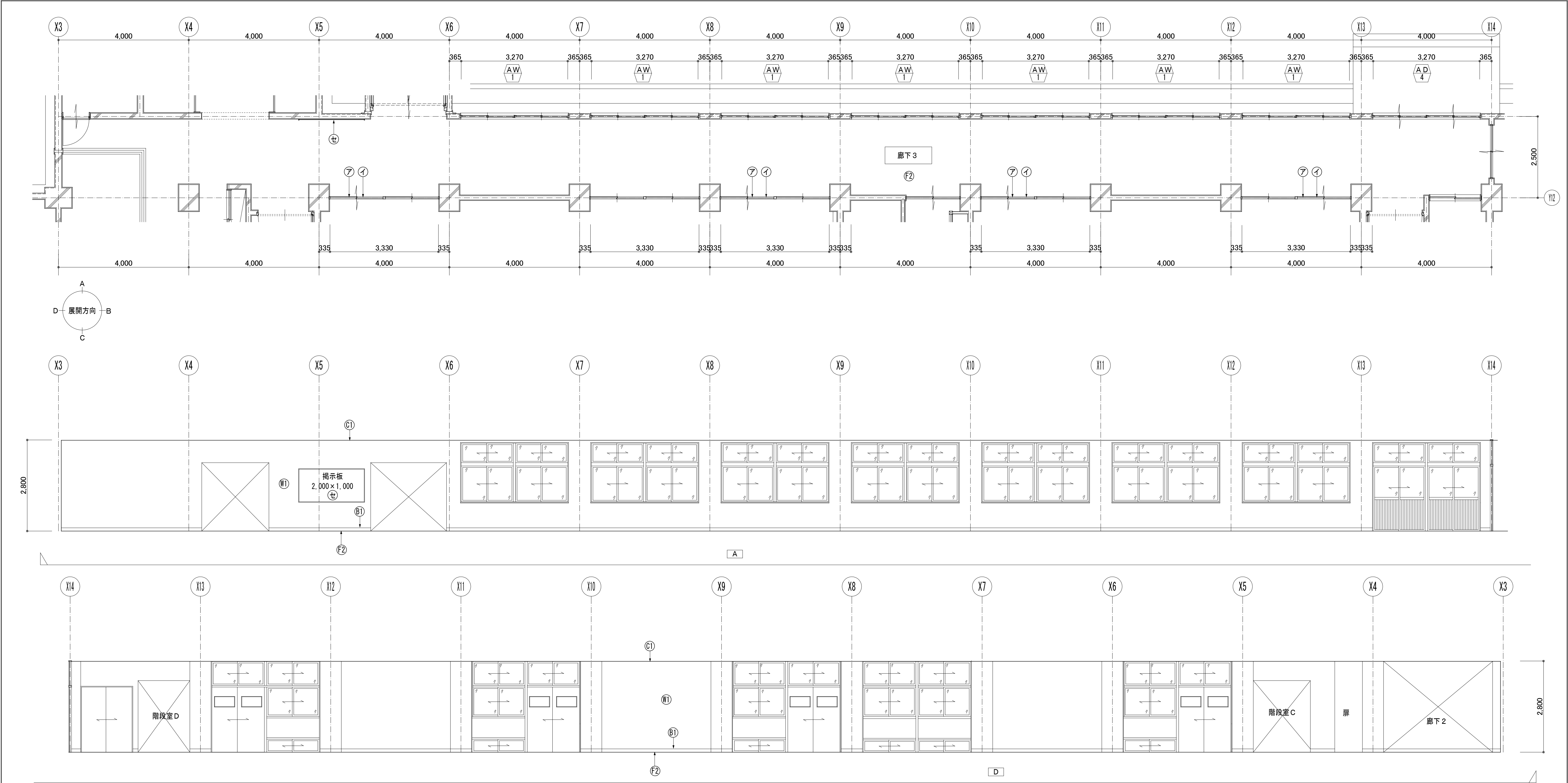
保健室 平面詳細図 S-1/50

凡例		
室名	保健室	
部位	符号	仕 様
床	F1	ビニル床シート t=2.0貼リ 新設
	F2	ビニル床シート t=2.0貼リ 新設
	F3	ビニル床シート t=2.0貼リ 新設
巾木	B1	EP塗装替え
	B2	木製 SOP塗装替え
	B3	床材立上げ H=300
	B4	ビニル巾木 H=75 新設
壁	W1	EP塗装替え
	W2	しな合板 t=5.5+ビニルクロス貼リ 新設
天井	C1	化粧石膏ボード t=9.5貼リ 上貼リ
	C2	化粧石膏ボード t=9.5貼リ 新設
	C3	ロックウール吸音板 t=9貼リ 上貼リ
梁型	G1	EP塗装替え
備考	ア	学校間仕切り
	イ	学校間仕切り
	ウ	鋼製建具
	エ	額縁・幕板
	オ	木製
	カ	カーテン
	ク	木製建具
	ケ	掲示板
	コ	
	ク	

凡例 (下地調整符号)		
部位	符号	仕 様
床	f1	ビニル床シート貼リ仕様 1、清掃 2、穴埋め等部分補修
	f2	ビニル床シート貼リ仕様 1、サンダー掛け 2、清掃 3、穴埋め等部分補修
巾木	b1	モルタル面 R C種
	b2	木部 R C種
壁	w1	モルタル面 R C種
	w2	モルタル面 R C種
天井	c1	モルタル面 R C種
	c2	L G S天井下地
梁型	g1	モルタル・プaster面 R B種

凡例 (建具)			
	撤去建具		改修建具
	新設建具		既存のまま



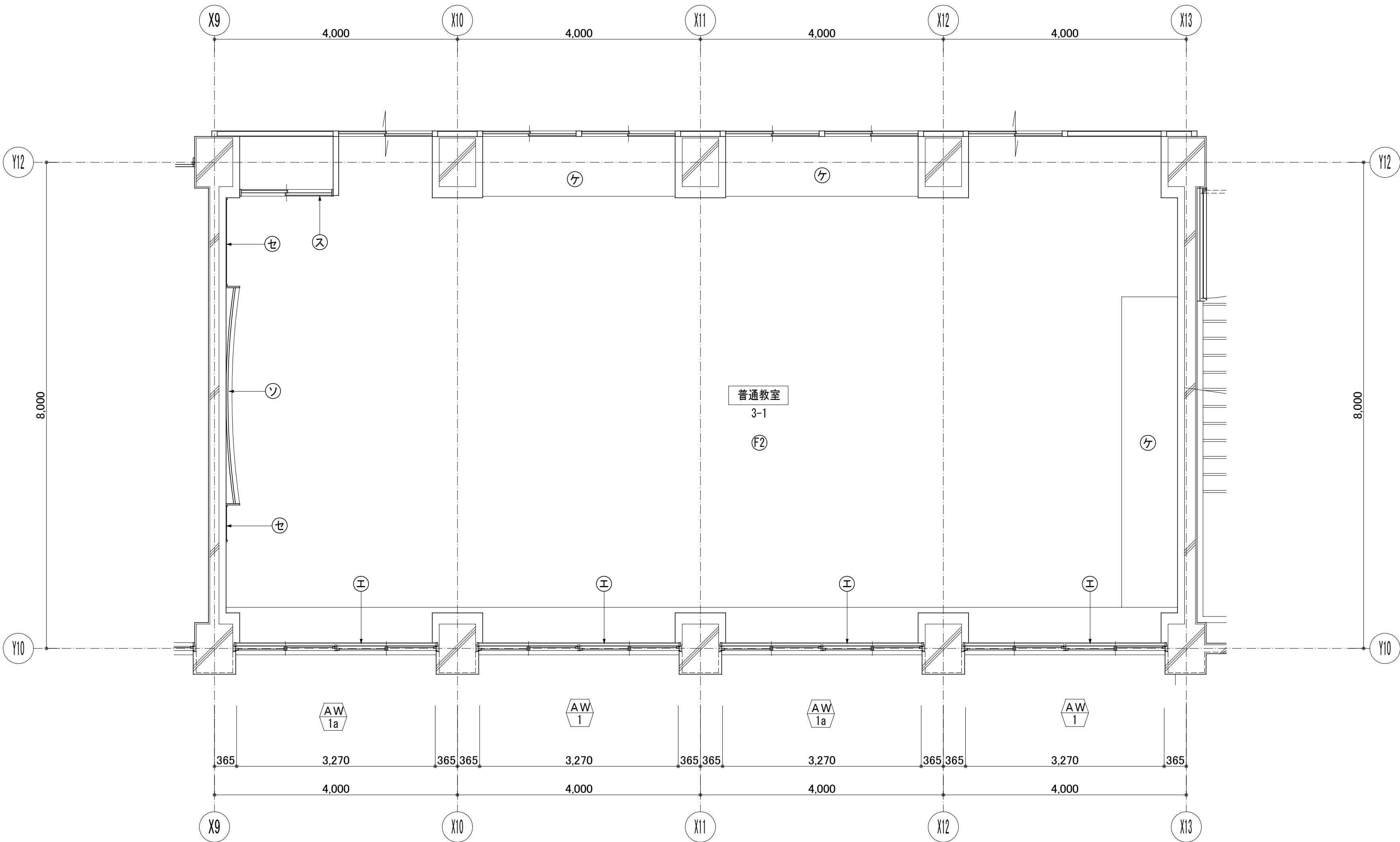
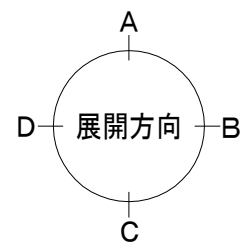


凡例			
室名	廊下3		
部位	符号	改修	現況
床	F1	ビニル床シート t=2.0貼り 新設	ビニル床タイル 既存のまま
	F2	ビニル床シート t=2.0貼り 新設	ビニル床シート 撤去
	F3	ビニル床シート t=2.0貼り 新設	フローリング貼り 既存のまま
巾木	B1	E P 塗装替え	モルタル塗り下地 E P 塗装
	B2	木製 SOP 塗装替え	木製 SOP 塗装
	B3	床材立上げ H=300	モルタル塗り下地 E P 塗装
	B4	ビニル巾木 H=75 新設	ビニル巾木 H=75 撤去
壁	W1	E P 塗装替え	モルタル塗り下地 E P 塗装
	W2	しな合板 t=5.5 + ビニルクロス貼り 新設	モルタル塗り
天井	C1	化粧石膏ボード t=9.5貼り 上貼り	化粧石膏ボード t=9.5貼り
	C2	化粧石膏ボード t=9.5貼り 新設	モルタル塗り下地 E P 塗装
	C3	ロックウール吸音板 t=9貼り 上貼り	ロックウール吸音板 t=9貼り
梁型	G1	E P 塗装替え	モルタル塗り下地 E P 塗装

符号	部位	仕上
ア	学校間仕切り	ステンレス敷居 新設 周囲モルタル補修
イ	学校間仕切り	出入口戸 新設 1800W×2000H
ウ	銅製建具	下地調整の上、SOP塗装替え
エ	顔縁・幕板 木製 カーテンボックス	下地調整の上、SOP塗装替え
オ	カーテン	カーテン：ドレープ PR100 新設 カーテンレール：C型レール ステンレス 新設
カ	流し・実験台	人造石研ぎ出し：下地調整の上、エポキシ系塗床仕上 新設
キ	掲示板	特殊発泡ビニル貼替え
ク		既存のまま

凡例（建具）			
AW	撤去建具	AW	改修建具
AW	新設建具	AW	既存のまま

凡例（下地調整符号）									
部位	符号	仕 様		部位	符号	仕 様			
床	f 1	ビニル床シート貼り仕様		巾木	b 1	モルタル面	R C 種		
		1、清掃	汚れ、油脂、接着剤等除去		b 2	木部	R C 種		
		2、穴埋め等部分補修	合成樹脂エマルジョン系充填材塗 （ t 0.5～2.0mm程度）		壁	w 1	モルタル面	R C 種	
		f 2	ビニル床シート貼り仕様			柱型			
			1、サンダー掛け					天井	c 1
	2、清掃	汚れ、油脂、接着剤等除去	c 2	L G S 天井下地					
	3、穴埋め等部分補修	合成樹脂エマルジョン系充填材塗 （ t 0.5～2.0mm程度）	梁型	g 1	モルタル・ プラスター面	R B 種			
	f 3	清掃							
	f 4	プライマー塗り							
	f 5	セルフレベリング（セメント系）							

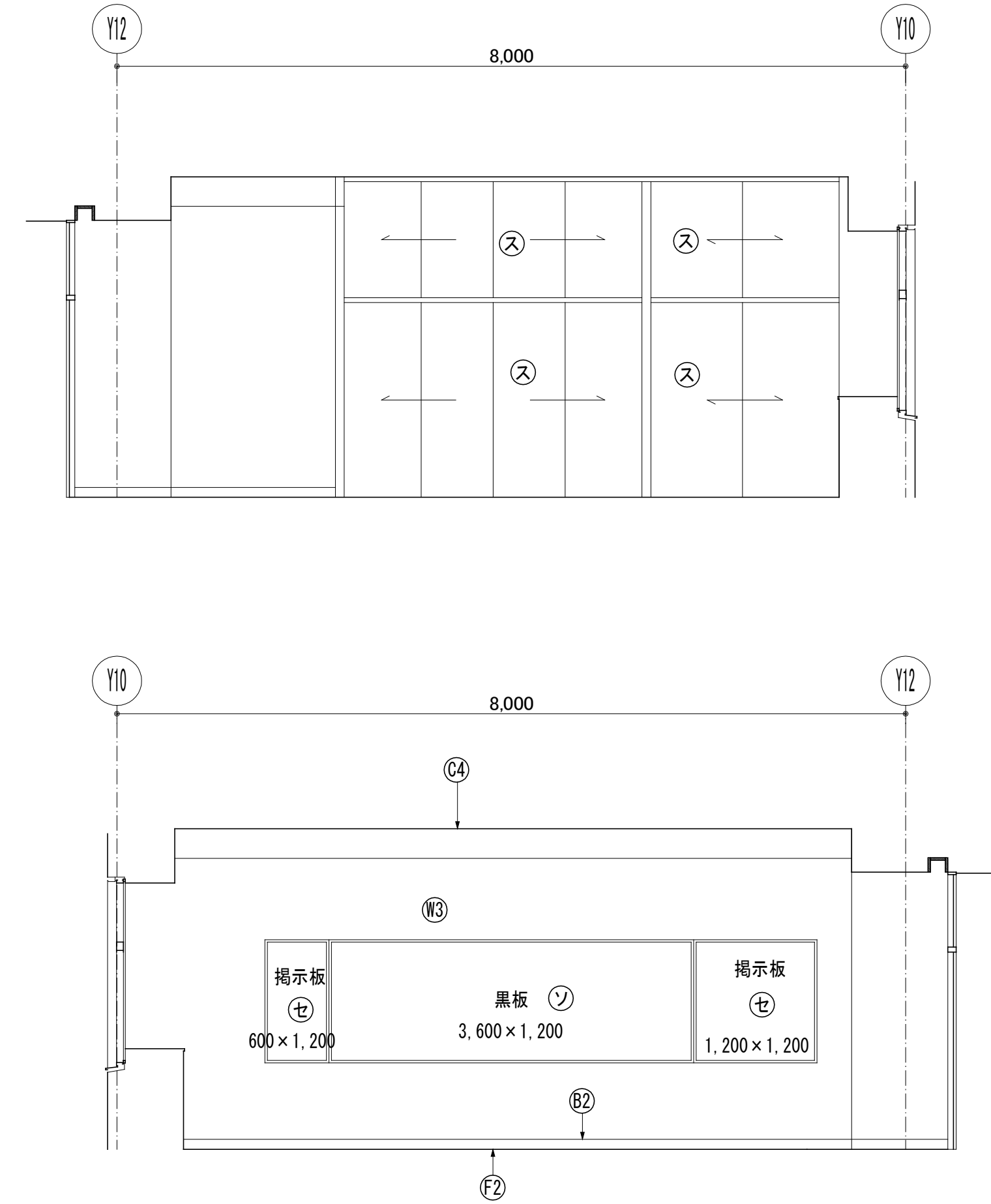
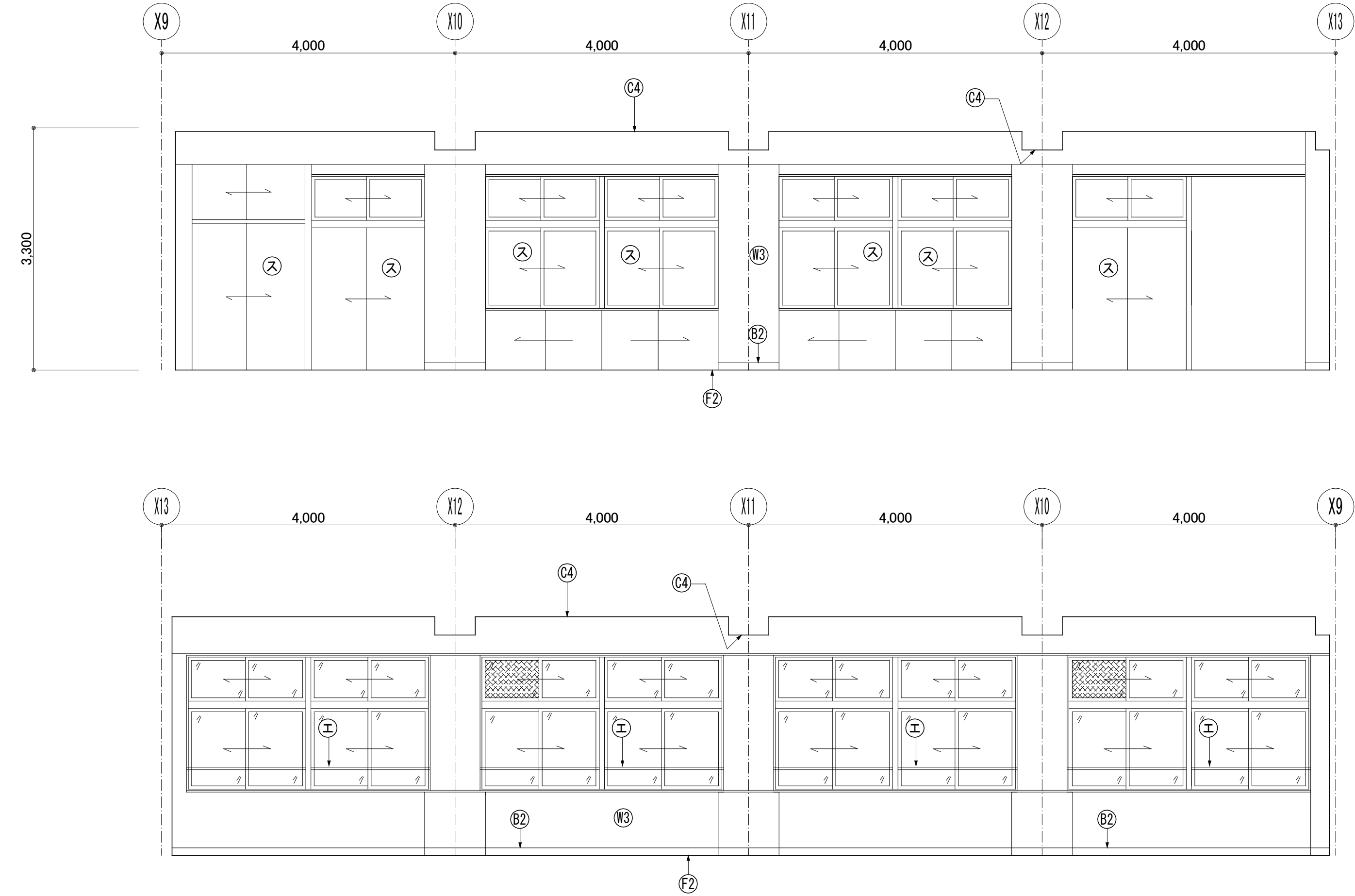


普通教室（3-1） 平面詳細図 S=1/50

凡例			
室名	普通教室（3-1）		
部位	符号	下地調整	改修
床	F1	f1	ビニル床シート t=2.0貼り 新設
	F2	f2	ビニル床シート t=2.0貼り 新設
	F3	f3	ビニル床シート t=2.0貼り 新設
巾木	B1	b1	E P 塗装替え
	B2	b2	木製 S O P 塗装替え
	B3	b1	床材立上げ H=300
	B4		ビニル巾木 H=75 新設
壁	W1	w1	E P 塗装替え
	W2	w2	しな合板t=5.5+ビニルクロス貼り 新設
	W3		U C 塗装替え
天井	C1	c1	化粧石膏ボード t=9.5貼り 上貼り
	C2	c2	化粧石膏ボード t=9.5貼り 新設
	C4		U C 塗装替え
梁型	G1	g1	E P 塗装替え
符号	部位	仕上	
備考	F7	学校開仕切り	ステンレス敷居 新設 周囲モルタル補修
	I1	学校開仕切り	出入口戸 新設 1800W×2000H
	F7	鋼製建具	下地調整の上、S O P 塗装替え
	E1	転落防止	アルミ製 口-40×25×3.0 取付
	F7	額縁・幕板	下地調整の上、S O P 塗装替え
	F7	木製	木製
	F7	カーテン	カーテン：ドレープ PR100 新設 カーテンレール：C型レール ステンレス 新設
	F7	木製棚	下地調整の上、U C 塗装替え 天板：メラミン化粧板貼り
	F7	流し・実験台	人造石研ぎ出し：下地調整の上、エポキシ系塗床仕上 新設
	F7	木製建具	下地調整の上、S O P 塗装替え
	E1	掲示板	特殊発泡ビニル貼替え
	F7		既存のまま

凡例（下地調整符号）		
部位	符号	仕 様
床	f 1	ビニル床シート貼り仕様 1、清掃 汚れ、油脂、接着剤等除去 2、穴埋め等部分補修 合成樹脂エマルジョン系充填材塗 (t 0.5～2.0mm程度)
	f 2	ビニル床シート貼り仕様 1、サンダー掛け 2、清掃 汚れ、油脂、接着剤等除去 3、穴埋め等部分補修 合成樹脂エマルジョン系充填材塗 (t 0.5～2.0mm程度)
	f 3	清掃
	f 4	プライマー塗り
	f 5	セルフレベルリング（セメント系）
巾木	b 1	モルタル面 R C 種
	b 2	木部 R C 種
壁 柱型	w 1	モルタル面 R C 種
天井	c 1	モルタル面 R C 種
	c 2	L G S 天井下地
梁型	g 1	モルタル・プラスター面 R B 種

凡例（建具）			
AW	撤去建具	AW	改修建具
AW	新設建具	AW	既存のまま



凡例

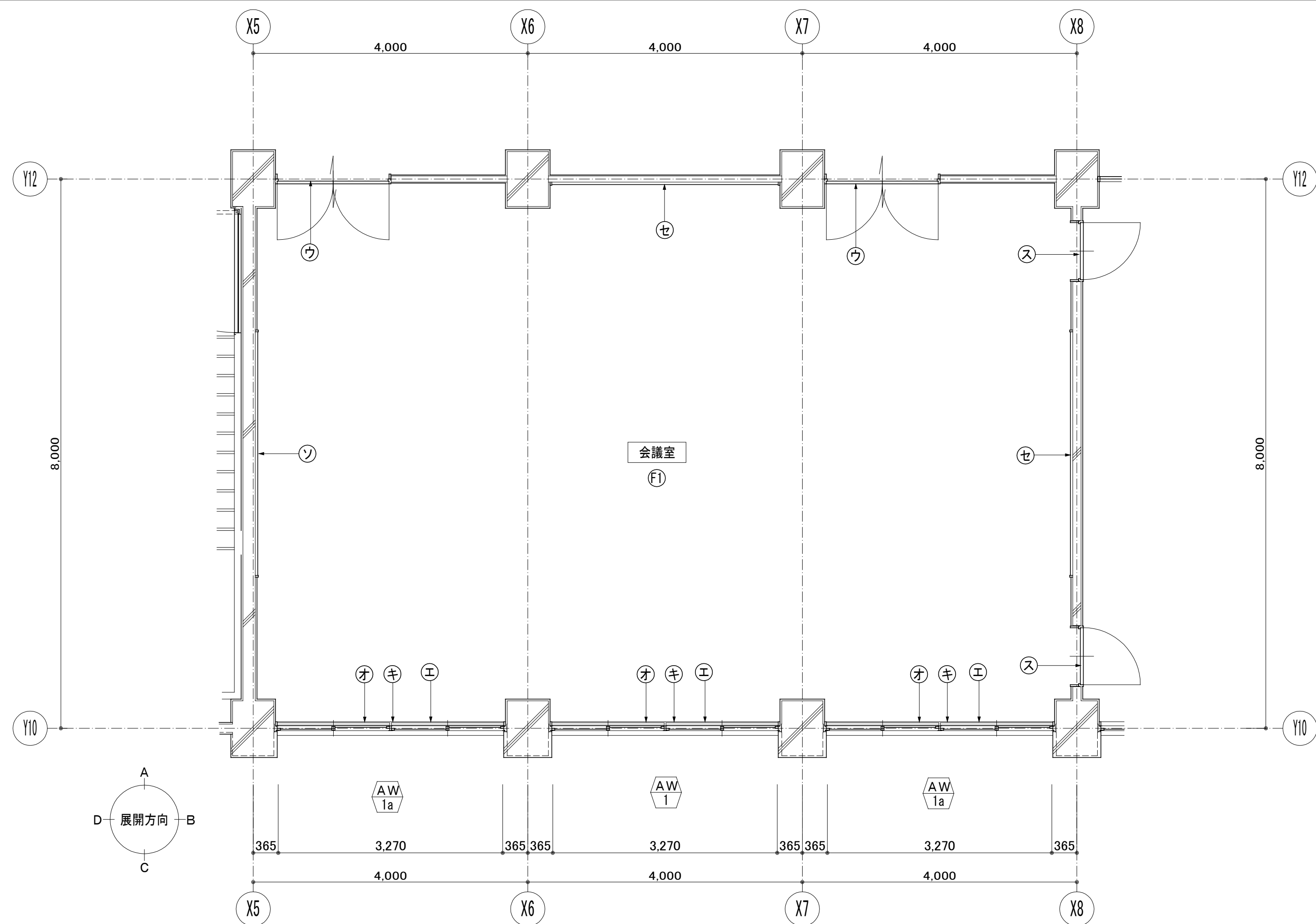
室名	普通教室 (3-1)			
部位	符号	下地調整	改修	現況
床	㉑	f1	ビニル床シート t=2.0 貼り 新設	ビニル床タイル 既存のまま
	㉒	f2	ビニル床シート t=2.0 貼り 新設	ビニル床シート 撤去
	㉓	f3	ビニル床シート t=2.0 貼り 新設	フローリング貼り 既存のまま
巾木	㉔	b1	E P 塗装替え	モルタル塗り下地 E P 塗装
	㉕	b2	木製 S O P 塗装替え	木製 S O P 塗装
	㉖	b1	床材立上げ H=300	モルタル塗り下地 E P 塗装
	㉗		ビニル巾木 H=75 新設	ビニル巾木 H=75 撤去
壁	㉘	w1	E P 塗装替え	モルタル塗り下地 E P 塗装
	㉙	w2	しな合板 t=5.5 + ビニルクロス 貼り 新設	モルタル塗り
	㉚		U C 塗装替え	木板貼り
天井	㉛	c1	化粧石膏ボード t=9.5 貼り 上貼り	化粧石膏ボード t=9.5 貼り
	㉜	c2	化粧石膏ボード t=9.5 貼り 新設	モルタル塗り下地 E P 塗装
	㉝		U C 塗装替え	木板貼り
梁型	㉞	g1	E P 塗装替え	モルタル塗り下地 E P 塗装
	符号	部位	仕 上	
備考	㉟	学校間仕切り	ステンレス敷居 新設	周囲モルタル補修
	㊱	学校間仕切り	出入口 新設	1800W×2000H
	㊲	鋼製建具	下地調整の上、S O P 塗装替え	
	㊳	転落防止	アルミ製 口-40×25×3.0 取付	
	㊴	額縁・幕板	下地調整の上、S O P 塗装替え	
	㊵	カーテン	カーテン：ドレープ PR100 新設	カーテンレール：C型レール ステンレス 新設
	㊶	木製棚	下地調整の上、U C 塗装替え	天板：メラミン化粧板貼り
	㊷	流し・実験台	人造石研ぎ出し：下地調整の上、エポキシ系塗床仕上	新設
	㊸	木製建具	下地調整の上、S O P 塗装替え	
	㊹	掲示板	特殊発泡ビニル貼替え	
	㊺		既存のまま	

凡例 (下地調整符号)

部位	符号	仕 様
床	f 1	ビニル床シート 貼り仕様 1、清掃 汚れ、油脂、接着剤等除去 2、穴埋め等部分補修 合成樹脂エマルジョン系充填材塗 (t 0.5 ~ 2.0mm程度)
	f 2	ビニル床シート 貼り仕様 1、サンダー掛け 汚れ、油脂、接着剤等除去 2、清掃 合成樹脂エマルジョン系充填材塗 (t 0.5 ~ 2.0mm程度) 3、穴埋め等部分補修
	f 3	清掃
	f 4	プライマー塗り
	f 5	セルフレベリング (セメント系)
巾木	b 1	モルタル面 R C 種
巾木	b 2	木部 R C 種
壁	w 1	モルタル面 R C 種
柱型		
天井	c 1	モルタル面 R C 種
天井	c 2	L G S 天井下地
梁型	g 1	モルタル・プaster一面 R B 種

凡例 (建具)

AW	撤去建具	AW	改修建具
AW	新設建具	AW	既存のまま



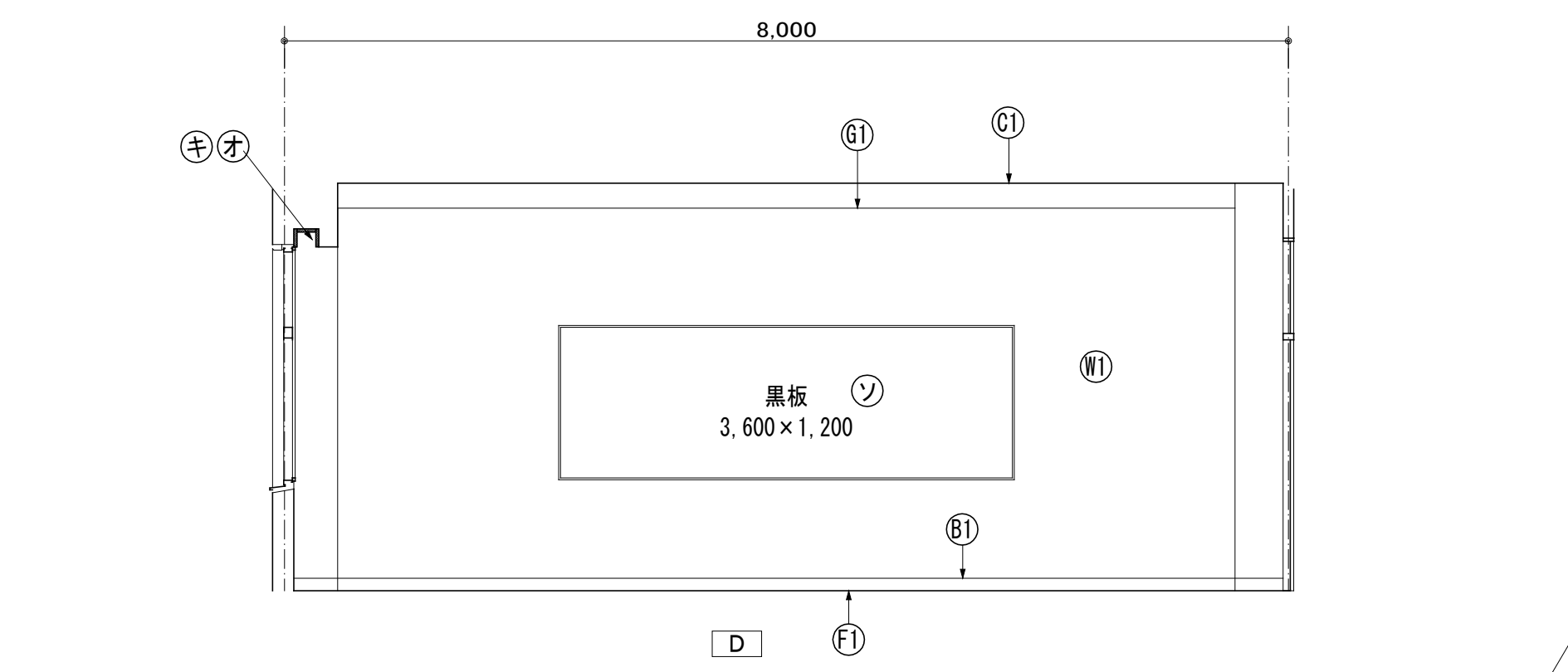
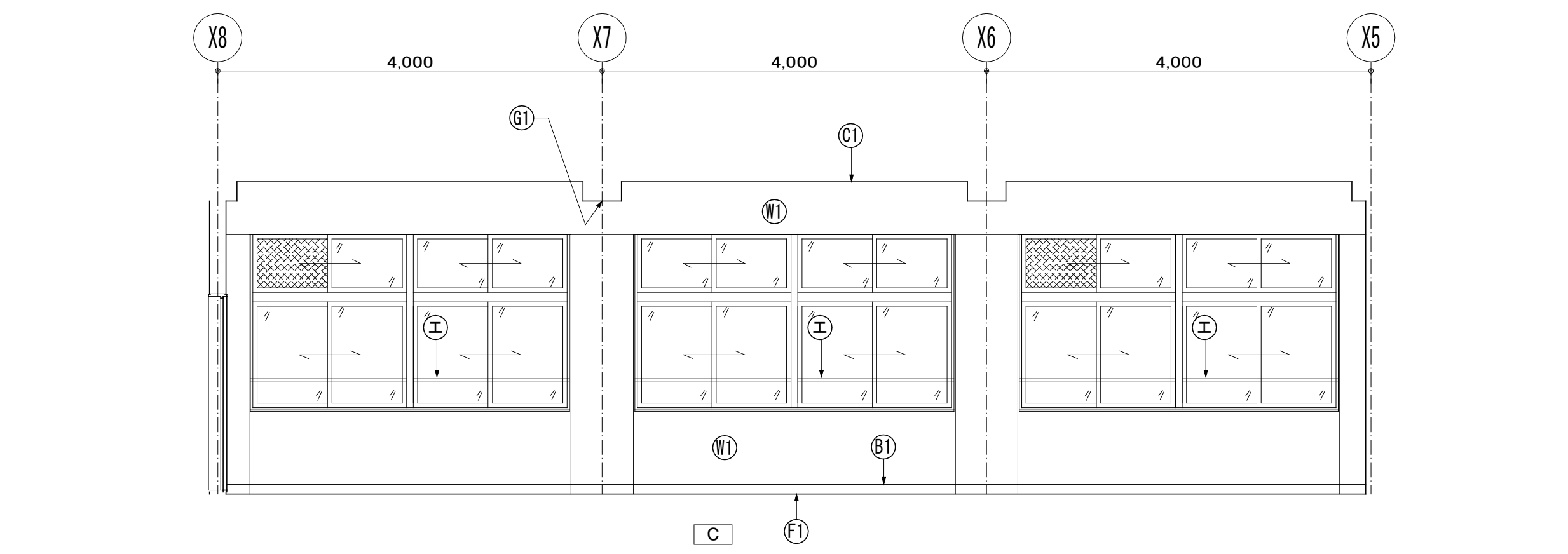
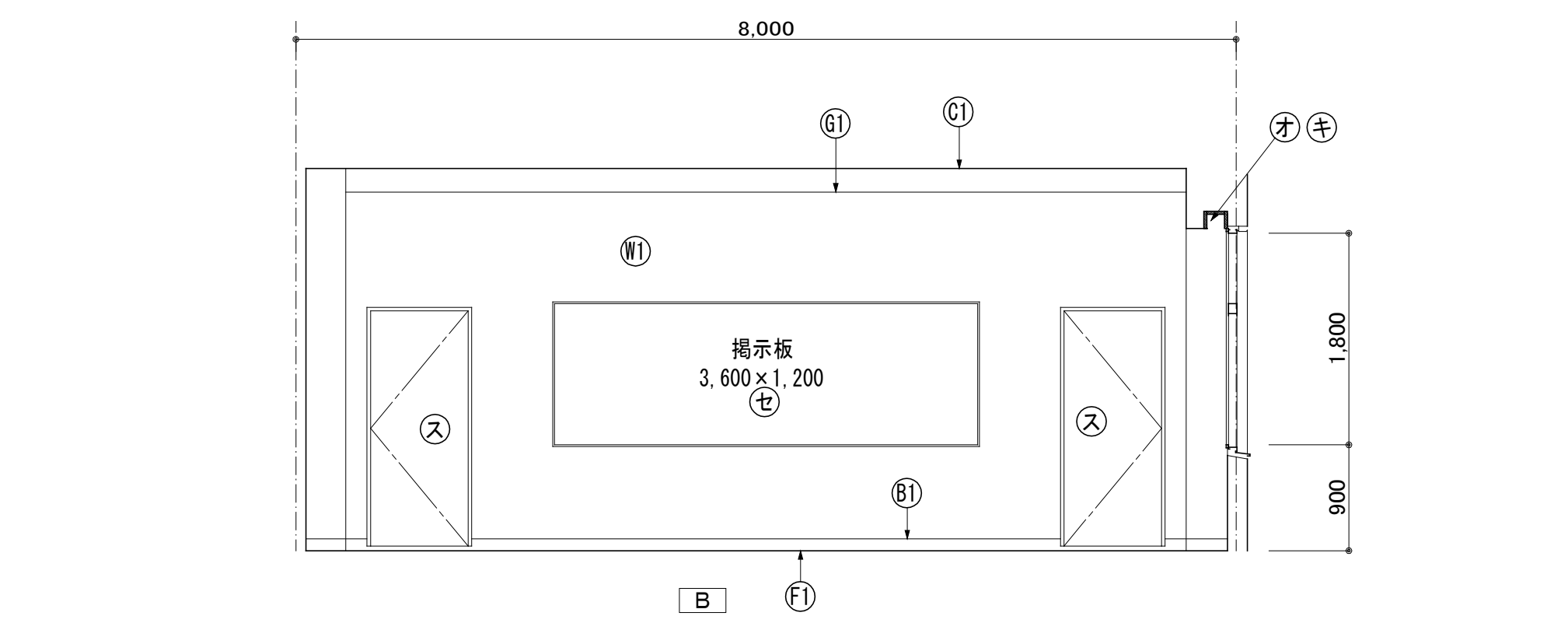
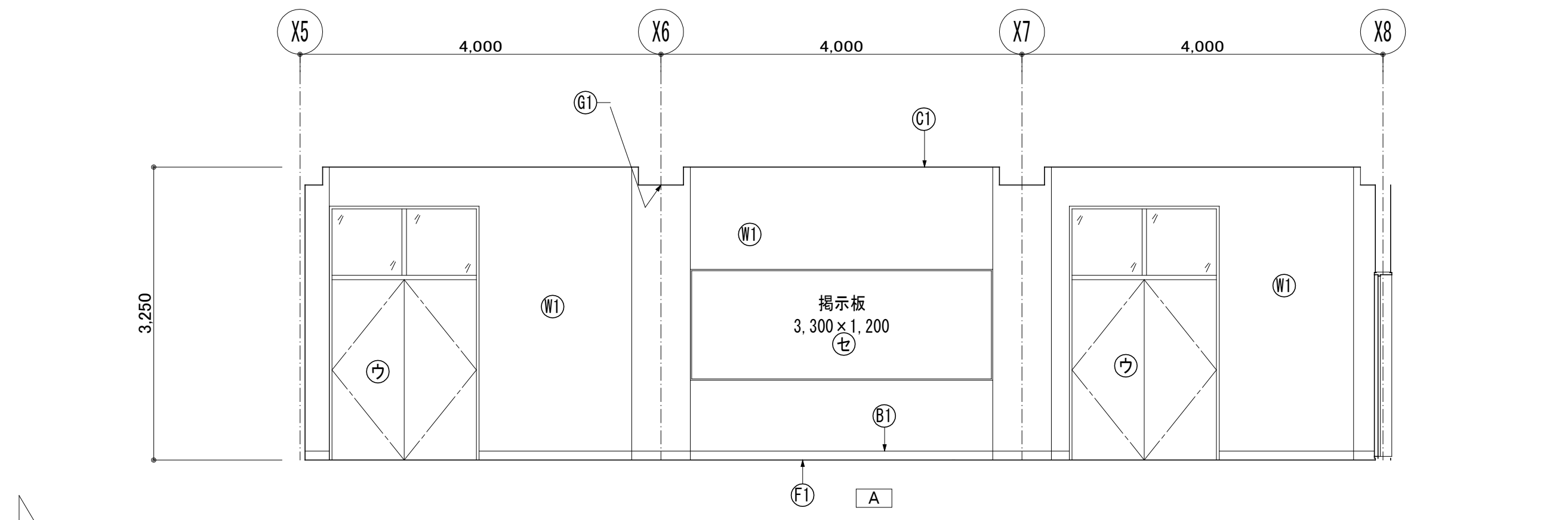
会議室 平面詳細図 S=1/50

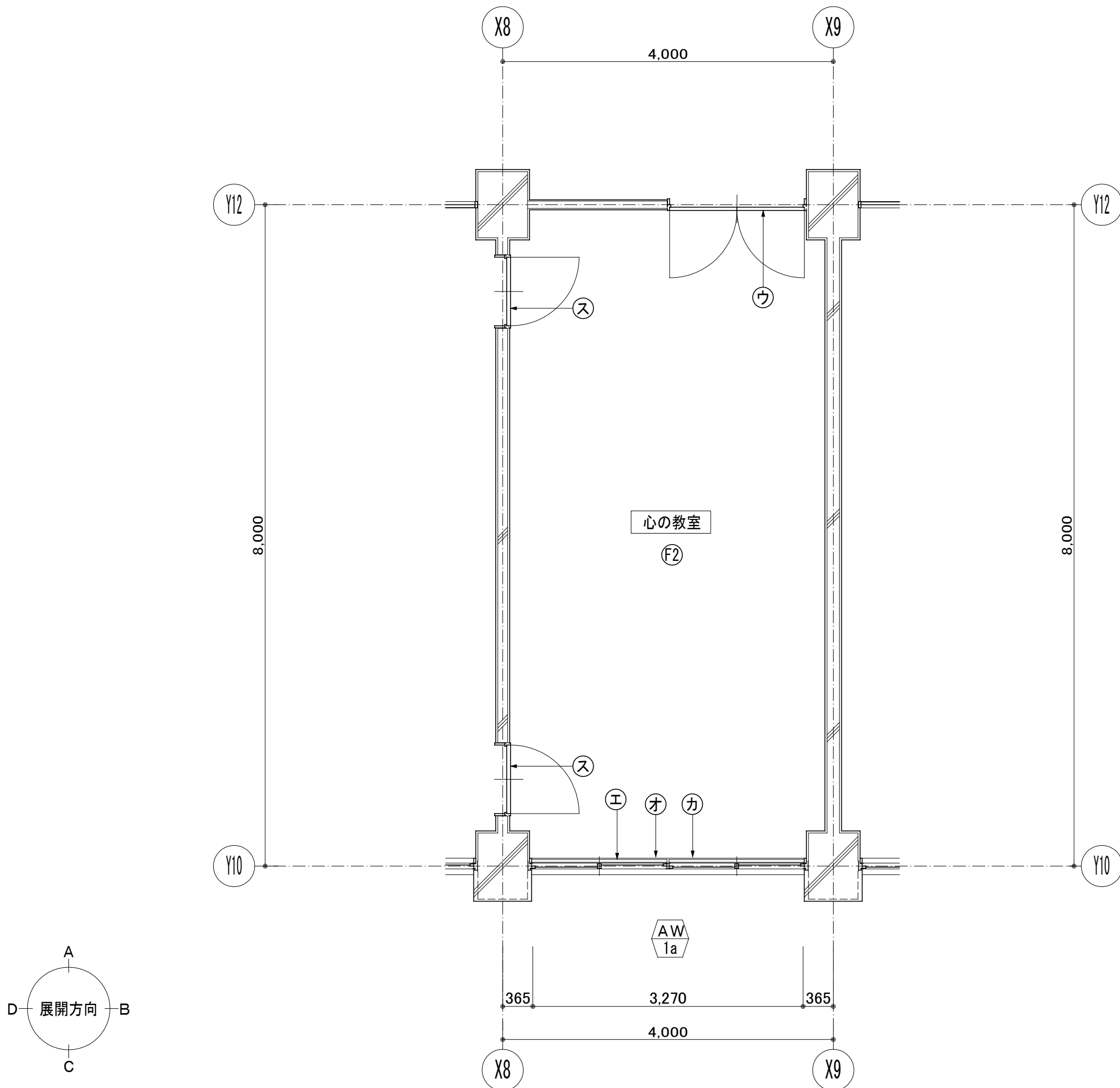
凡例			
室 名		会議室	
部位	符号	改 修	現 況
床	(F1)	f1 ビニル床シート t=2.0貼り 新設	ビニル床タイル 既存のまま
	(F2)	f2 ビニル床シート t=2.0貼り 新設	ビニル床シート 撤去
	(F3)	f3 ビニル床シート t=2.0貼り 新設	フローリング貼り 既存のまま
巾木	(B1)	b1 E P 塗装替え	モルタル塗り下地 E P 塗装
	(B2)	b2 木製 S O P 塗装替え	木製 S O P 塗装
	(B3)	b1 床材立上げ H=300	モルタル塗り下地 E P 塗装
	(B4)	ビニル巾木 H=75 新設	ビニル巾木 H=75 撤去
壁	(W1)	w1 E P 塗装替え	モルタル塗り下地 E P 塗装
	(W2)	w2 しな合板t=5.5+ビニルクロス貼り 新設	モルタル塗り
天井	(C1)	c1 化粧石膏ボード t=9.5貼り 上貼り	化粧石膏ボード t=9.5貼り
	(C2)	c2 化粧石膏ボード t=9.5貼り 新設	モルタル塗り下地 E P 塗装
梁型	(G1)	g1 E P 塗装替え	モルタル塗り下地 E P 塗装
	符号	部位	仕 上
備考	(ア)	学校間仕切り	ステンレス数層 新設 周囲モルタル補修
	(イ)	学校間仕切り	出入口戸 新設 1800W×2000H
	(ウ)	鋼製建具	下地調整の上、S O P 塗装替え
	(エ)	転落防止	アルミ製 □=40×25×3.0 取付
	(オ)	緑縁・幕板 木製 カーテン'ウツス	下地調整の上、S O P 塗装替え
	(キ)	ブラインド	既存のまま
	(ケ)	木製棚	下地調整の上、U C 塗装替え 天板：メラミン化粧板貼り
	(コ)	流し・実験台	人造石研ぎ出し：下地調整の上、エポキシ系塗床仕上 新設
	(ク)	木製建具	下地調整の上、S O P 塗装替え
	(セ)	掲示板	特殊発泡ビニル貼替え
(ソ)		既存のまま	

凡例 (下地調整符号)		
部位	符号	仕 様
床	f 1	ビニル床シート貼り仕様 1、清掃 2、穴埋め等部分補修 汚れ、油脂、接着剤等除去 合成樹脂エマルジョン系充填材塗 (t 0.5~2.0mm程度)
	f 2	ビニル床シート貼り仕様 1、サンダー掛け 2、清掃 3、穴埋め等部分補修 汚れ、油脂、接着剤等除去 合成樹脂エマルジョン系充填材塗 (t 0.5~2.0mm程度)
	f 3	清掃
	f 4	プライマー塗り
	f 5	セルフレベリング (セメント系)
巾木	b 1	モルタル面 R C種
	b 2	木部 R C種
壁 柱型	w 1	モルタル面 R C種
天井	c 1	モルタル面 R C種
	c 2	L G S天井下地
梁型	g 1	モルタル・プラスター面 R B種

凡例（建具）

	撤去建具		改修建具
	新設建具		既存のまま



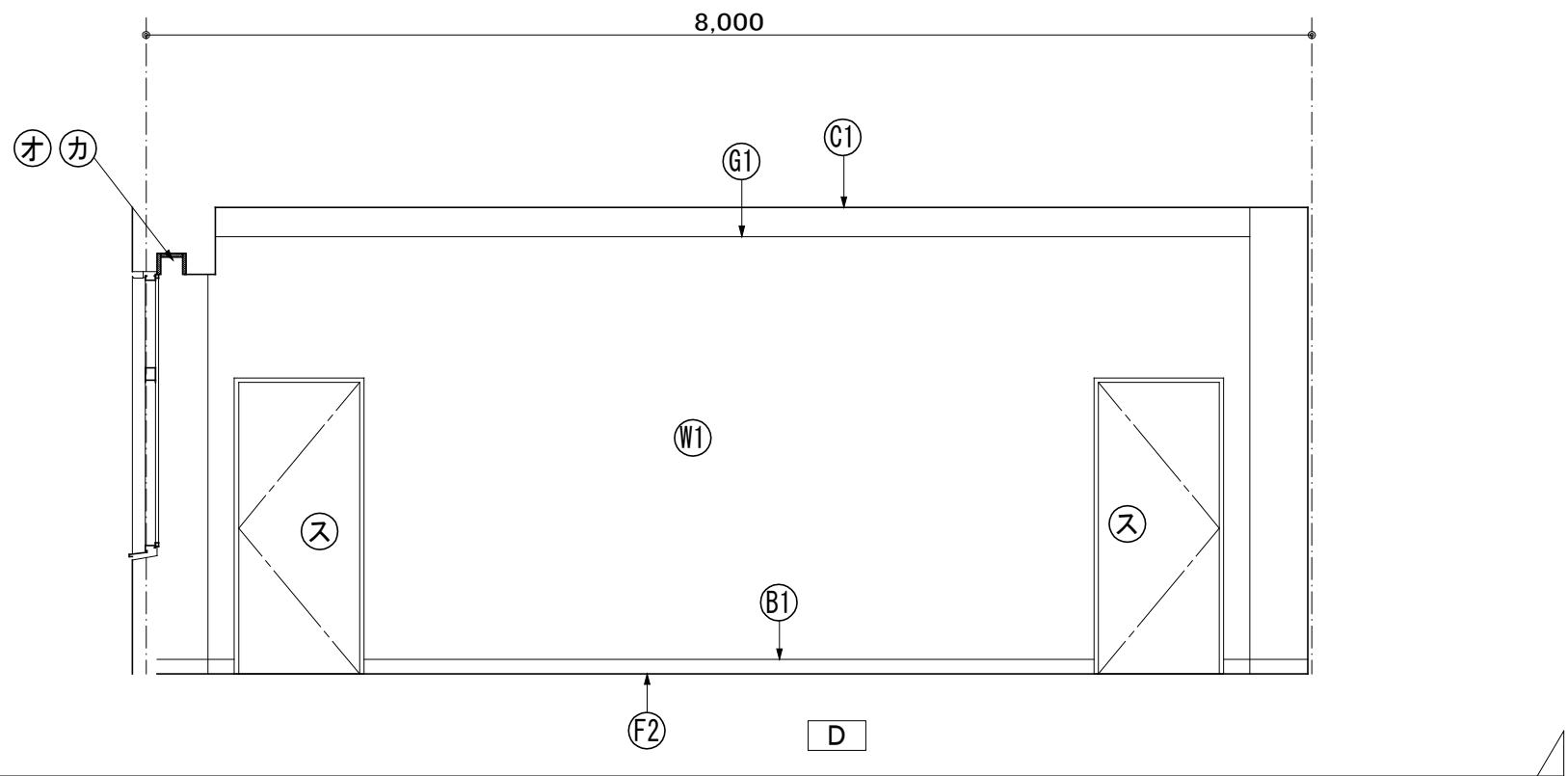
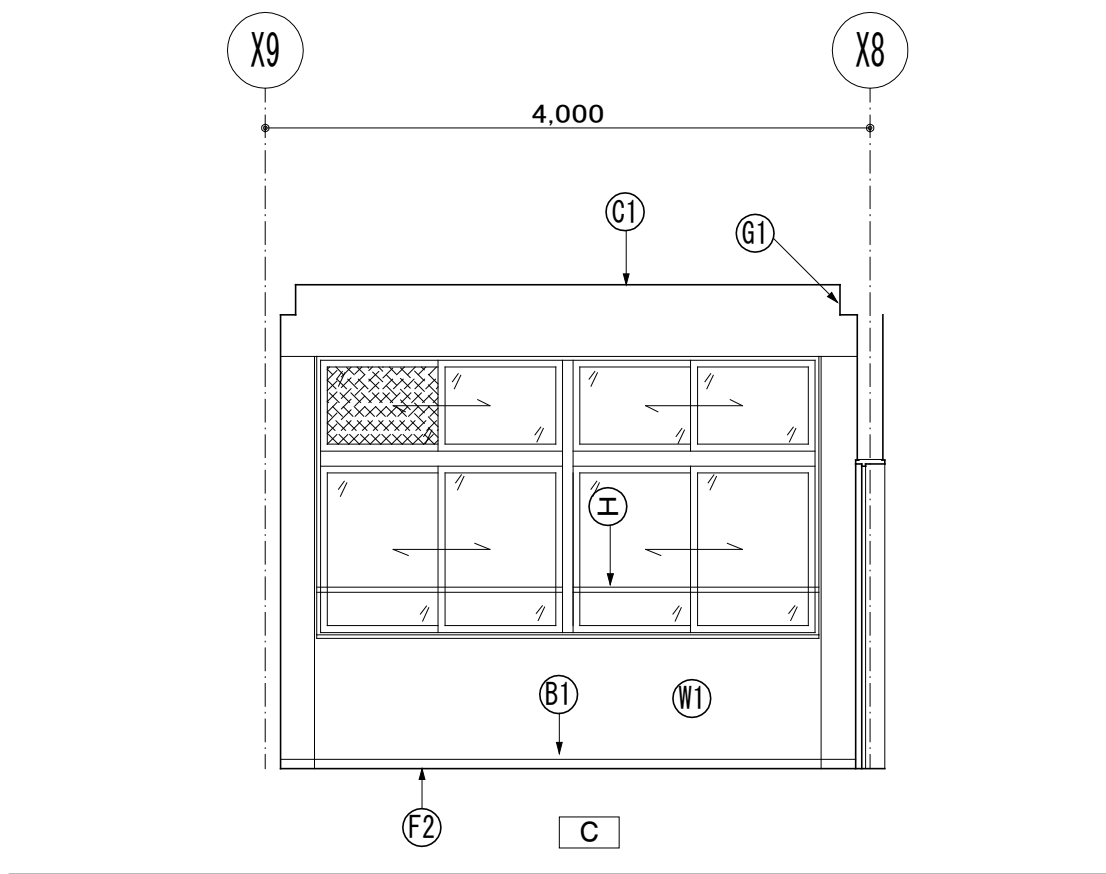
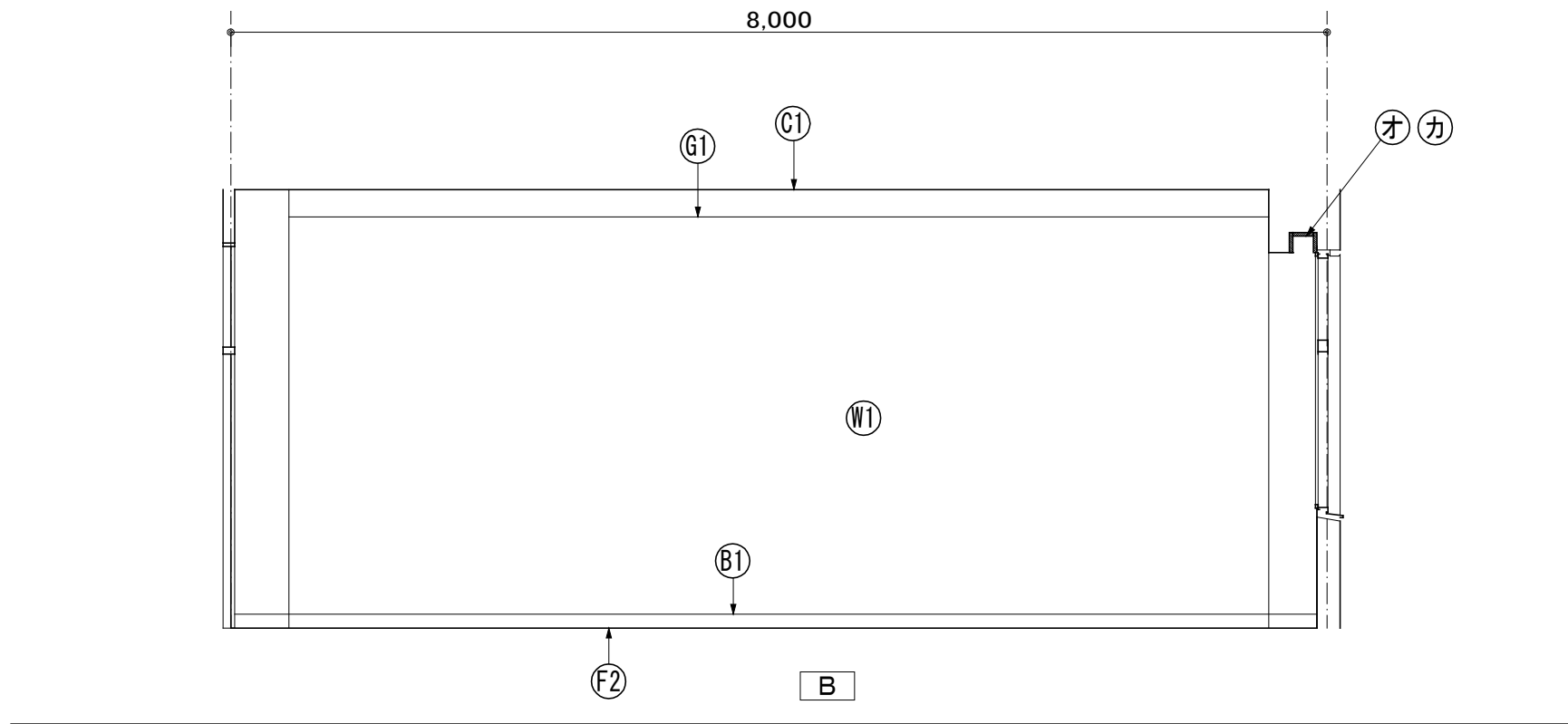
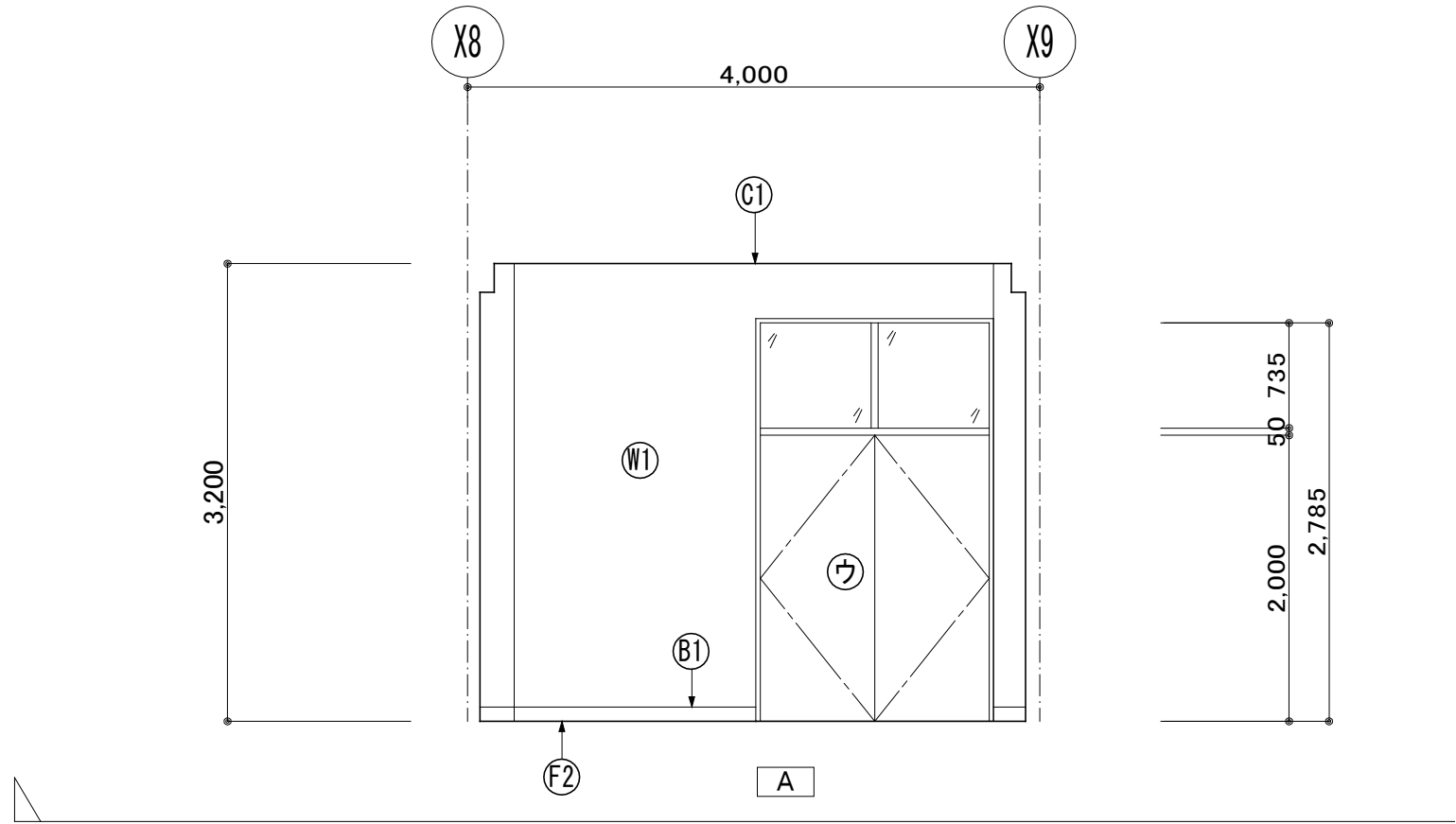


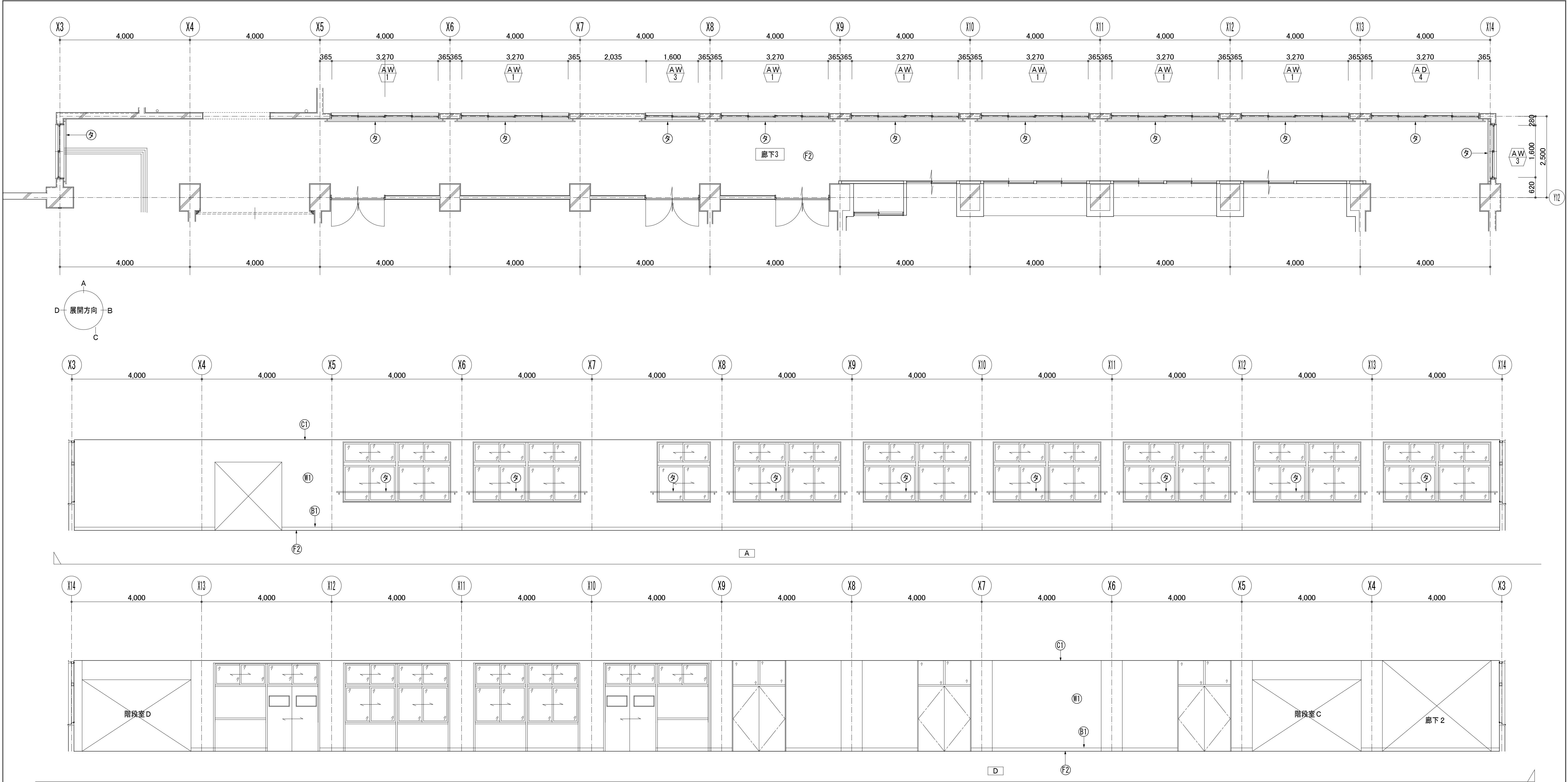
心の教室 平面詳細図 S=1/50

凡例			
室名	会議室		
部位	符号	調整	改修
床	Ⓕ1	f1	ビニル床シート t=2.0貼リ 新設
	Ⓕ2	f2	ビニル床シート t=2.0貼リ 新設
	Ⓕ3	f3	ビニル床シート t=2.0貼リ 新設
巾木	Ⓖ1	b1	EP塗装替え
	Ⓖ2	b2	木製 SOP塗装替え
	Ⓖ3	b1	床材立上げ H=300
	Ⓖ4		ビニル巾木 H=75 新設
壁	Ⓜ1	w1	EP塗装替え
	Ⓜ2	w2	しな合板t=5.5+ビニルクロス貼リ 新設
天井	Ⓒ1	c1	化粧石膏ボード t=9.5貼リ 上貼リ
	Ⓒ2	c2	化粧石膏ボード t=9.5貼リ 新設
梁型	Ⓖ1	g1	EP塗装替え
符号	部位	仕上	
Ⓐ	学校開仕切り	ステンレス敷居	新設 周囲モルタル補修
イ	学校開仕切り	出入口戸	新設 1800W×2000H
ウ	鋼製建具	下地調整の上、SOP塗装替え	
エ	転落防止	アルミ製 □-40×25×3.0	取付
オ	額縁・幕板	木製	下地調整の上、SOP塗装替え
カ	カーテンボックス		
キ	ブラインド	既存のまま	
ク	木製棚	下地調整の上、UC塗装替え	天板：メラミン化粧板貼リ
コ	流し・実験台	人造石研ぎ出し：下地調整の上、エポキシ系塗床仕上	新設
ク	木製建具	下地調整の上、SOP塗装替え	
セ	掲示板	特殊発泡ビニル貼替え	
ソ		既存のまま	

凡例 (下地調整符号)		
部位	符号	仕様
床	f 1	ビニル床シート貼り仕様 1、清掃 汚れ、油脂、接着剤等除去 2、穴埋め等部分補修 合成樹脂エマルジョン系充填材塗 (t 0.5~2.0mm程度)
	f 2	ビニル床シート貼り仕様 1、サンダー掛け 2、清掃 汚れ、油脂、接着剤等除去 3、穴埋め等部分補修 合成樹脂エマルジョン系充填材塗 (t 0.5~2.0mm程度)
	f 3	清掃
	f 4	プライマー塗り
	f 5	セルフレベリング (セメント系)
巾木	b 1	モルタル面 R C種
	b 2	木部 R C種
壁	w 1	モルタル面 R C種
天井	c 1	モルタル面 R C種
	c 2	L G S天井下地
梁型	g 1	モルタル・プラスター面 R B種

凡例 (建具)	
AW	撤去建具
AW	改修建具
AW	新設建具
AW	既存のまま



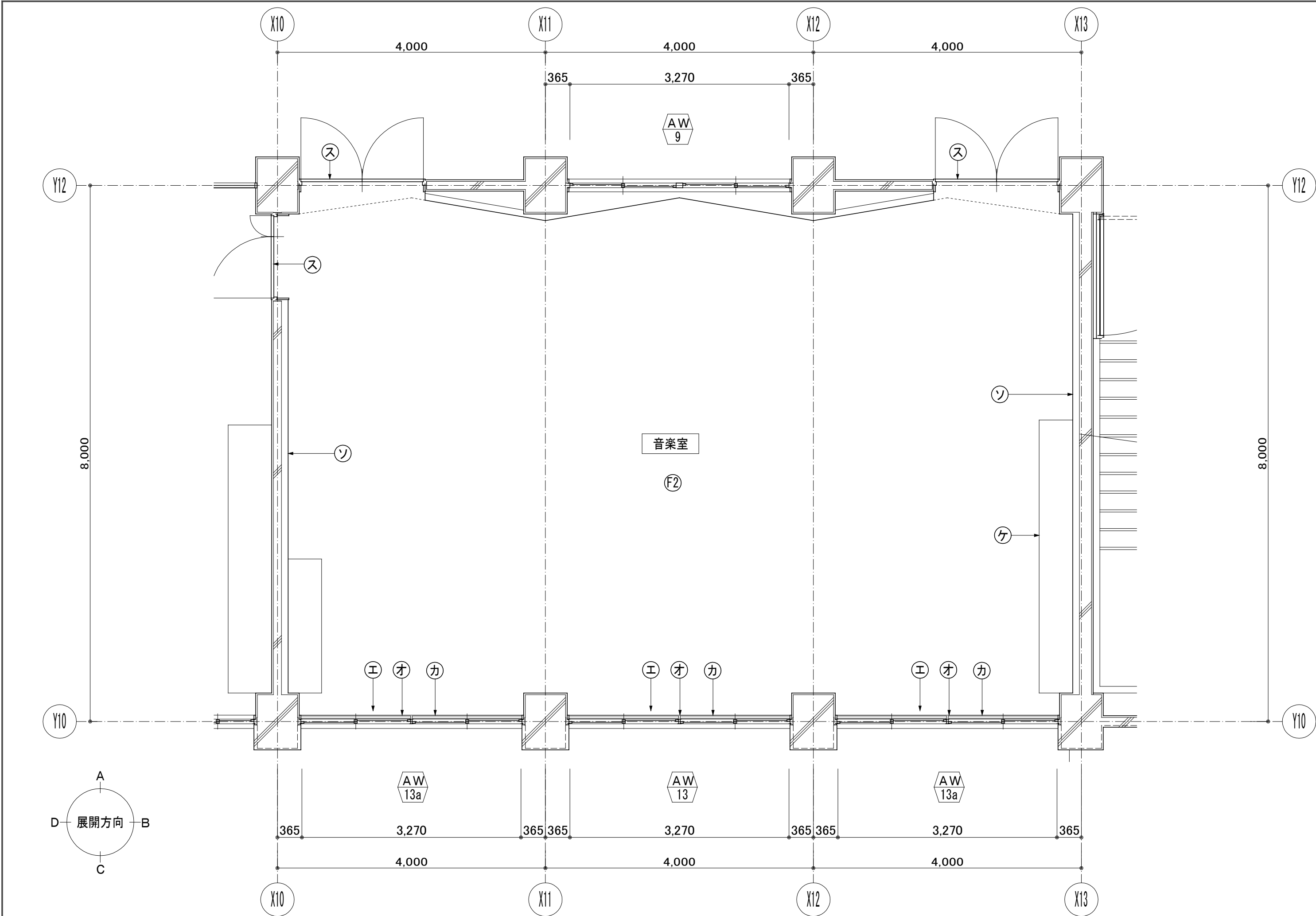


凡例			
室名	廊下3		
部位	符号	改修	現況
床	F1	ビニル床シート t=2.0貼り 新設	ビニル床タイル 既存のまま
	F2	ビニル床シート t=2.0貼り 新設	ビニル床シート 撤去
	F3	ビニル床シート t=2.0貼り 新設	フローリング貼り 既存のまま
	B1	E P 塗装替え	モルタル塗り下地 E P 塗装
巾木	B2	木製 S O P 塗装替え	木製 S O P 塗装
	B3	床材立上げ H=300	モルタル塗り下地 E P 塗装
	B4	ビニル巾木 H=75 新設	ビニル巾木 H=75 撤去
	W1	E P 塗装替え	モルタル塗り下地 E P 塗装
壁	W2	しな合板 t=5.5 + ビニルクロス貼り 新設	モルタル塗り
	C1	化粧石膏ボード t=9.5貼り 上貼り	化粧石膏ボード t=9.5貼り
天井	C2	化粧石膏ボード t=9.5貼り 新設	モルタル塗り下地 E P 塗装
	C3	ロックウール吸音板 t=9貼り 上貼り	ロックウール吸音板 t=9貼り
梁型	G1	E P 塗装替え	モルタル塗り下地 E P 塗装

符号	部位	仕上
ア	学校間仕切り	ステンレス敷居 新設 周囲モルタル補修
イ	学校間仕切り	出入口戸 新設 1800W×2000H
ウ	銅製建具	下地調整の上、S O P 塗装替え
エ	顔縁・幕板 木製 カナボ ッガス	下地調整の上、S O P 塗装替え
カ	カーテン	カーテン：ドレープ PR100 新設 カーテンレール：C型レール ステンレス 新設
ケ	木製棚	下地調整の上、U C 塗装替え 天板：メラミン化粧板貼り
コ	流し・実験台	人造石研ぎ出し：下地調整の上、エポキシ系塗床仕上 新設
セ	掲示板	特殊発泡ビニル貼替え
ソ		既存のまま
タ	手摺	ステンレスパイプφ34 再取付

凡例（下地調整符号）	部位	符号	仕 様
床	f 1	ビニル床シート貼り仕様 1、清掃 2、穴埋め等部分補修	汚れ、油脂、接着剤等除去 合成樹脂エマルジョン系充填材塗 (t 0.5 ~ 2.0mm程度)
	f 2	ビニル床シート貼り仕様 1、サンダー掛け 2、清掃 3、穴埋め等部分補修	汚れ、油脂、接着剤等除去 合成樹脂エマルジョン系充填材塗 (t 0.5 ~ 2.0mm程度)
	f 3	清掃	
	f 4	プライマー塗り	
	f 5	セルフレベルング（セメント系）	
巾木	b 1	モルタル面	R C 種
	b 2	木部	R C 種
	w 1	モルタル面	R C 種
	柱型		
天井	c 1	モルタル面	R C 種
	c 2	L G S 天井下地	
梁型	g 1	モルタル・プラスター面	R B 種

凡例（建具）	AW	改修建具
	AW	新設建具
	AW	既存のまま

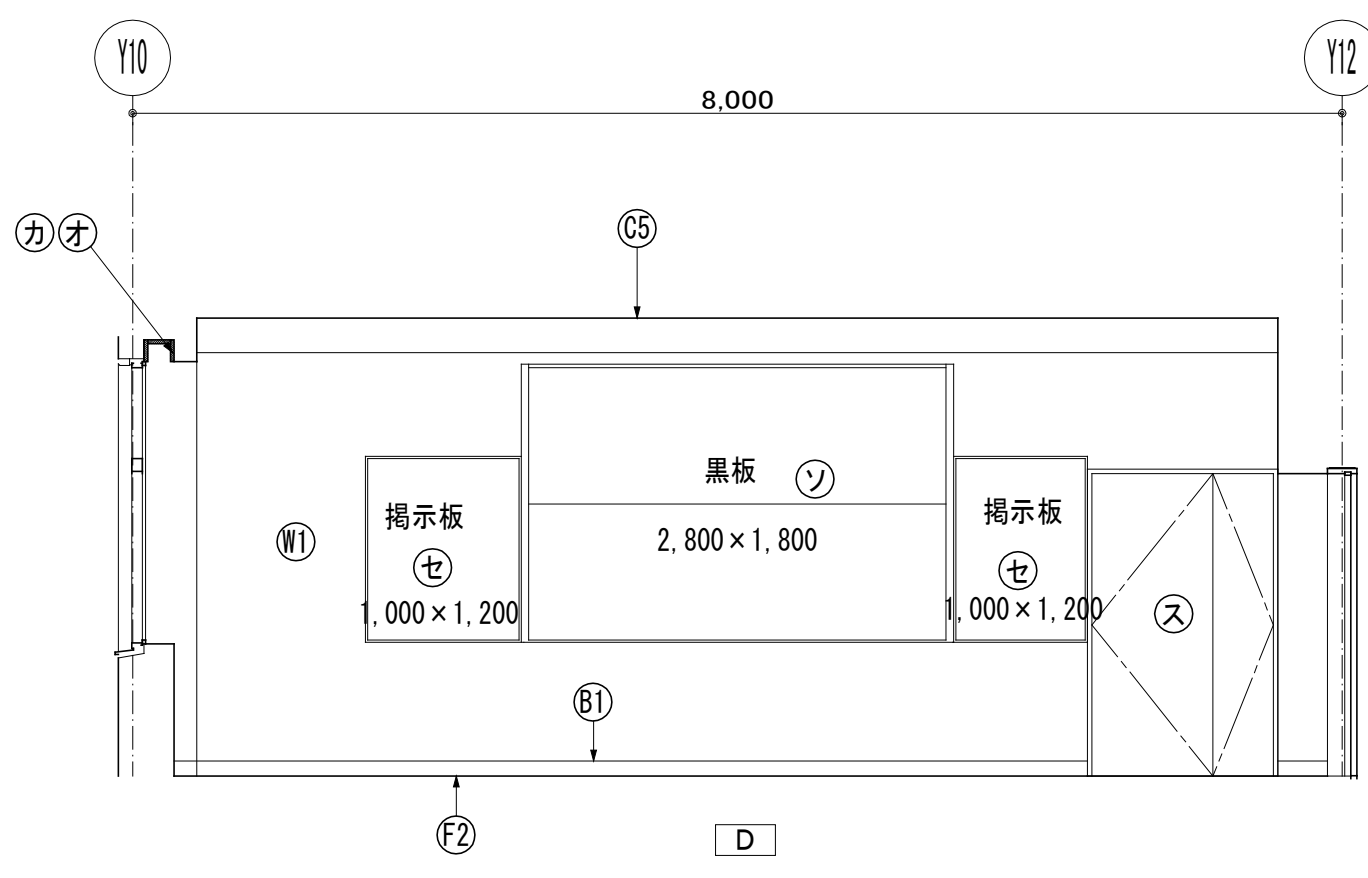
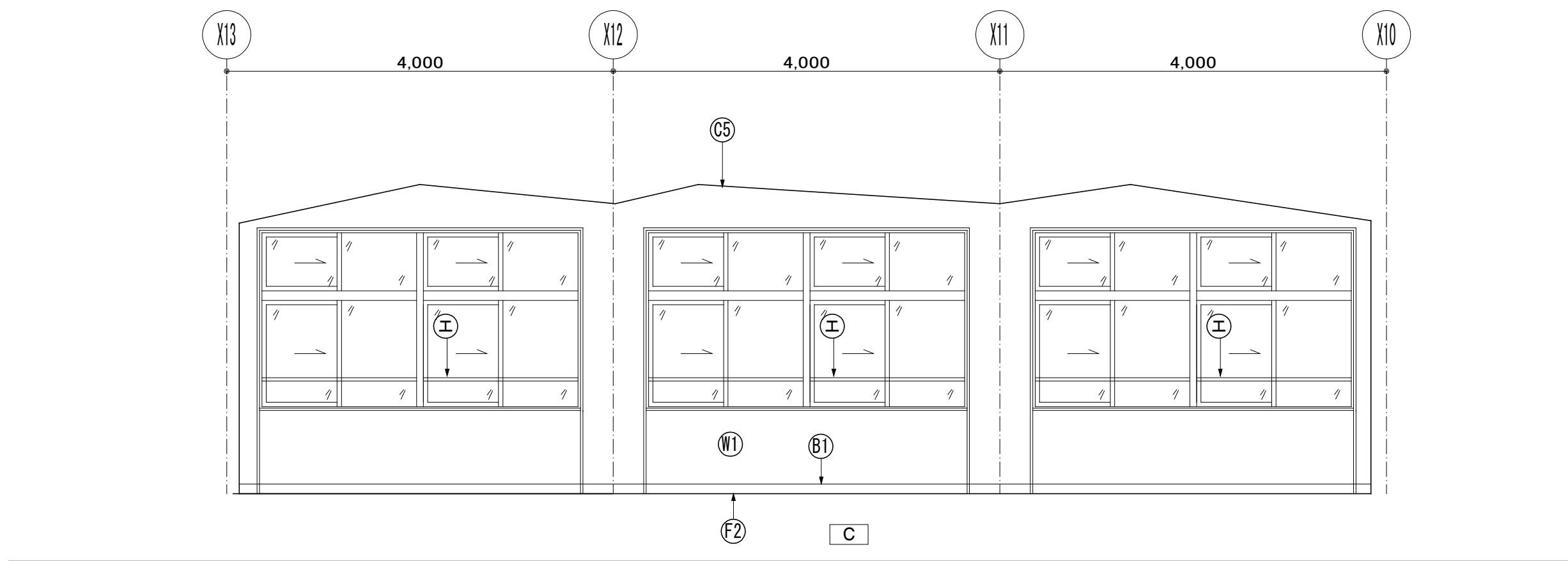
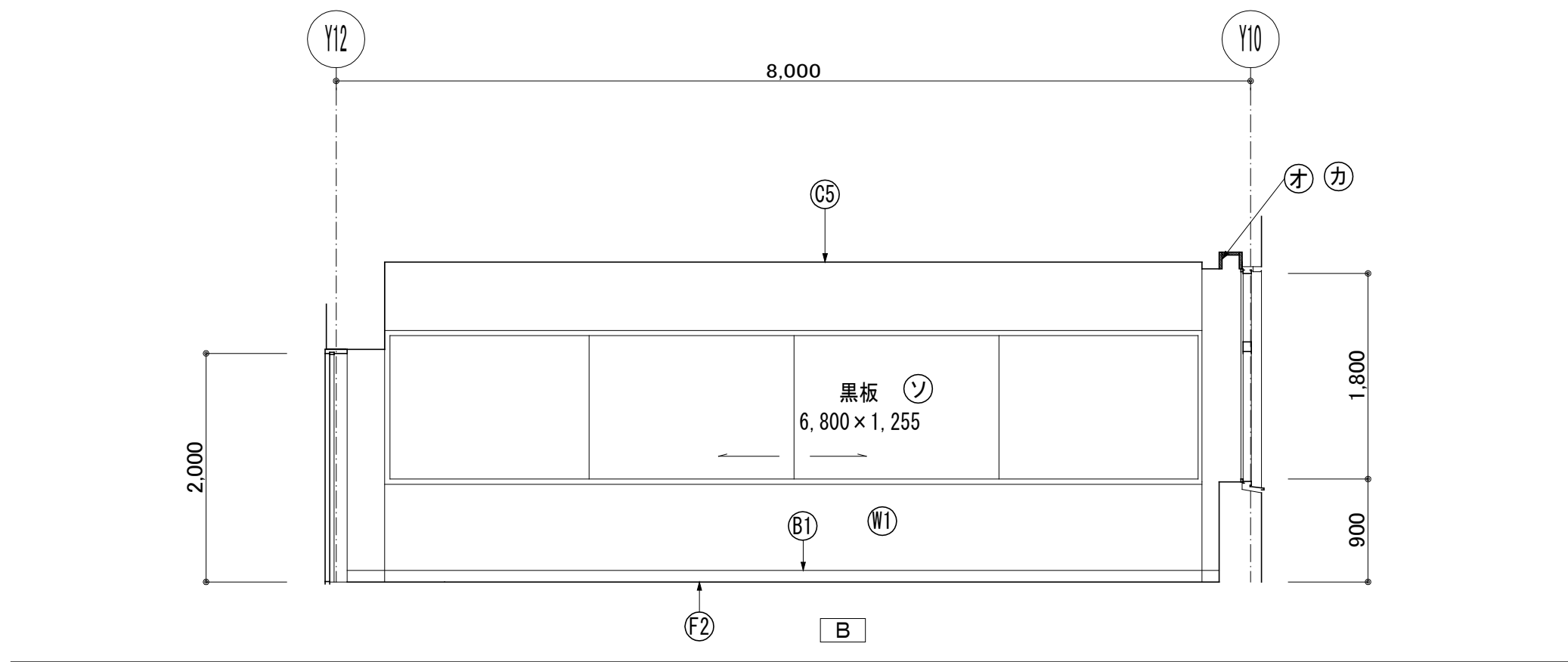
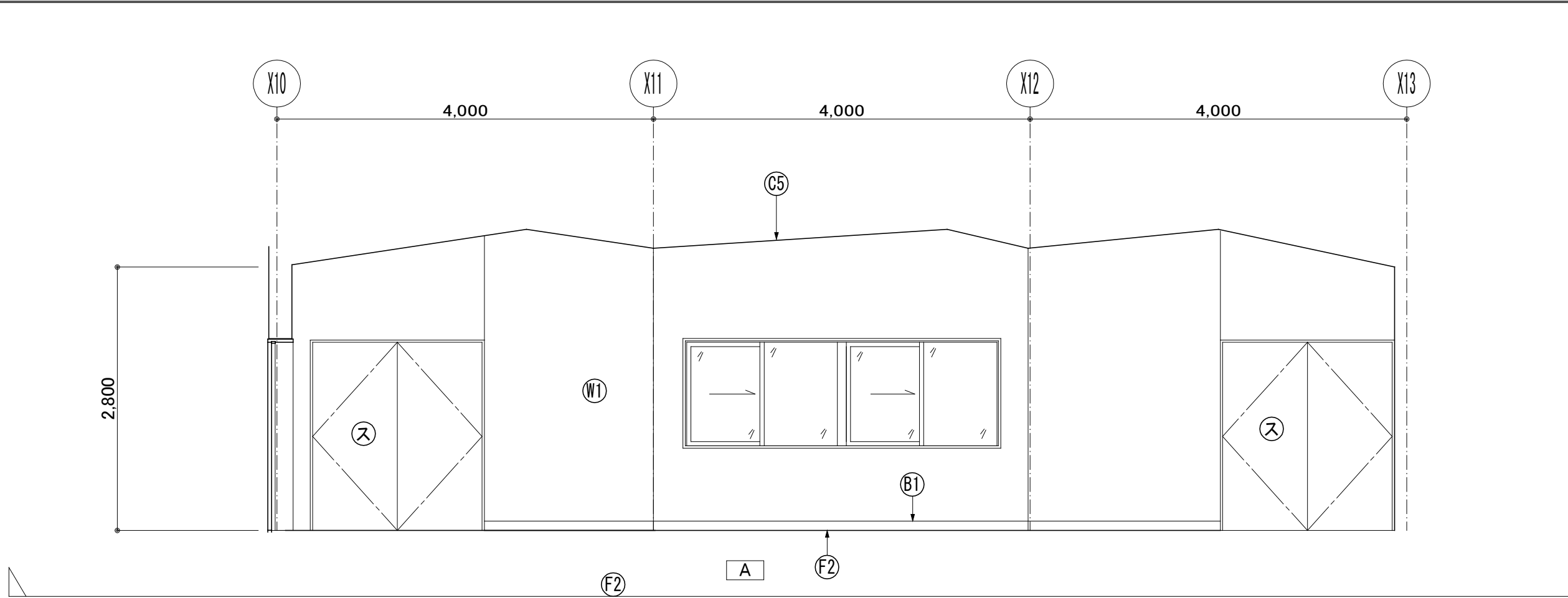


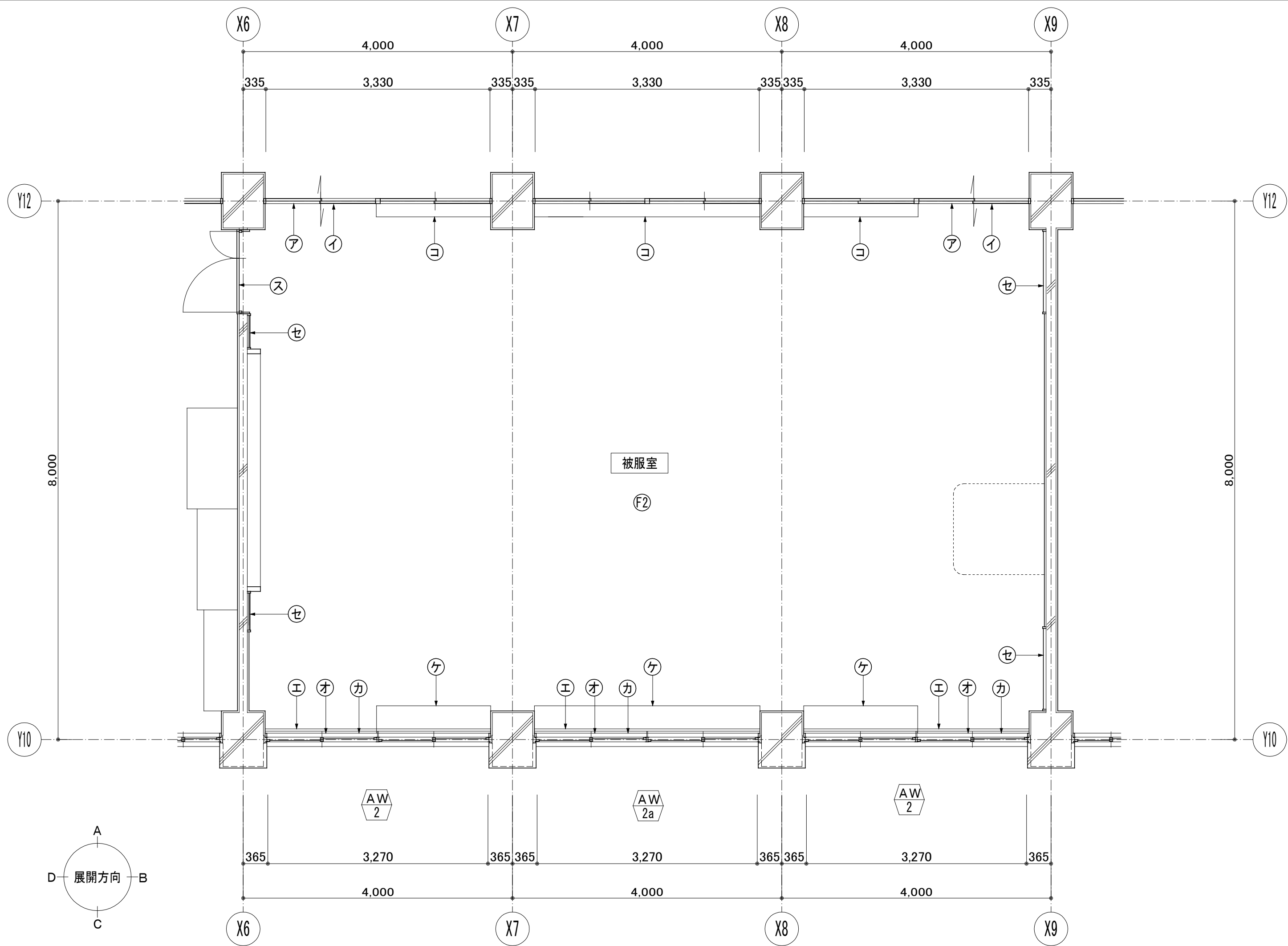
音楽室 平面詳細図 S=1/50

凡例		
室名	音楽室	
部位	下地調整	改修
床	① f1	ビニル床シート t=2.0貼リ 新設
	② f2	ビニル床シート t=2.0貼リ 新設
	③ f3	ビニル床シート t=2.0貼リ 新設
巾木	④ b1	E P 塗装替え
	⑤ b2	木製 S O P 塗装替え
	⑥ b1	床材立上げ H=300
	⑦ b4	ビニル巾木 H=75 新設
壁	⑧ w1	E P 塗装替え
	⑨ w2	しな合板 t=5.5+ビニルクロス貼リ 新設
天井	⑩ c1	化粧石膏ボード t=9.5貼リ 上貼リ
	⑪ c2	化粧石膏ボード t=9.5貼リ 新設
	⑫ C5	E P 塗装替え
梁型	⑬ g1	E P 塗装替え
符号	部位	仕上
備考	⑭ ⑦	学校間仕切り ステンレス敷居 新設 周囲モルタル補修
	⑮ ①	学校間仕切り 出入口戸 新設 1800W×2000H
	⑯ ②	鋼製建具 下地調整の上、S O P 塗装替え
	⑰ ③	転落防止 アルミ製 口-40×25×3.0 取付
	⑱ ④	額縁・幕板 木製 下地調整の上、S O P 塗装替え
	⑲ ⑤	カーテン カーテン：ドレープ RR100 新設 カーテンレール：C型レール ステンレス 新設
	⑳ ⑥	木製棚 下地調整の上、U C 塗装替え 天板：メラミン化粧板貼リ
	㉑ ⑦	演し・楽観台 人造石研ぎ出し：下地調整の上、エポキシ系塗床仕上 新設
	㉒ ⑧	木製建具 下地調整の上、S O P 塗装替え
	㉓ ⑨	掲示板 特殊発泡ビニル貼替え
	㉔ ㉕	既存のまま

凡例 (下地調整符号)		
部位	符号	仕 様
床	f 1	ビニル床シート貼リ仕様 1、清掃 2、穴埋め等部分補修 合成樹脂エマルジョン系充填材塗 (t 0.5~2.0mm程度)
	f 2	ビニル床シート貼リ仕様 1、サンダー掛け 2、清掃 3、穴埋め等部分補修 合成樹脂エマルジョン系充填材塗 (t 0.5~2.0mm程度)
	f 3	清掃
	f 4	プライマー塗り
	f 5	セルフレベリング (セメント系)
巾木	b 1	モルタル面 R C 種
	b 2	木部 R C 種
壁	w 1	モルタル面 R C 種
柱型		
天井	c 1	モルタル面 R C 種
	c 2	L G S 天井下地
梁型	g 1	モルタル・プaster面 R B 種

凡例 (建具)			
AW	撤去建具	AW	改修建具
AW	新設建具	AW	既存のまま



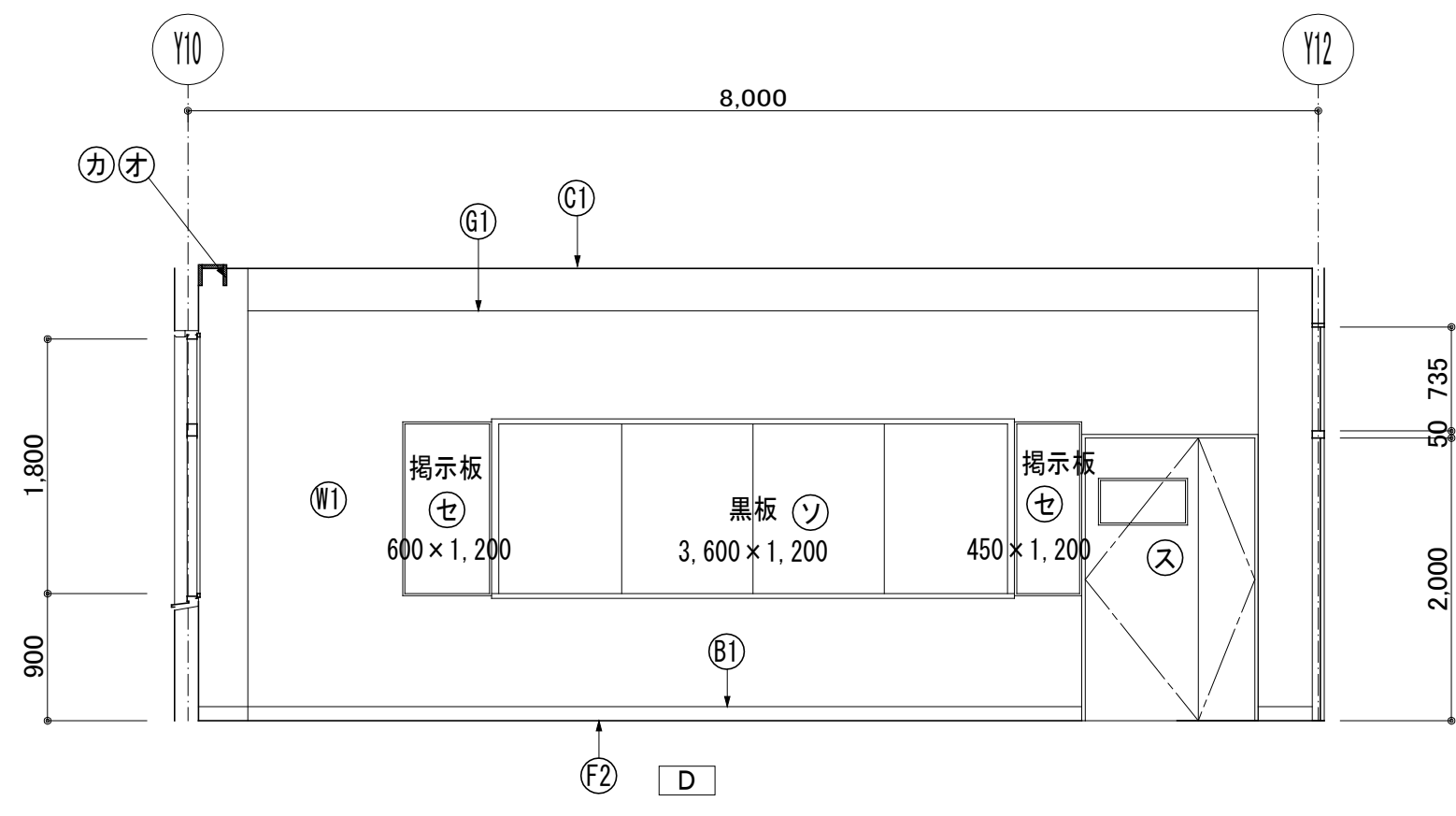
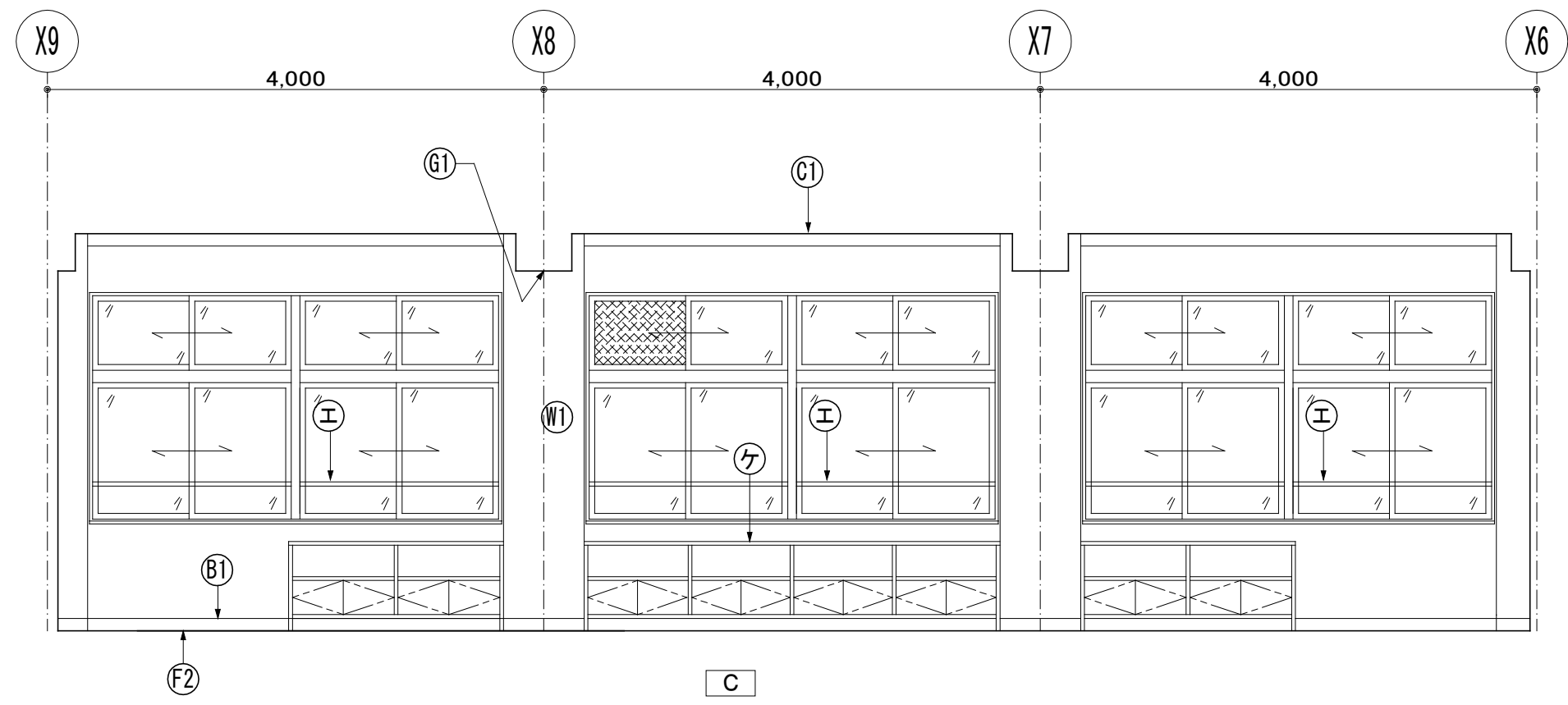
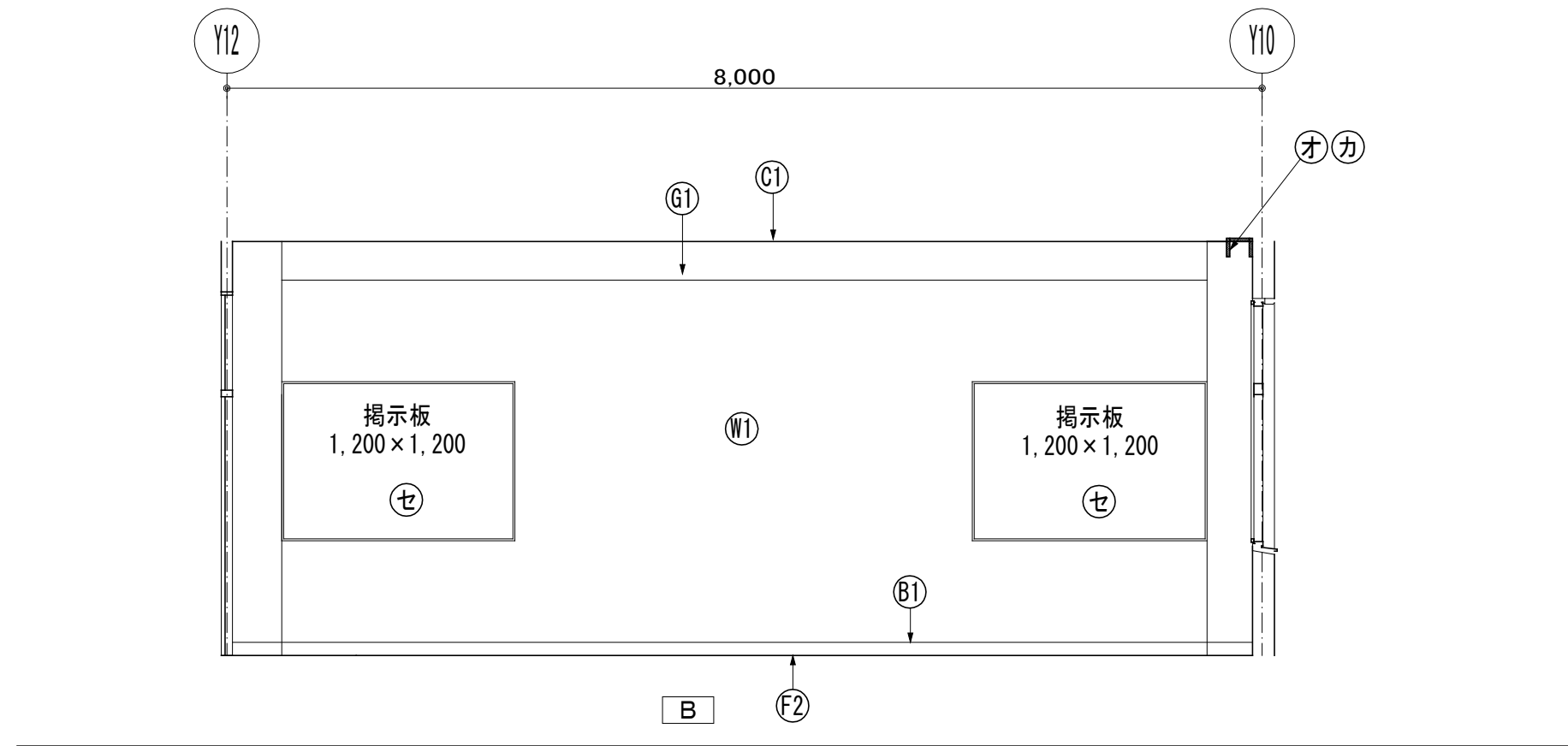
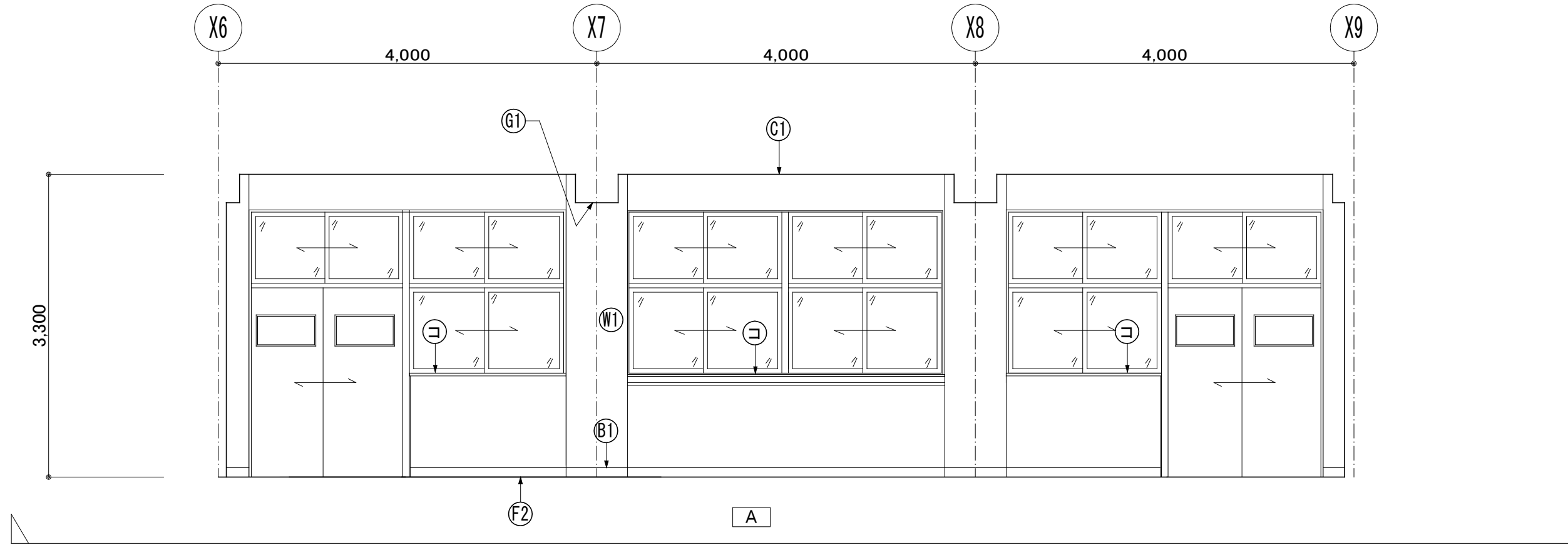


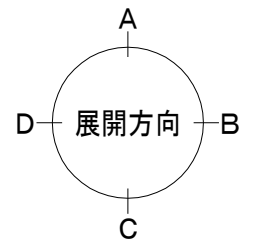
被服室 平面詳細図 S=1/50

凡例			
室名 被服室			
部位	符号	改修	現況
床	F1	ビニル床シート t=2.0貼リ 新設	ビニル床タイル 既存のまま
	F2	ビニル床シート t=2.0貼リ 新設	ビニル床シート 撤去
	F3	ビニル床シート t=2.0貼リ 新設	フローリング貼リ 既存のまま
巾木	B1	E P 塗装替え	モルタル塗り下地 E P 塗装
	B2	木製 SOP 塗装替え	木製 SOP 塗装
	B3	床材立上げ H=300	モルタル塗り下地 E P 塗装
	B4	ビニル巾木 H=75 新設	ビニル巾木 H=75 撤去
壁	W1	E P 塗装替え	モルタル塗り下地 E P 塗装
	W2	しな合板 t=5.5+ビニルクロス貼リ 新設	モルタル塗り
天井	C1	化粧石膏ボード t=9.5貼リ 上貼リ	化粧石膏ボード t=9.5貼リ
	C2	化粧石膏ボード t=9.5貼リ 新設	モルタル塗り下地 E P 塗装
梁型	G1	E P 塗装替え	モルタル塗り下地 E P 塗装
備考	符号	部位	仕上
	7	学校間仕切り	ステンレス敷居 新設 周囲モルタル補修
	1	学校間仕切り	出入口戸 新設 1800W×2000H
	7	鋼製建具	下地調整の上、SOP 塗装替え
	1	転落防止	アルミ製 口-40×25×3.0 取付
	1	額縁・幕板	木製 下地調整の上、SOP 塗装替え
	1	カーテン	カーテン：ドレープ PR100 新設 カーテンレール：C型レール ステンレス 新設
	7	木製棚	下地調整の上、UC 塗装替え 天板：メラミン化粧板貼リ
	1	流し・実験台	人造石研ぎ出し：下地調整の上、エポキシ系塗床仕上 新設
	1	木製建具	下地調整の上、SOP 塗装替え
	1	掲示板	特殊発泡ビニル貼替え
	1		既存のまま

凡例 (下地調整符号)			
部位	符号	仕様	
床	f1	ビニル床シート貼リ仕様 1、清掃 2、穴埋め等部分補修 合成樹脂エマルジョン系充填材塗 (t 0.5~2.0mm程度)	
	f2	ビニル床シート貼リ仕様 1、サンダー掛け 2、清掃 3、穴埋め等部分補修 合成樹脂エマルジョン系充填材塗 (t 0.5~2.0mm程度)	
	f3	清掃	
	f4	プライマー塗り	
	f5	セルフレベルング (セメント系)	
巾木	b1	モルタル面	RC種
	b2	木部	RC種
壁	w1	モルタル面	RC種
柱型			
天井	c1	モルタル面	RC種
	c2	LG S天井下地	
梁型	g1	モルタル・プaster面	RB種

凡例 (建具)			
AW	撤去建具	AW	改修建具
AW	新設建具	AW	既存のまま

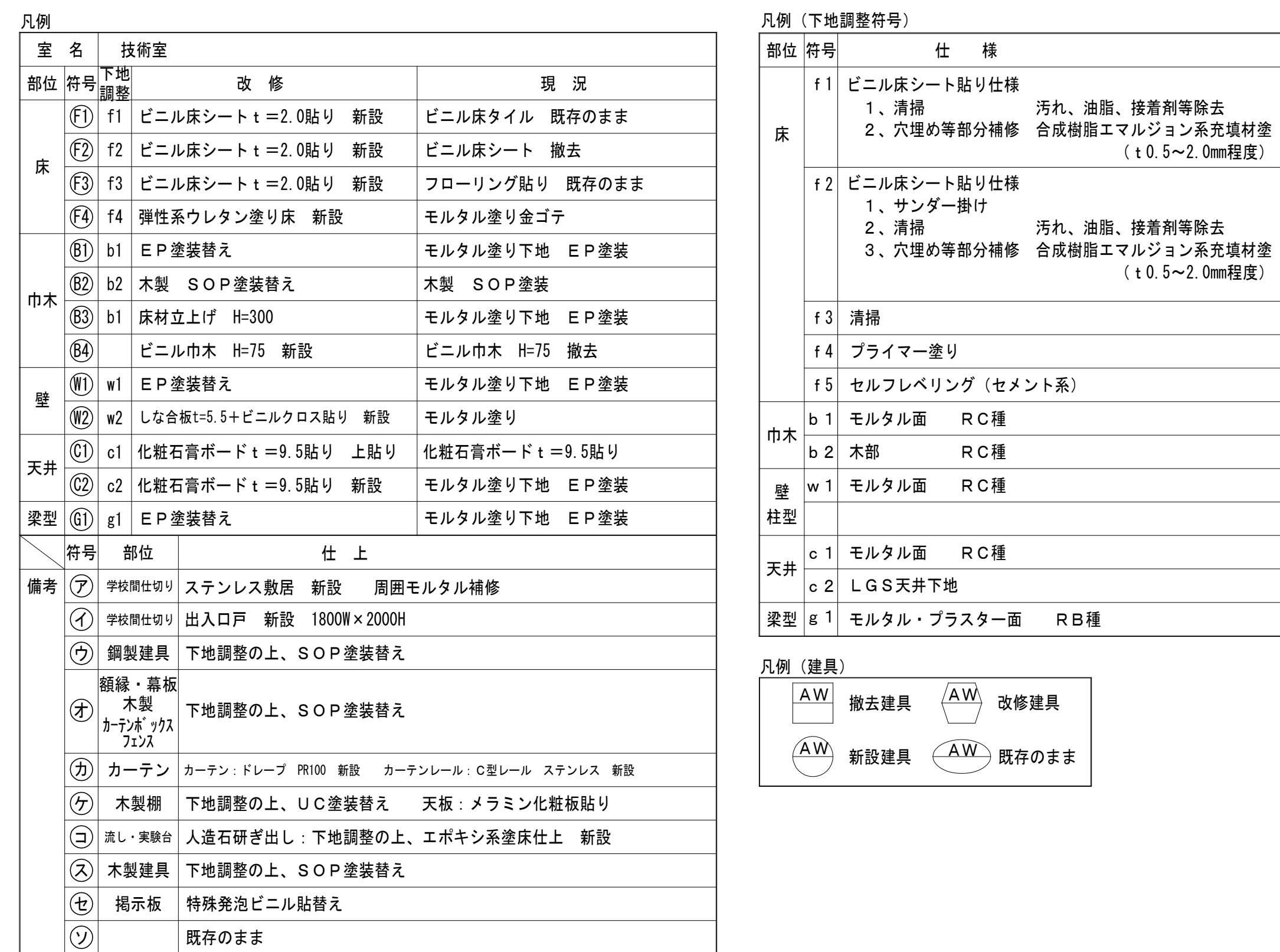
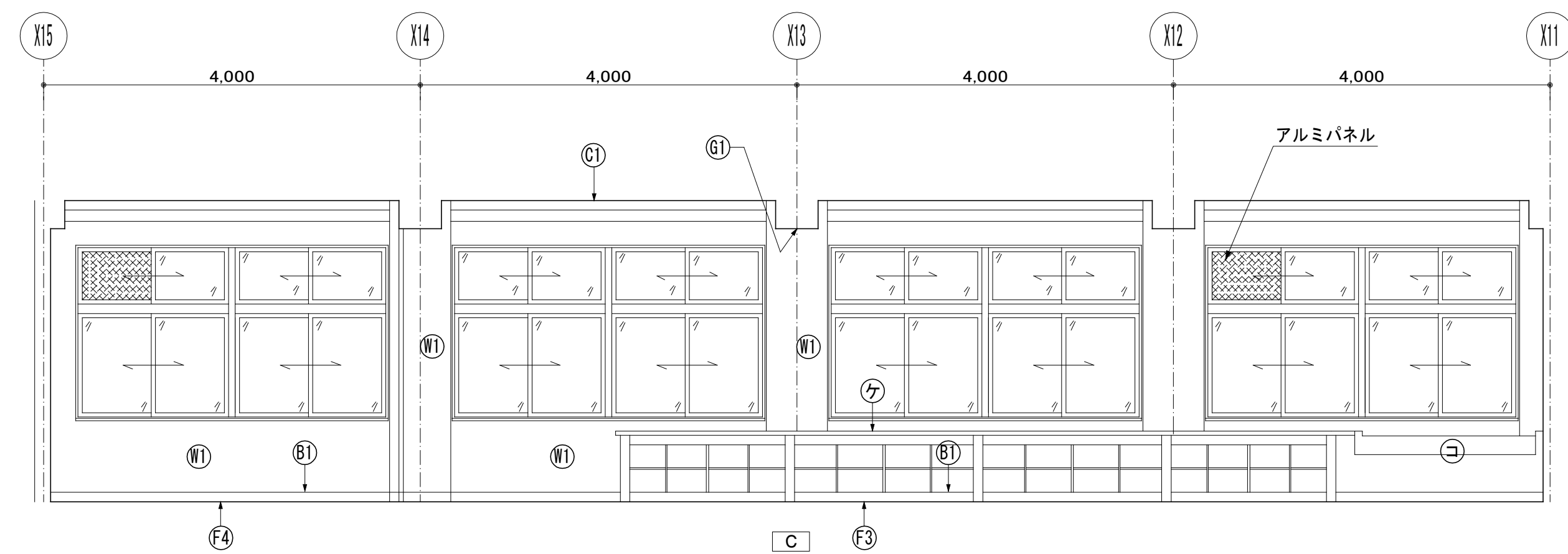
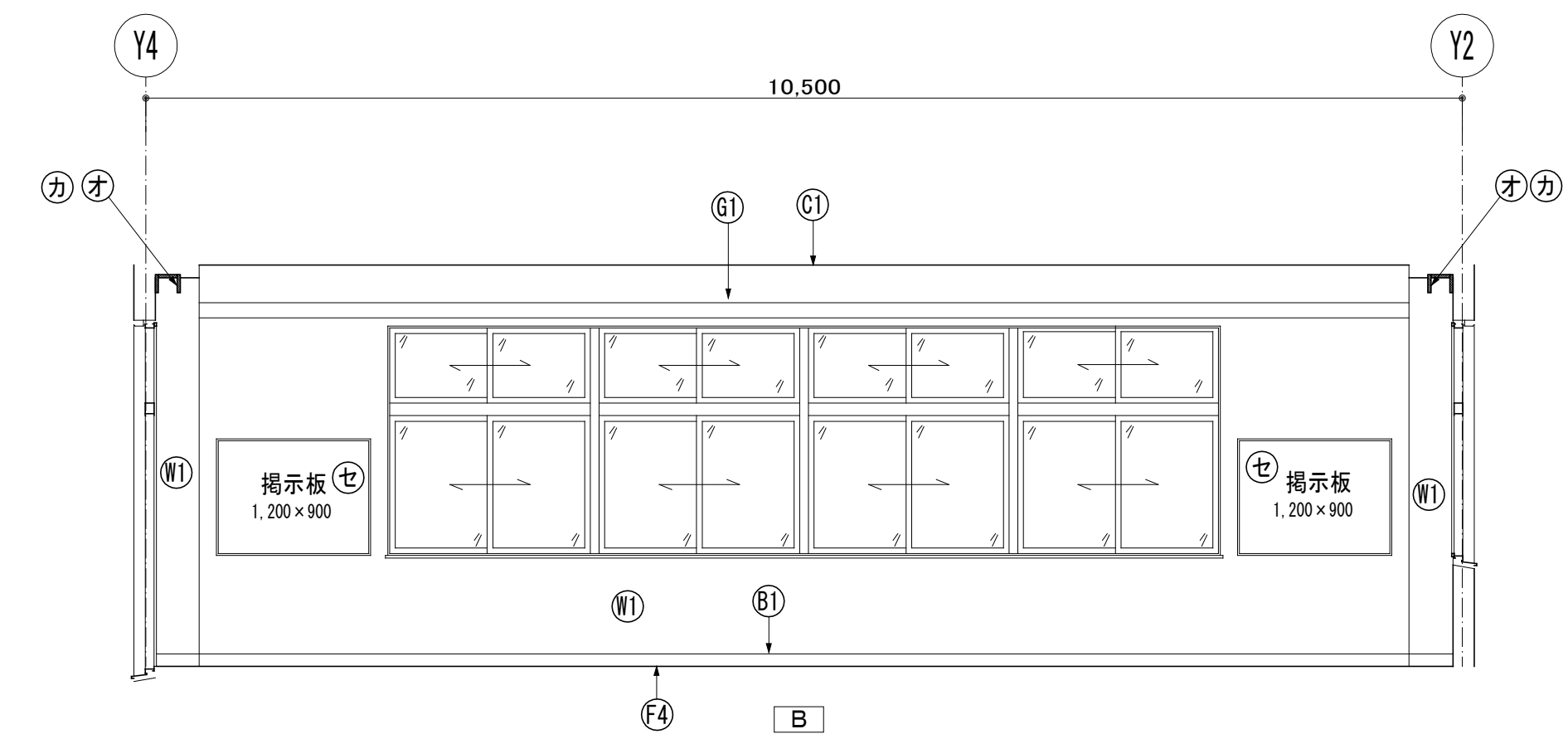


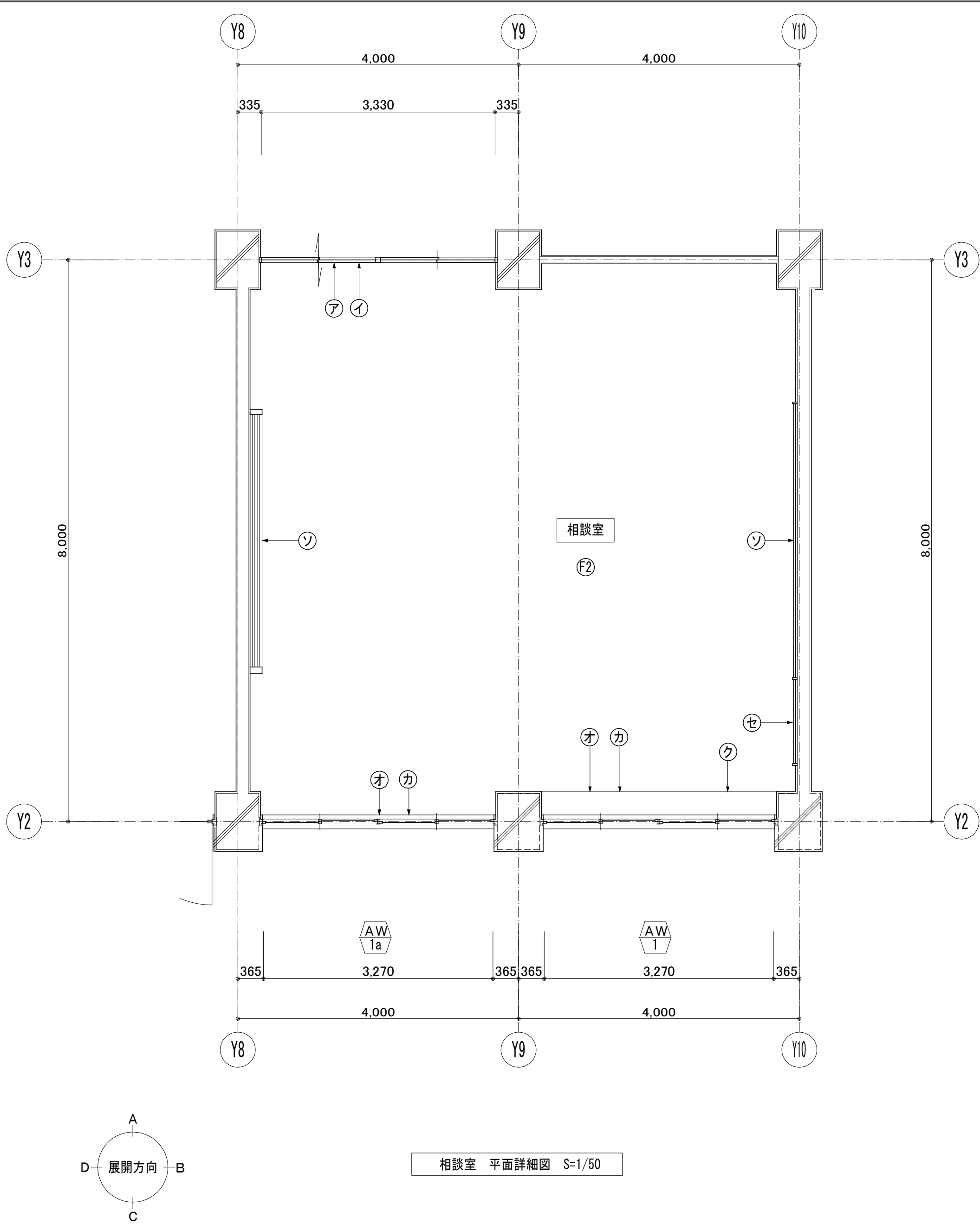


技術室・用具室 平面詳細図 S=1/50

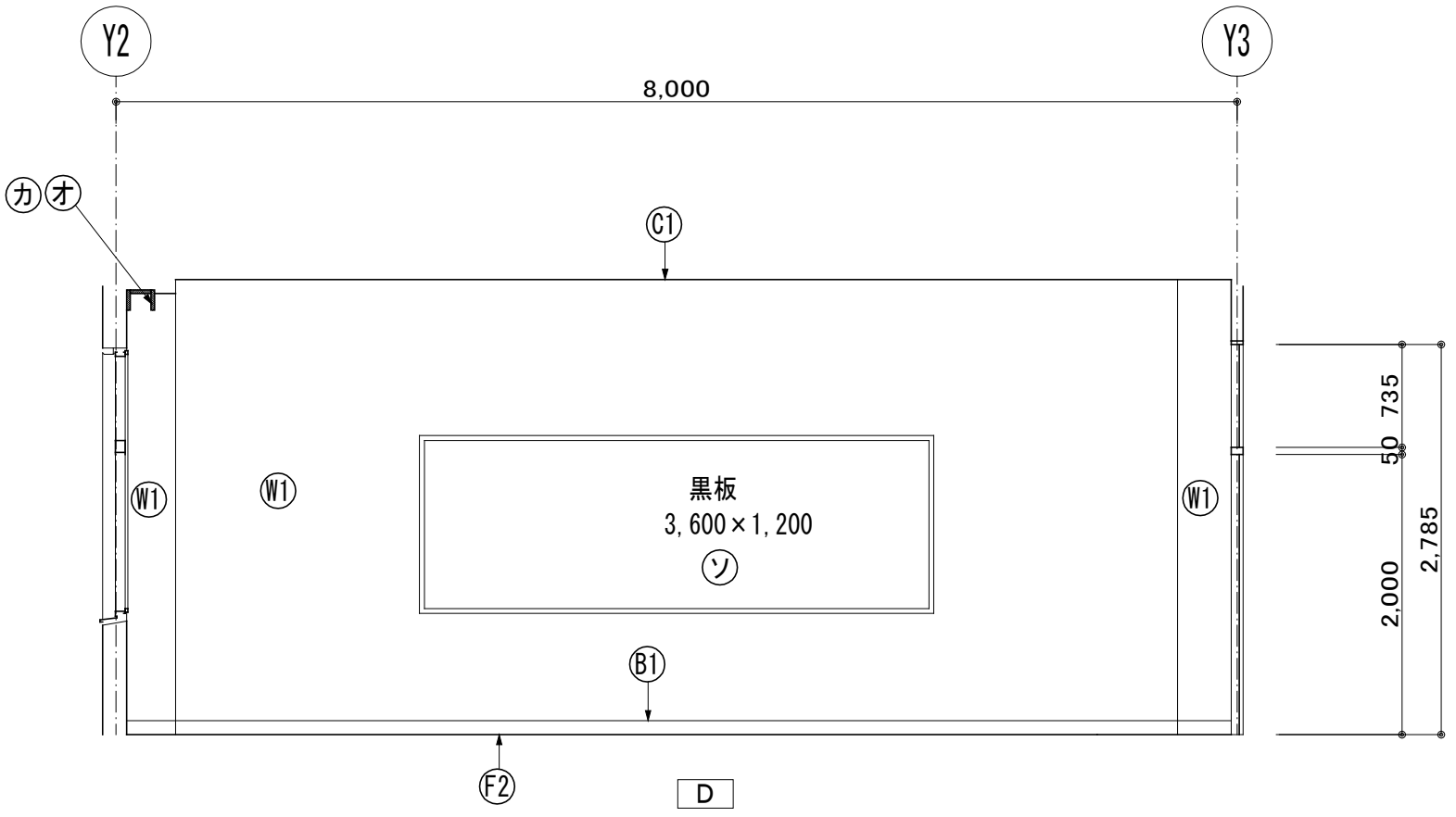
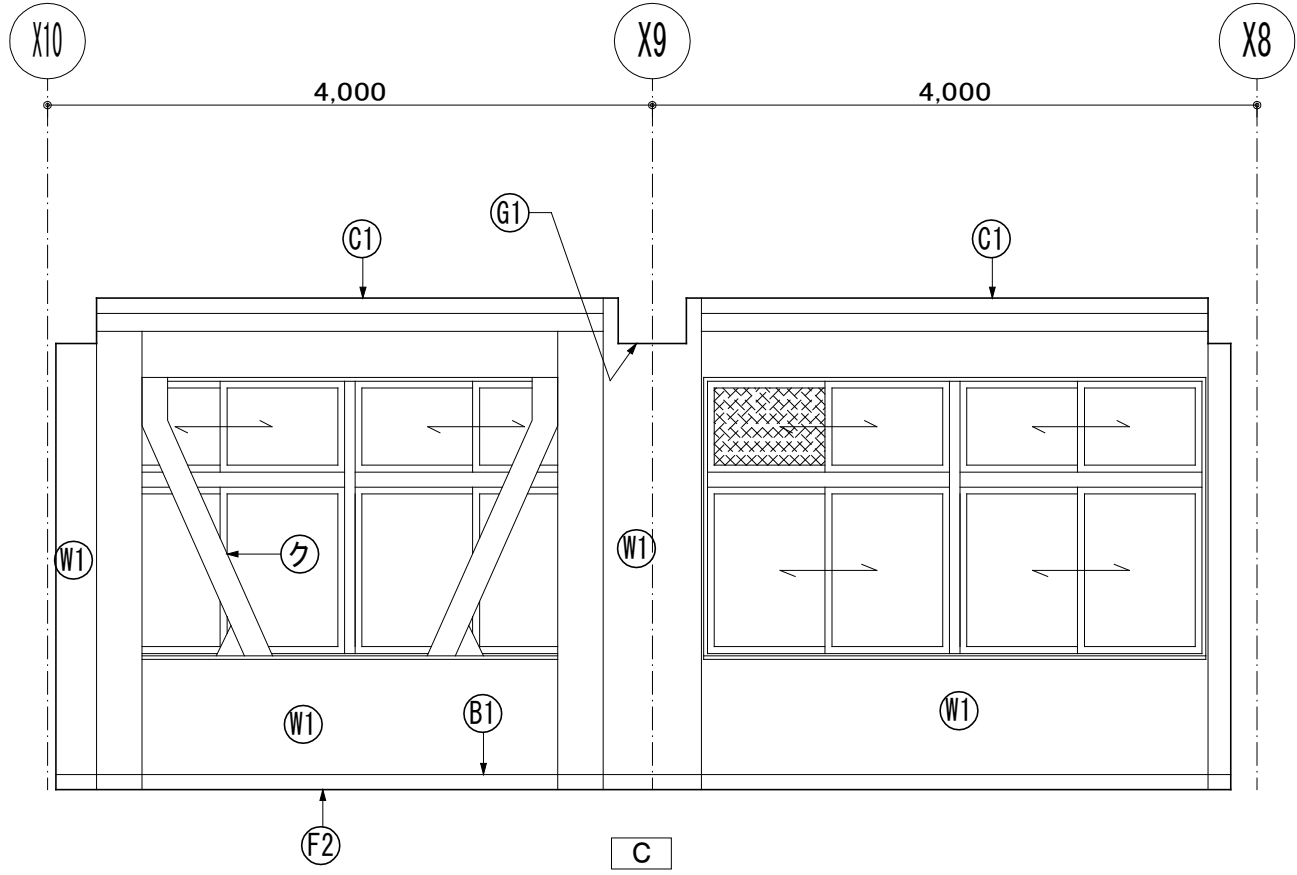
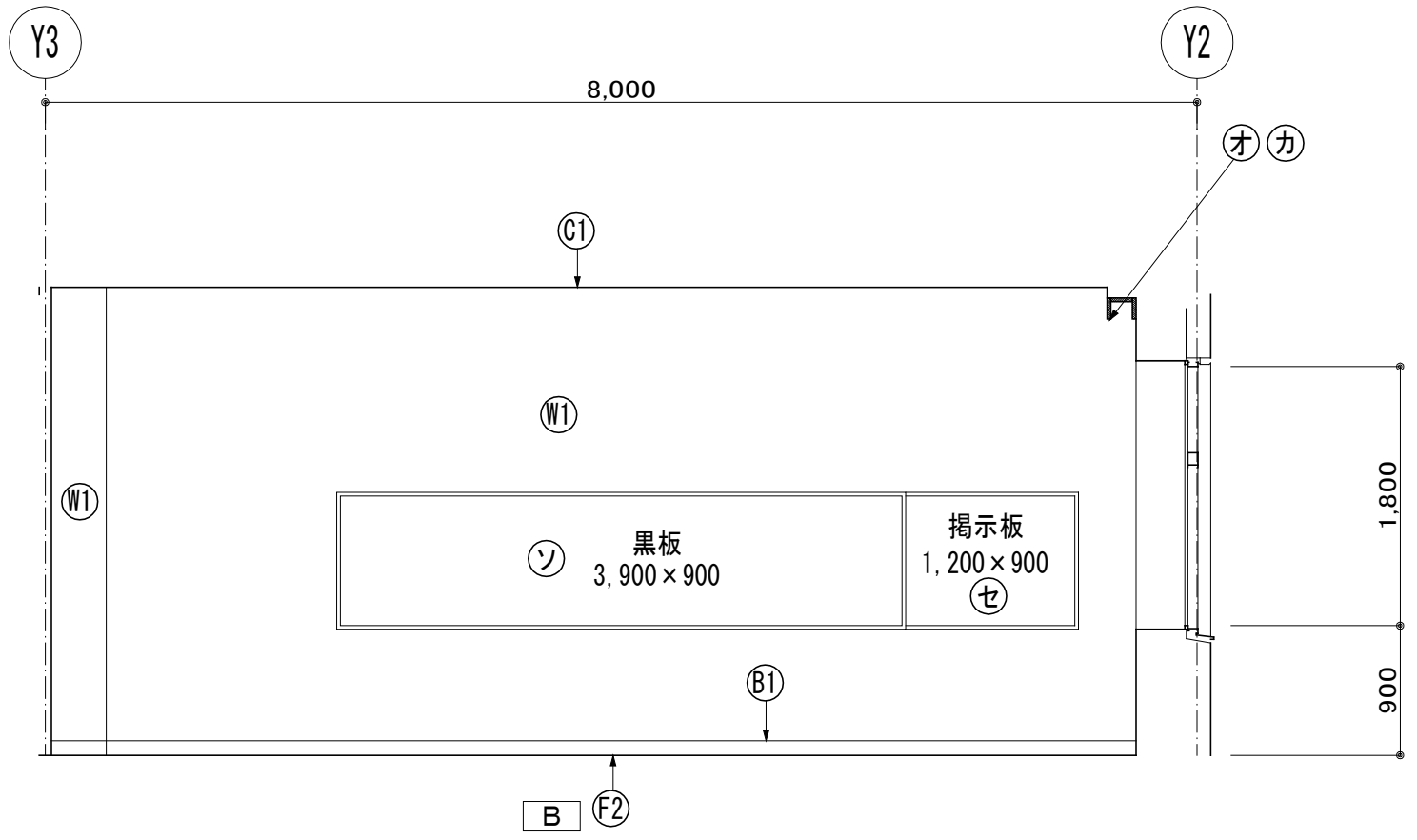
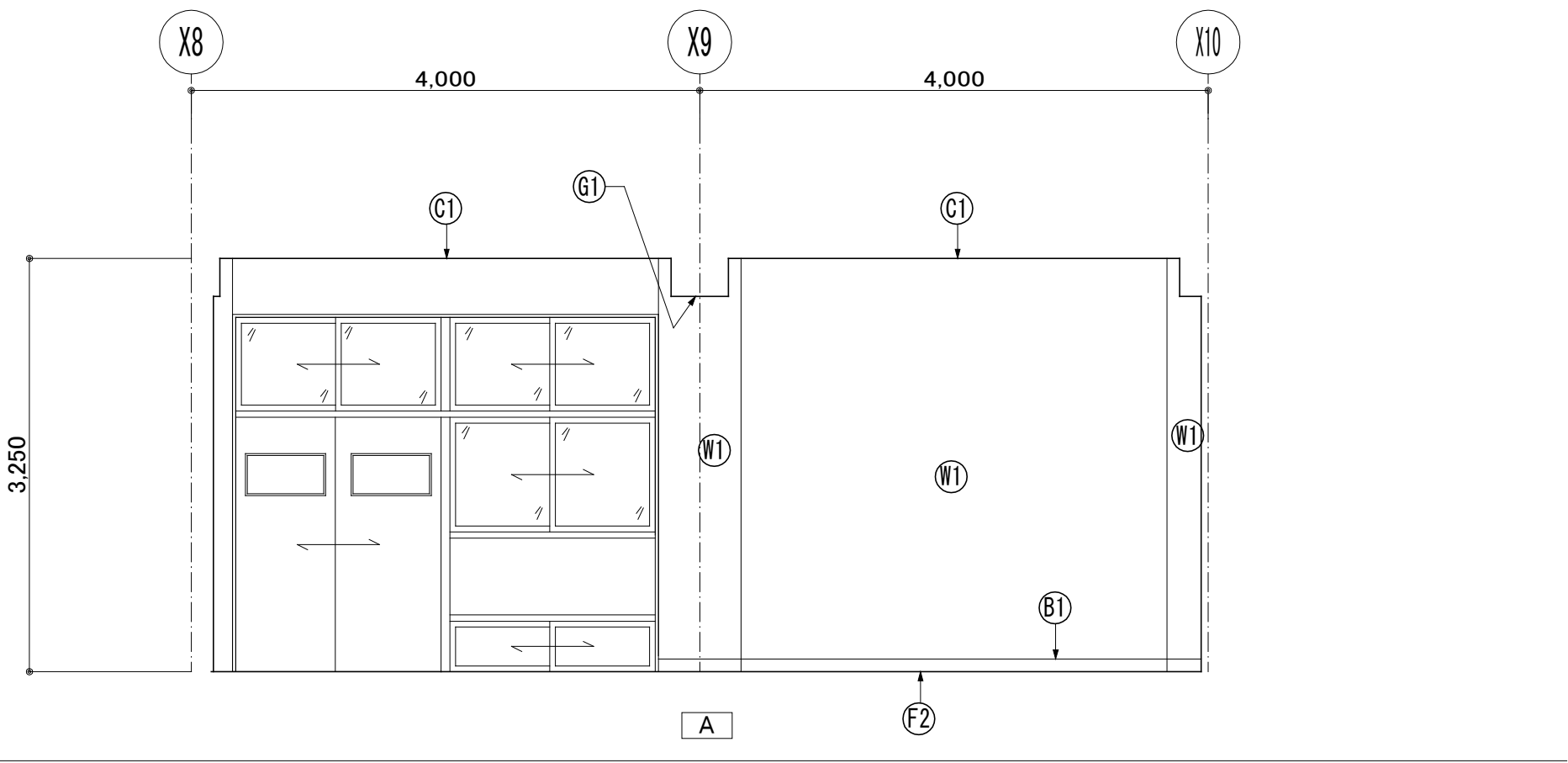
凡例（建具）

	撤去建具		改修建具
	新設建具		既存のまま





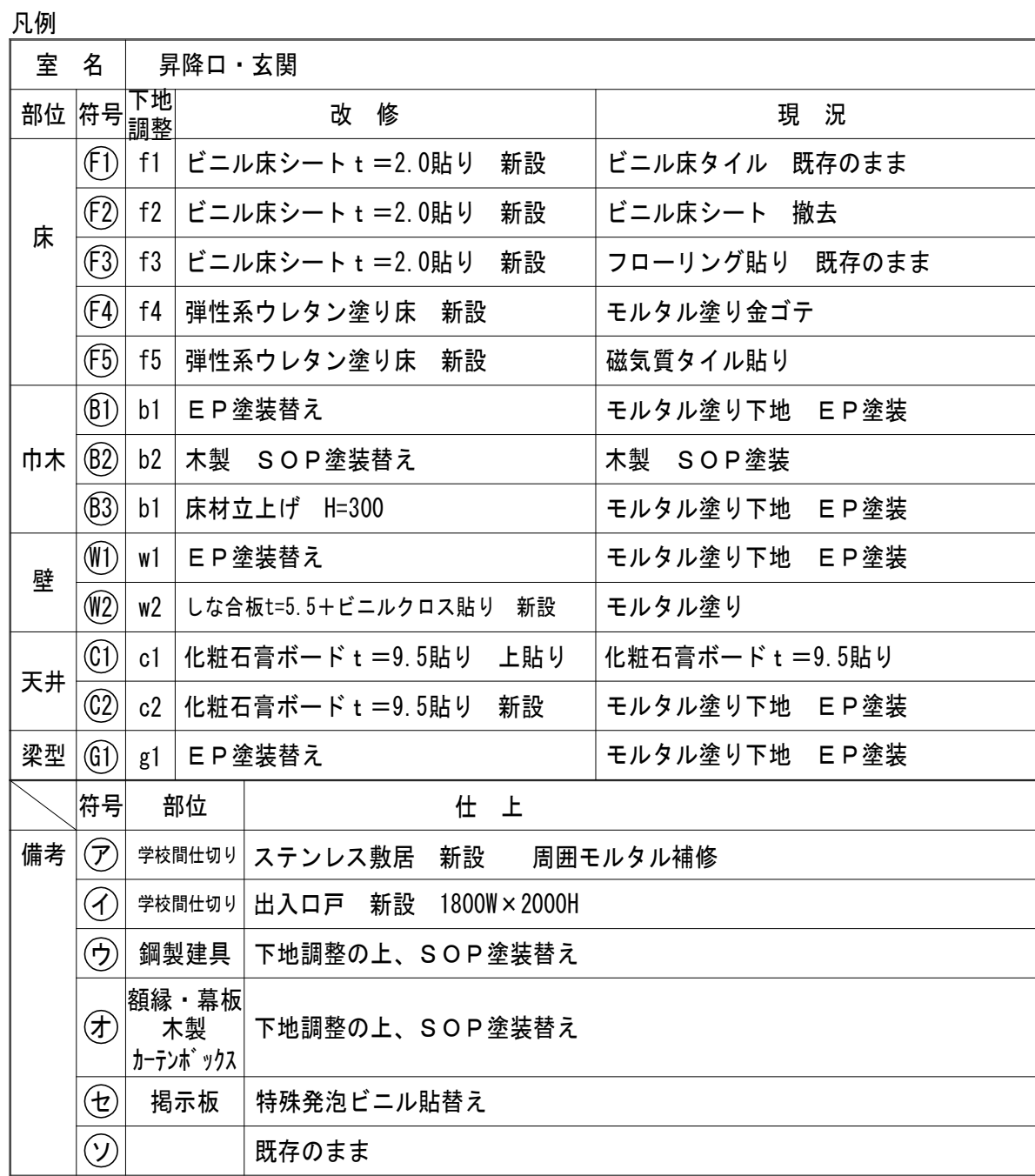
相談室 平面詳細図 S=1/50



凡例		相談室	
室名	相談室		
部位	符号	改修	現況
床	①	f1 ビニル床シート t=2.0貼り 新設	ビニル床タイル 既存のまま
	②	f2 ビニル床シート t=2.0貼り 新設	ビニル床シート 撤去
	③	f3 ビニル床シート t=2.0貼り 新設	フローリング貼り 既存のまま
巾木	④	b1 E P 塗装替え	モルタル塗り下地 E P 塗装
	⑤	b2 木製 S O P 塗装替え	木製 S O P 塗装
	⑥	b1 床材立上げ H=300	モルタル塗り下地 E P 塗装
	⑦	ビニル巾木 H=75 新設	ビニル巾木 H=75 撤去
壁	⑧	w1 E P 塗装替え	モルタル塗り下地 E P 塗装
	⑨	w2 しな合板 t=5.5+ビニルクロス貼り 新設	モルタル塗り
天井	⑩	c1 化粧石膏ボード t=9.5貼り 上貼り	化粧石膏ボード t=9.5貼り
	⑪	c2 化粧石膏ボード t=9.5貼り 新設	モルタル塗り下地 E P 塗装
	⑫	ロックウール吸音板 t=9貼り 上貼り	ロックウール吸音板 t=9貼り
梁型	⑬	g1 E P 塗装替え	モルタル塗り下地 E P 塗装
符号	部位	仕上	
備考	⑭	学校開仕切り	ステンレス敷居 新設 周囲モルタル補修
	⑮	学校開仕切り	出入口戸 新設 1800W×2000H
	⑯	鋼製建具	下地調整の上、S O P 塗装替え
	⑰	額縁・幕板 木製	下地調整の上、S O P 塗装替え
	⑱	カーテン	カーテン：ドレープ PR100 新設 カーテンレール：C型レール ステンレス 新設
	⑲	鉄骨ブレース	下地調整の上、S O P 塗装替え
	⑳	掲示板	特殊発泡ビニル貼替え
	㉑		既存のまま

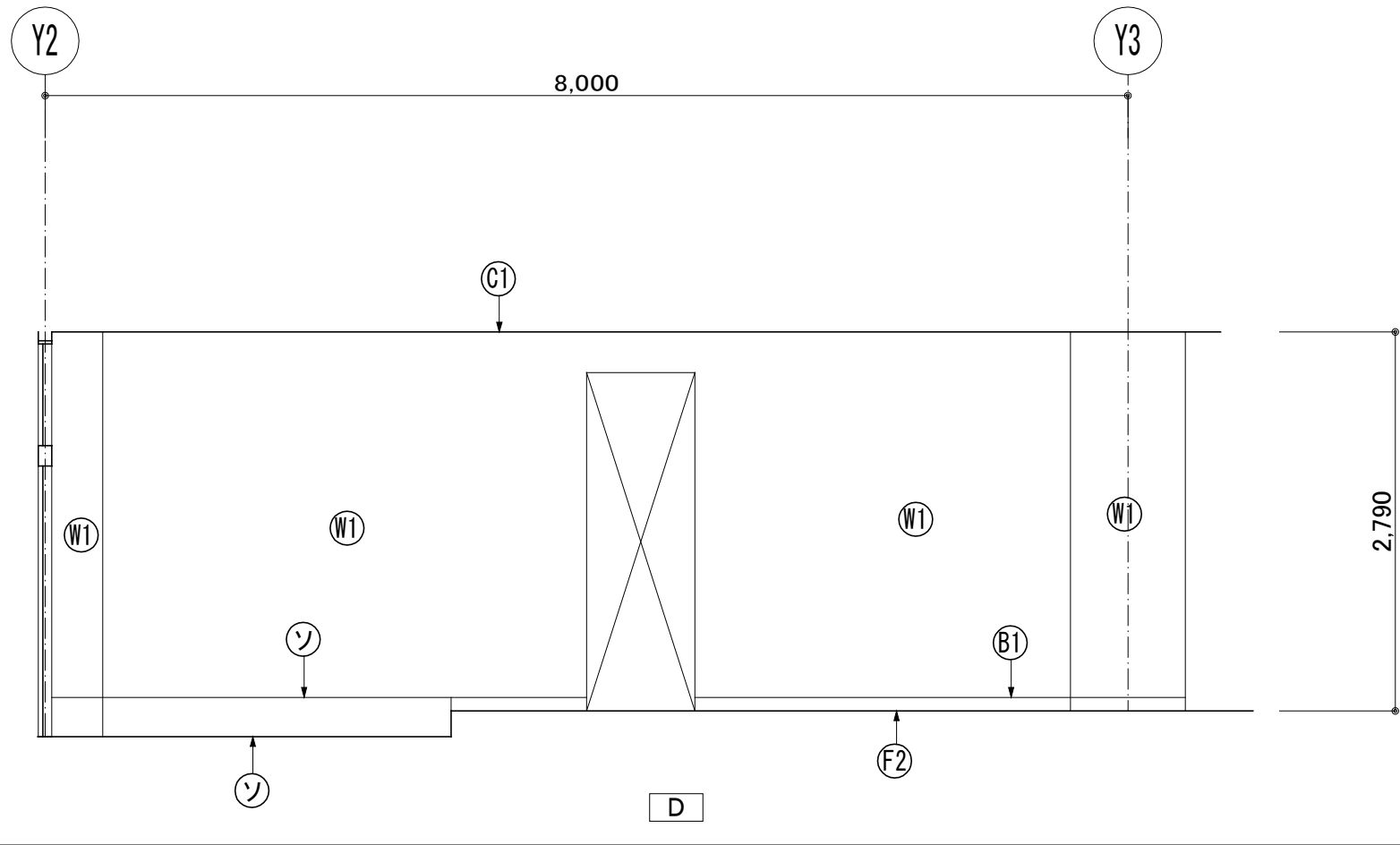
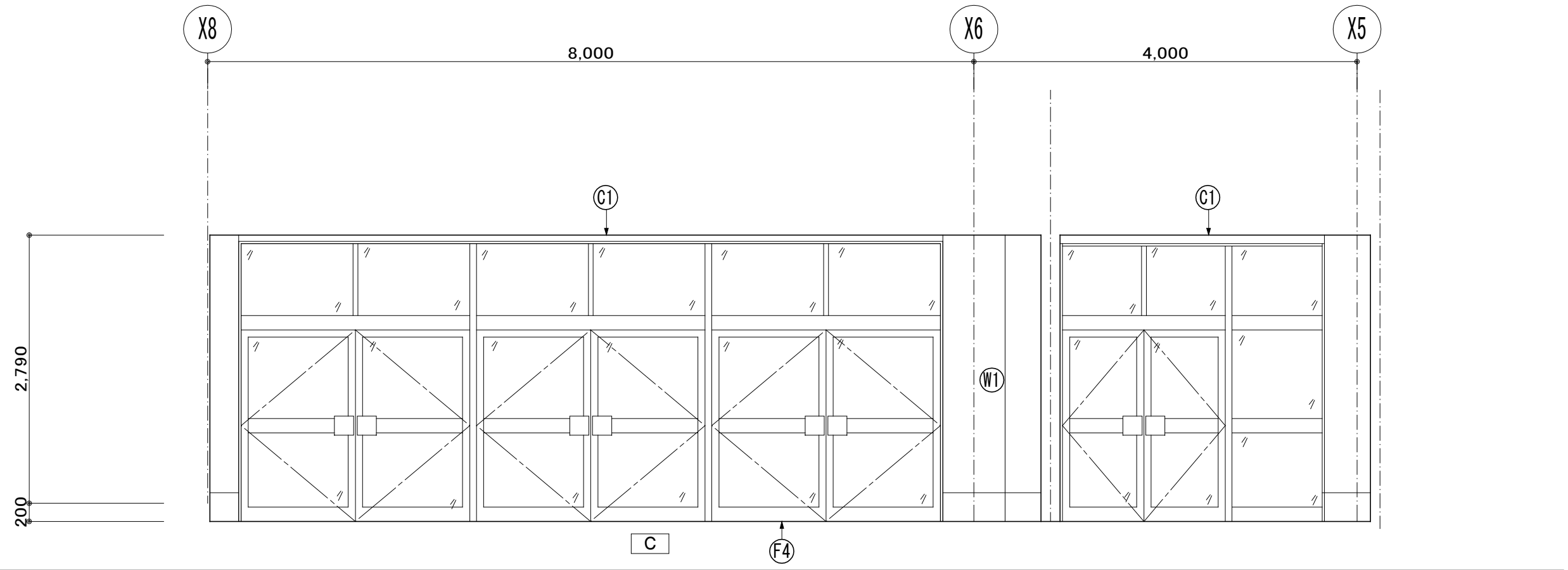
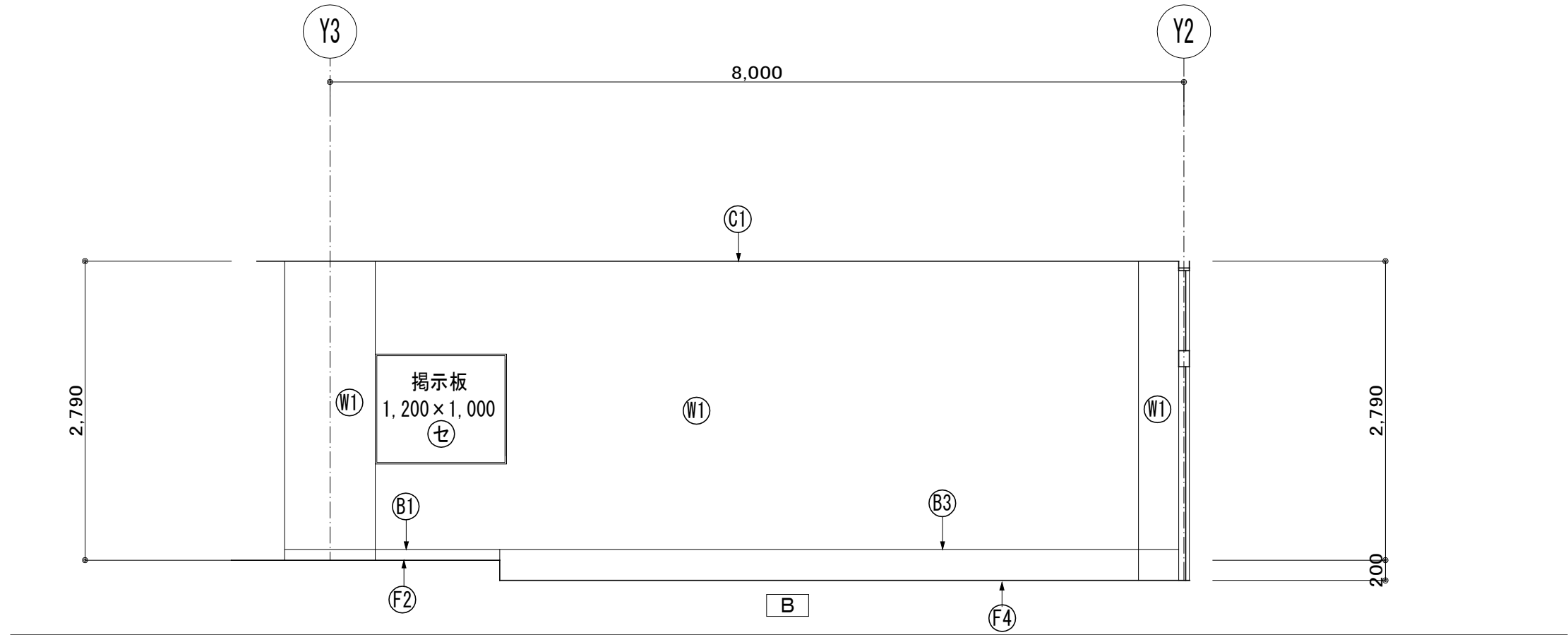
凡例 (下地調整符号)	
部位	符号
床	f 1 ビニル床シート貼り仕様 1、清掃 汚れ、油脂、接着剤等除去 2、穴埋め等部分補修 合成樹脂エマルジョン系充填材塗 (t 0.5~2.0mm程度)
	f 2 ビニル床シート貼り仕様 1、サンダー掛け 2、清掃 汚れ、油脂、接着剤等除去 3、穴埋め等部分補修 合成樹脂エマルジョン系充填材塗 (t 0.5~2.0mm程度)
	f 3 清掃
	f 4 プライマー塗り
	f 5 セルフレベリング (セメント系)
巾木	b 1 モルタル面 R C 種
	b 2 木部 R C 種
壁	w 1 モルタル面 R C 種
天井	c 1 モルタル面 R C 種
	c 2 L G S 天井下地
梁型	g 1 モルタル・プラスター面 R B 種

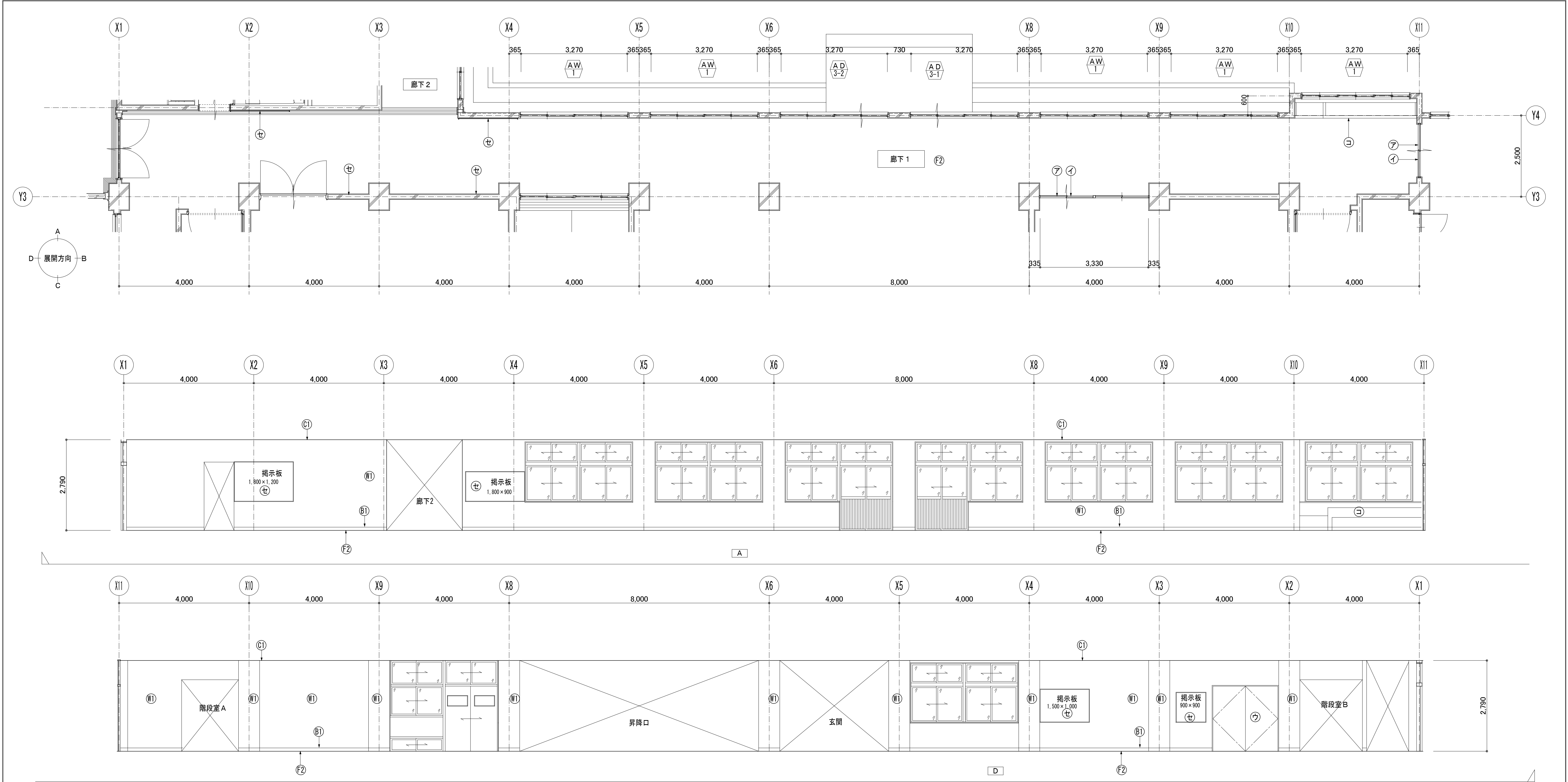
凡例 (建具)	
AW	撤去建具
AW	改修建具
AW	新設建具
AW	既存のまま



凡例（建具）

	撤去建具		改修建具
	新設建具		既存のまま



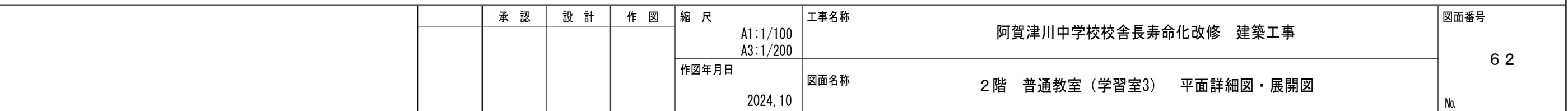
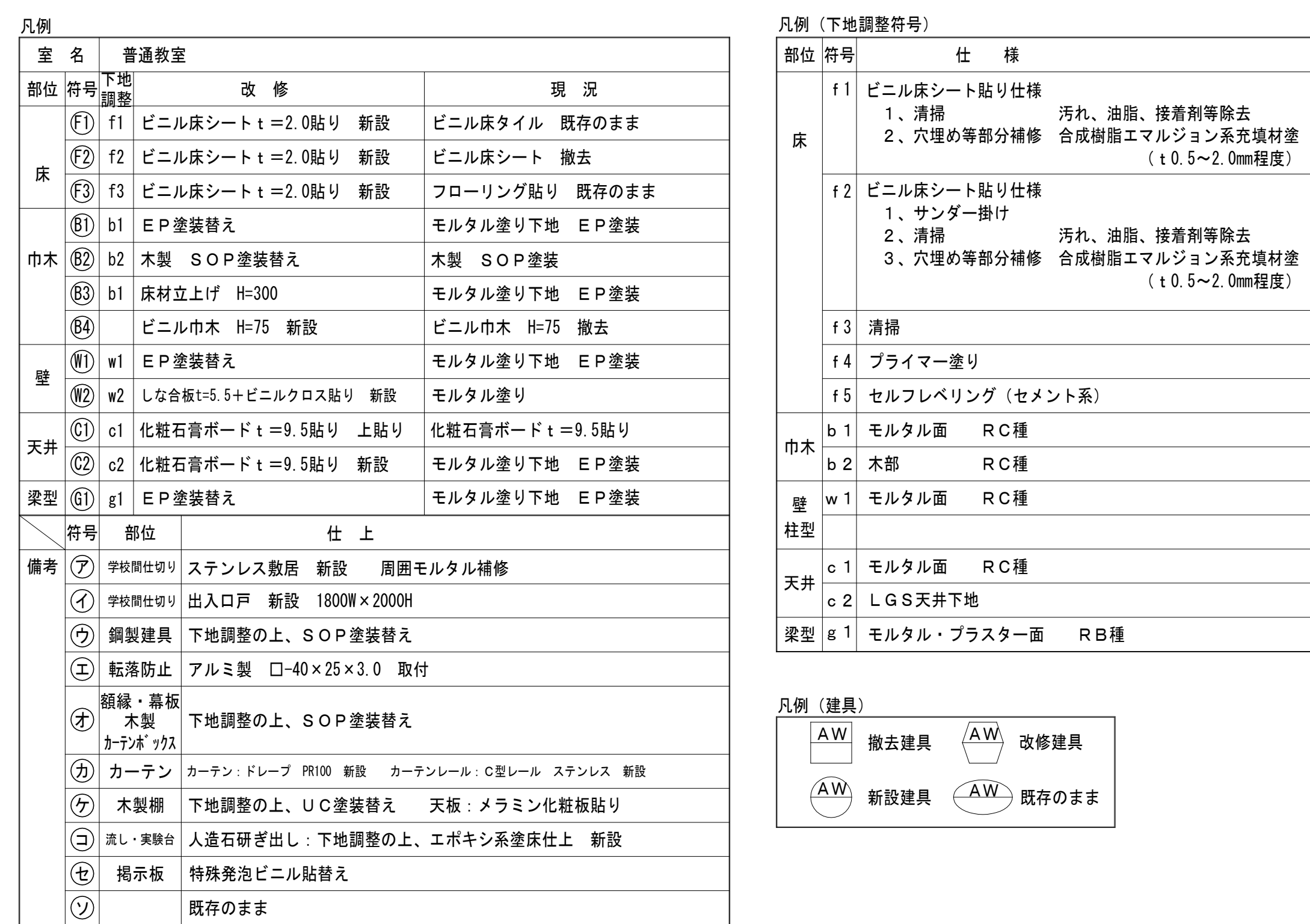


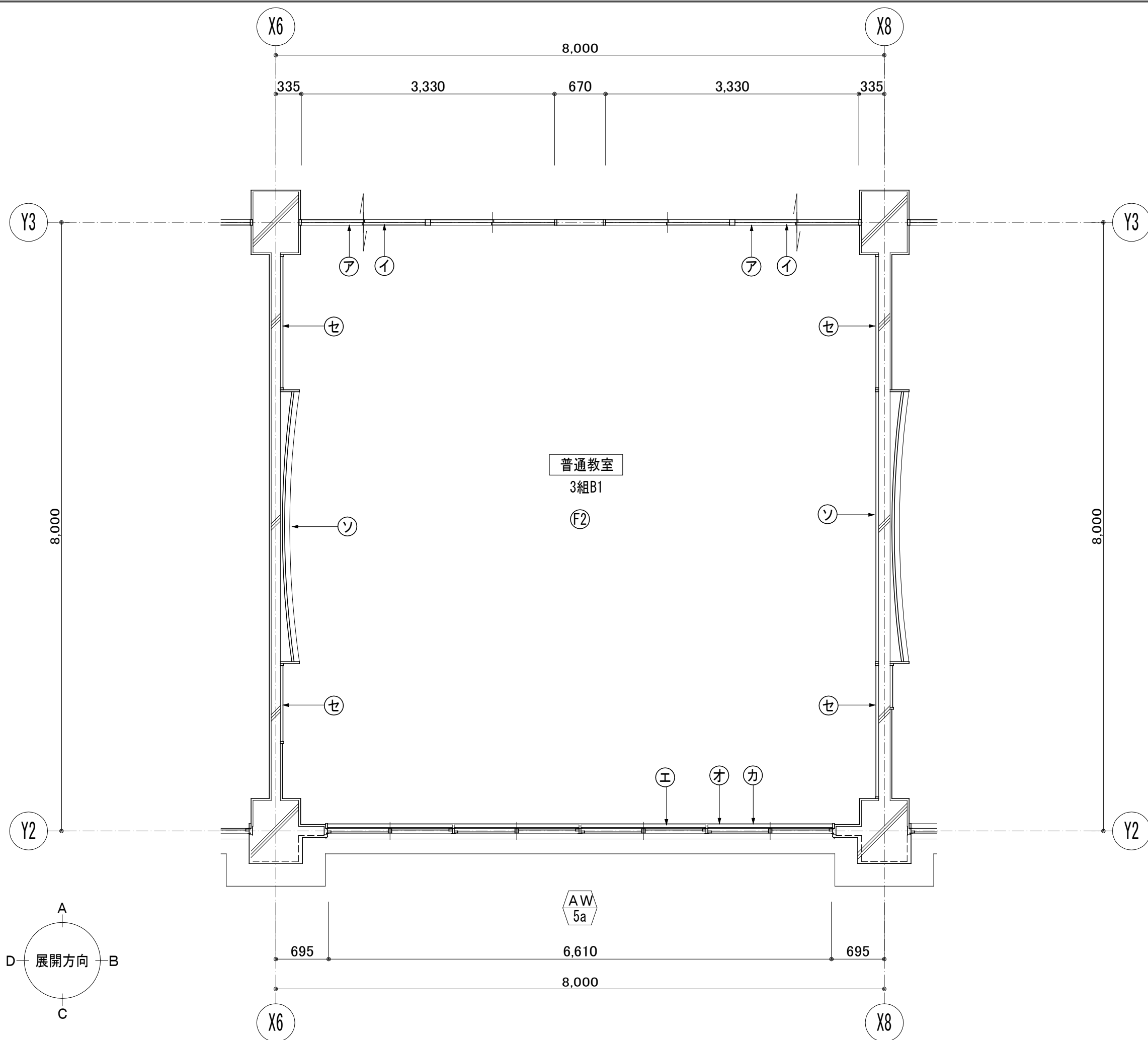
凡例			
室名	廊下1		
部位	符号	改修	現況
床	①f1	ビニル床シート t=2.0貼り 新設	ビニル床タイル 既存のまま
	②f2	ビニル床シート t=2.0貼り 新設	ビニル床シート 撤去
	③f3	ビニル床シート t=2.0貼り 新設	フローリング貼り 既存のまま
	④b1	E P 塗装替え	モルタル塗り下地 E P 塗装
巾木	⑤b2	木製 S O P 塗装替え	木製 S O P 塗装
	⑥b1	床材立上げ H=300	モルタル塗り下地 E P 塗装
	⑦b4	ビニル巾木 H=75 新設	ビニル巾木 H=75 撤去
	⑧w1	E P 塗装替え	モルタル塗り下地 E P 塗装
壁	⑨w2	しな合板 t=5.5 + ビニルクロス貼り 新設	モルタル塗り
	⑩c1	化粧石膏ボード t=9.5貼り 上貼り	化粧石膏ボード t=9.5貼り
天井	⑪c2	化粧石膏ボード t=9.5貼り 新設	モルタル塗り下地 E P 塗装
	⑫c3	ロックウール吸音板 t=9貼り 上貼り	ロックウール吸音板 t=9貼り
梁型	⑬g1	E P 塗装替え	モルタル塗り下地 E P 塗装

符号	部位	仕上
⑭	学校間仕切り	ステンレス敷居 新設 周囲モルタル補修
⑮	学校間仕切り	出入口戸 新設 1800W×2000H
⑯	銅製建具	下地調整の上、S O P 塗装替え
⑰	顔縁・幕板 木製 カーテンボックス	下地調整の上、S O P 塗装替え
⑱	カーテン	カーテン：ドレープ PR100 新設 カーテンレール：C型レール ステンレス 新設
⑲	流し・実験台	人造石研ぎ出し：下地調整の上、エポキシ系塗床仕上 新設
⑳	掲示板	特殊発泡ビニル貼替え
㉑		既存のまま

凡例 (建具)			
AW	撤去建具	AW	改修建具
AW	新設建具	AW	既存のまま

凡例 (下地調整符号)								
部位	符号	仕 様		部位	符号	仕 様		
床	f 1	ビニル床シート貼り仕様		巾木	b 1	モルタル面	R C 種	
	1、清掃	汚れ、油脂、接着剤等除去			b 2	木部	R C 種	
	2、穴埋め等部分補修	合成樹脂エマルジョン系充填材塗 (t 0.5～2.0mm程度)						
	f 2	ビニル床シート貼り仕様		壁	w 1	モルタル面	R C 種	
	1、サンダー掛け				柱型			
	2、清掃	汚れ、油脂、接着剤等除去			c 1	モルタル面	R C 種	
	3、穴埋め等部分補修	合成樹脂エマルジョン系充填材塗 (t 0.5～2.0mm程度)		天井	c 2	L G S 天井下地		
	f 3	清掃		梁型	g 1	モルタル・ プラスター面	R B 種	
	f 4	プライマー塗り						
	f 5	セルフレベリング (セメント系)						





普通教室（3組B1） 平面詳細図 S=1/50

凡例

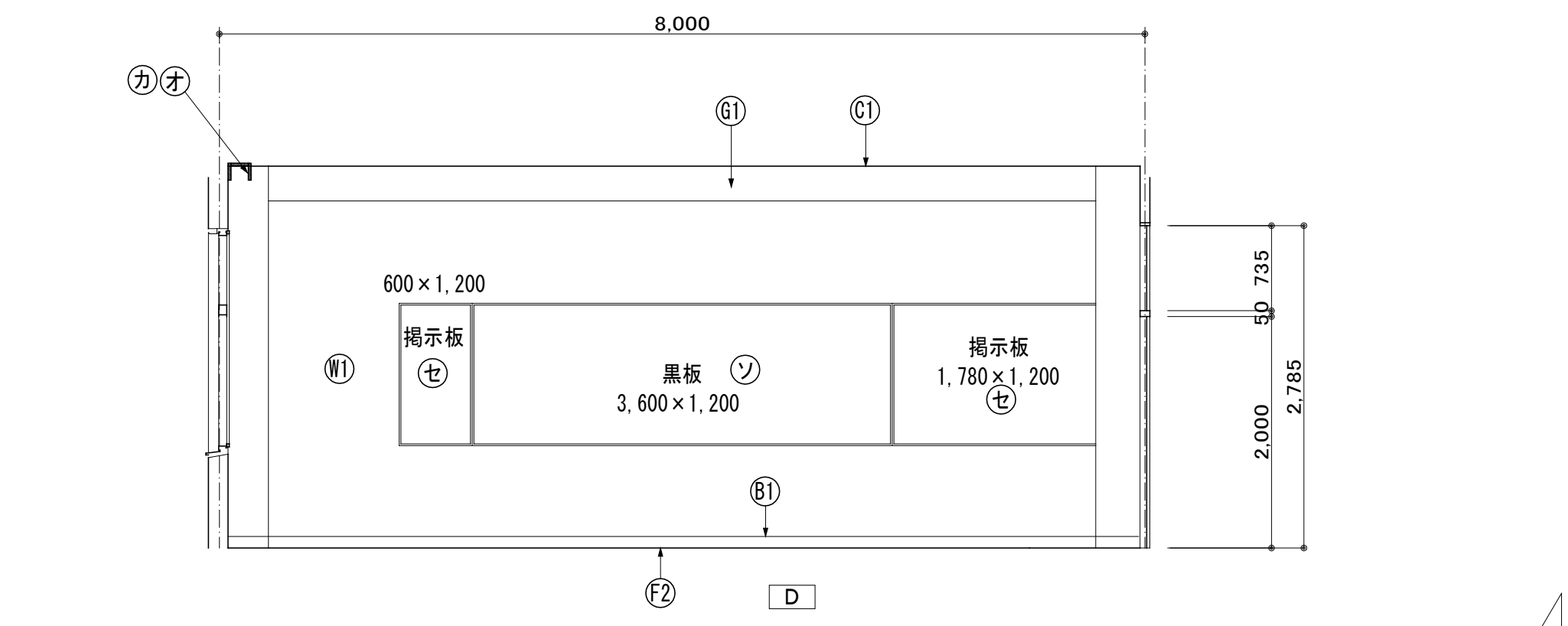
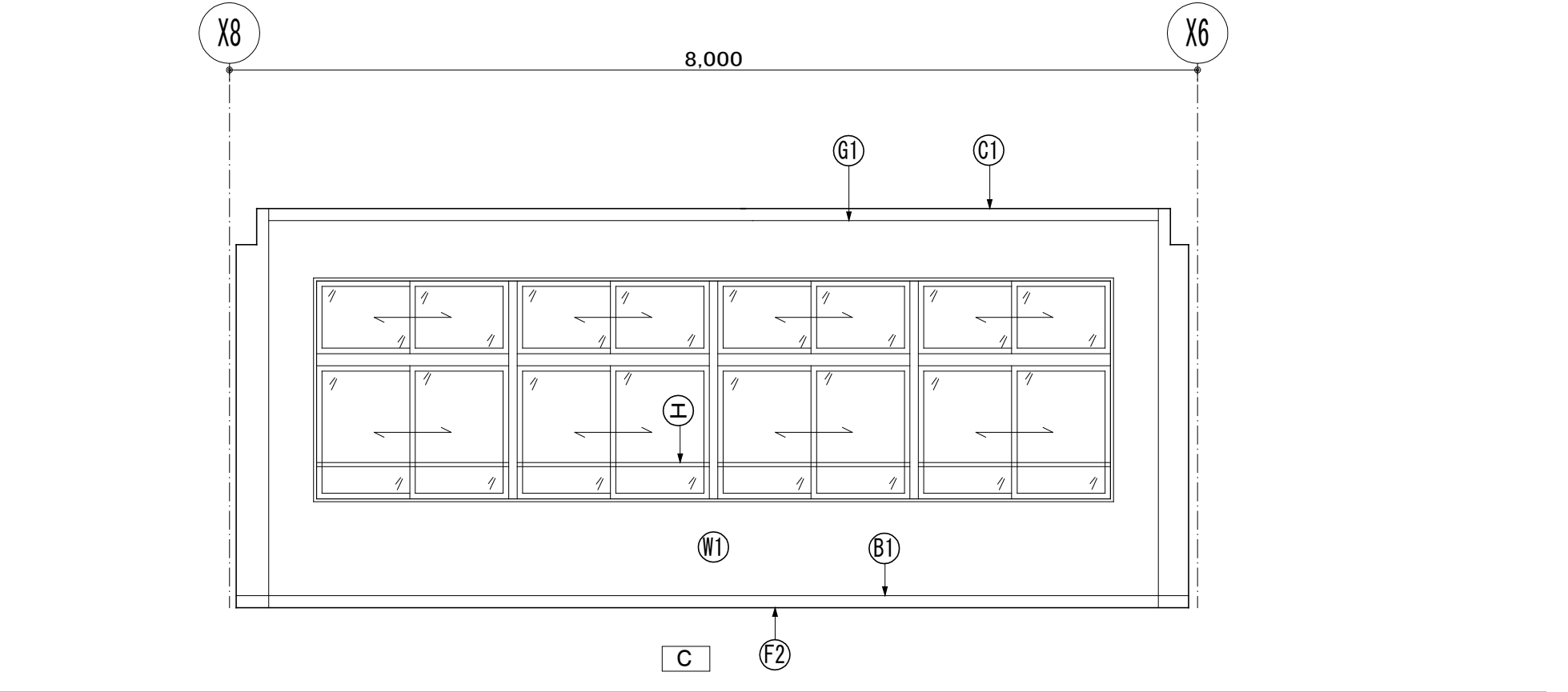
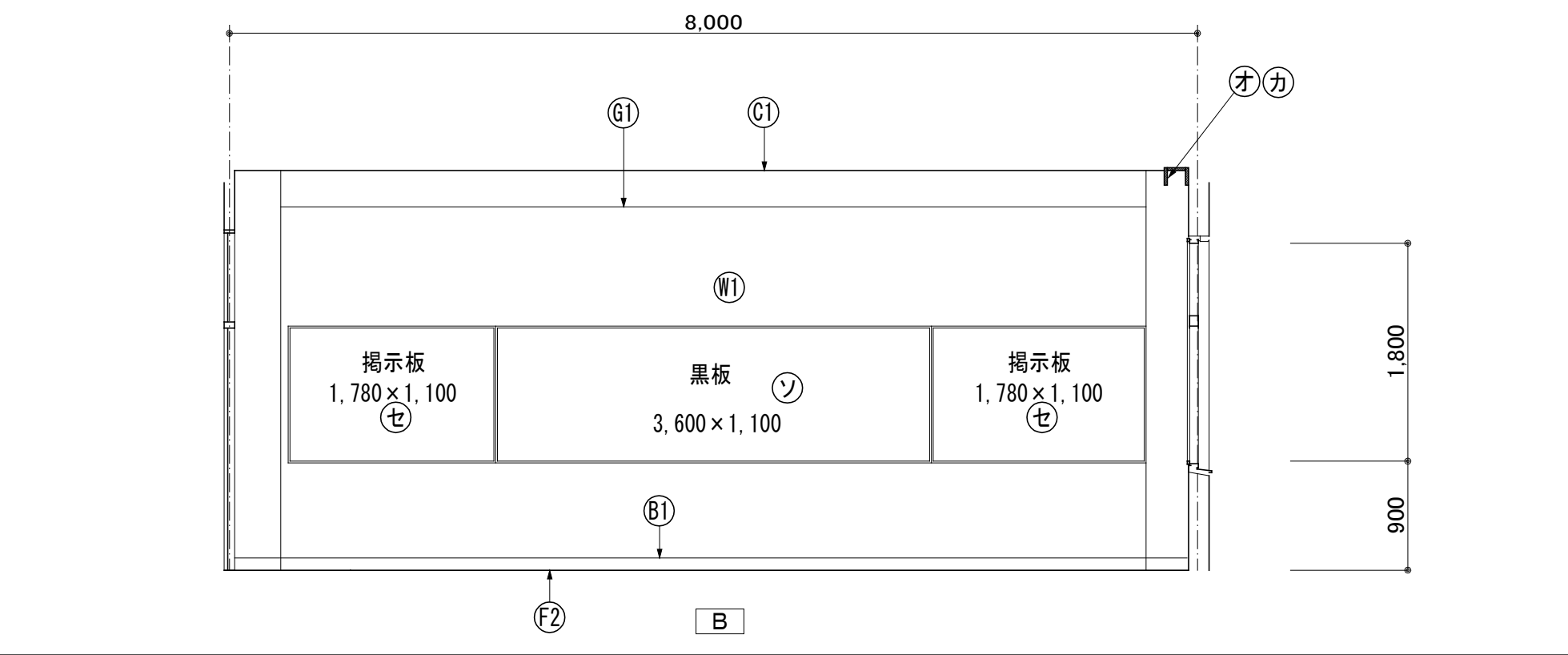
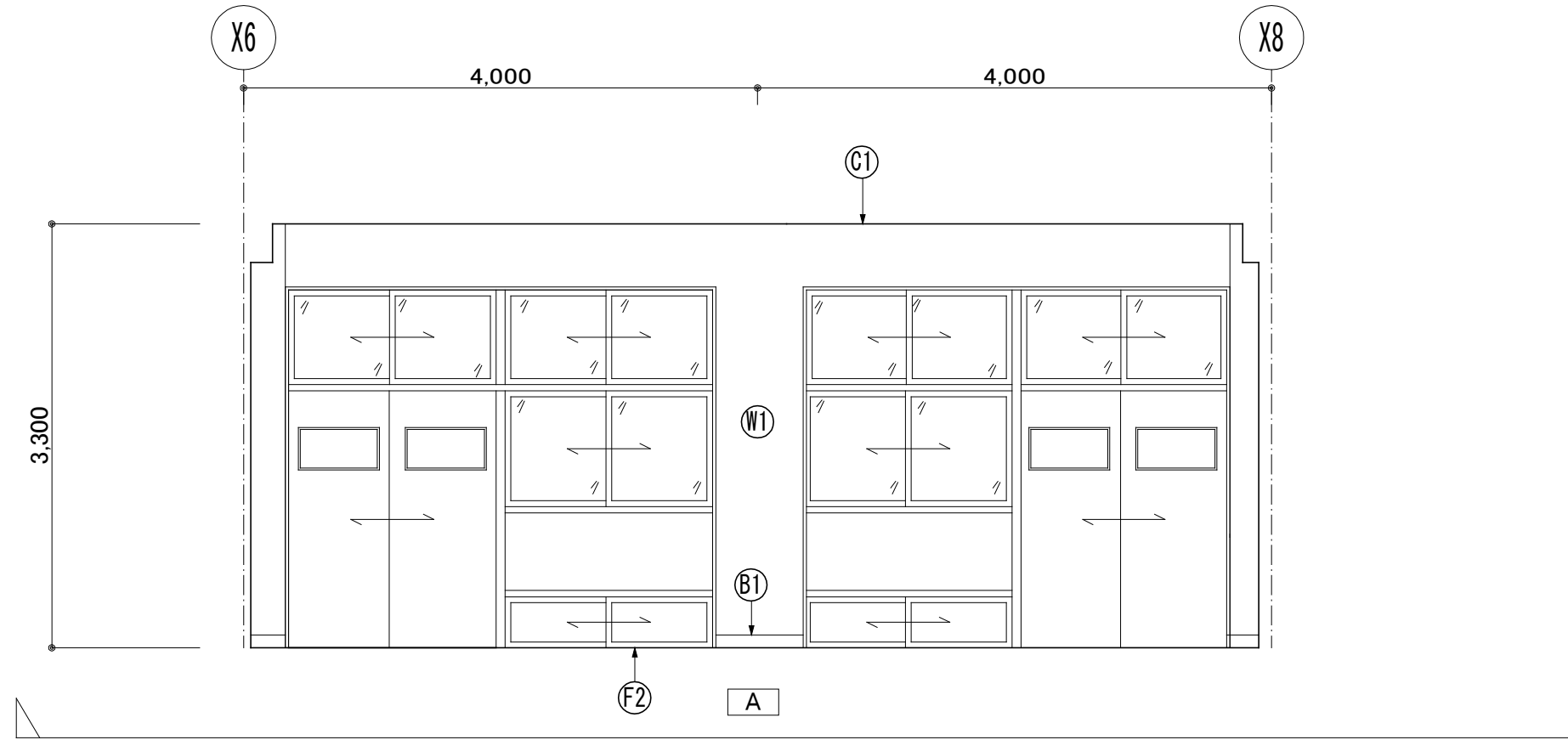
室 名			普通教室	
部位	符号	下地調整	改 修	現 況
床	㉑	f1	ビニル床シート t=2.0貼り 新設	ビニル床タイル 既存のまま
	㉒	f2	ビニル床シート t=2.0貼り 新設	ビニル床シート 撤去
	㉓	f3	ビニル床シート t=2.0貼り 新設	フローリング貼り 既存のまま
巾木	㉔	b1	E P 塗装替え	モルタル塗り下地 E P 塗装
	㉕	b2	木製 S O P 塗装替え	木製 S O P 塗装
	㉖	b1	床材立上げ H=300	モルタル塗り下地 E P 塗装
	㉗		ビニル巾木 H=75 新設	ビニル巾木 H=75 撤去
壁	㉘	w1	E P 塗装替え	モルタル塗り下地 E P 塗装
	㉙	w2	しな合板 t=5.5 + ビニルクロス貼り 新設	モルタル塗り
天井	㉚	c1	化粧石膏ボード t=9.5 貼り 上貼り	化粧石膏ボード t=9.5 貼り
	㉛	c2	化粧石膏ボード t=9.5 貼り 新設	モルタル塗り下地 E P 塗装
梁型	㉜	g1	E P 塗装替え	モルタル塗り下地 E P 塗装
	符号	部位	仕 上	
備考	㉝	学校間仕切り	ステンレス敷居 新設 周囲モルタル補修	
	㉞	学校間仕切り	出入口戸 新設 1800W×2000H	
	㉟	鋼製建具	下地調整の上、S O P 塗装替え	
	㊀	転落防止	アルミ製 □-40×25×3.0 取付	
	㊁	額縁・幕板		
	㊂	木製 カーテンボックス	下地調整の上、S O P 塗装替え	
	㊃	カーテン	カーテン：ドレープ PR100 新設 カーテンレール：C型レール ステンレス 新設	
	㊄	木製棚	下地調整の上、U C 塗装替え 天板：メラミン化粧板貼り	
	㊅	流し・実験台	人造石研ぎ出し：下地調整の上、エポキシ系塗床仕上 新設	
㊆	掲示板	特殊発泡ビニル貼替え		
㊇		既存のまま		

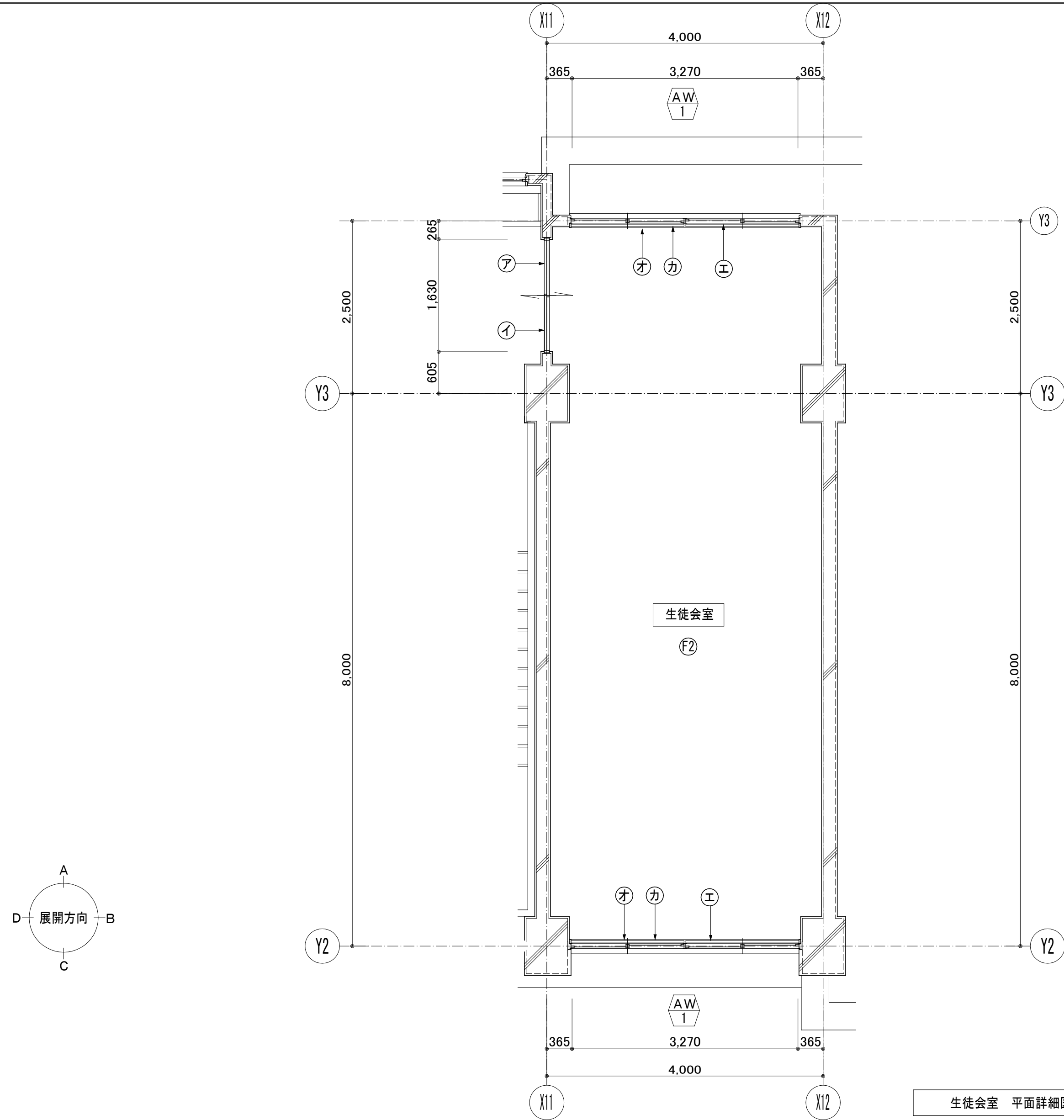
凡例（下地調整符号）

部位	符号	仕 様
床	f 1	ビニル床シート貼り仕様 1、清掃 2、穴埋め等部分補修 汚れ、油脂、接着剤等除去 合成樹脂エマルジョン系充填材塗 (t 0.5 ~ 2.0mm程度)
	f 2	ビニル床シート貼り仕様 1、サンダー掛け 2、清掃 3、穴埋め等部分補修 汚れ、油脂、接着剤等除去 合成樹脂エマルジョン系充填材塗 (t 0.5 ~ 2.0mm程度)
	f 3	清掃
	f 4	プライマー塗り
	f 5	セルフレベリング（セメント系）
巾木	b 1	モルタル面 R C 種
	b 2	木部 R C 種
壁	w 1	モルタル面 R C 種
柱型		
天井	c 1	モルタル面 R C 種
	c 2	L G S 天井下地
梁型	g 1	モルタル・プラスター面 R B 種

凡例（建具）

AW	撤去建具	AW	改修建具
AW	新設建具	AW	既存のまま



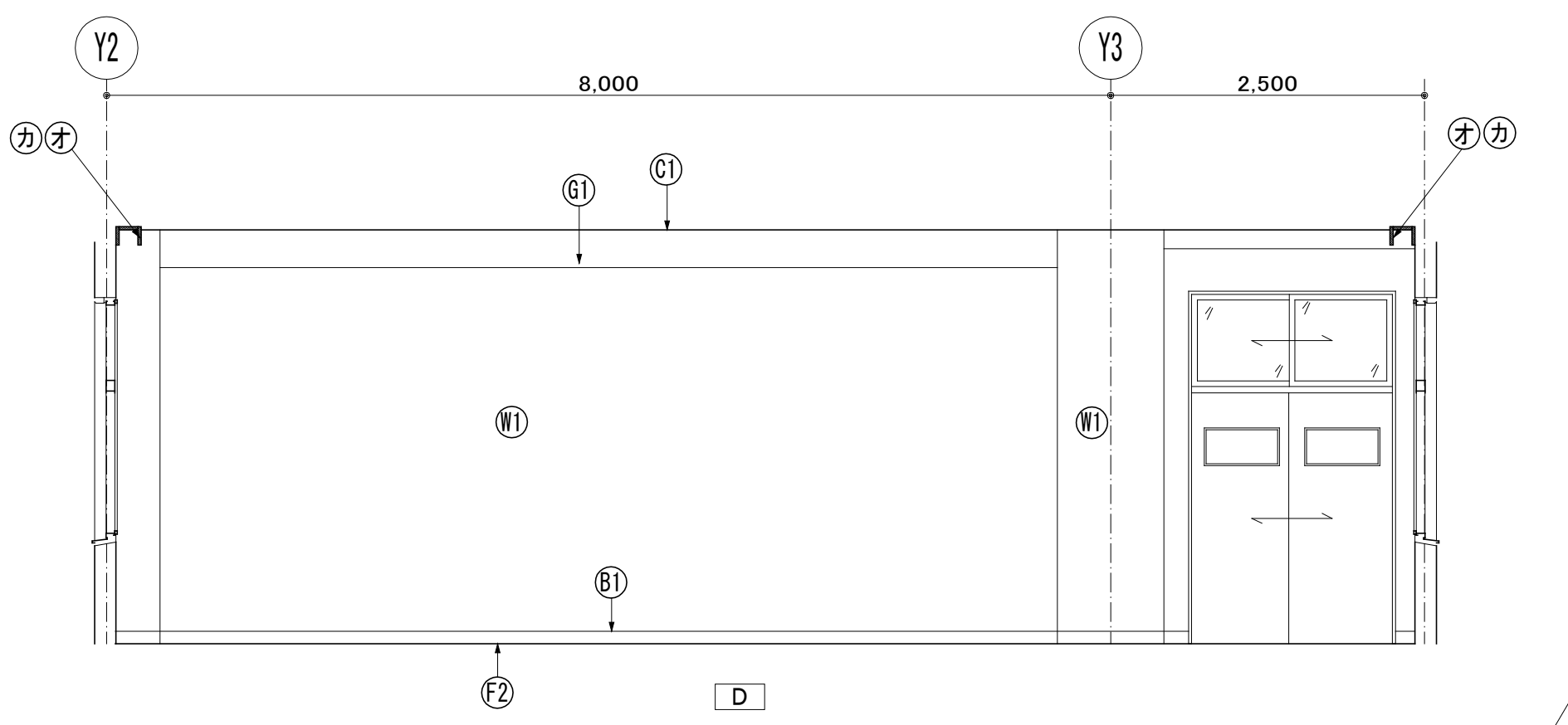
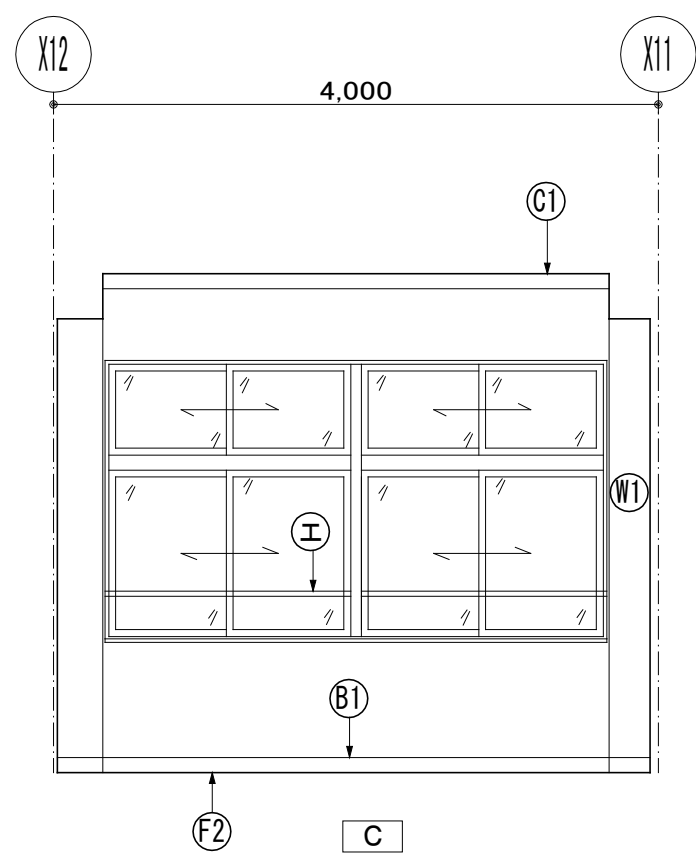
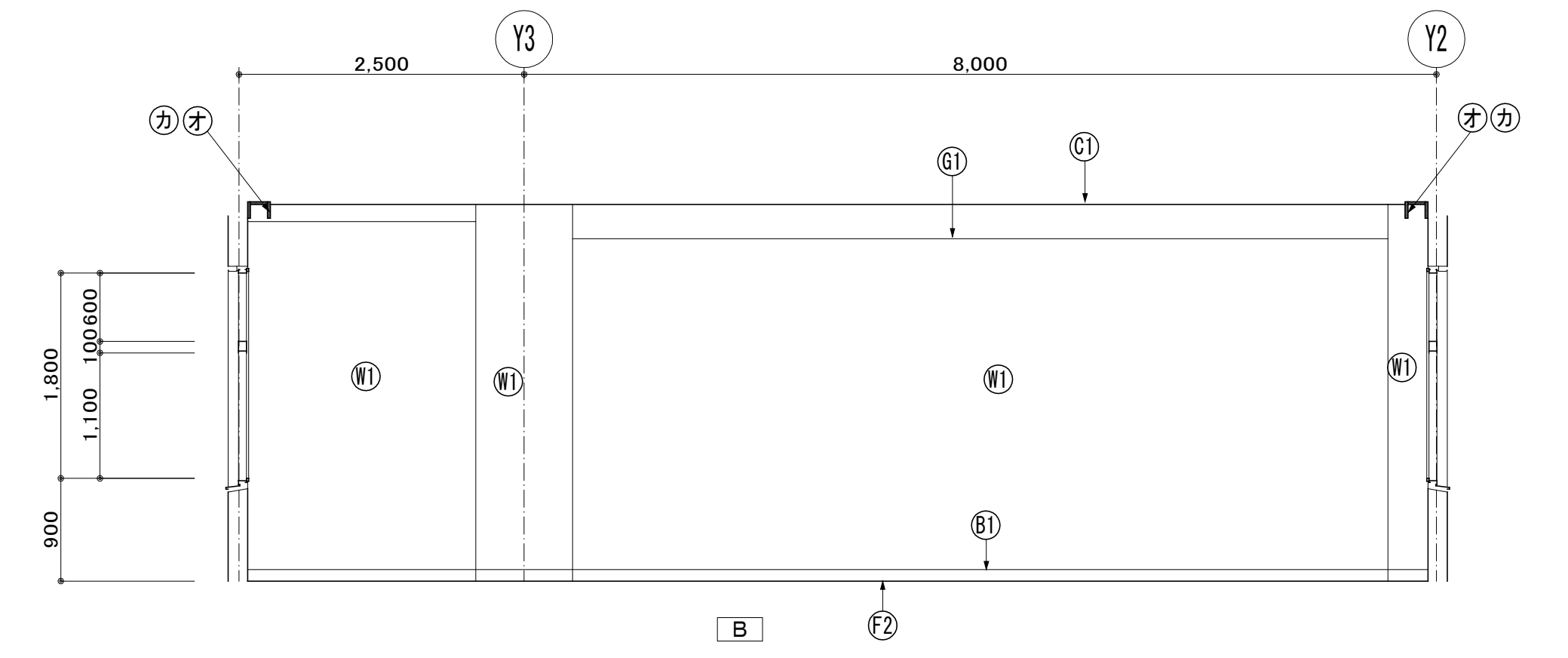
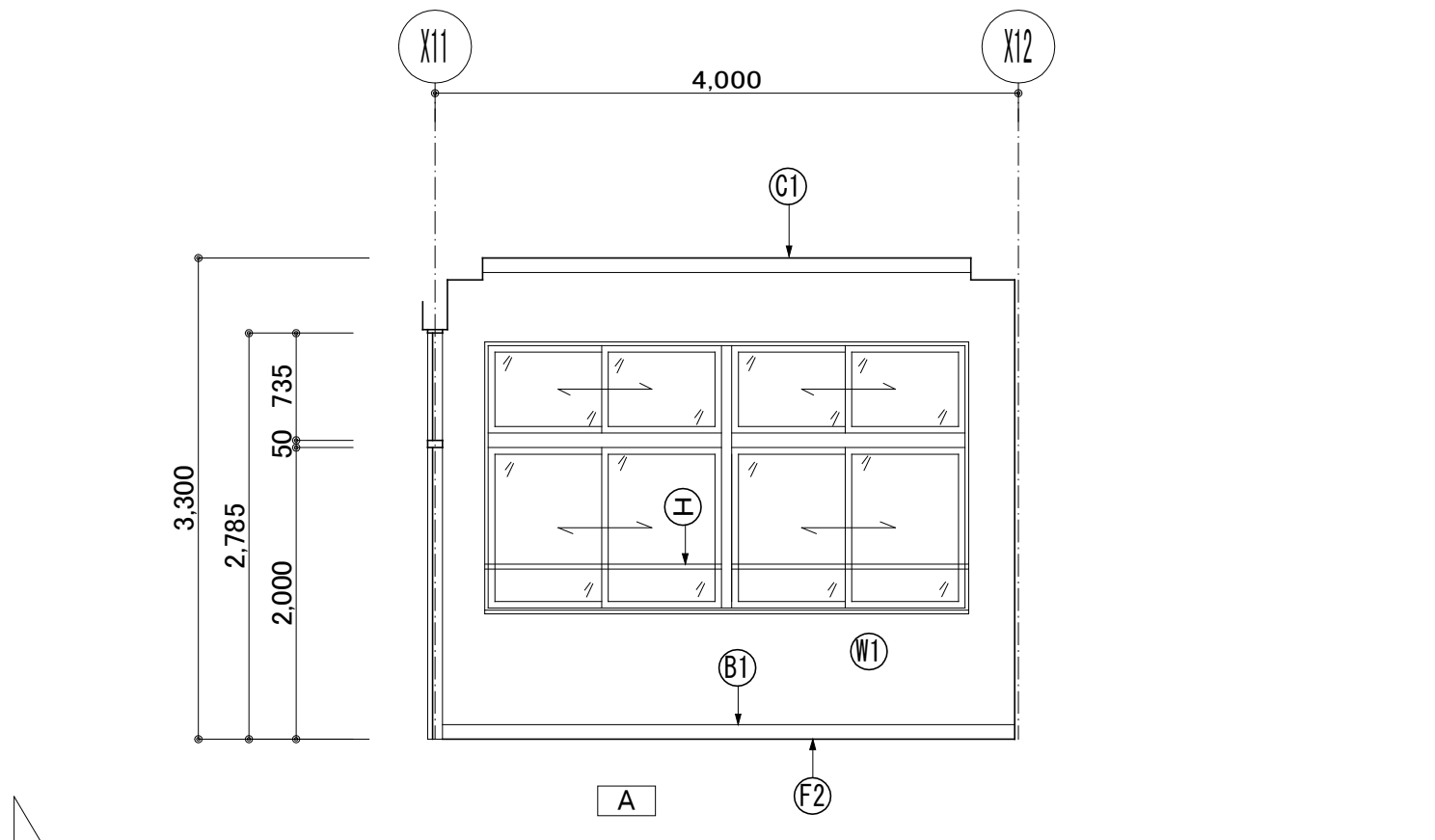


生徒会室 平面詳細図 S=1/50

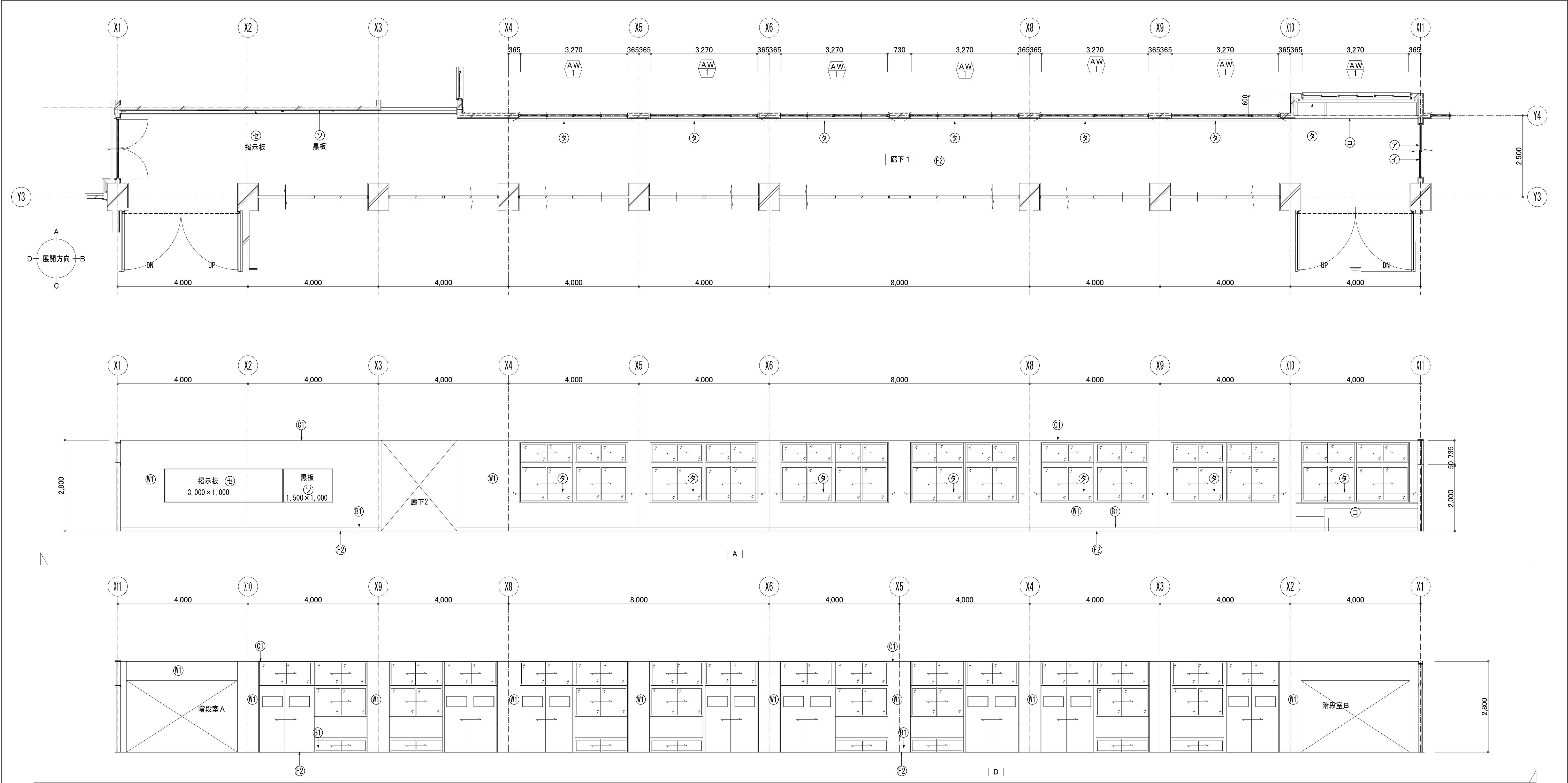
凡例		
室名	生徒会室	
部位	符号	仕 様
床	F1	ビニル床シート t=2.0貼り 新設
	F2	ビニル床シート t=2.0貼り 新設
	F3	ビニル床シート t=2.0貼り 新設
巾木	B1	EP塗装替え
	B2	木製 SOP塗装替え
	B3	床材立上げ H=300
壁	W1	EP塗装替え
	W2	しな合板 t=5.5+ビニクロス貼り 新設
	W3	EP塗装替え
天井	C1	化粧石膏ボード t=9.5貼り 上貼り
	C2	化粧石膏ボード t=9.5貼り 新設
梁型	G1	EP塗装替え
符号	部位	仕 上
ア	学校開仕切り	ステンレス数居 新設 周囲モルタル補修
イ	学校開仕切り	出入口戸 新設 1800W×2000H
ウ	鋼製建具	下地調整の上、SOP塗装替え
エ	転落防止	アルミ製 □-40×25×3.0 取付
オ	額縁・幕板	木製 下地調整の上、SOP塗装替え
カ	カーテン	カーテン：ドレープ PR100 新設 カーテンレール：C型レール ステンレス 新設
ケ	木製棚	下地調整の上、UC塗装替え 天板：メラミン化粧板貼り
コ	流し・実験台	人造石研ぎ出し：下地調整の上、エポキシ系塗床仕上 新設
セ	掲示板	特殊発泡ビニル貼替え
ソ		既存のまま

凡例 (下地調整符号)		
部位	符号	仕 様
床	f 1	ビニル床シート貼り仕様 1、清掃 汚れ、油脂、接着剤等除去 2、穴埋め等部分補修 合成樹脂エマルジョン系充填材塗 (t 0.5~2.0mm程度)
	f 2	ビニル床シート貼り仕様 1、サンダー掛け 2、清掃 汚れ、油脂、接着剤等除去 3、穴埋め等部分補修 合成樹脂エマルジョン系充填材塗 (t 0.5~2.0mm程度)
	f 3	清掃
	f 4	プライマー塗り
	f 5	セルフレベルリング (セメント系)
巾木	b 1	モルタル面 R C種
	b 2	木部 R C種
壁 柱型	w 1	モルタル面 R C種
天井	c 1	モルタル面 R C種
	c 2	L G S天井下地
梁型	g 1	モルタル・プラスター面 R B種

凡例 (建具)			
AW	撤去建具	AW	改修建具
AW	新設建具	AW	既存のまま



					縮 尺 A1:1/100 A3:1/200 作図年月日 2024.10	工事名称 阿賀津川中学校校長寿命化改修 建築工事	図面番号 6 4
						図面名称 2階 生徒会室 平面詳細図・展開図	No.



凡例

室 名		廊下1	
部位	符号	下地調整 改 修	現 況
床	㊦①	f1 ビニル床シート t＝2.0 貼り 新設	ビニル床タイル 既存のまま
	㊦②	f2 ビニル床シート t＝2.0 貼り 新設	ビニル床シート 撤去
	㊦③	f3 ビニル床シート t＝2.0 貼り 新設	フローリング貼り 既存のまま
巾木	㊢①	b1 E P 塗装替え	モルタル塗り下地 E P 塗装
	㊢②	b2 木製 S O P 塗装替え	木製 S O P 塗装
	㊢③	b1 床材立上げ H=300	モルタル塗り下地 E P 塗装
	㊢④	ビニル巾木 H=75 新設	ビニル巾木 H=75 撤去
壁	㊶①	w1 E P 塗装替え	モルタル塗り下地 E P 塗装
	㊶②	w2 しな合板t=5.5+ビニルクロス貼り 新設	モルタル塗り
天井	㊤①	c1 化粧石膏ボード t＝9.5 貼り 上貼り	化粧石膏ボード t＝9.5 貼り
	㊤②	c2 化粧石膏ボード t＝9.5 貼り 新設	モルタル塗り下地 E P 塗装
	㊤③	ロックウール吸音板 t=9 貼り 上貼り	ロックウール吸音板 t=9 貼り
梁型	㊤①	g1 E P 塗装替え	モルタル塗り下地 E P 塗装

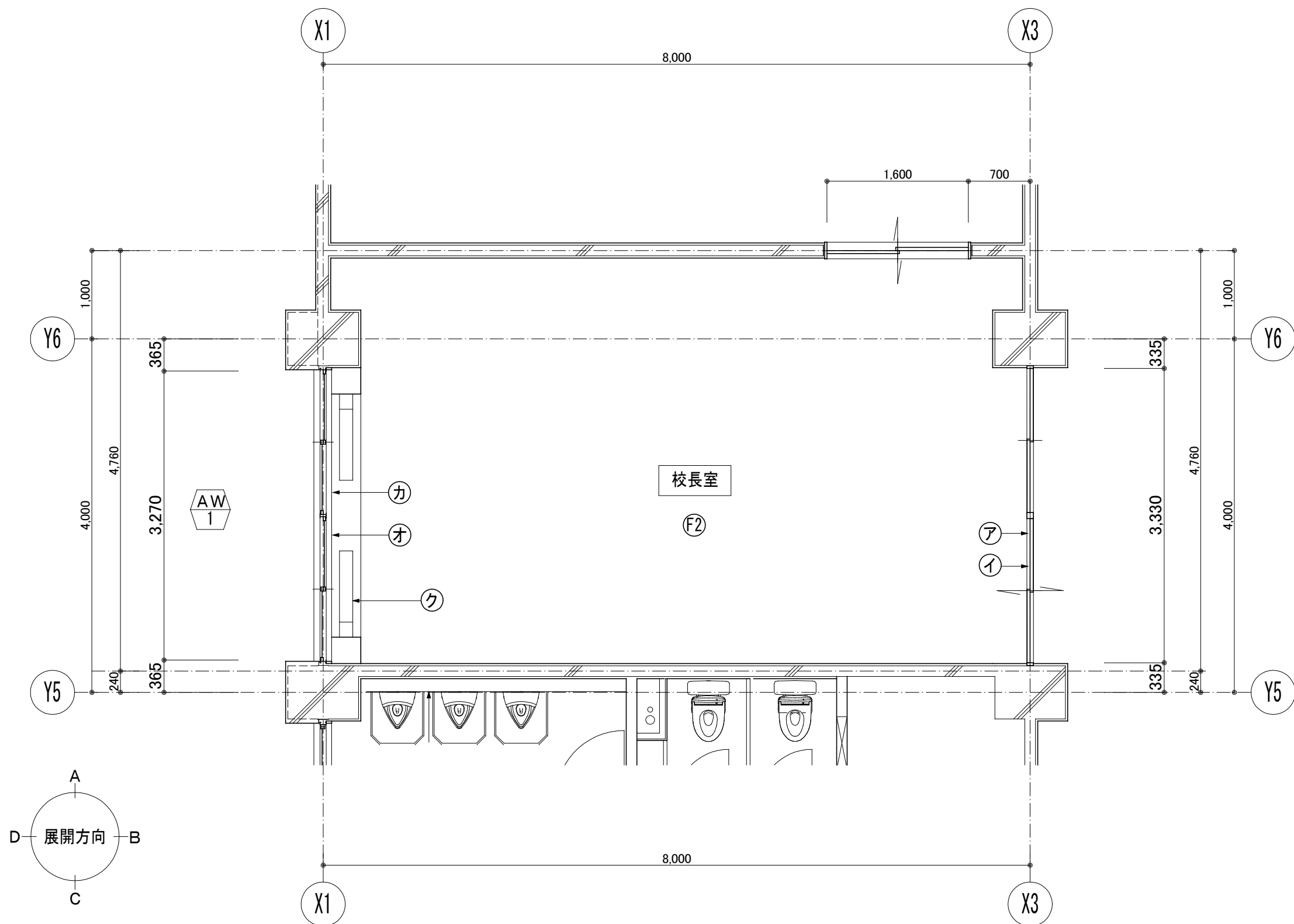
符号	部位	仕上
Ⓐ	学校間仕切り	ステンレス敷居 新設 周囲モルタル補修
イ	学校間仕切り	出入口戸 新設 1800W×2000H
Ⓐ	銅製建具	下地調整の上、S O P塗装替え
Ⓐ	顔縁・幕板 木製 カーテンボックス	下地調整の上、S O P塗装替え
Ⓐ	カーテン	カーテン：ドレープ PR100 新設 カーテンレール：C型レール ステンレス 新設
Ⓐ	木製棚	下地調整の上、U C塗装替え 天板：メラミン化粧板貼り
Ⓐ	流し・実験台	人造石研ぎ出し：下地調整の上、エポキシ系塗床仕上 新設
Ⓐ	掲示板	特殊発泡ビニル貼替え
Ⓐ	Ⓐ	既存のまま
Ⓐ	手摺	ステンレスパイプφ34 再取付

凡例 (下地調整符号)

部位	符号	仕様	部位	符号	仕様
床	f 1	ビニル床シート貼り仕様 1、清掃 2、穴埋め等部分補修 合成樹脂エマルジョン系充填材塗 (t 0.5~2.0mm程度)	巾木	b 1	モルタル面 R C種
				b 2	木部 R C種
	f 2	ビニル床シート貼り仕様 1、サンダー掛け 2、清掃 3、穴埋め等部分補修 合成樹脂エマルジョン系充填材塗 (t 0.5~2.0mm程度)	壁	w 1	モルタル面 R C種
	f 3	清掃	柱型		
	f 4	プライマー塗り	天井	c 1	モルタル面 R C種
	f 5	セルフレベルング (セメント系)		c 2	L G S天井下地
			梁型	g 1	モルタル・プaster面 R B種

凡例 (建具)

AW	撤去建具	AW	改修建具
AW	新設建具	AW	既存のまま



校長室 平面詳細図 S=1/50

凡例

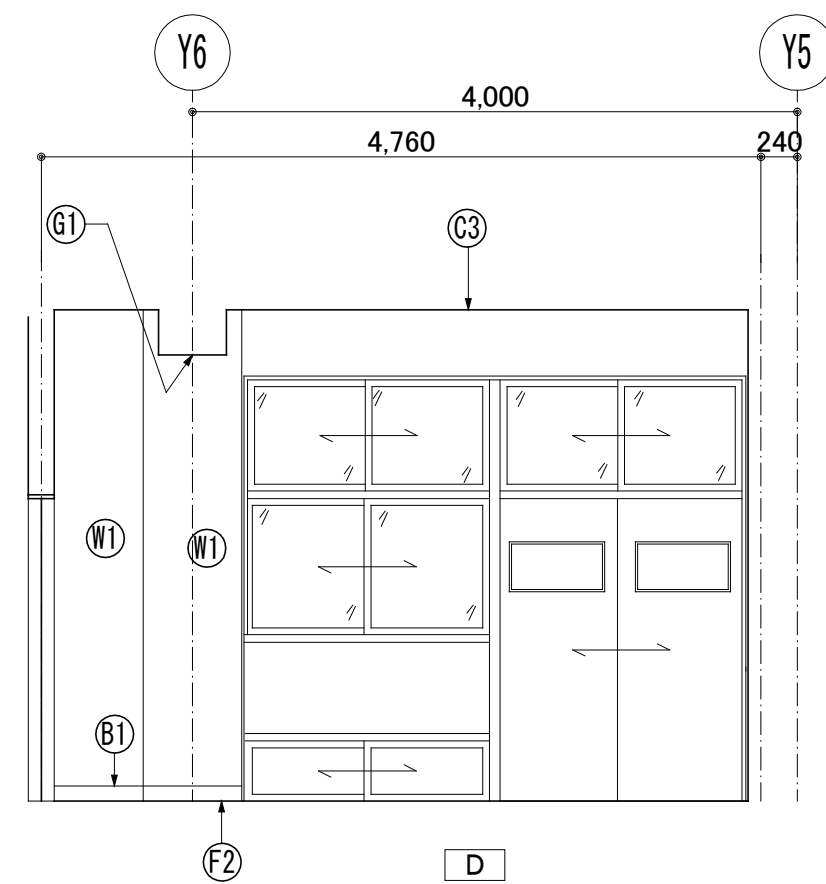
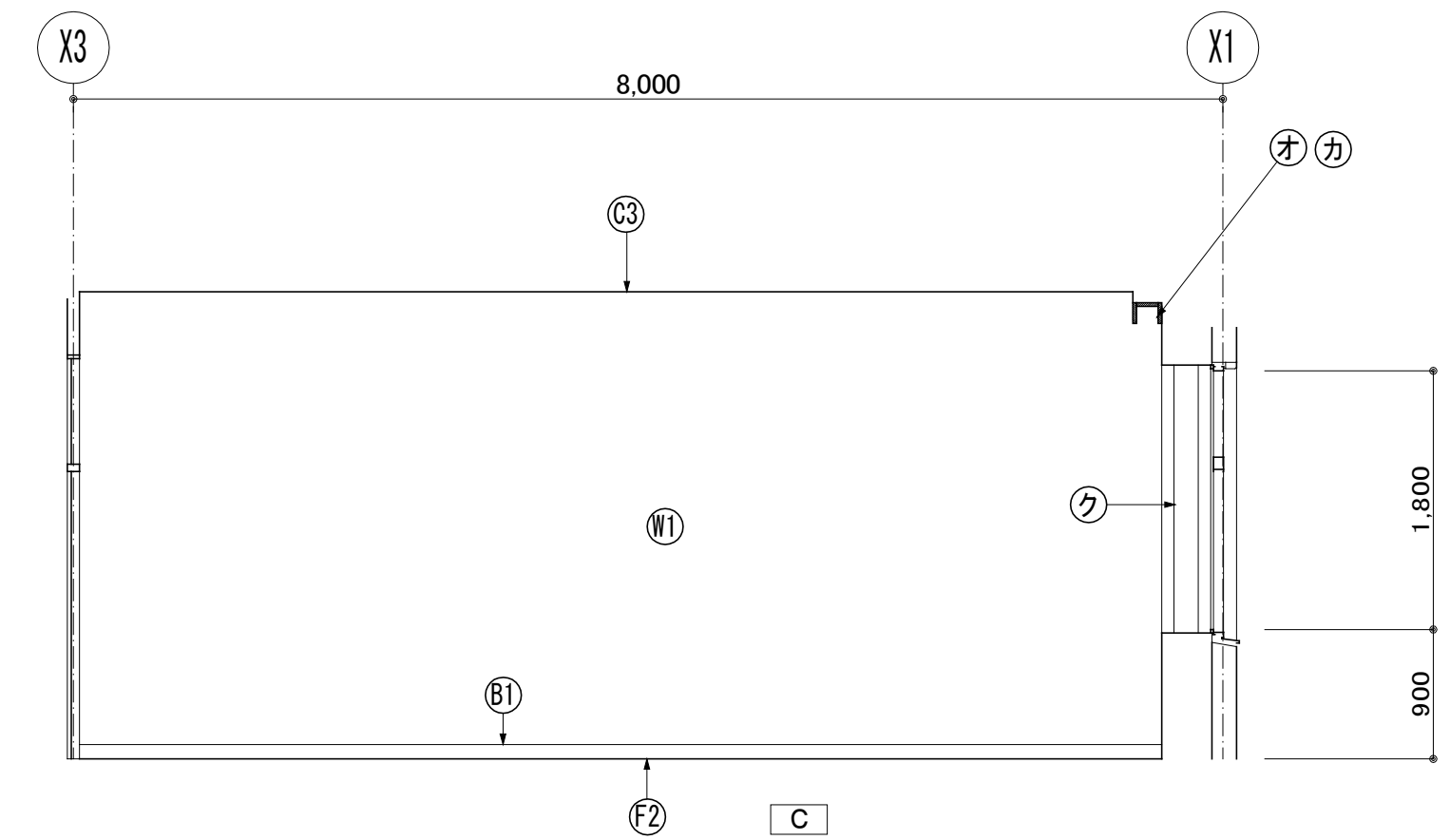
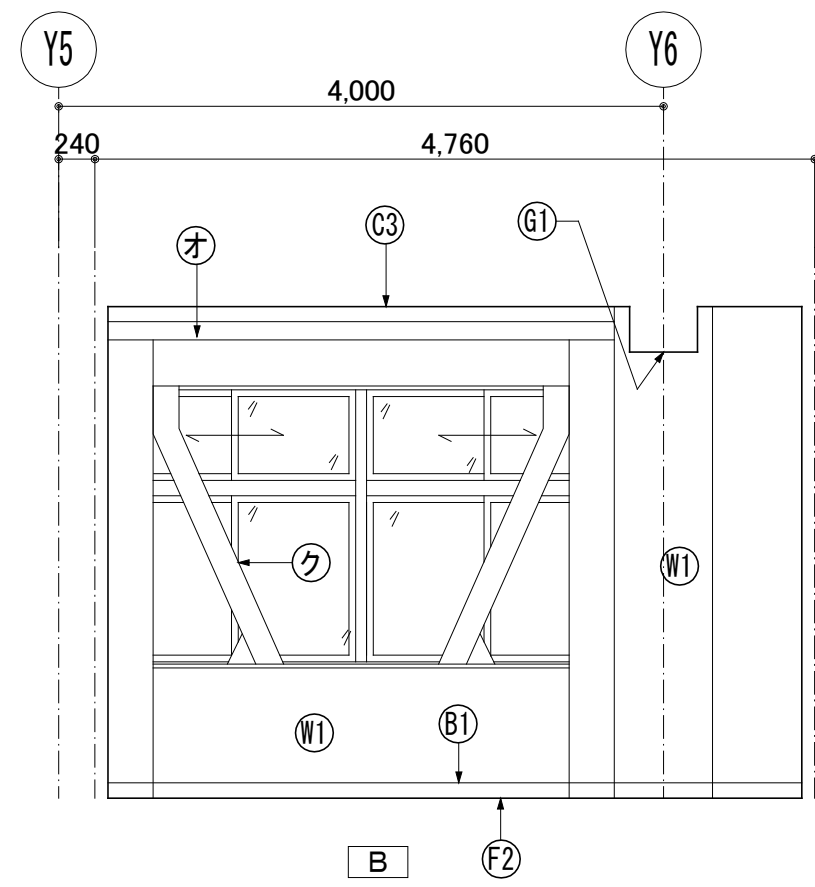
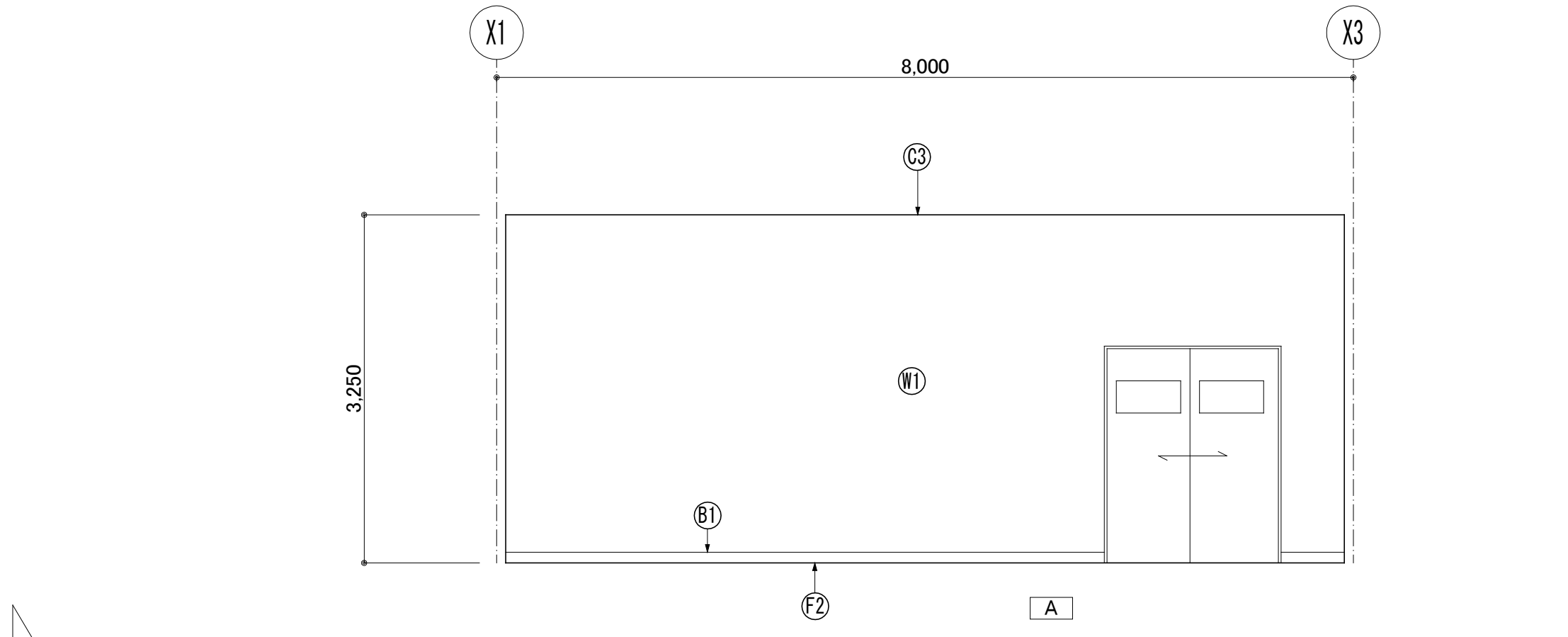
室 名	校長室			
部位	符号	下地調整	改 修	現 況
床	㊶	f1	ビニル床シート t=2.0貼り 新設	ビニル床タイル 既存のまま
	㊷	f2	ビニル床シート t=2.0貼り 新設	ビニル床シート 撤去
	㊸	f3	ビニル床シート t=2.0貼り 新設	フローリング貼り 既存のまま
巾木	㊹	b1	E P 塗装替え	モルタル塗り下地 E P 塗装
	㊺	b2	木製 S O P 塗装替え	木製 S O P 塗装
	㊻	b1	床材立上げ H=300	モルタル塗り下地 E P 塗装
	㊼		ビニル巾木 H=75 新設	ビニル巾木 H=75 撤去
壁	㊽	w1	E P 塗装替え	モルタル塗り下地 E P 塗装
	㊾	w2	しな合板 t=5.5+ビニルクロス貼り 新設	モルタル塗り
天井	㊿	c1	化粧石膏ボード t=9.5貼り 上貼り	化粧石膏ボード t=9.5貼り
	㊽	c2	化粧石膏ボード t=9.5貼り 新設	モルタル塗り下地 E P 塗装
	㊾		ロックウール吸音板 t=9貼り 上貼り	ロックウール吸音板 t=9貼り
梁型	㊿	g1	E P 塗装替え	モルタル塗り下地 E P 塗装
符号		部位	仕 上	
備考	㊿	学校間仕切り	ステンレス敷居 新設 周囲モルタル補修	
	㊽	学校間仕切り	出入口戸 新設 1800W×2000H	
	㊾	鋼製建具	下地調整の上、S O P 塗装替え	
	㊿	額縁・幕板 カーテンボックス	下地調整の上、S O P 塗装替え	
	㊽	カーテン	カーテン：ドレープ PR100 新設 カーテンレール：C型レール ステンレス 新設	
	㊾	鉄骨フレーム	下地調整の上、S O P 塗装替え	
	㊿	掲示板	特殊発泡ビニル貼替え	
	㊽		既存のまま	

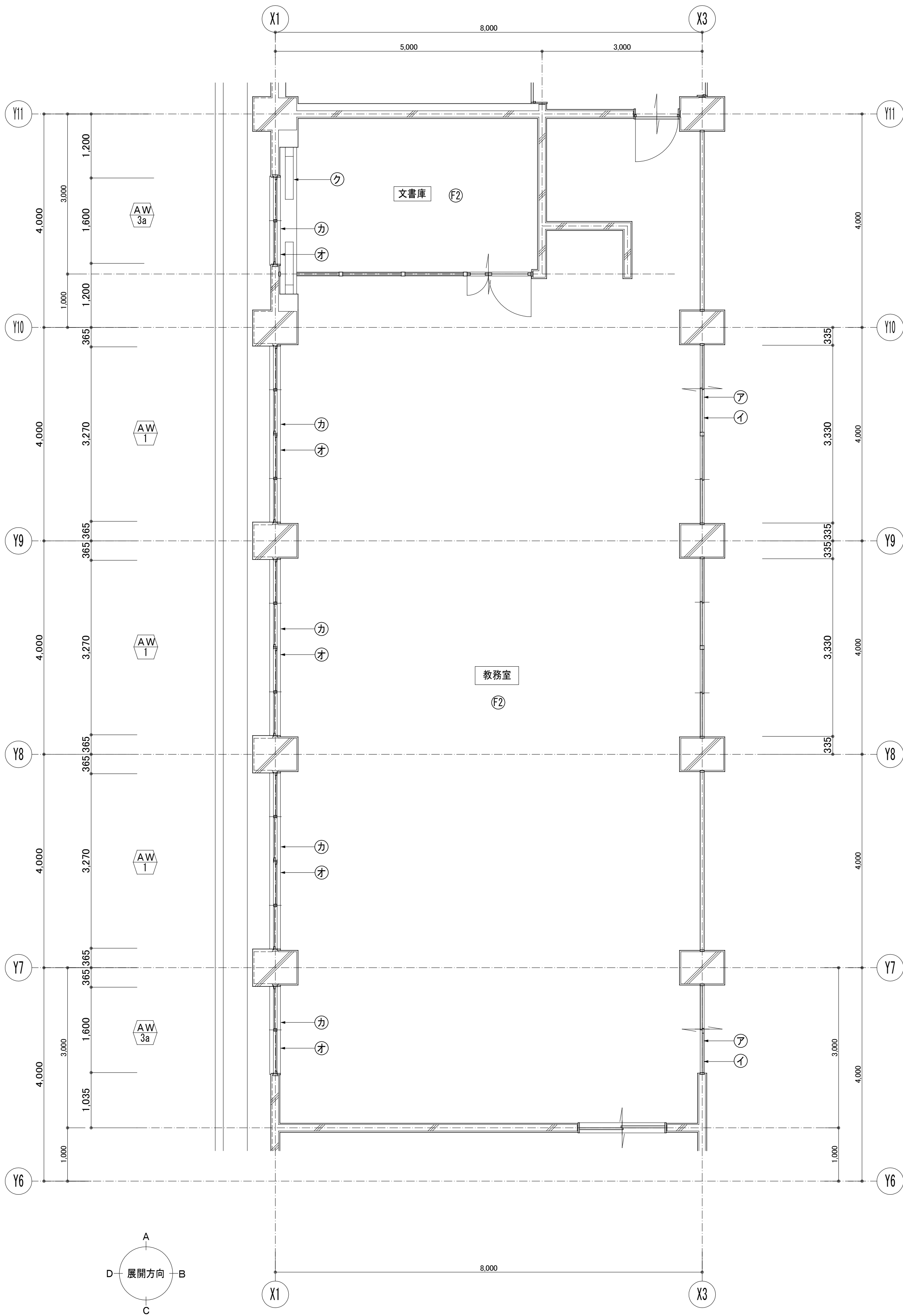
凡例（下地調整符号）

部位	符号	仕様
床	f 1	ビニル床シート貼り仕様 1、清掃 2、穴埋め等部分補修 汚れ、油脂、接着剤等除去 合成樹脂エマルジョン系充填材塗 (t 0.5~2.0mm程度)
	f 2	ビニル床シート貼り仕様 1、サンダー掛け 2、清掃 3、穴埋め等部分補修 汚れ、油脂、接着剤等除去 合成樹脂エマルジョン系充填材塗 (t 0.5~2.0mm程度)
	f 3	清掃
	f 4	プライマー塗り
	f 5	セルフレベリング（セメント系）
巾木	b 1	モルタル面 R C種
	b 2	木部 R C種
壁	w 1	モルタル面 R C種
柱型		
	c 1	モルタル面 R C種
天井	c 2	L G S天井下地
梁型	g 1	モルタル・プラスター面 R B種

凡例（建具）

AW	撤去建具	AW	改修建具
AW	新設建具	AW	既存のまま

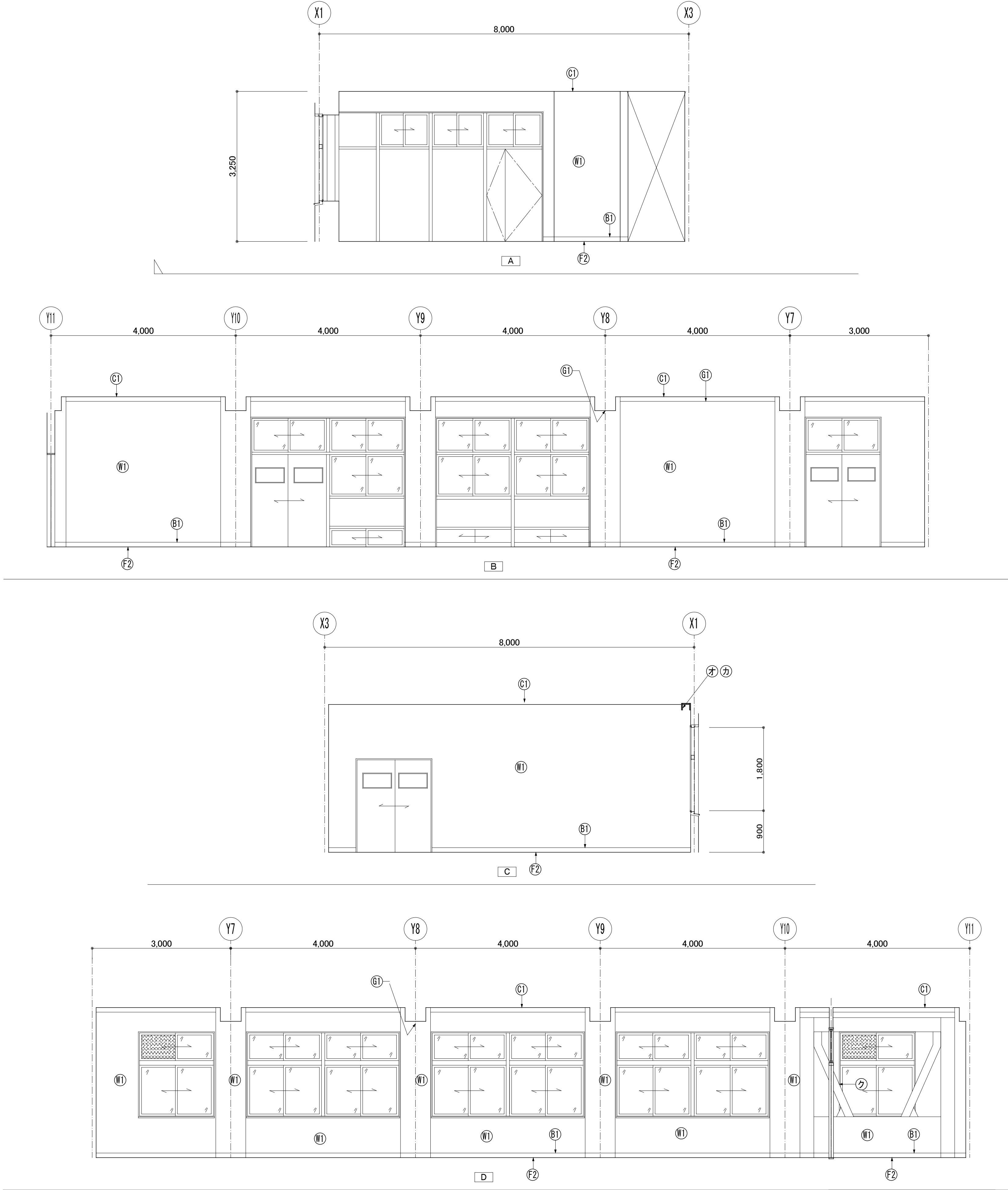




凡例			
室 名		教務室	
部位	符号	下地調整	改 修
床	Ⓕ1	f1	ビニル床シート t=2.0貼り 新設
	Ⓕ2	f2	ビニル床シート t=2.0貼り 新設
	Ⓕ3	f3	ビニル床シート t=2.0貼り 新設
巾木	Ⓔ1	b1	E P 塗装替え
	Ⓔ2	b2	木製 S O P 塗装替え
	Ⓔ3	b1	床材立上げ H=300
	Ⓔ4	b1	ビニル巾木 H=75 新設
壁	Ⓜ1	w1	E P 塗装替え
	Ⓜ2	w2	しな合板 t=5.5+ビニルクロス貼り 新設
天井	Ⓒ1	c1	化粧石膏ボード t=9.5貼り 上貼り
	Ⓒ2	c2	化粧石膏ボード t=9.5貼り 新設
	Ⓒ3		ロックウール吸音板 t=9貼り 上貼り
梁型	Ⓔ1	g1	E P 塗装替え
符号	部位	仕 上	
Ⓐ	学校開仕切り	ステンレス敷居 新設 周囲モルタル補修	
イ	学校開仕切り	出入口戸 新設 1800W×2000H	
ウ	鋼製建具	下地調整の上、S O P 塗装替え	
オ	額縁・幕板 木製 カーテンボックス	下地調整の上、S O P 塗装替え	
カ	カーテン	カーテン：ドレープ PR100 新設 カーテンレール：C型レール ステンレス 新設	
ク	鉄骨ブレース	下地調整の上、S O P 塗装替え	
セ	掲示板	特殊発泡ビニル貼替え	
ソ		既存のまま	

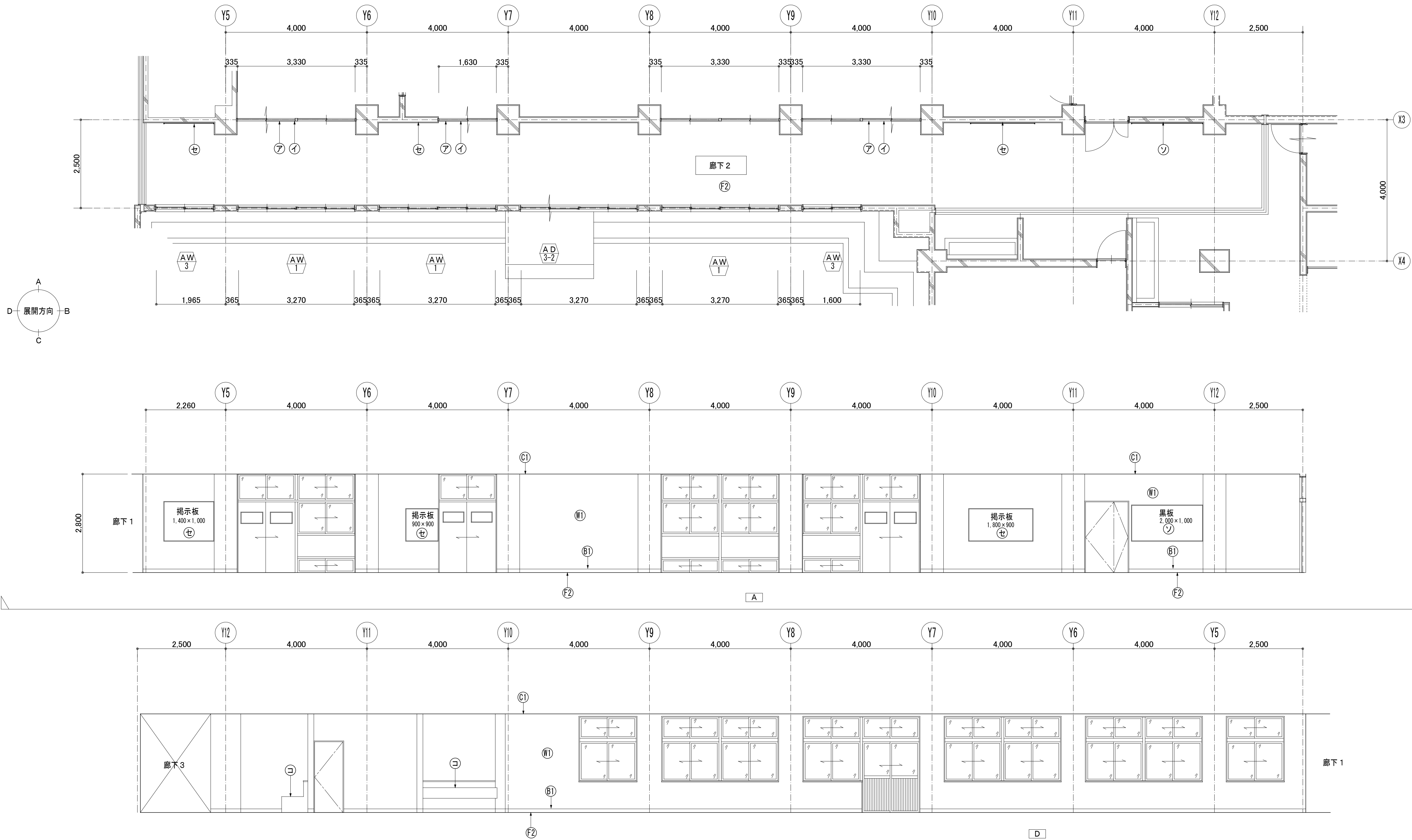
凡例（下地調整符号）		
部位	符号	仕 様
床	f 1	ビニル床シート貼り仕様 1、清掃 2、穴埋め等部分補修 汚れ、油脂、接着剤等除去 合成樹脂エマルジョン系充填材塗 (t 0.5～2.0mm程度)
	f 2	ビニル床シート貼り仕様 1、サンダー掛け 2、清掃 3、穴埋め等部分補修 汚れ、油脂、接着剤等除去 合成樹脂エマルジョン系充填材塗 (t 0.5～2.0mm程度)
	f 3	清掃
	f 4	プライマー塗り
	f 5	セルフレベリング（セメント系）
巾木	b 1	モルタル面 R C種
	b 2	木部 R C種
壁	w 1	モルタル面 R C種
柱型		
天井	c 1	モルタル面 R C種
	c 2	L G S 天井下地
梁型	g 1	モルタル・プラスター面 R B種

凡例（建具）			
AW	撤去建具	AW	改修建具
AW	新設建具	AW	既存のまま



凡例				
室名	教務室			
部位	符号	下地調整	改修	現況
床	Ⓕ	f1	ビニル床シート t=2.0貼り 新設	ビニル床タイル 既存のまま
	Ⓖ	f2	ビニル床シート t=2.0貼り 新設	ビニル床シート 撤去
	Ⓕ	f3	ビニル床シート t=2.0貼り 新設	フローリング貼り 既存のまま
巾木	Ⓖ	b1	E P 塗装替え	モルタル塗り下地 E P 塗装
	Ⓖ	b2	木製 S O P 塗装替え	木製 S O P 塗装
	Ⓖ	b1	床材立上げ H=300	モルタル塗り下地 E P 塗装
	Ⓖ		ビニル巾木 H=75 新設	ビニル巾木 H=75 撤去
壁	Ⓖ	w1	E P 塗装替え	モルタル塗り下地 E P 塗装
	Ⓖ	w2	しな合板t=5.5+ビニルクロス貼り 新設	モルタル塗り
天井	Ⓖ	c1	化粧石膏ボード t=9.5貼り 上貼り	化粧石膏ボード t=9.5貼り
	Ⓖ	c2	化粧石膏ボード t=9.5貼り 新設	モルタル塗り下地 E P 塗装
	Ⓖ		ロックウール吸音板t=9貼り 上貼り	ロックウール吸音板t=9貼り
梁型	Ⓖ	g1	E P 塗装替え	モルタル塗り下地 E P 塗装
	符号	部位	仕上	
備考	①	学校間仕切り	ステンレス敷居 新設 周囲モルタル補修	
	②	学校間仕切り	出入口戸 新設 1800W×2000H	
	③	鋼製建具	下地調整の上、S O P 塗装替え	
	④	額縁・幕板 木製 カーテンボックス	下地調整の上、S O P 塗装替え	
	⑤	カーテン	カーテン：ドレープ PR100 新設 カーテンレール：C型レール ステンレス 新設	
	⑥	木製建具	下地調整の上、S O P 塗装替え	
	⑦	掲示板	特殊発泡ビニル貼替え	
	⑧		既存のまま	

凡例 (下地調整符号)		
部位	符号	仕 様
床	f 1	ビニル床シート貼り仕様 1、清掃 2、汚れ、油脂、接着剤等除去 3、穴埋め等部分補修 合成樹脂エマルジョン系充填材塗 (t 0.5 ~ 2.0mm程度)
	f 2	ビニル床シート貼り仕様 1、サンダー掛け 2、清掃 3、穴埋め等部分補修 合成樹脂エマルジョン系充填材塗 (t 0.5 ~ 2.0mm程度)
	f 3	清掃
	f 4	プライマー塗り
	f 5	セルフレベリング (セメント系)
巾木	b 1	モルタル面 R C 種
	b 2	木部 R C 種
壁 柱型	w 1	モルタル面 R C 種
天井	c 1	モルタル面 R C 種
	c 2	L G S 天井下地
梁型	g 1	モルタル・プラスター面 R B 種



凡例

室 名		廊下2	
部位	符号	下地調整 改 修	現 況
床	Ⓕ①	f1 ビニル床シート t=2.0貼り 新設	ビニル床タイル 既存のまま
	Ⓕ②	f2 ビニル床シート t=2.0貼り 新設	ビニル床シート 撤去
	Ⓕ③	f3 ビニル床シート t=2.0貼り 新設	フローリング貼り 既存のまま
巾木	Ⓔ①	b1 E P塗装替え	モルタル塗り下地 E P塗装
	Ⓔ②	b2 木製 SOP塗装替え	木製 SOP塗装
	Ⓔ③	b1 床材立上げ H=300	モルタル塗り下地 E P塗装
	Ⓔ④	b1 ビニル巾木 H=75 新設	ビニル巾木 H=75 撤去
壁	Ⓔ①	w1 E P塗装替え	モルタル塗り下地 E P塗装
	Ⓔ②	w2 しな合板t=5.5+ビニルクロス貼り 新設	モルタル塗り
天井	Ⓒ①	c1 化粧石膏ボード t=9.5貼り 上貼り	化粧石膏ボード t=9.5貼り
	Ⓒ②	c2 化粧石膏ボード t=9.5貼り 新設	モルタル塗り下地 E P塗装
	Ⓒ③	ロックウール吸音板 t=9貼り 上貼り	ロックウール吸音板 t=9貼り
梁型	Ⓔ①	g1 E P塗装替え	モルタル塗り下地 E P塗装

符号	部位	仕上
(F) 学校間仕切り	ステンレス敷居 新設	周囲モルタル補修
(I) 学校間仕切り	出入口戸 新設 1800W×2000H	
(D) 銅製建具	下地調整の上、S O P 塗装替え	
(D) 顔縁・幕板 木製 カナボ ッガス	下地調整の上、S O P 塗装替え	
(C) カーテン	カーテン：ドレープ PR100 新設 カーテンレール：C型レール ステンレス 新設	
(C) 流し・実験台	人造石研ぎ出し：下地調整の上、エポキシ系塗床仕上 新設	
(E) 掲示板	特殊発泡ビニル貼替え	
(V) 既存のまま		

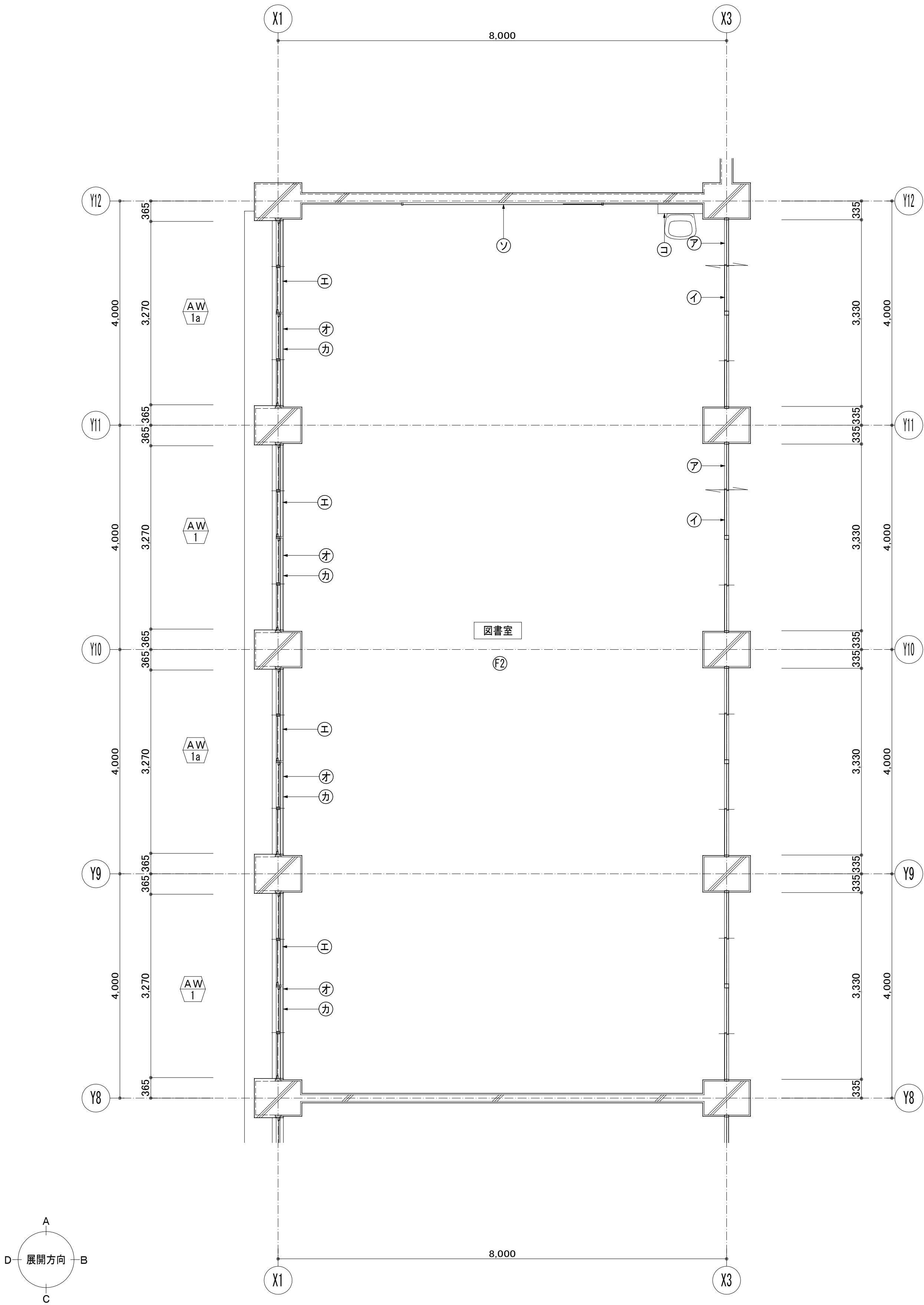
凡例 (建具)

AW	撤去建具	AW	改修建具
AW	新設建具	AW	既存のまま

凡例 (下地調整符号)

部位	符号	仕様
床	f 1	ビニル床シート貼り仕様 1、清掃 2、穴埋め等部分補修 汚れ、油脂、接着剤等除去 合成樹脂エマルジョン系充填材塗 (t 0.5~2.0mm程度)
	f 2	ビニル床シート貼り仕様 1、サンダー掛け 2、清掃 3、穴埋め等部分補修 汚れ、油脂、接着剤等除去 合成樹脂エマルジョン系充填材塗 (t 0.5~2.0mm程度)
	f 3	清掃
	f 4	プライマー塗り
	f 5	セルフレベリング (セメント系)

部位	符号	仕様
巾木	b 1	モルタル面 R C 種
	b 2	木部 R C 種
壁	w 1	モルタル面 R C 種
柱型		
天井	c 1	モルタル面 R C 種
	c 2	L G S 天井下地
梁型	g 1	モルタル・プラスター面 R B 種



図書室 平面詳細図 S=1/50

凡例

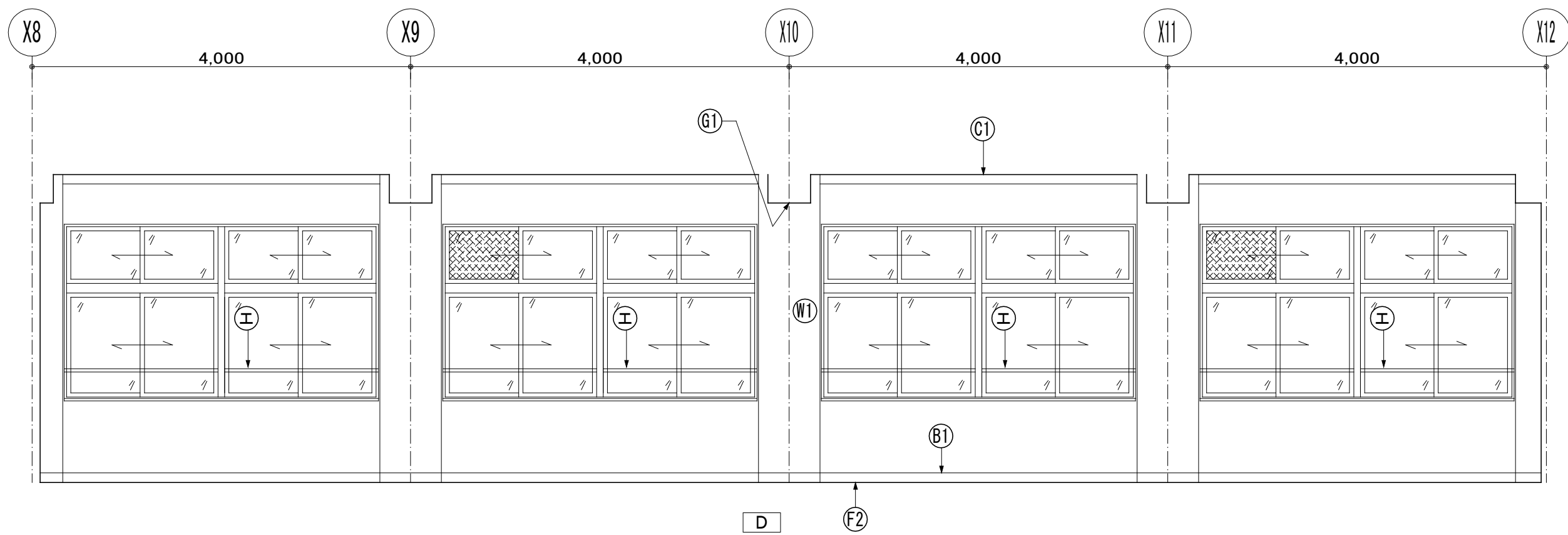
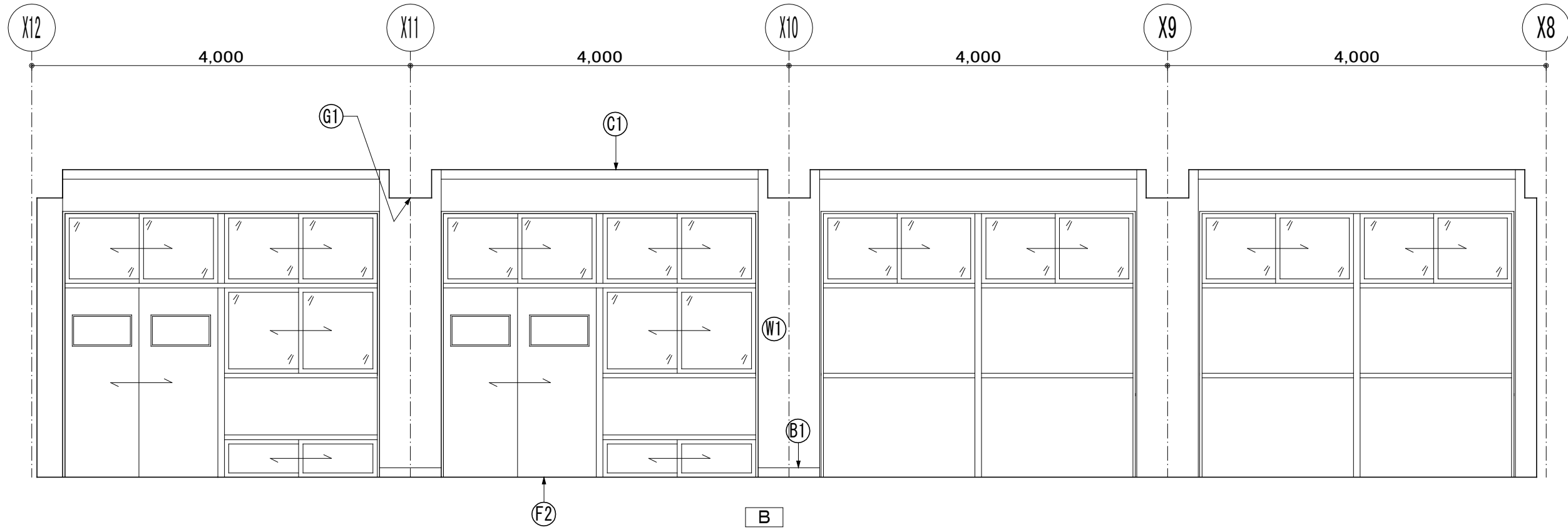
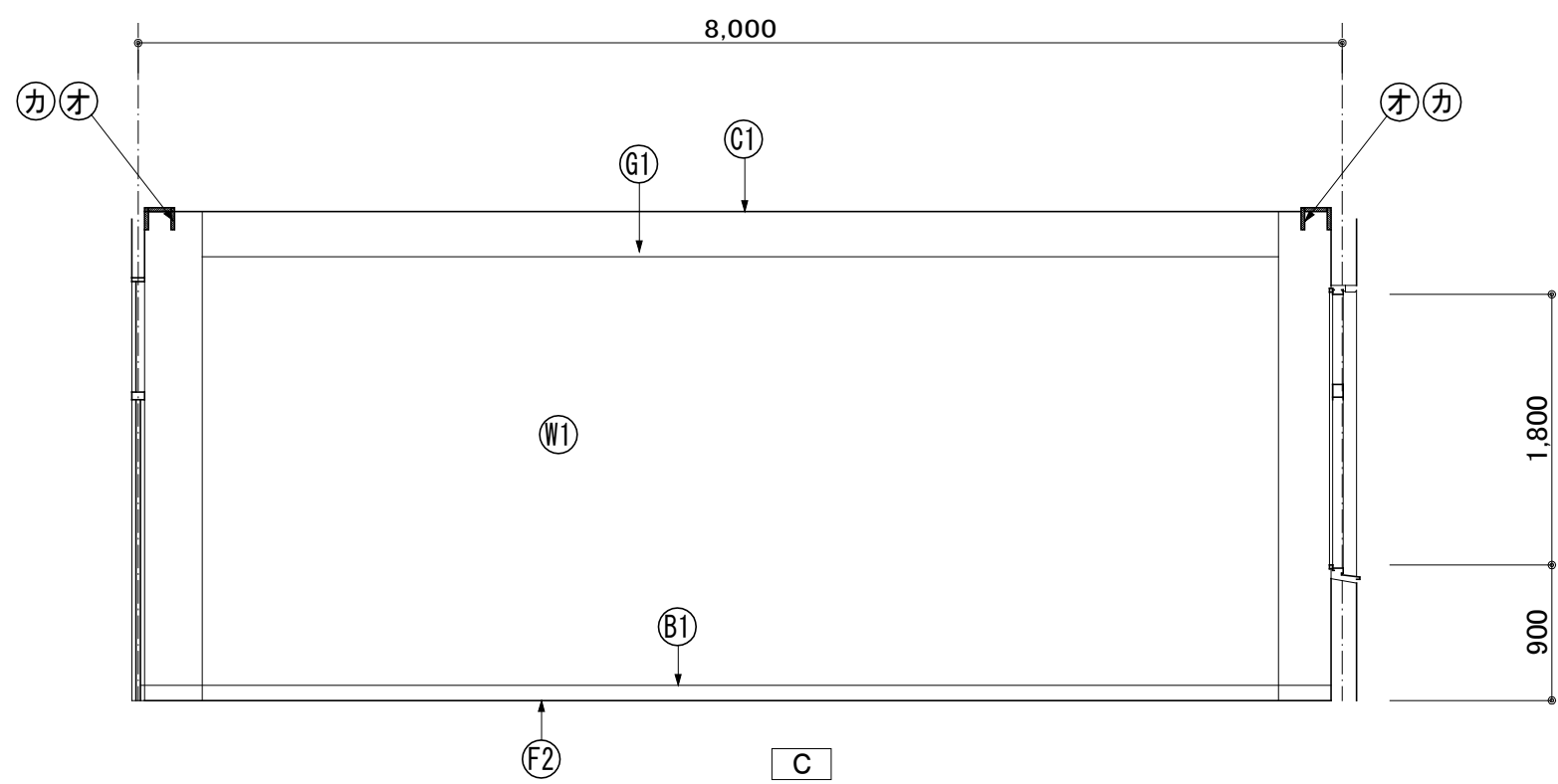
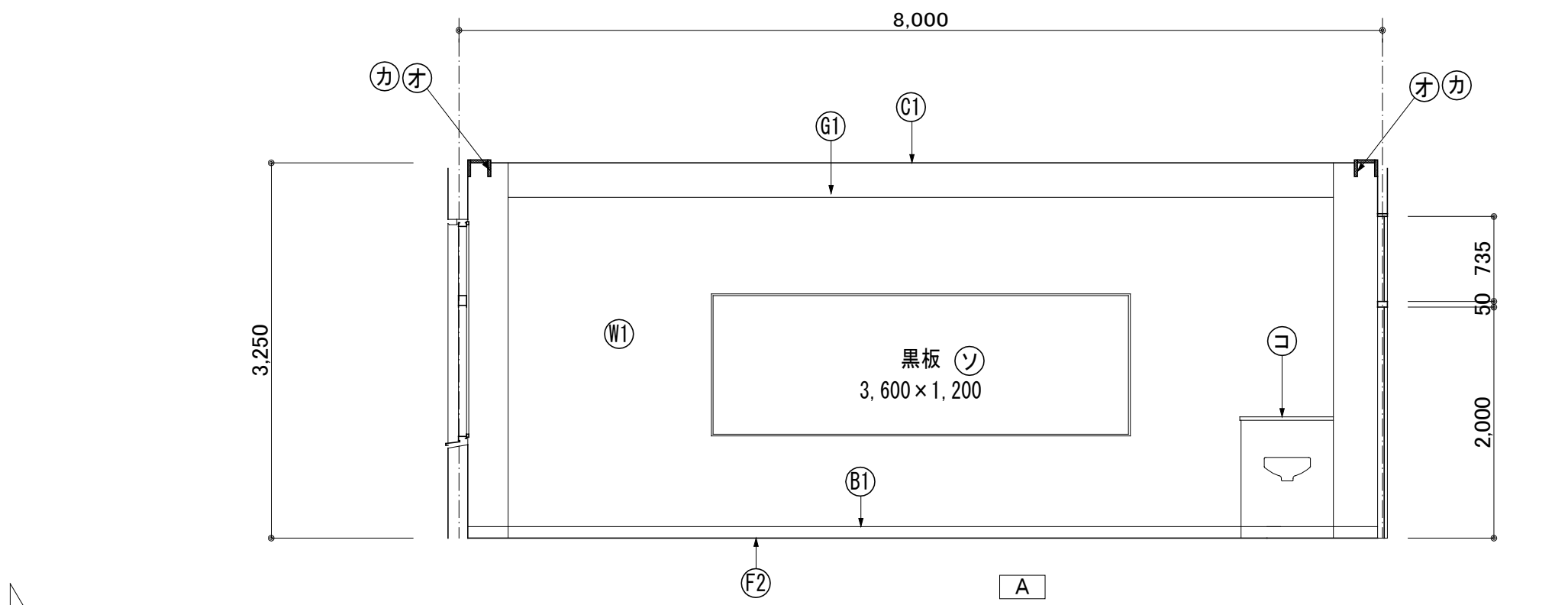
室名	図書室			
部位	符号	下地調整	改修	現況
床	㉑1	f1	ビニル床シート t=2.0貼り 新設	ビニル床タイル 既存のまま
	㉑2	f2	ビニル床シート t=2.0貼り 新設	ビニル床シート 撤去
	㉑3	f3	ビニル床シート t=2.0貼り 新設	フローリング貼り 既存のまま
巾木	㉒1	b1	E P塗装替え	モルタル塗り下地 E P塗装
	㉒2	b2	木製 SOP塗装替え	木製 SOP塗装
	㉒3	b1	床材立上げ H=300	モルタル塗り下地 E P塗装
	㉒4		ビニル巾木 H=75 新設	ビニル巾木 H=75 撤去
壁	㉒1	w1	E P塗装替え	モルタル塗り下地 E P塗装
	㉒2	w2	しな合板t=5.5+ビニルクロス貼り 新設	モルタル塗り
天井	㉑1	c1	化粧石膏ボード t=9.5貼り 上貼り	化粧石膏ボード t=9.5貼り
	㉑2	c2	化粧石膏ボード t=9.5貼り 新設	モルタル塗り下地 E P塗装
梁型	㉑1	g1	E P塗装替え	モルタル塗り下地 E P塗装
	符号	部位	仕上	
備考	㊦	学校間仕切り	ステンレス敷居 新設 周囲モルタル補修	
	㊩	学校間仕切り	出入口戸 新設 1800W×2000H	
	㊪	鋼製建具	下地調整の上、SOP塗装替え	
	㊫	転落防止	アルミ製 □-40×25×3.0 取付	
	㊬	額縁・幕板 木製 カーテンボックス	下地調整の上、SOP塗装替え	
	㊭	カーテン	カーテン：ドレープ PR100 新設 カーテンレール：C型レール ステンレス 新設	
	㊮	木製棚	下地調整の上、UC塗装替え 天板：メラミン化粧板貼り	
	㊯	流し・実験台	人造石研ぎ出し：下地調整の上、エポキシ系塗床仕上 新設	
	㊰	掲示板	特殊発泡ビニル貼替え	
	㊱		既存のまま	

凡例（下地調整符号）

部位	符号	仕様
床	f 1	ビニル床シート貼り仕様 1、清掃 2、穴埋め等部分補修 汚れ、油脂、接着剤等除去 合成樹脂エマルジョン系充填材塗 (t 0.5~2.0mm程度)
	f 2	ビニル床シート貼り仕様 1、サンダー掛け 2、清掃 3、穴埋め等部分補修 汚れ、油脂、接着剤等除去 合成樹脂エマルジョン系充填材塗 (t 0.5~2.0mm程度)
	f 3	清掃
	f 4	プライマー塗り
	f 5	セルフレベリング（セメント系）
巾木	b 1	モルタル面 R C種
	b 2	木部 R C種
壁	w 1	モルタル面 R C種
天井	c 1	モルタル面 R C種
	c 2	L G S天井下地
梁型	g 1	モルタル・プaster面 R B種

凡例（建具）

AW	撤去建具	AW	改修建具
AW	新設建具	AW	既存のまま



凡例

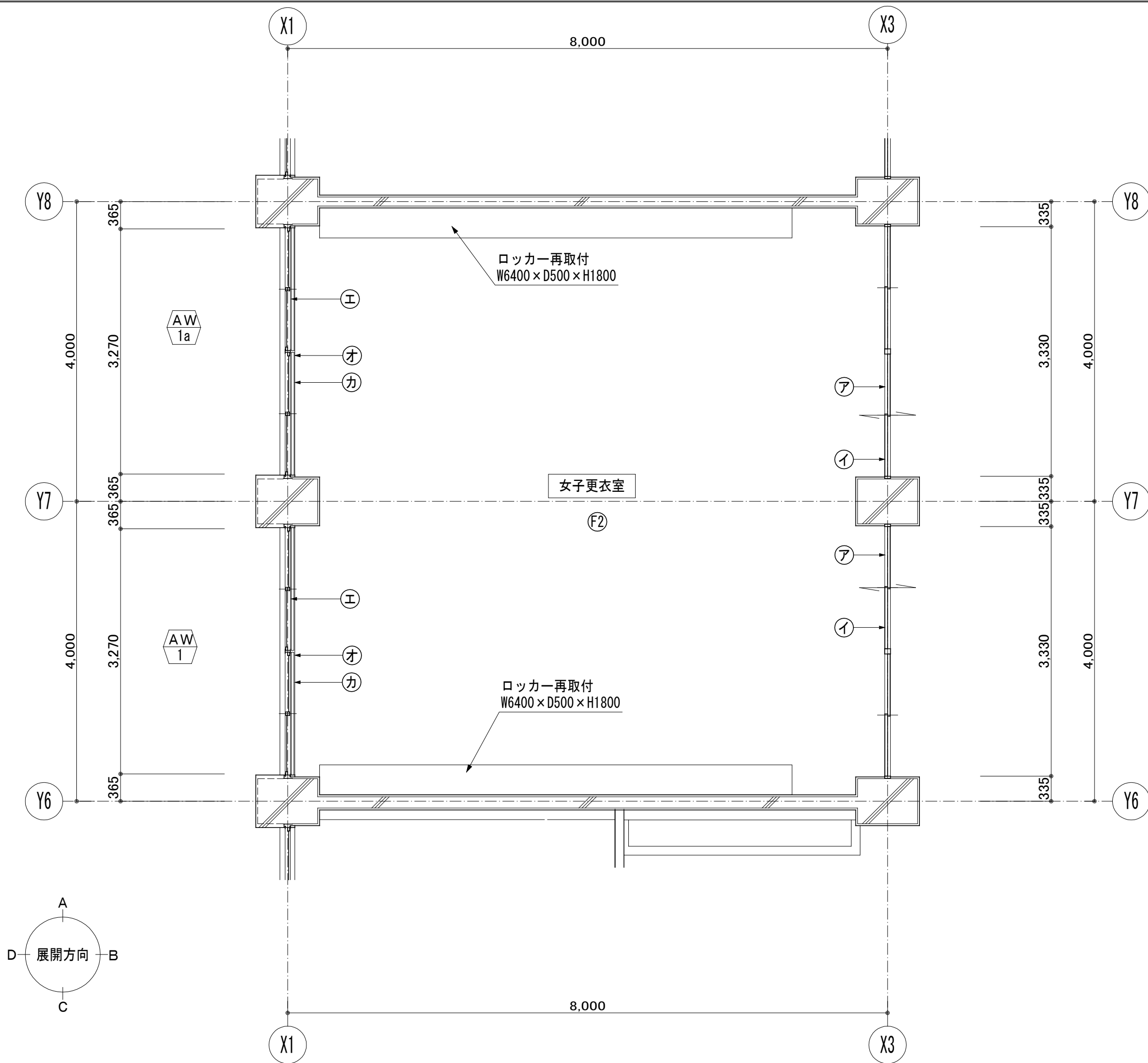
室名	図書室		
部位	符号	改修	現況
床	Ⓕ1	f1 ビニル床シート t=2.0貼り 新設	ビニル床タイル 既存のまま
	Ⓕ2	f2 ビニル床シート t=2.0貼り 新設	ビニル床シート 撤去
	Ⓕ3	f3 ビニル床シート t=2.0貼り 新設	フローリング貼り 既存のまま
巾木	Ⓖ1	b1 E P 塗装替え	モルタル塗り下地 E P 塗装
	Ⓖ2	b2 木製 SOP 塗装替え	木製 SOP 塗装
	Ⓖ3	b1 床材立上げ H=300	モルタル塗り下地 E P 塗装
	Ⓖ4	ビニル巾木 H=75 新設	ビニル巾木 H=75 撤去
壁	Ⓦ1	w1 E P 塗装替え	モルタル塗り下地 E P 塗装
	Ⓦ2	w2 しな合板 t=5.5+ビニルクロス貼り 新設	モルタル塗り
天井	Ⓒ1	c1 化粧石膏ボード t=9.5貼り 上貼り	化粧石膏ボード t=9.5貼り
	Ⓒ2	c2 化粧石膏ボード t=9.5貼り 新設	モルタル塗り下地 E P 塗装
梁型	Ⓖ1	g1 E P 塗装替え	モルタル塗り下地 E P 塗装
備考	符号	部位	仕上
	ア	学校関係切り	ステンレス敷居 新設 周囲モルタル補修
	イ	学校関係切り	出入口戸 新設 1800W×2000H
	ウ	鋼製建具	下地調整の上、SOP 塗装替え
	エ	転落防止	アルミ製 □-40×25×3.0 取付
	オ	額縁・幕板	下地調整の上、SOP 塗装替え
	カ	カーテン	カーテン：ドレープ PR100 新設 カーテンレール：C型レール ステンレス 新設
	ケ	木製棚	下地調整の上、UC 塗装替え 天板：メラミン化粧板貼り
	コ	流し・実験台	人造石研ぎ出し：下地調整の上、エポキシ系塗床仕上 新設
	セ	掲示板	特殊発泡ビニル貼替え
	ソ		既存のまま

凡例（下地調整符号）

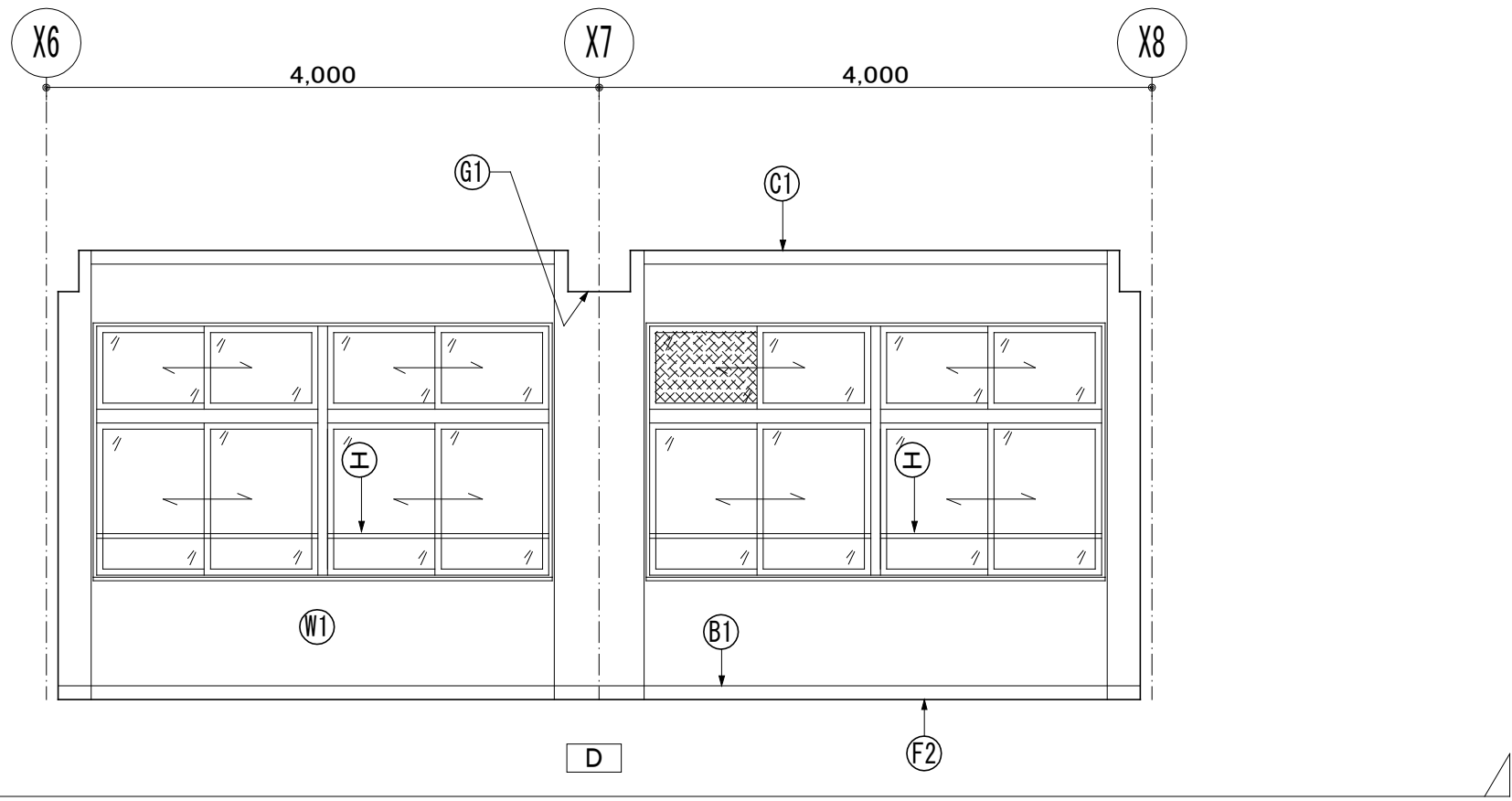
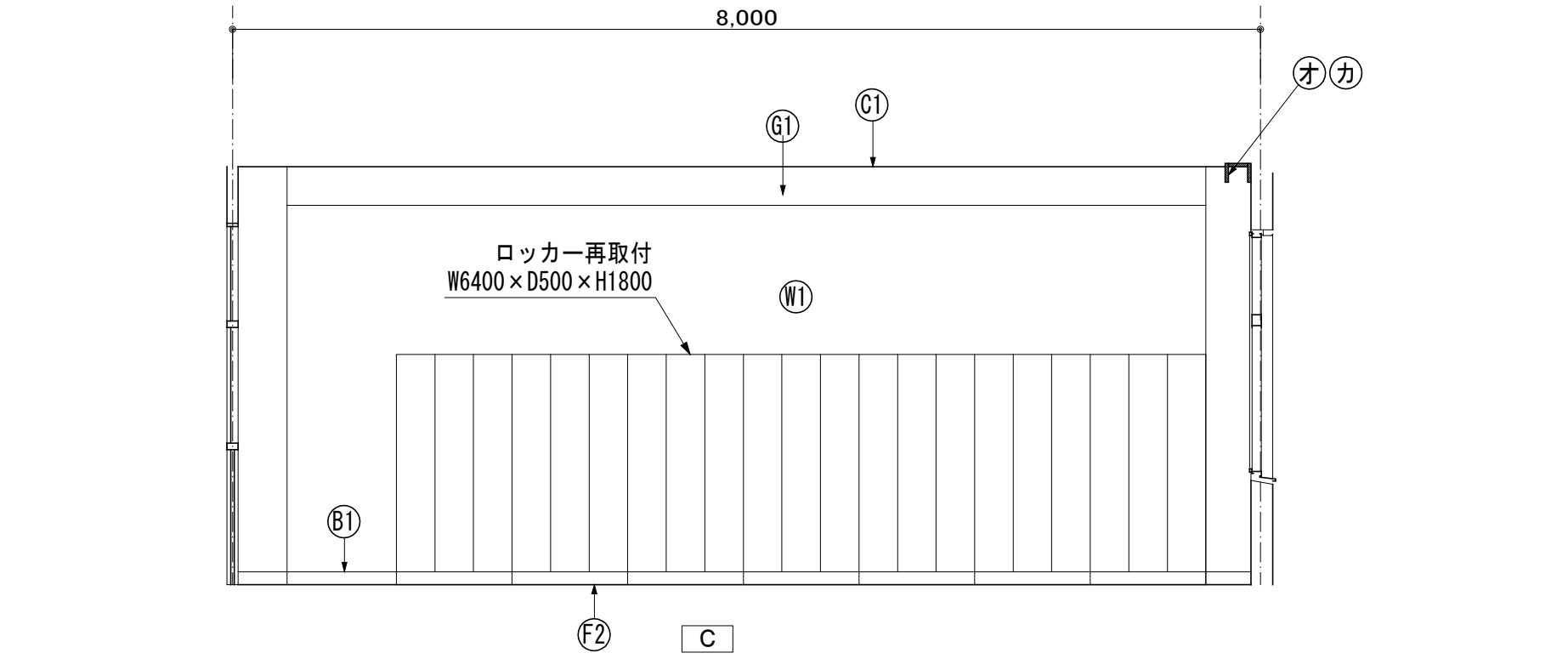
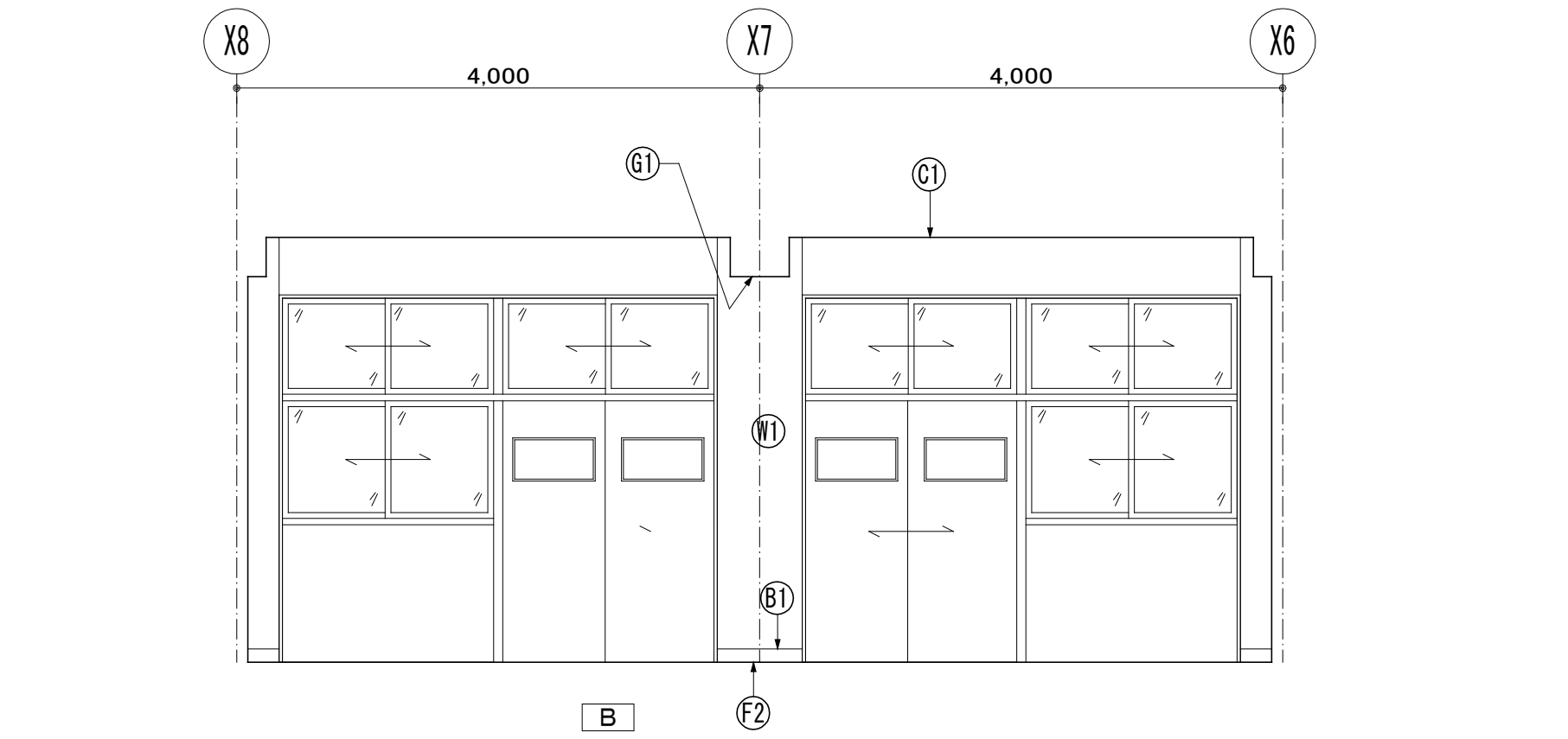
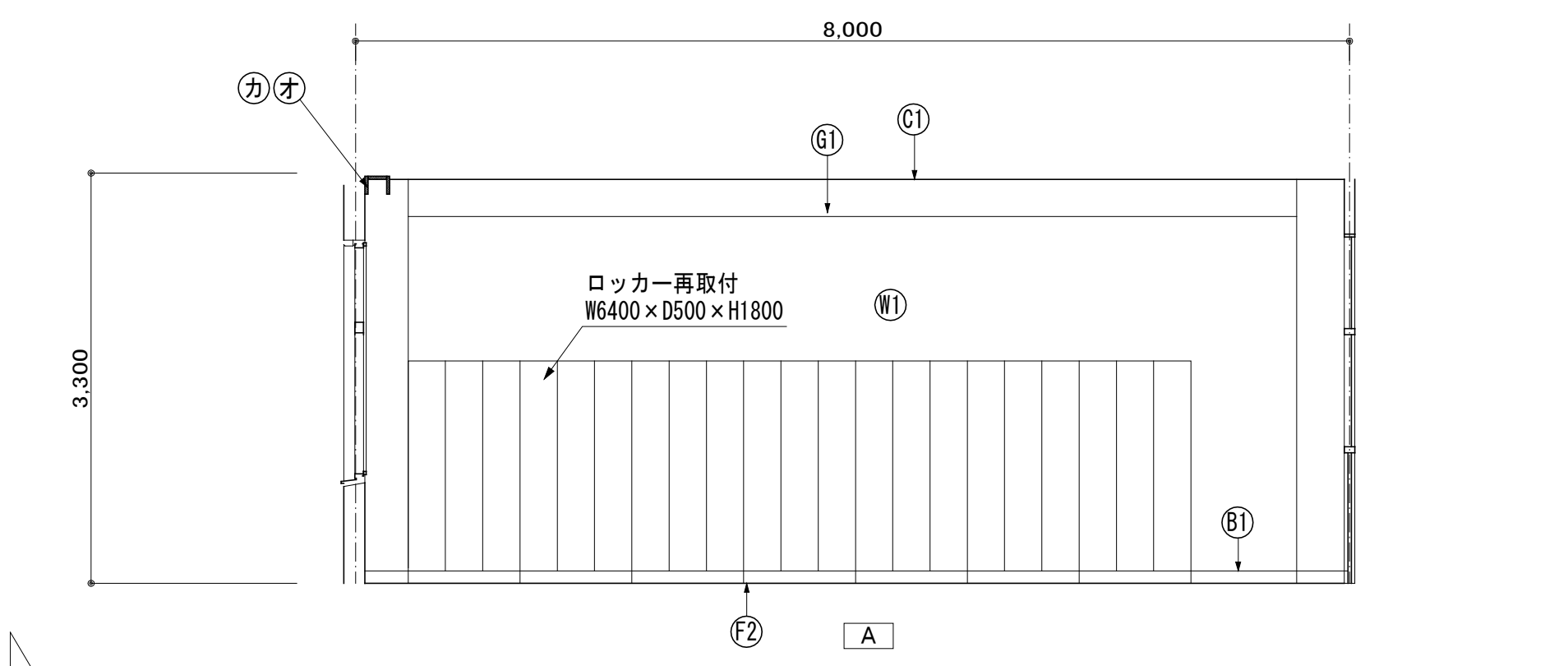
部位	符号	仕 様
床	f 1	ビニル床シート貼り仕様 1、清掃 2、穴埋め等部分補修 汚れ、油脂、接着剤等除去 合成樹脂エマルジョン系充填材塗 (t 0.5～2.0mm程度)
	f 2	ビニル床シート貼り仕様 1、サンダー掛け 2、清掃 3、穴埋め等部分補修 汚れ、油脂、接着剤等除去 合成樹脂エマルジョン系充填材塗 (t 0.5～2.0mm程度)
	f 3	清掃
	f 4	プライマー塗り
	f 5	セルフレベルリング（セメント系）
巾木	b 1	モルタル面 R C種
	b 2	木部 R C種
壁	w 1	モルタル面 R C種
柱型		
天井	c 1	モルタル面 R C種
	c 2	L G S 天井下地
梁型	g 1	モルタル・プaster面 R B種

凡例（建具）

AW	撤去建具	AW	改修建具
AW	新設建具	AW	既存のまま



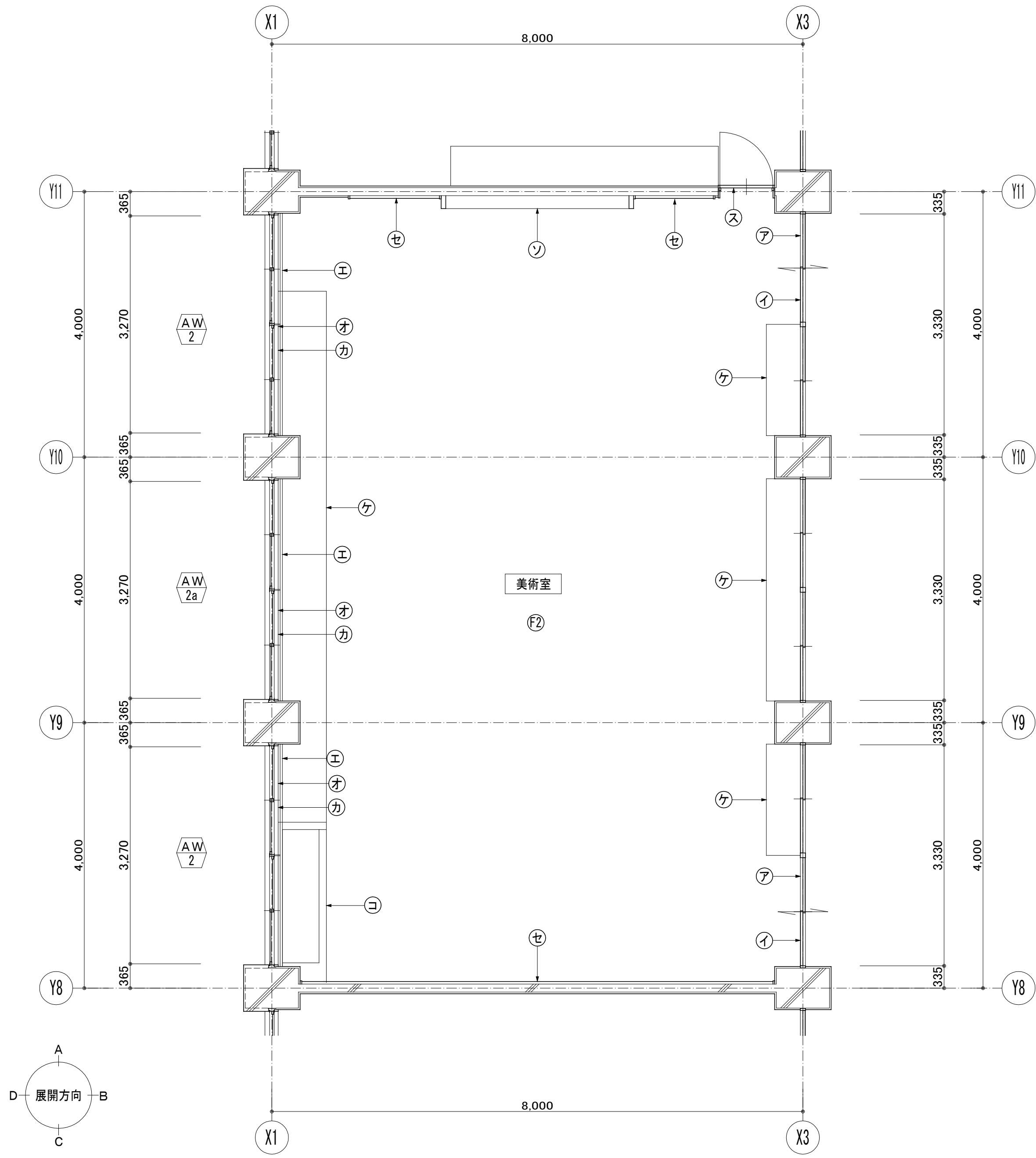
女子更衣室 平面詳細図 S=1/50



凡例			
室名	女子更衣室		
部位	符号	改修	現況
床	F1	f1 ビニル床シート t=2.0貼り 新設	ビニル床タイル 既存のまま
	F2	f2 ビニル床シート t=2.0貼り 新設	ビニル床シート 撤去
	F3	f3 ビニル床シート t=2.0貼り 新設	フローリング貼り 既存のまま
巾木	B1	b1 E P 塗装替え	モルタル塗り下地 E P 塗装
	B2	b2 木製 S O P 塗装替え	木製 S O P 塗装
	B3	b1 床材立上げ H=300	モルタル塗り下地 E P 塗装
	B4	ビニル巾木 H=75 新設	ビニル巾木 H=75 撤去
壁	W1	w1 E P 塗装替え	モルタル塗り下地 E P 塗装
	W2	w2 しな合板 t=5.5+ビニルクロス貼り 新設	モルタル塗り
天井	C1	c1 化粧石膏ボード t=9.5貼り 上貼り	化粧石膏ボード t=9.5貼り
	C2	c2 化粧石膏ボード t=9.5貼り 新設	モルタル塗り下地 E P 塗装
梁型	G1	g1 E P 塗装替え	モルタル塗り下地 E P 塗装
符号	部位	仕上	
備考	㊦	学校開仕切り	ステンレス敷居 新設 周囲モルタル補修
	㊧	学校開仕切り	出入口戸 新設 1800W×2000H
+	+	鋼製建具	下地調整の上、S O P 塗装替え
	+	転落防止	アルミ製 □-40×25×3.0 取付
+	+	顔縁・幕板	下地調整の上、S O P 塗装替え
	+	カーテン	カーテン：ドレープ PR100 新設 カートンレール：C型レール ステンレス 新設
+	+	木製棚	下地調整の上、U C 塗装替え 天板：メラミン化粧板貼り
	+	流し・実験台	人造石研ぎ出し：下地調整の上、エポキシ系塗床仕上 新設
+	+	掲示板	特殊発泡ビニル貼替え
	+		既存のまま

凡例 (下地調整符号)		
部位	符号	仕 様
床	f 1	ビニル床シート貼り仕様 1、清掃 汚れ、油脂、接着剤等除去 2、穴埋め等部分補修 合成樹脂エマルジョン系充填材塗 (t 0.5~2.0mm程度)
	f 2	ビニル床シート貼り仕様 1、サンダー掛け 汚れ、油脂、接着剤等除去 2、清掃 合成樹脂エマルジョン系充填材塗 (t 0.5~2.0mm程度)
	f 3	清掃
	f 4	プライマー塗り
	f 5	セルフレベリング (セメント系)
巾木	b 1	モルタル面 R C 種
	b 2	木部 R C 種
壁	w 1	モルタル面 R C 種
	w 2	モルタル面 R C 種
天井	c 1	モルタル面 R C 種
	c 2	L G S 天井下地
梁型	g 1	モルタル・プラスター面 R B 種

凡例 (建具)			
AW	撤去建具	AW	改修建具
AW	新設建具	AW	既存のまま



美術室 平面詳細図 S=1/50

凡例

室名	美術室			
部位	符号	下地調整	改修	現況
床	(F1)	f1	ビニル床シート t=2.0貼り 新設	ビニル床タイル 既存のまま
	(F2)	f2	ビニル床シート t=2.0貼り 新設	ビニル床シート 撤去
	(F3)	f3	ビニル床シート t=2.0貼り 新設	フローリング貼り 既存のまま
巾木	(B1)	b1	E P 塗装替え	モルタル塗り下地 E P 塗装
	(B2)	b2	木製 SOP 塗装替え	木製 SOP 塗装
	(B3)	b1	床材立上げ H=300	モルタル塗り下地 E P 塗装
	(B4)		ビニル巾木 H=75 新設	ビニル巾木 H=75 撤去
壁	(W1)	w1	E P 塗装替え	モルタル塗り下地 E P 塗装
	(W2)	w2	しな合板 t=5.5+ビニルクロス貼り 新設	モルタル塗り
天井	(C1)	c1	化粧石膏ボード t=9.5貼り 上貼り	化粧石膏ボード t=9.5貼り
	(C2)	c2	化粧石膏ボード t=9.5貼り 新設	モルタル塗り下地 E P 塗装
	(C3)		ロックウール吸音板 t=9貼り 上貼り	ロックウール吸音板 t=9貼り
梁型	(G1)	g1	E P 塗装替え	モルタル塗り下地 E P 塗装

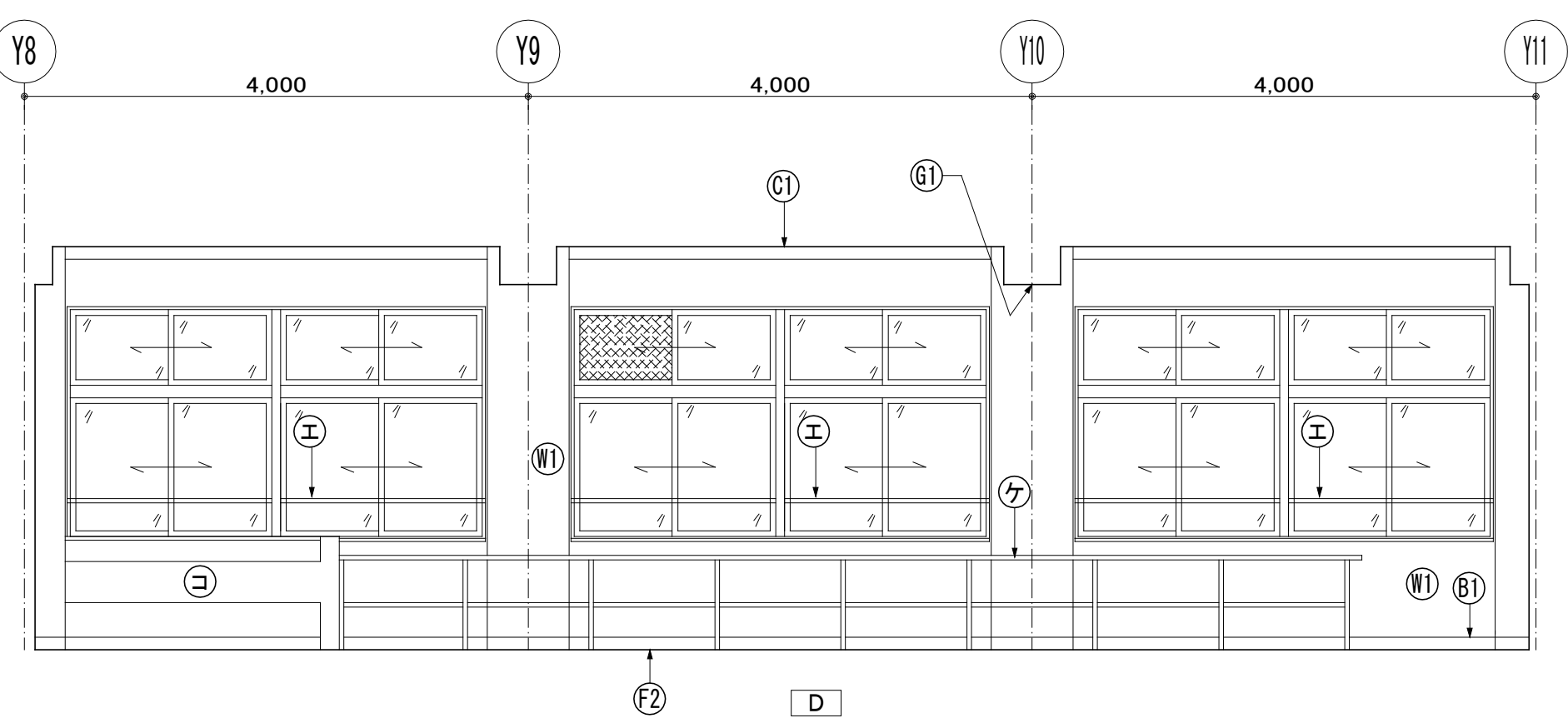
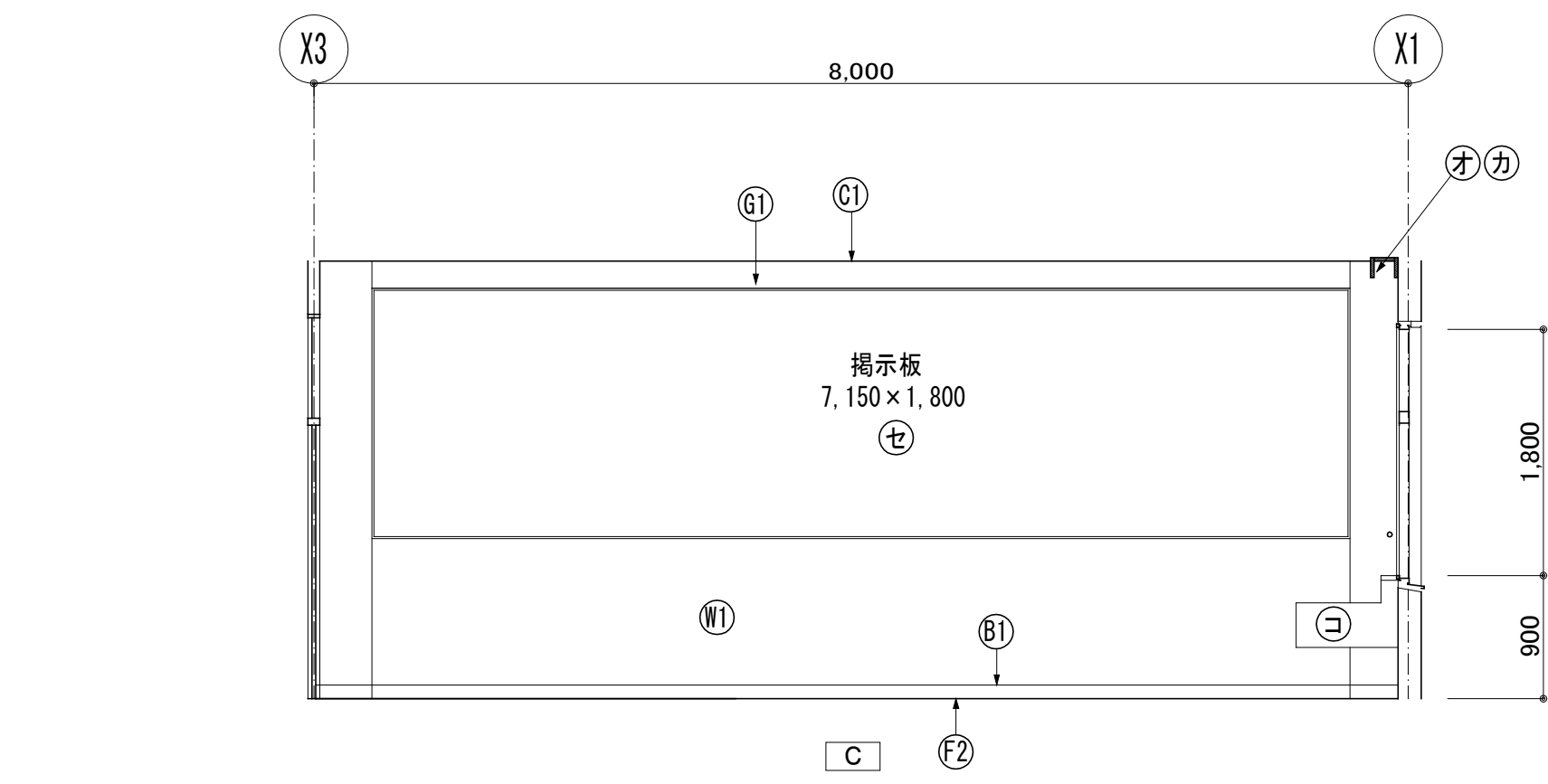
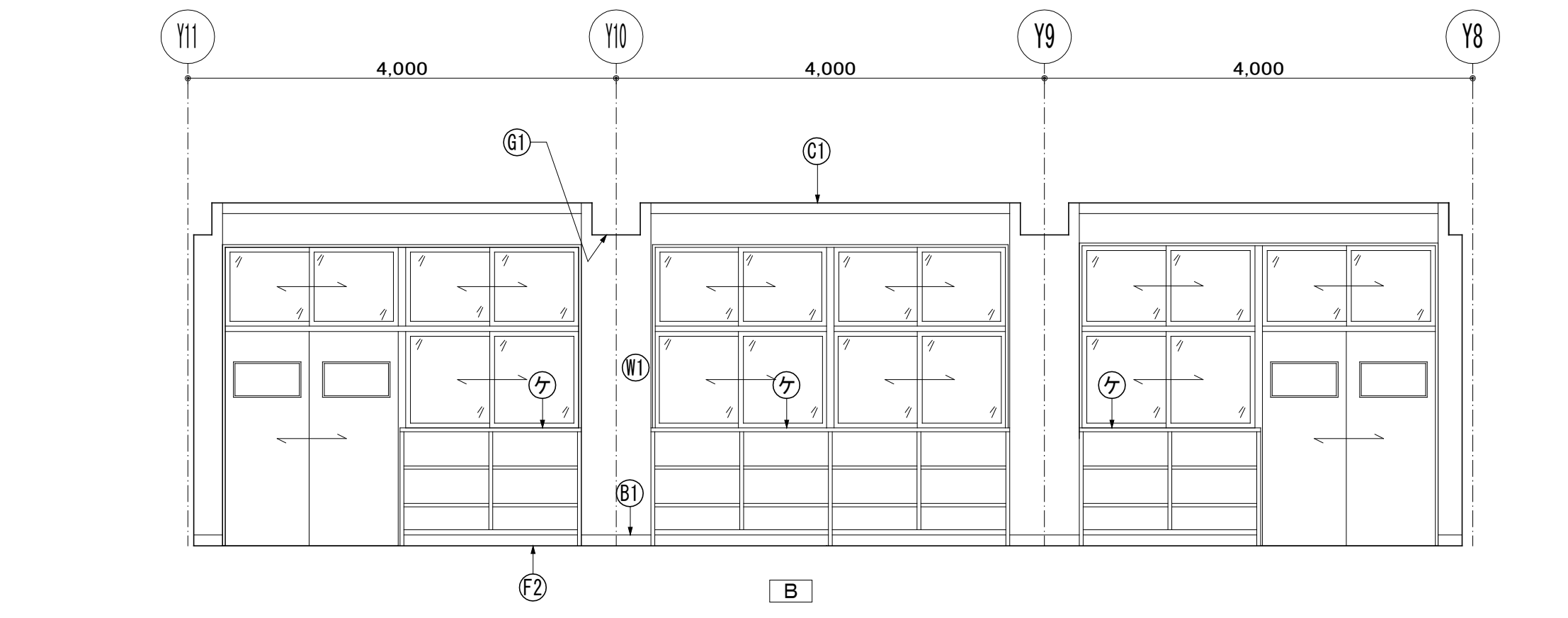
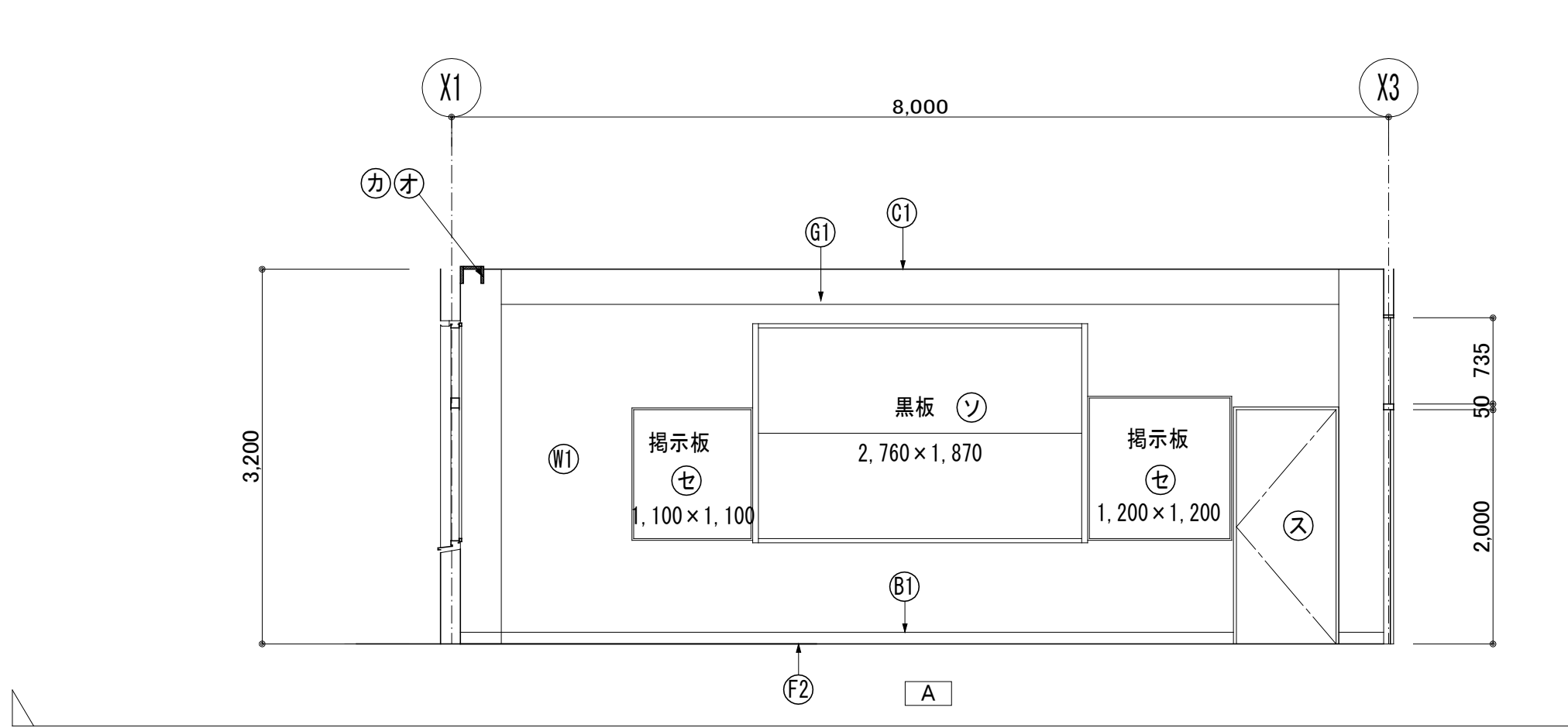
符号	部位	仕上
(ア)	学校開仕切り	ステンレス敷居 新設 周囲モルタル補修
(イ)	学校開仕切り	出入口戸 新設 1800W×2000H
(ウ)	鋼製建具	下地調整の上、SOP塗装替え
(エ)	転落防止	アルミ製 □-40×25×3.0 取付
(オ)	額縁・幕板	下地調整の上、SOP塗装替え
(カ)	カーテン	カーテン：ドレープ PR100 新設 カーテンレール：C型レール ステンレス 新設
(ケ)	木製棚	下地調整の上、UC塗装替え 天板：メラミン化粧板貼り
(コ)	流し・実験台	人造石研ぎ出し：下地調整の上、エポキシ系塗床仕上 新設
(ク)	木製建具	下地調整の上、SOP塗装替え
(セ)	掲示板	特殊発泡ビニル貼替え
(ソ)		既存のまま

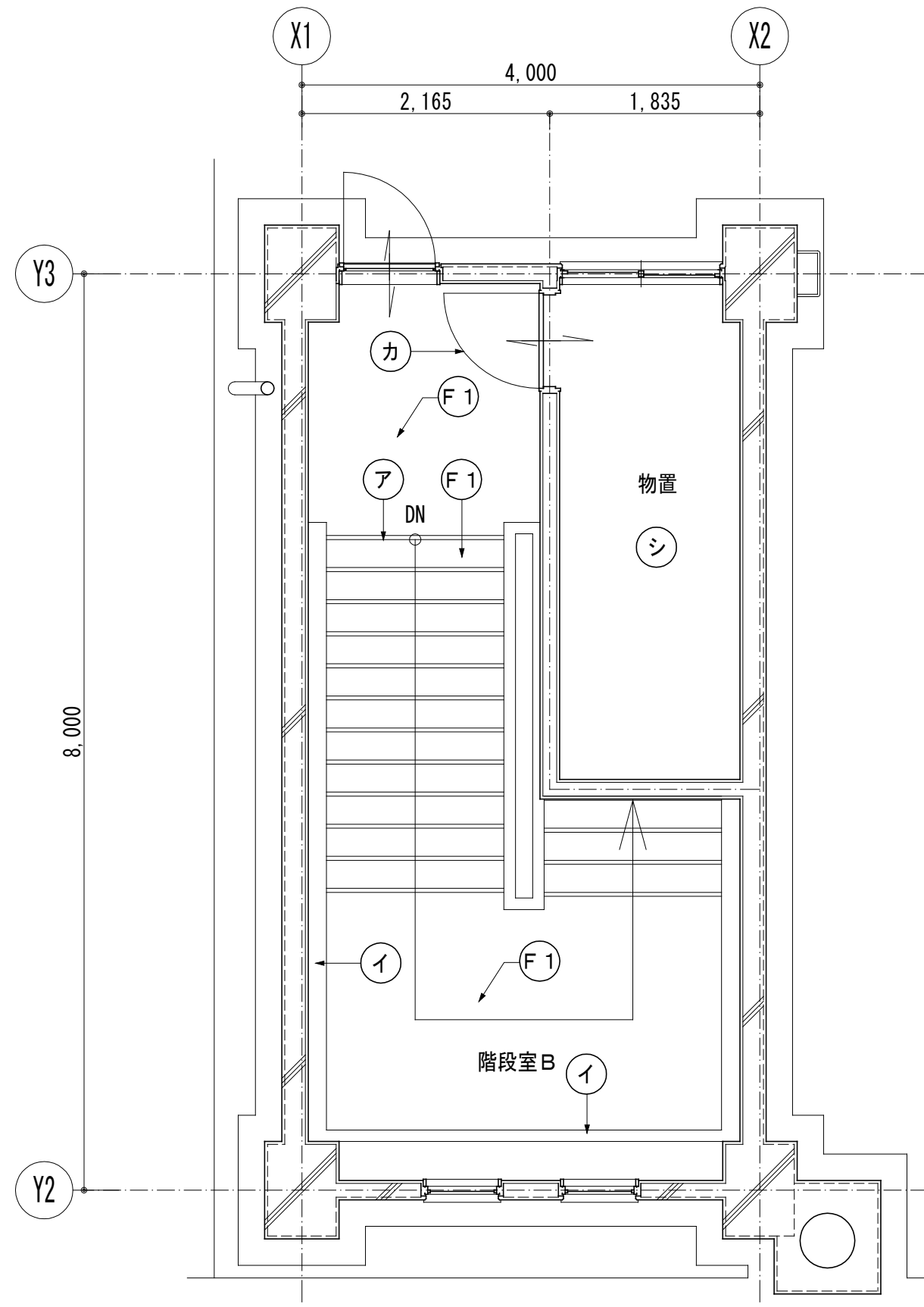
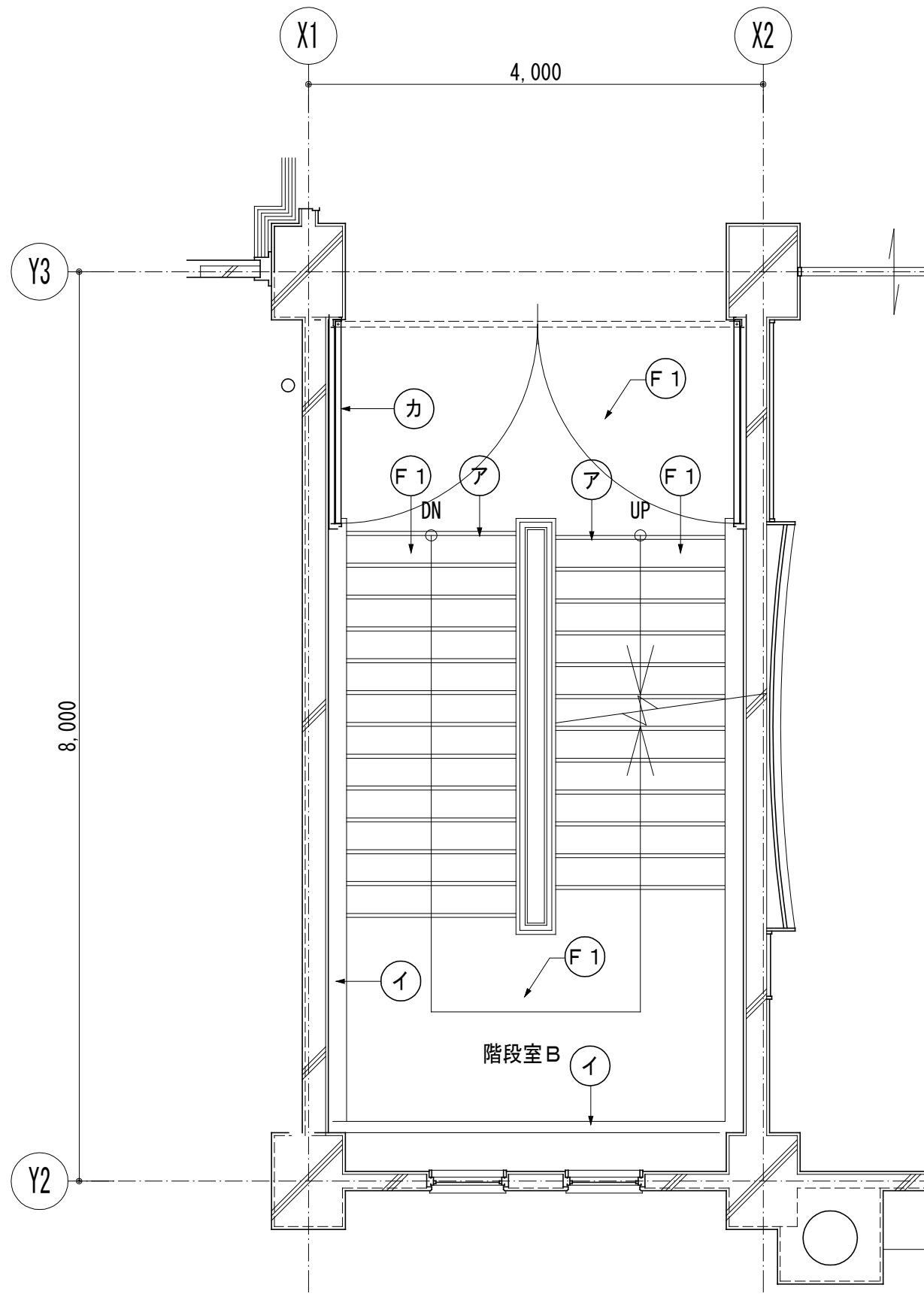
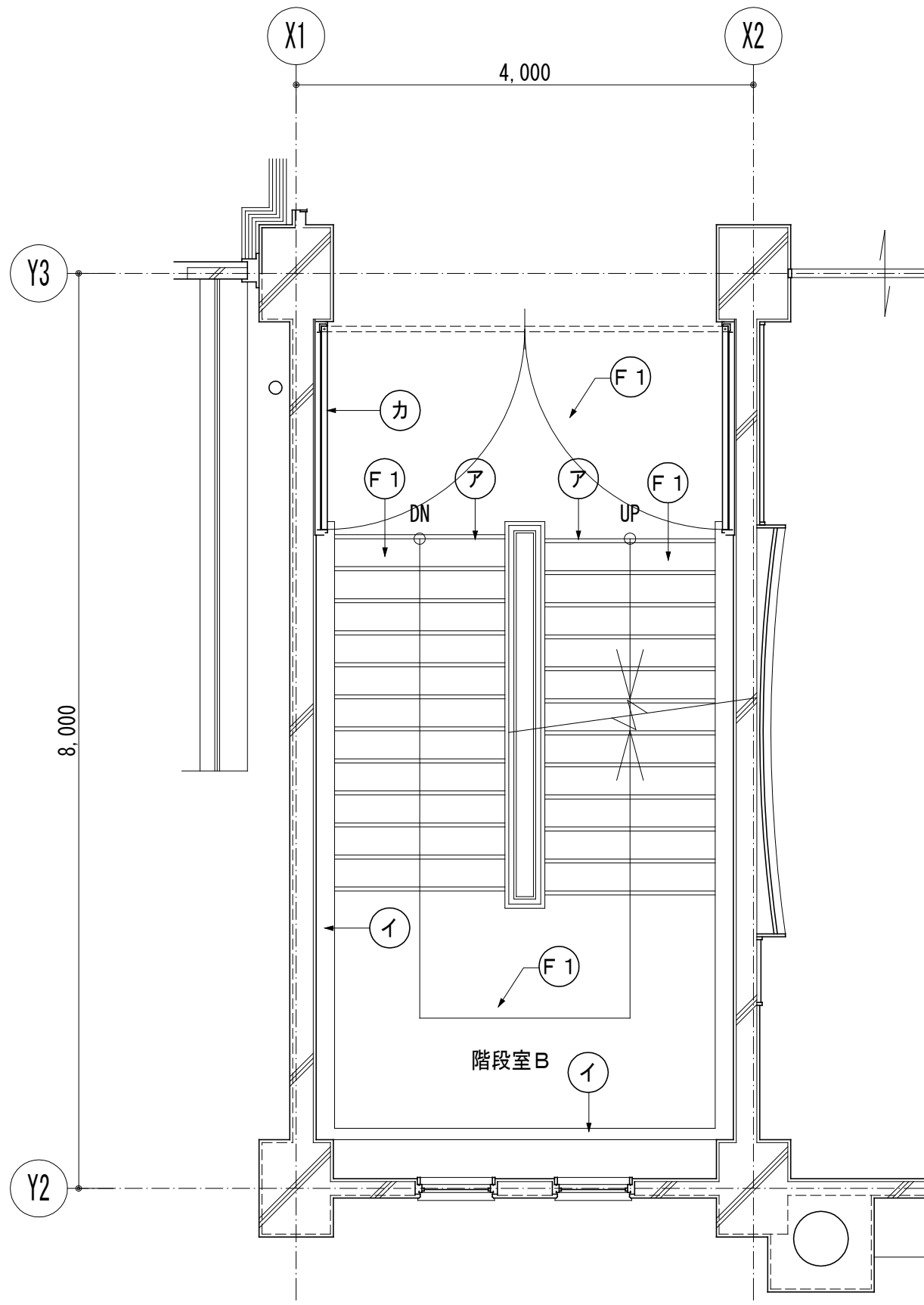
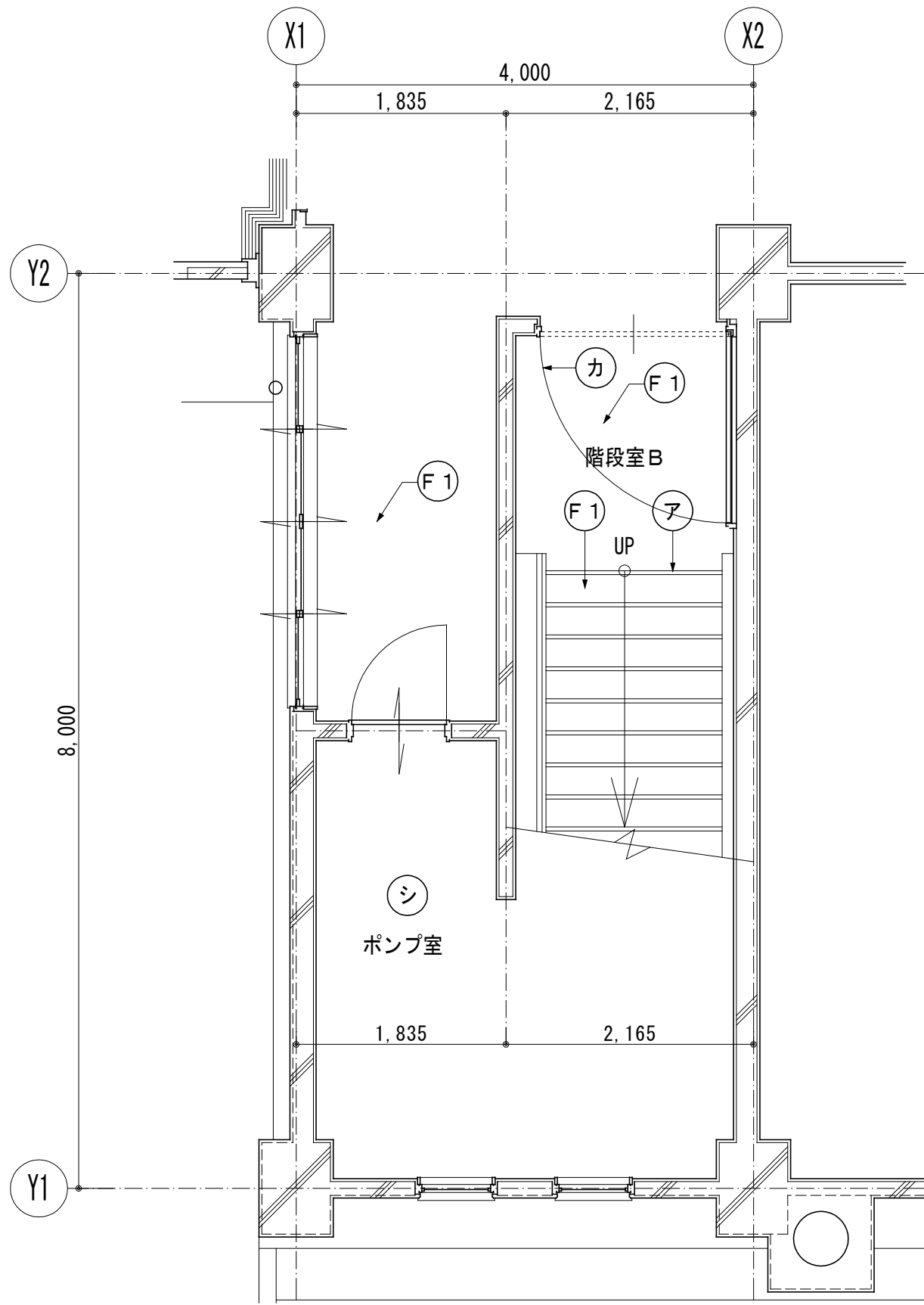
凡例 (建具)

AW	撤去建具	AW	改修建具
AW	新設建具	AW	既存のまま

凡例 (下地調整符号)

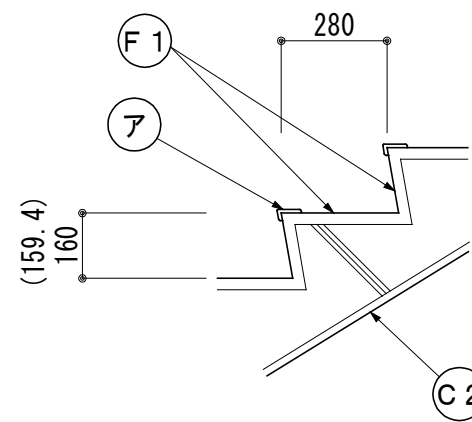
部位	符号	仕様
床	f 1	ビニル床シート貼り仕様 1、清掃 汚れ、油脂、接着剤等除去 2、穴埋め等部分補修 合成樹脂エマルジョン系充填材塗 (t 0.5~2.0mm程度)
	f 2	ビニル床シート貼り仕様 1、サンダー掛け 2、清掃 汚れ、油脂、接着剤等除去 3、穴埋め等部分補修 合成樹脂エマルジョン系充填材塗 (t 0.5~2.0mm程度)
	f 3	清掃
	f 4	プライマー塗り
	f 5	セルフレベリング (セメント系)
巾木	b 1	モルタル面 RC種
	b 2	木部 RC種
壁	w 1	モルタル面 RC種
	w 2	木部 RC種
天井	c 1	モルタル面 RC種
	c 2	LGS天井下地
梁型	g 1	モルタル・プaster面 RB種



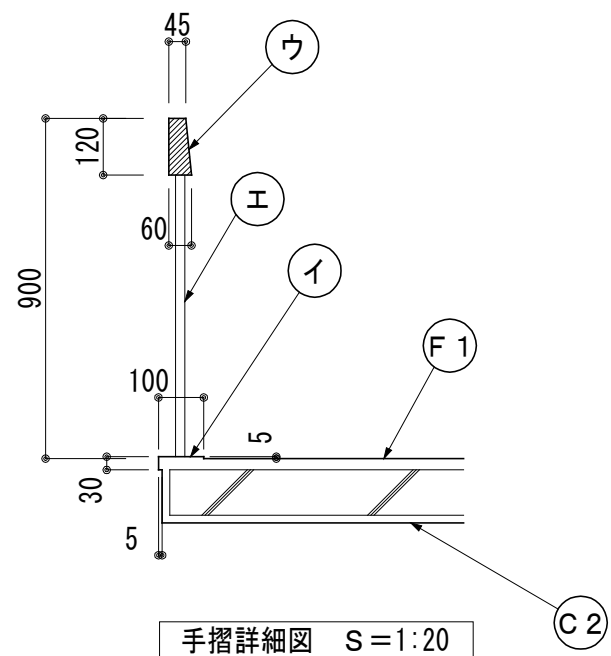


改修リスト 特記無きものは下記による。

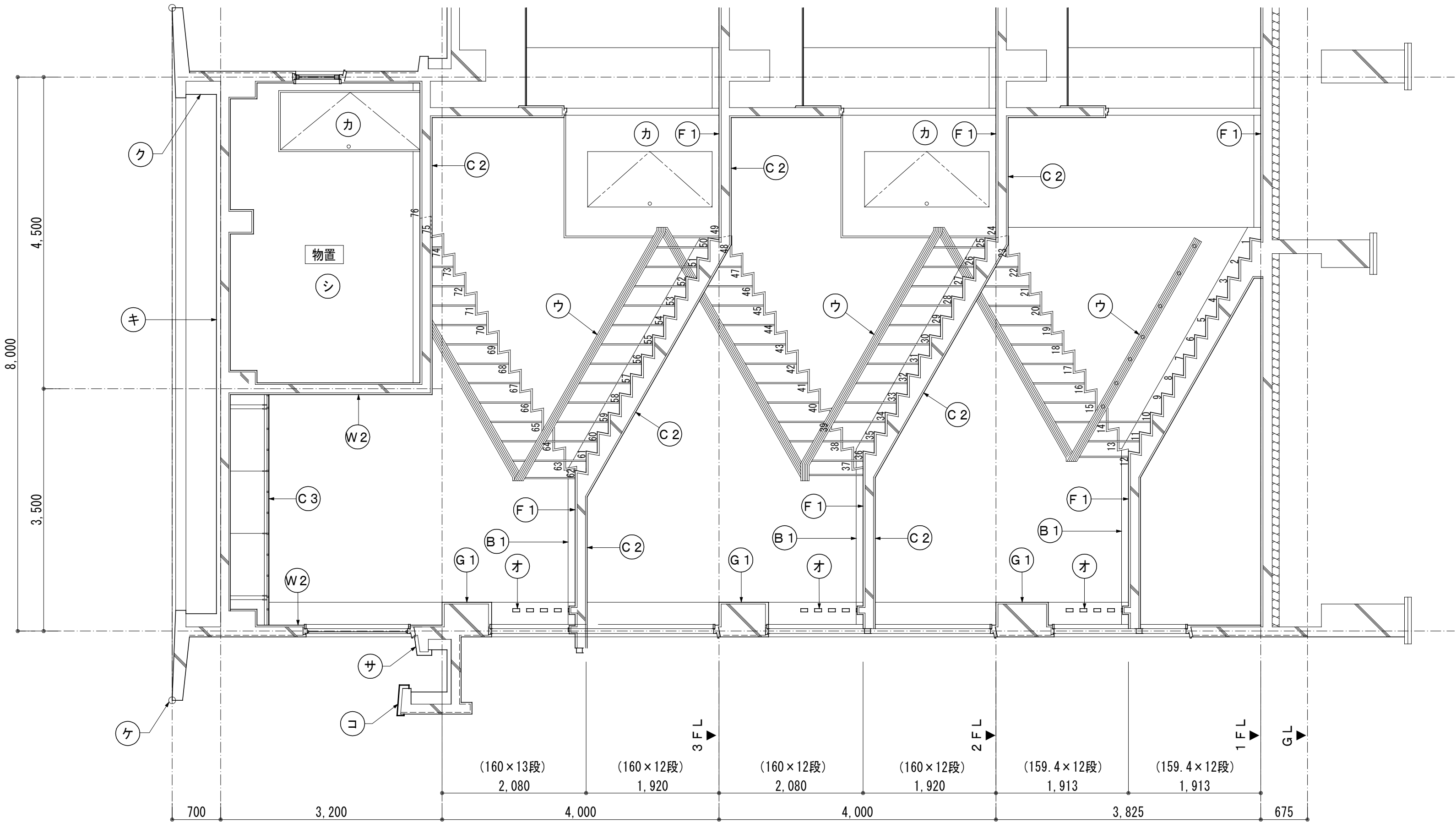
室名	改修	現況
部 位 符 号	改 修	現 況
床 (F1)	踊場・踏面・蹴込 下地調整の上 ビニル床シートt2.0貼り	ビニル床シート貼り 撤去
巾 木 (B1)	下地調整の上 E P 塗装替え	モルタル塗り金ごて H=100 E P 塗装
壁 (W2)	下地調整の上 E P 塗装替え	モルタル塗り金ごて E P 塗装
梁型 (G1)	下地調整の上 E P 塗装替え	プラスター塗り金ごて E P 塗装
天井 (C1)	下地調整の上 E P 塗装替え	プラスター塗り金ごて E P 塗装
上裏 (C2)	下地調整の上 E P 塗装替え	プラスター塗り金ごて E P 塗装
天井 (C3)	LGS天井下地組、化粧石膏ボードt=9.5貼り 新設	木毛セメント板t=20下地、白セメント吹付け
段 鼻 (A)	ノンスリップW50 (ゴムタイヤ付) カバー工法	ステンレスノンスリップ 厚型 W=35
ボーダー (I)	下地調整の上 E P 塗装替え	モルタル塗り金ごて E P 塗装
手 摺 (U)	下地調整の上 U C 塗装替え	木製 60×150 U C 塗装
手摺子 (E)	下地調整の上 S O P 塗装替え	□-21×21×1.2 S O P 塗装
衝突防止 (O)	下地調整の上 S O P 塗装替え	□-100×50×2.3 S O P 塗装
鋼製建具 (カ)	下地調整の上 S O P 塗装替え	S O P 塗装
屋根 (キ)	平部 上掛け X-1脱気工法 機械的固定工法 環境対応型	平部 X-1 脱気工法
屋根 (ク)	立上り部 上掛け X-2工法 環境対応型	立上り部 X-2工法
端金物 (ケ)	アルミアングル L-1.7×40×100	
笠木 (コ)	アルミ笠木W=450 再取付	
水切 (サ)	アルミ水切り W=200 再取付	
(シ)	既存のまま	



踏面詳細図 S=1:20



手摺詳細図 S=1:20

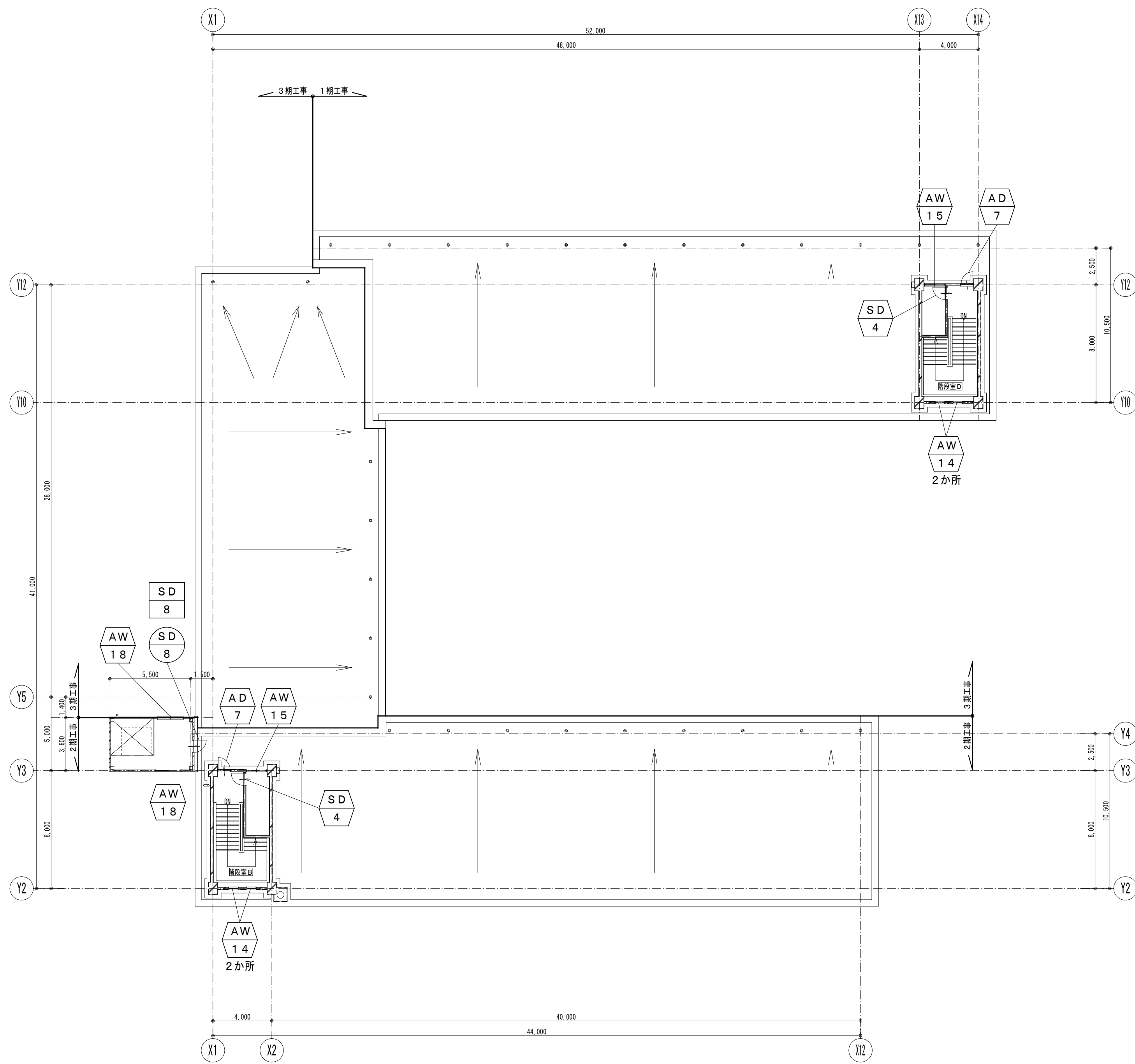




3階建具配置図 S=1/200

凡例

AW	撤去建具	AW	新設建具	AW	改修建具	AW	既存のまま
----	------	----	------	----	------	----	-------



R 3階建具配置図 S=1/200

				承認	設計	作図	縮尺 A1:1/200 A3:1/400 作図年月日 2024.10	工事名称 阿賀津川中学校校舎長寿命化改修 建築工事	図面番号 7 7
								図面名称 3階・塔屋建具符号図	No.

符号・位置・数量	A-1	AD 1	生徒昇降口	1期	—	A-1	AD 1	生徒昇降口	1期	—	A-2	AD 2	職員玄関	1期	—	A-3・5	AD 3-1	1F廊下1(1)、理科室(1) 技術室(1)	1期	1	A-4・6	AD 3-2	1F廊下1(1)、1F廊下2(1) 技術室(1)	1期	—																																																																																																																																																																																																																										
				2期	1				2期	1				2期	2				2期	2																																																																																																																																																																																																																															
				3期	—				3期	—				3期	—				3期	1																																																																																																																																																																																																																															
改修内容	改修前	扉・方立・無目・ガラス撤去			計	1	改修後		カバー工法	計	1	改修前		扉・方立・無目・ガラス撤去			計	1	改修後	カバー工法	計	3	改修前	障子・方立・無目・下枠・ガラス撤去			計	3																																																																																																																																																																																																																							
改修後	カバー工法			計	1	改修後	カバー工法			計	1	改修後	カバー工法			計	1	改修後	カバー工法			計	3	改修後	カバー工法			計	3																																																																																																																																																																																																																						
形状・寸法				70					70				70				70				70				70				70				70				70				70				70				70				70				70				70				70				70				70				70				70				70				70				70				70				70				70				70				70				70				70				70				70				70				70				70				70				70				70				70				70				70				70				70				70				70				70				70				70				70				70				70				70				70				70				70				70				70				70				70				70		

符号・位置・数量		A-16		A-20		A-20		A-20		A-20		A-20		A-20		A-20		
		AW 4a		普通教室3組		AW 5		技術室		AW 5a		2F普通教室(3組A)、3F普通教室(1-1)		AW 6a		普通教室1-1		
		1期	—	1期	—	1期	—	1期	1	1期	1	1期	1	1期	1	1期	—	
		2期	1	2期	1	2期	1	2期	1	2期	1	2期	1	2期	1	2期	1	
改修内容	改修前	障子・ガラス撤去		3期	—	改修前	障子・方立・無目・ガラス撤去		3期	—	改修前	障子・方立・無目・ガラス撤去		3期	—	改修前	障子・方立・無目・ガラス撤去	
	改修後	カバー工法		計	1	改修後	カバー工法		計	1	改修後	カバー工法		計	2	改修後	カバー工法	
形状・寸法			□内数値は改修寸法とする				□内数値は改修寸法とする				□内数値は改修寸法とする				□内数値は改修寸法とする			
型式 見込	2段引違い窓		7 0		2段引違い4連窓		7 0		引違い2段4連窓		7 0		引違い2段4連窓		7 0		7 0	
材料 仕上	アルミ				アルミ				アルミ				アルミ					
硝子	現況：FL3 改修：FL3・A6・FL3				現況：FL3 改修：FL3・A6・FL3				現況：FL3 改修：FL3(廊下) FL3・A6・FL3(保健室)				現況：FL3 改修：FL3・A6・FL3					
金物	附属金物一式				附属金物一式				附属金物一式				附属金物一式					
備考	網戸 参考：FNS 7 0 P				網戸 参考：FNS 7 0 P				網戸 参考：FNS 7 0 P				網戸 参考：FNS 7 0 P				網戸 参考：FNS 7 0 P	

符号・位置・数量		AW 7		1F・2F・3Fトイレ		1期		2		AW 8		1F・2Fトイレ		1期		1		AW 9		音楽室		AW 10		1F・2Fトイレ		1期		3		AW 11		階段室A・B・C・D		1期		4		AW 12		階段室A・B・C・D		1期		8		AW 13		音楽室		1期		1																																																																															
		2期		—		A-21		2期		—		A-26		2期		—		A-26		2期		—		A-28		2期		—		A-28		2期		—		A-28		2期		—		A-28		2期		—																																																																																					
改修内容		改修前	障子・無目・ガラス撤去		3期	3		改修前	障子・ガラス撤去		3期	2		改修前	既存のまま		3期	—		改修前	障子・ガラス撤去		3期	—		改修前	無目・ガラス撤去		3期	—		改修前	無目・ガラス撤去		3期	—		改修前	障子・方立・無目・ガラス撤去		3期	—																																																																																									
		改修後	カバー工法		計	5		改修後	カバー工法		計	3		改修後			計	1		改修後	カバー工法		計	3		改修後	カバー工法		計	8		改修後	カバー工法		計	16		改修後	カバー工法		計	1																																																																																									
形状・寸法																																																																																																																																			
		□内数値は改修寸法とする										□内数値は改修寸法とする										□内数値は改修寸法とする										□内数値は改修寸法とする										□内数値は改修寸法とする										□内数値は改修寸法とする																																																																															
型式 見込		滑り出し2段窓										7 0										引違い窓 <td colspan="10">7 0</td> <th colspan="2">引違い2連窓<td colspan="10">7 0</td><th colspan="2">F i X 2段窓<td colspan="10">7 0</td><th colspan="2">F i X 2段窓<td colspan="10">7 0</td><th colspan="2">片引き2段2連窓<td colspan="10">7 0</td></th></th></th></th>		7 0										引違い2連窓 <td colspan="10">7 0</td> <th colspan="2">F i X 2段窓<td colspan="10">7 0</td><th colspan="2">F i X 2段窓<td colspan="10">7 0</td><th colspan="2">片引き2段2連窓<td colspan="10">7 0</td></th></th></th>		7 0										F i X 2段窓 <td colspan="10">7 0</td> <th colspan="2">F i X 2段窓<td colspan="10">7 0</td><th colspan="2">片引き2段2連窓<td colspan="10">7 0</td></th></th>		7 0										F i X 2段窓 <td colspan="10">7 0</td> <th colspan="2">片引き2段2連窓<td colspan="10">7 0</td></th>		7 0										片引き2段2連窓 <td colspan="10">7 0</td>		7 0																																																											
材料 仕上		アルミ										アルミ										アルミ										アルミ										アルミ										アルミ										アルミ										アルミ										アルミ										アルミ										アルミ										アルミ																			
硝子		現況：FW6.8 改修：FW6.8・A6・FW6.8										現況：FW6.8 改修：FW6.8・A6・FW6.8										現況：FW6.8 改修：FW6.8・A6・FW6.8										現況：FW6.8 改修：FW6.8・A6・FW6.8										現況：FW6.8 改修：FW6.8・A6・FW6.8										現況：FL3 改修：FL3・A6・FL3										現況：FL3 改修：FL3・A6・FL3										現況：FL3 改修：FL3・A6・FL3										現況：FL3 改修：FL3・A6・FL3										現況：FL3 改修：FL3・A6・FL3										現況：FL3 改修：FL3・A6・FL3																													
金物		附属金物一式										附属金物一式										附属金物一式										附属金物一式										附属金物一式										附属金物一式										附属金物一式										附属金物一式										附属金物一式										附属金物一式										附属金物一式										附属金物一式																			
備考		網戸 参考：FNS 7 0 P										網戸 参考：FNS 7 0 P										網戸 参考：FNS 7 0 P										網戸 参考：FNS 7 0 P										網戸 参考：FNS 7 0 P										網戸 参考：FNS 7 0 P										網戸 参考：FNS 7 0 P										網戸 参考：FNS 7 0 P										網戸 参考：FNS 7 0 P										網戸 参考：FNS 7 0 P										網戸 参考：FNS 7 0 P										網戸 参考：FNS 7 0 P										網戸 参考：FNS 7 0 P									

符号・位置・数量	AW 1 3g		音楽室	1期	2	AW 1 4		階段室B・D	1期	2	AW 1 5		塔屋	1期	1	AW 1 6		1Fエレベーターホール	1期	—	AW 1 7		2・3Fエレベーターホール	1期	—	AW 1 8		RFエレベーターホール	1期	—	AW 1 9		生徒指導室	1期	1
				2期	—				2期	2				2期	1				2期	1				2期	4				2期	2			2期	—	
改修内容	改修前	障子・方立・無目・ガラス撤去		3期	—	改修前	ガラス撤去		3期	—	改修前	障子・方立・無目・ガラス撤去		3期	—	改修前	障子・方立・無目・ガラス撤去		3期	—	改修前	障子・方立・無目・ガラス撤去		3期	—	改修前	障子・方立・無目・ガラス撤去		3期	—	改修前	障子・ガラス撤去		3期	—
	改修後	カバー工法		計	2	改修後	カバー工法		計	4	改修後	カバー工法		計	2	改修後	カバー工法		計	1	改修後	カバー工法		計	4	改修後	カバー工法		計	2	改修後	カバー工法		計	1
形状・寸法																																			
	□内数値は改修寸法とする			□内数値は改修寸法とする			□内数値は改修寸法とする			内数値は改修寸法とする			内数値は改修寸法とする			内数値は改修寸法とする			内数値は改修寸法とする			□内数値は改修寸法とする													
型式 見込	片引き2段2連窓			7 0			F i X窓	7 0			引違い窓	7 0			2段引違い窓	7 0			2段引違い窓	7 0			引違い窓	7 0			引違い窓	7 0							
材料 仕上	アルミ						アルミ				アルミ				アルミ				アルミ				アルミ				アルミ								
硝子				現況：FL3 改修：FL3・A6・FL3			現況：FL3 改修：FL3・A6・FL3				現況：FL3 改修：FL3・A6・FL3				現況：FL3 改修：FL3・A6・FL3				現況：FL3 改修：FL3・A6・FL3				現況：FL3 改修：FL3・A6・FL3				現況：FL3 改修：FL3・A6・FL3								
金物	附属金物一式			附属金物一式			附属金物一式	附属金物一式			附属金物一式	附属金物一式			附属金物一式	附属金物一式			附属金物一式	附属金物一式			附属金物一式	附属金物一式			附属金物一式	附属金物一式							
備考	参考：FNS 7 0 P			参考：FNS 7 0 P			参考：FNS 7 0 P	参考：FNS 7 0 P			網戸 参考：FNS 7 0 P	網戸 参考：FNS 7 0 P			網戸 参考：FNS 7 0 P	網戸 参考：FNS 7 0 P			網戸 参考：FNS 7 0 P	網戸 参考：FNS 7 0 P			網戸 参考：FNS 7 0 P	網戸 参考：FNS 7 0 P			網戸 参考：FNS 7 0 P	網戸 参考：FNS 7 0 P							

凡例

符号・位置・数量		SD 1-1		1F階段室B・C・D		1期	2	SD 1-2		1F階段室A		1期	—	SD 2		2・3F階段室A・B・C・D		1期	4	SD 3		機械室		1期	—	SD 4		塔屋物入		1期	1	SD 5		DS		1期	—	SD 6		煙突灰取り出し口（機械室）		1期	—																																									
		改修内容		改修前		3期	—	改修前		3期	—	改修前		3期	—	改修前		3期	—	改修前		3期	—	改修前		3期	—	改修前		3期	—	改修前		3期	1	改修前		3期	—																																													
		改修後	SOP塗装替え、建付け調整			計	3	改修後	SOP塗装替え、建付け調整			計	1	改修後	SOP塗装替え、建付け調整			計	8	改修後	SOP塗装替え、建付け調整			計	1	改修後	SOP塗装替え、建付け調整			計	2	改修後	SOP塗装替え、建付け調整			計	1	改修後	SOP塗装替え、建付け調整			計	1																																									
形状・寸法																																																																																				
型式 見込	子扉付片開き扉						100						子扉付片開き扉						100						子扉付両開き扉						100						両開き扉						86						片開き扉						86						片開き扉						86						片開き扉						86					
材料 仕上																																																																																				
硝子																																																																																				
金物																																																																																				
備考	防火設備 常開 煙感連動												防火設備 常開 煙感連動												防火設備 常開 煙感連動												マスターキー対応												マスターキー対応																																			
符号・位置・数量		SD 7		薬品庫（理科準備室）		1期	1	SD 8		エレベータ機械室		1期	—					1期						1期						1期						1期		WD 1		各所		1期	5																																									
		改修内容		改修前		3期	—	改修前	撤去（枠共）			3期	—	改修前		3期		改修前		3期		改修前		3期		改修前		3期		改修前		3期		改修前		3期		改修前		3期	3																																											
		改修後	SOP塗装替え、建付け調整			計	1	改修後	新規取付			計	1	改修後				計		改修後				計		改修後				計		改修後				計		改修後	SOP塗装替え、建付け調整			計	9																																									
形状・寸法																																																																																				
型式 見込	両開き2連扉						86						片開き扉						86																																																																	
材料 仕上													スチール						SOP塗装																																																																	
硝子													シリンダー錠、ドアチェック																																																																							
金物																																																																																				
備考													マスターキー対応																																																																							
符号・位置・数量		WD 2		放送機械室、音楽準備室 被服準備室		1期	2	WD 3		音楽室		1期	2	WD 4		校長室、保健室		1期	1	WD 5		C階段下物入れ		1期	1	W 1		用務員室		1期	—	W 2		男子休憩室		1期	—	W 3		男子休憩室押入		1期	—																																									
		改修内容		改修前		3期	1	改修前		3期	—	改修前		3期	—	改修前		3期	1	改修前		3期		改修前		3期		改修前		3期	1	改修前		3期	1	改修前		3期	1	改修前		3期	1																																									
		改修後	SOP塗装替え、建付け調整			計	3	改修後	SOP塗装替え、建付け調整			計	2	改修後	SOP塗装替え、建付け調整			計	2	改修後	SOP塗装替え、建付け調整			計	1	改修後	片面：SOP塗装替え、片面：横貼替え 建付け調整			計	1	改修後	片面：SOP塗装替え、片面：横貼替え 建付け調整			計	1	改修後	片面：横貼替え 建付け調整			計	1																																									
形状・寸法																																																																																				
型式 見込																																																																																				
材料 仕上																																																																																				
硝子																																																																																				
金物																																																																																				
備考	マスターキー対応												マスターキー対応												マスターキー対応（保健室）																																																											
凡例 AW 撤去建具 AW 新設建具 AW 改修建具 AW 既存のまま																																										凡例 FL：フロート板ガラス F：型板ガラス PW：網入りガラス A：空気層 数字は厚さを表す																																										

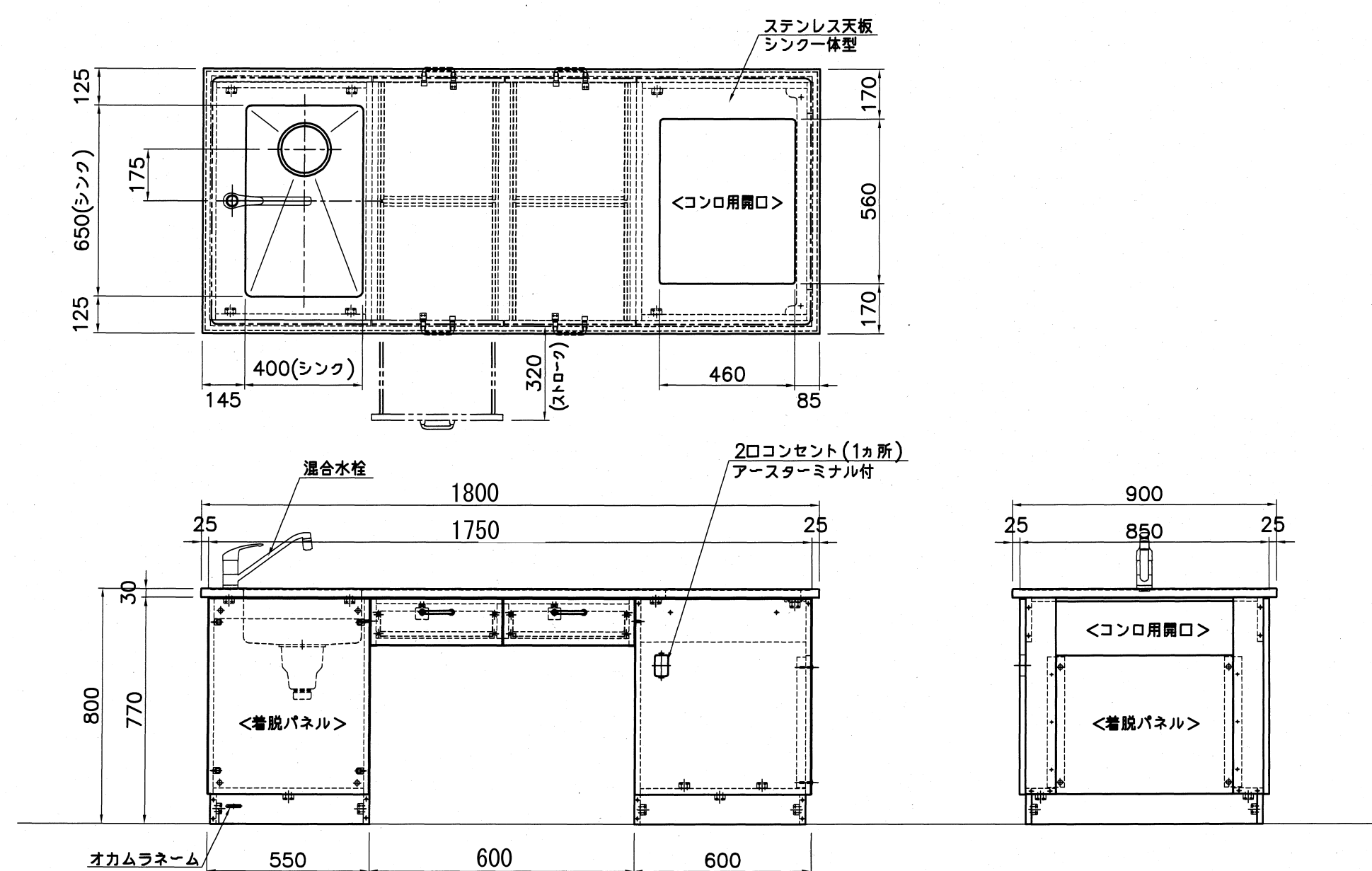
符号・位置・数量				P 1-1		1期 3		2期 7		P-2 P 1-2		校長室(1)、教務室(1)、調理実習室(2) 図書室(1)、2F・3F普通教室(6) 男子更衣室(1)		1期 6		P-3 P 2-1		女子更衣室(2)、美術室(1)		1期 —		P-4 P 2-2		美術室		1期 —		P-5 P 3		2F普通教室3組A(1)、3F普通教室1-1(1)		1期 —		P-6 P 4-1		被服室		1期 1																									
改修内容				改修前		引戸・下枠撤去		3期 2		改修前		引戸・下枠撤去		3期 5		改修前		引戸・下枠撤去		3期 3		改修前		引戸・下枠撤去		3期 1		改修前		引戸・下枠撤去		3期 —		改修前		引戸・下枠撤去		3期 —																									
改修後				引戸カバー工法、パネル塗装替え		計		12		改修後		引戸カバー工法、パネル塗装替え		計		14		改修後		引戸カバー工法、パネル塗装替え		計		3		改修後		SOP塗装替え、建付け調整		計		1		改修後		引戸カバー工法、パネル塗装替え		計		2		改修後		引戸カバー工法、パネル塗装替え		計		1															
形状・寸法																																																															
型式 見込				学校用間仕切										7 5		学校用間仕切												学校用間仕切												学校用間仕切																							
材料 仕上				アルミ												アルミ												アルミ												アルミ																							
硝子				F4												F4												F4												F4																							
金物				ステンレス下枠												ステンレス下枠												ステンレス下枠												ステンレス下枠																							
備考				マスターキー対応												マスターキー対応												マスターキー対応												マスターキー対応																							

符号・位置・数量				P 4-2		被服室		1期 1		2期 —		P-7 P 4-2		改修前		引戸・下枠撤去		3期 —		改修後		引戸カバー工法、パネル塗装替え		計		1		P-8 P 5		被服室		1期 1		2期 —		3期 —		計		1		P-9 P 6				1期 —		2期 —		3期 —		計				P-10 P 7		教室室		1期 —		2期 —		3期 —		計		1		P-11 P 8		技術室(1)、教務室(1) 保健室(1)、生徒会室(1) 3F資料室(1)		1期 2		2期 3		3期 1		計		6		P-12 P 9		教務室(2)、調理実習室(1)		1期 1		2期 —		3期 1		計		2	
改修内容				改修前		引戸・下枠撤去		3期 —		改修後		引戸カバー工法、パネル塗装替え		計		1		改修前		既存のまま		3期 —		改修後		引戸カバー工法、パネル塗装替え		計		1		改修前		既存のまま		3期 —		改修後		引戸カバー工法、パネル塗装替え		計		1		改修前		パネル塗装替え		3期 —		改修後		パネル塗装替え		計		2																																							
形状・寸法																																																																																																	
型式 見込				学校用間仕切																																																																																													
材料 仕上				アルミ																																																																																													
硝子				F4																																																																																													
金物				ステンレス下枠																																																																																													
備考				マスターキー対応												マスターキー対応												マスターキー対応												マスターキー対応																																																									

符号・位置・数量				P 10		美術室		1期 —		2期 —		P-13 P 10		改修前		パネル塗装替え		3期 1		改修後		パネル塗装替え		計		1		P-14 P 11		図書室		1期 —		2期 —		3期 2		改修前		図書室		1期 —		2期 —		3期 2		改修前		図書室		1期 —		2期 —		3期 2		改修前		図書室		1期 —		2期 —		3期 2		改修前		図書室		1期 —		2期 —		3期 2		改修前		図書室		1期 —		2期 —		3期 2		改修前		図書室		1期 —		2期 —		3期 2		改修前		図書室		1期 —		2期 —		3期 2		改修前		図書室		1期 —		2期 —		3期 2		改修前		図書室		1期 —		2期 —		3期 2		改修前		図書室		1期 —		2期 —		3期 2		改修前		図書室		1期 —		2期 —		3期 2		改修前		図書室		1期 —		2期 —		3期 2		改修前		図書室		1期 —		2期 —		3期 2		改修前		図書室		1期 —		2期 —		3期 2		改修前		図書室		1期 —		2期 —		3期 2		改修前		図書室		1期 —		2期 —		3期 2		改修前		図書室		1期 —		2期 —		3期 2		改修前		図書室		1期 —		2期 —		3期 2		改修前		図書室		1期 —		2期 —		3期 2		改修前		図書室		1期 —		2期 —		3期 2		改修前		図書室		1期 —		2期 —		3期 2		改修前		図書室		1期 —		2期 —		3期 2		改修前		図書室		1期 —		2期 —		3期 2		改修前		図書室		1期 —		2期 —		3期 2		改修前		図書室		1期 —		2期 —		3期 2		改修前		図書室		1期 —		2期 —		3期 2		改修前		図書室		1期 —		2期 —		3期 2		改修前		図書室		1期 —		2期 —		3期 2		改修前		図書室		1期 —		2期 —		3期 2		改修前		図書室		1期 —		2期 —		3期 2		改修前		図書室		1期 —		2期 —		3期 2		改修前		図書室		1期 —		2期 —		3期 2		改修前		図書室		1期 —		2期 —		3期 2		改修前		図書室		1期 —		2期 —		3期 2		改修前		図書室		1期 —		2期 —		3期 2		改修前		図書室		1期 —		2期 —		3期 2		改修前		図書室		1期 —		2期 —		3期 2		改修前		図書室		1期 —		2期 —		3期 2		改修前		図書室		1期 —		2期 —		3期 2		改修前		図書室		1期 —		2期 —		3期 2		改修前		図書室		1期 —		2期 —		3期 2		改修前		図書室		1期 —		2期 —		3期 2		改修前		図書室		1期 —		2期 —		3期 2		改修前		図書室		1期 —		2期 —		3期 2		改修前		図書室		1期 —		2期 —		3期 2		改修前		図書室		1期 —		2期 —		3期 2		改修前		図書室		1期 —		2期 —		3期 2		改修前		図書室		1期 —		2期 —		3期 2		改修前		図書室		1期 —		2期 —		3期 2		改修前		図書室		1期 —		2期 —		3期 2		改修前		図書室		1期 —		2期 —		3期 2		改修前		図書室		1期 —		2期 —		3期 2		改修前		図書室		1期 —		2期 —		3期 2		改修前		図書室		1期 —		2期 —			
----------	--	--	--	---------	--	-----	--	---------	--	---------	--	-----------------	--	-----	--	---------	--	---------	--	-----	--	---------	--	---	--	---	--	-----------------	--	-----	--	---------	--	---------	--	---------	--	-----	--	-----	--	---------	--	---------	--	---------	--	-----	--	-----	--	---------	--	---------	--	---------	--	-----	--	-----	--	---------	--	---------	--	---------	--	-----	--	-----	--	---------	--	---------	--	---------	--	-----	--	-----	--	---------	--	---------	--	---------	--	-----	--	-----	--	---------	--	---------	--	---------	--	-----	--	-----	--	---------	--	---------	--	---------	--	-----	--	-----	--	---------	--	---------	--	---------	--	-----	--	-----	--	---------	--	---------	--	---------	--	-----	--	-----	--	---------	--	---------	--	---------	--	-----	--	-----	--	---------	--	---------	--	---------	--	-----	--	-----	--	---------	--	---------	--	---------	--	-----	--	-----	--	---------	--	---------	--	---------	--	-----	--	-----	--	---------	--	---------	--	---------	--	-----	--	-----	--	---------	--	---------	--	---------	--	-----	--	-----	--	---------	--	---------	--	---------	--	-----	--	-----	--	---------	--	---------	--	---------	--	-----	--	-----	--	---------	--	---------	--	---------	--	-----	--	-----	--	---------	--	---------	--	---------	--	-----	--	-----	--	---------	--	---------	--	---------	--	-----	--	-----	--	---------	--	---------	--	---------	--	-----	--	-----	--	---------	--	---------	--	---------	--	-----	--	-----	--	---------	--	---------	--	---------	--	-----	--	-----	--	---------	--	---------	--	---------	--	-----	--	-----	--	---------	--	---------	--	---------	--	-----	--	-----	--	---------	--	---------	--	---------	--	-----	--	-----	--	---------	--	---------	--	---------	--	-----	--	-----	--	---------	--	---------	--	---------	--	-----	--	-----	--	---------	--	---------	--	---------	--	-----	--	-----	--	---------	--	---------	--	---------	--	-----	--	-----	--	---------	--	---------	--	---------	--	-----	--	-----	--	---------	--	---------	--	---------	--	-----	--	-----	--	---------	--	---------	--	---------	--	-----	--	-----	--	---------	--	---------	--	---------	--	-----	--	-----	--	---------	--	---------	--	---------	--	-----	--	-----	--	---------	--	---------	--	---------	--	-----	--	-----	--	---------	--	---------	--	---------	--	-----	--	-----	--	---------	--	---------	--	---------	--	-----	--	-----	--	---------	--	---------	--	---------	--	-----	--	-----	--	---------	--	---------	--	---------	--	-----	--	-----	--	---------	--	---------	--	---------	--	-----	--	-----	--	---------	--	---------	--	---------	--	-----	--	-----	--	---------	--	---------	--	---------	--	-----	--	-----	--	---------	--	---------	--	---------	--	-----	--	-----	--	---------	--	---------	--	---------	--	-----	--	-----	--	---------	--	---------	--	---------	--	-----	--	-----	--	---------	--	---------	--	---------	--	-----	--	-----	--	---------	--	---------	--	---------	--	-----	--	-----	--	---------	--	---------	--	---------	--	-----	--	-----	--	---------	--	---------	--	---------	--	-----	--	-----	--	---------	--	---------	--	---------	--	-----	--	-----	--	---------	--	---------	--	---------	--	-----	--	-----	--	---------	--	---------	--	---------	--	-----	--	-----	--	---------	--	---------	--	--	--

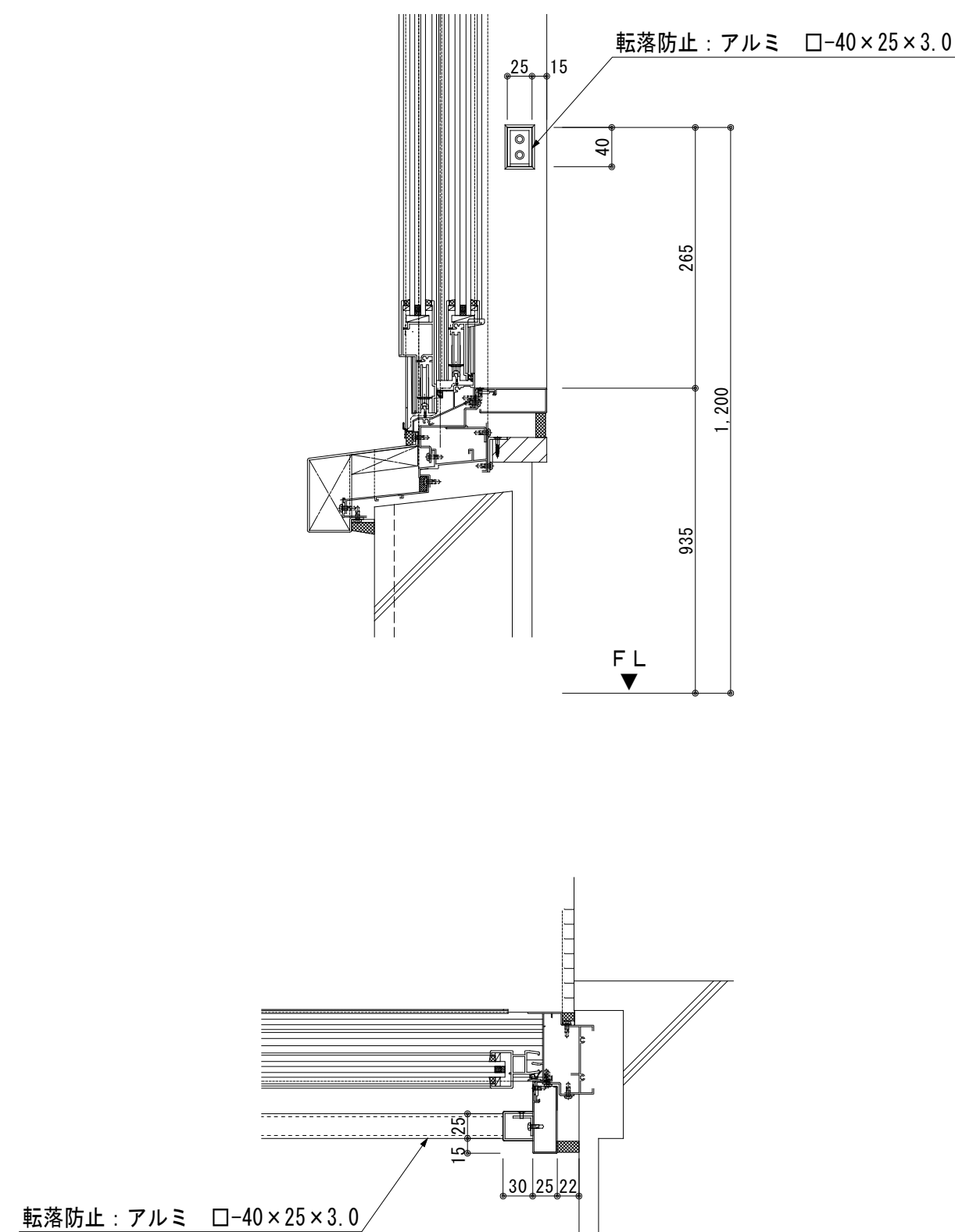
■パラベット廻り 詳細図 S=1/20					
■サッシ廻り 詳細図 S=1/6		■学校間仕切出入口口引違い戸 レール撤去、新設 詳細図 S=1/6		■カーテン (換気扇取付部) 詳細図 S=1/30	

■調理実習台（生徒用） 詳細図

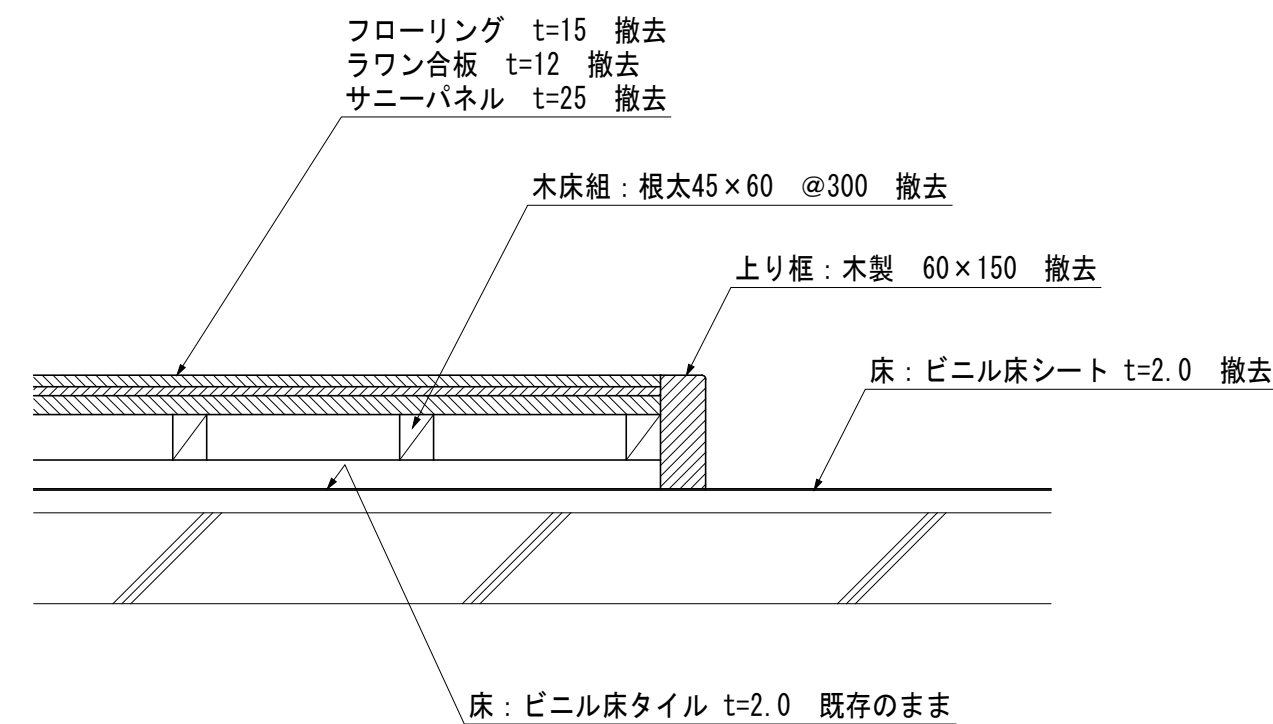


部位	仕 様
天板	ステンレスシンク
本体	MJ39(クリアテックボード)
ベース	MN51(アイカRK-6305ポリ合板)

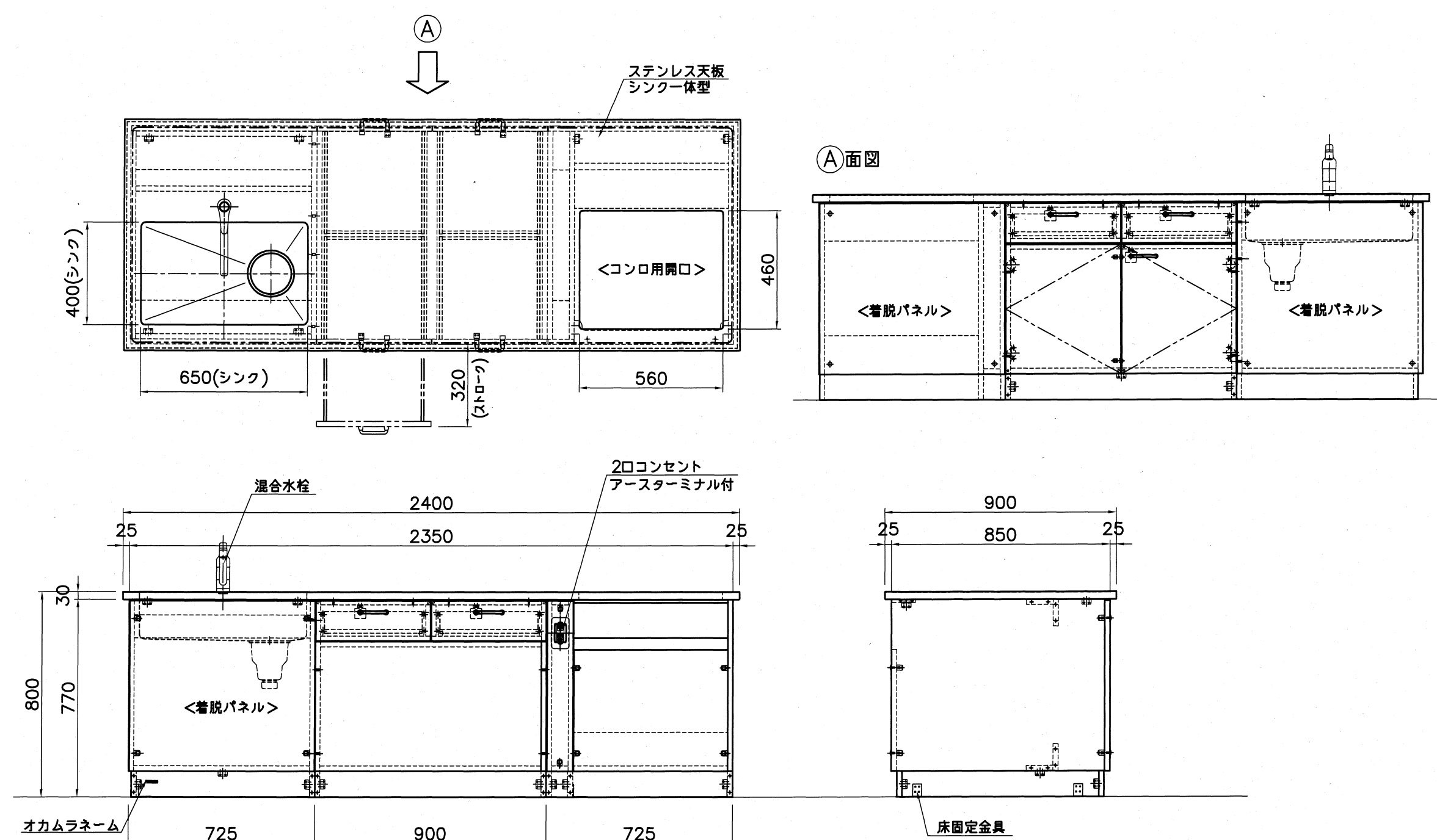
■転落防止手摺 詳細図 S=1/6



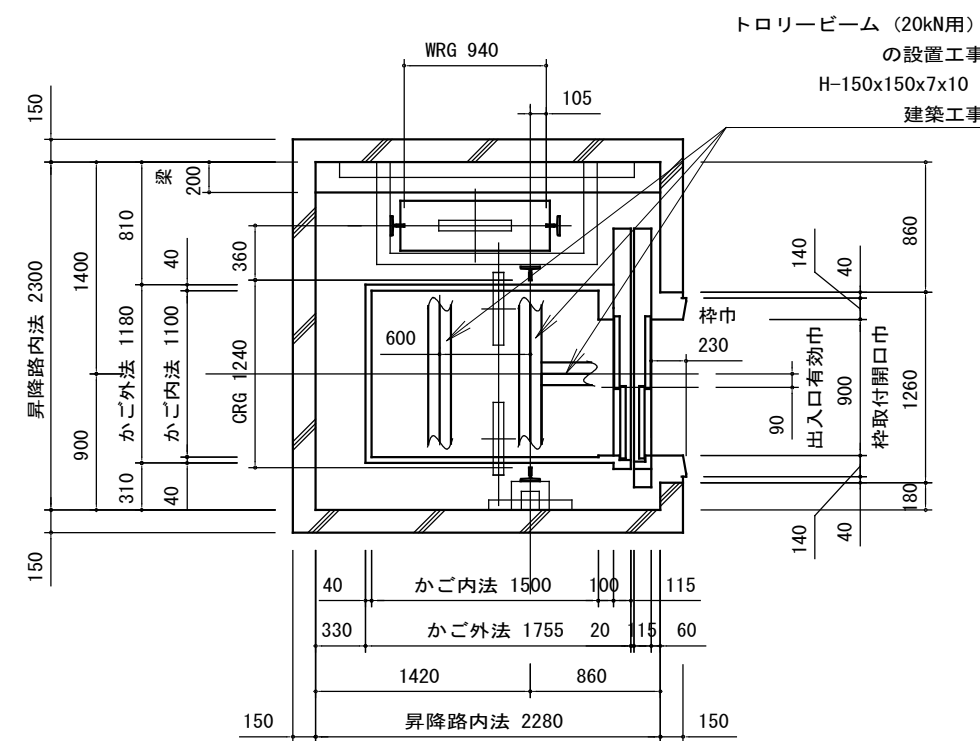
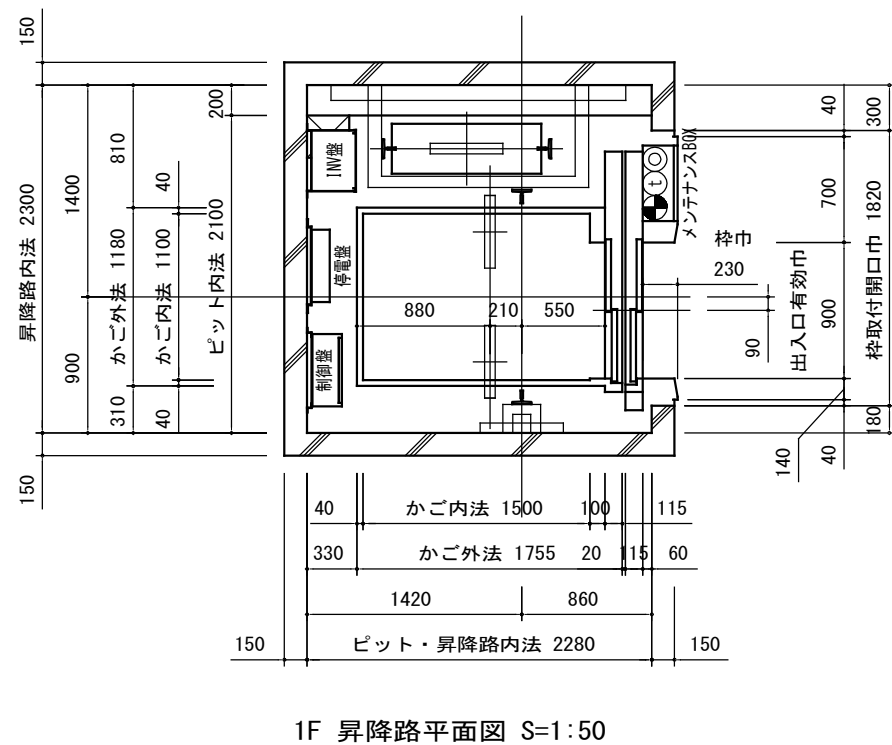
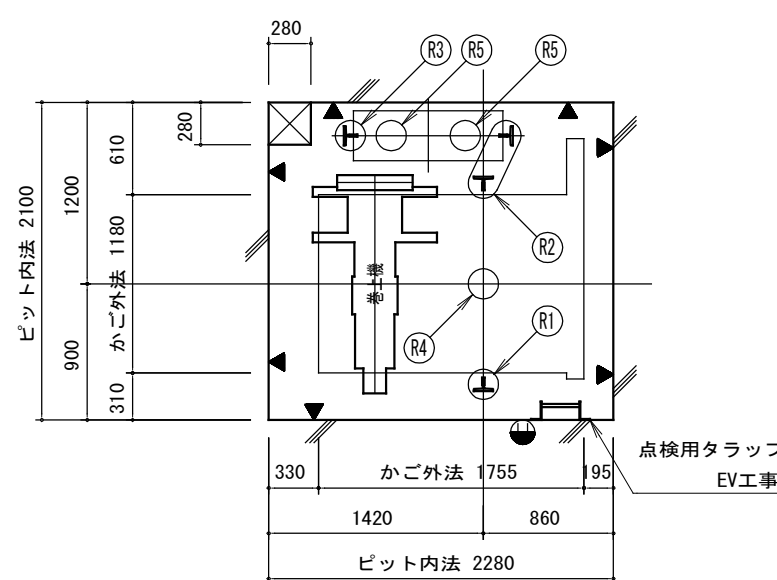
■床暖房撤去 詳細図 S=1/10



■調理実習台（教師用） 詳細図

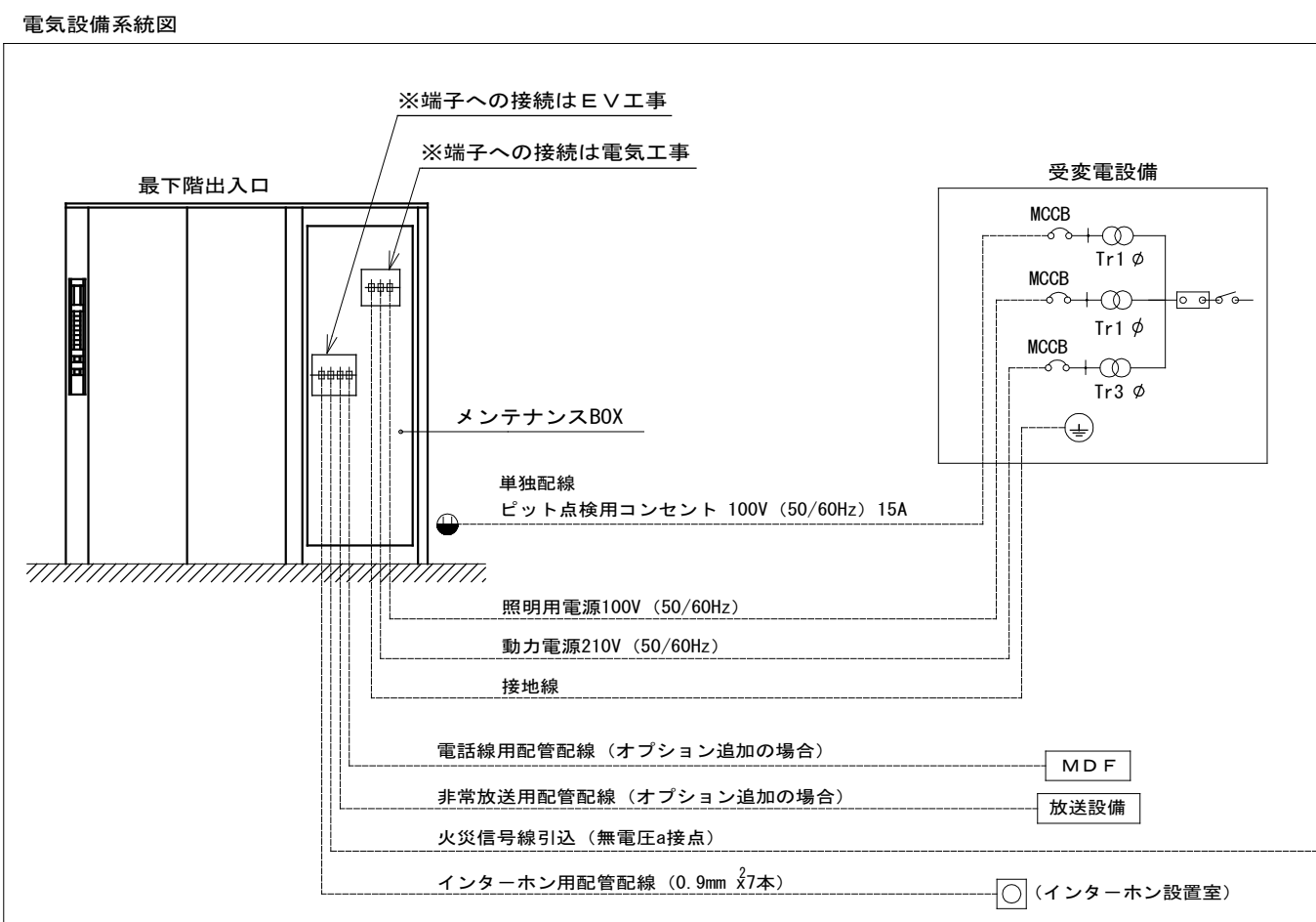


部位	仕 様
天板	ステンレスシンク
本体	MJ39 (クリアテックボード)
ベース	MN51 (アイカRK-6305ポリ合板)



※駆動装置による温度上昇が7℃以上となる場合、昇降路内に換気設備又は空調設備（別途工事）を設ける必要があります。また、昇降路温度は40℃以下として下さい。超える場合は同様に換気・空調設備の設置をお願い致します。

※後日、詳細な現場調査を行い、不具合がある場合は建築工事にて対応してもらう必要があります。



電氣設備（電氣工事）

- | | |
|---|---|
|  | ・ 一次側電源引込位置
(1 F 出入口横メンテナンスBOX内) |
|  | ・ ビット点検用コンセント
(単相 100V 15A、1 FL+200付近) |
|  | ・ インターホン用配線引込位置
(0.9 mm 2 7本、1 F 出入口横メンテナンスBOX内) |
|  | ・ 火災警報線引込位置
(無電圧a接点、1 F 出入口横メンテナンスBOX内) |

電源引込（電気工事）			
動力用電源	AC 3 ϕ 200V $\pm$ 10 V 50 Hz		
設備容量	6 KVA		
NFB容量	40 A（インバーター対応）		
電線サイズ（mm） ²	3.5	5.5	8
最大こう長（m）	36	55	79
照明用電源	AC 1 ϕ 100 V 50 Hz		
アース線（D種）	3.5 mm ²		

ピット床に作用する反力

長期荷重	R1	18 kN	衝撃荷重	R4	54 kN
	R2	26 kN		R5	22 kN x 2箇所
	R3	24 kN			

レール反力リスト (地震時作用荷重)

	かごレール	Px	4.8 kN
		Py	2.4 kN
	おもりレール	Px	4.8 kN
		Py	2.4 kN

※上記荷重による柱のたわみが、5mm以下となるように選定下さい。

A-0453				
荷物用機械室無しエレベーター仕様				
基本仕様	形式		MLFLe-600-2SR45-RV-2SC-3-3	
	用途		荷物用	
	制御方式		交流可変電圧可変周波数制御方式	
	操作方式		単式自動方式	
	積載質量		600 kg（専任運転者 1 名）	
	速度		45 m/min	
	停止箇所		1 ～ 3 階	3 箇所
	行程	全高	7.825 m	12.335 m
	戸形式		2 枚戸片引き	
	出入口寸法		間口 900 mm 高さ 2100 mm	
	かご内法		間口 1100 mm 奥行 1500 mm 高さ 2300 mm	
	動力用電源		AC 3 φ 200V ±10 V 50 Hz	
	照明用電源		AC 1 φ 100V 50 Hz	
	電動機		AC 3.7 Kw	
	連絡装置		インターホン（同時通話式）	
	ウエイト		50 %	
	ローピング		2 : 1	
	安全装置		法令に定められた装置一式	
特記事項		戸開走行保護装置 停電時自動着床装置 地震時管制運転（P波・S波感知） 過負荷検出機能 ビット点検用タラップ 抗菌・抗ウイルス加工（かご・乗場の操作ボタン）		
耐震クラス		A14		
乗場仕様	三方枠		鋼板 焼付塗装 1.6 t	
	戸		鋼板 焼付塗装 1.6 t	
	敷居		硬質アルミニウム アルマイト仕上	
かご仕様	側板		鋼板 焼付塗装 1.6 t	
	戸		鋼板 焼付塗装 1.6 t	
	天井		鋼板 焼付塗装 1.6 t	
	床		綿鋼板	
	敷居		硬質アルミニウム アルマイト仕上	
オプション	遮煙戸（認定番号：CAS-0418）			
	火災時管制運転（火災信号連動式）			
	荷摺（H=1000 3面）			

建築工事区分

- | | |
|---|---------------------------|
| 1 | 昇降路の改修ならびに補修工事 |
| 2 | 既存出入口（枠・敷居）周りのハツリ・撤去工事 |
| 3 | 新設三方枠取に必要な壁開口工事 |
| 4 | 新設三方枠・敷居取付に必要な床カキコミ工事 |
| 5 | 新設三方枠・敷居取付後の壁・床仕上工事 |
| 6 | 昇降路頂部にトロリービームの設置工事（H-150） |
| 7 | ビット防水工事 |
| 8 | 既存機械室の床開口塞ぎ工事 |
| 9 | 上記の他、図中に建築工事と記載の事項 |

電気工事区分

- | | |
|---|--|
| 1 | 1FメンテナンスBOXまでの動力・照明用電源（アース線含む）の引込工事 |
| 2 | 1FメンテナンスBOX～インターホン取付位置までの配管、配線工事
(0.9 mm 2 x 7 本) |
| 3 | 1FメンテナンスBOXまでの火災信号線の配線・配管（無電圧a接点） |
| 4 | 昇降路頂部に煙感知器の設置工事
(昇降路外部から点検可能な点、点検口には施錠及びSW付) |
| 5 | 昇降路ビットに点検用コンセントの設置工事 |
| 6 | エレベーター稼働時の昇降路温度が40℃を超える場合の換気装置の設置
エレベーター機器の発熱量：790W |
| 7 | 上記の他、図中に電気工事と記載の事項 |

